

杉戸町高齢者保健福祉計画・
第10期介護保険事業計画策定に係る
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
在宅介護実態調査
介護支援専門員調査
介護サービス提供事業所調査

結 果 報 告 書

令和8年3月

杉 戸 町

目次

I. アンケート調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査概要	1
3 報告書の見方	2
II. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果	3
問1 あなたとご家族や生活状況について	3
問2 からだを動かすことについて	10
問3 食べることについて	24
問4 毎日の生活について	32
問5 地域での活動について	51
問6 就労について	55
問7 たすけあいについて	56
問8 健康について	64
問9 認知症について	74
問10 日常生活支援全般について	78
問11 介護希望について	88
問12 成年後見制度について	91
III. 日常生活基本チェックリスト評価（要支援リスク判定）	95
チェックリスト判定	96
運動機能	99
低栄養	99
口腔機能	100
外出・閉じこもり	100
認知機能	101
うつ傾向	101
IV. 在宅介護実態調査結果	102
A票 あて名のご本人様について、お伺いします	105
B票 主な介護者の方について、お伺いします	123
V. 介護支援専門員調査	139
1 回答者について	139
2 介護支援専門員の業務について	143
3 虐待・認知症など権利擁護について	149
4 業務連携の状況について	153
5 自由意見	155
VI. 介護サービス提供事業所調査	156
1 事業所で実施しているサービスについて	156
2 人材について	161
3 業務連携の状況について	163
4 虐待・認知症など権利擁護について	164
5 町で行っている買い物支援事業について	165
6 自由意見	165
VII. 資料編（使用した調査票）	166

I. アンケート調査の概要

I 調査の目的

本調査は、高齢者保健福祉施策及び介護保険制度に対する満足度や利用意向、また在宅生活に必要な支援や家族介護者の状況、介護サービスを提供している事業者などの状況を把握し、「杉戸町高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画」策定に向けた基礎資料とするために実施しました。

2 調査概要

項目	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	在宅介護実態調査
調査対象者	要介護認定を受けていない介護保険第1号被保険者（65歳以上）の方から無作為に抽出した2,000名	要支援1～2及び要介護度1～5と認定された第1号被保険者で施設に入所されていない方から無作為抽出した600名
調査期間	令和8年1月16日（金）～2月2日（月）	令和8年1月21日（水）～2月6日（金）
調査基準日	令和8年1月1日（木）	令和8年1月1日（木）
調査方法	郵送配付・郵送回収による記入方式	郵送配付・郵送回収(接続方式)による記入方式
配付数	2,000件	600件
有効回収数	1,364件	380件
有効回収率	68.2%	63.3%

項目	介護支援専門員調査	介護サービス提供事業所調査
調査対象者	町内の介護事業所、介護施設等に所属する介護支援専門員46名	町内の介護事業所、介護施設等41事業所
調査期間	令和8年1月23日（金）～2月12日（木）	令和8年1月23日（金）～2月12日（木）
調査基準日	令和8年1月1日（木）	令和8年1月1日（木）
調査方法	郵送配付・郵送回収による記入方式	郵送配付・郵送回収による記入方式
配付数	46件	41件
有効回収数	33件	29件
有効回収率	71.7%	70.7%

3 報告書の見方

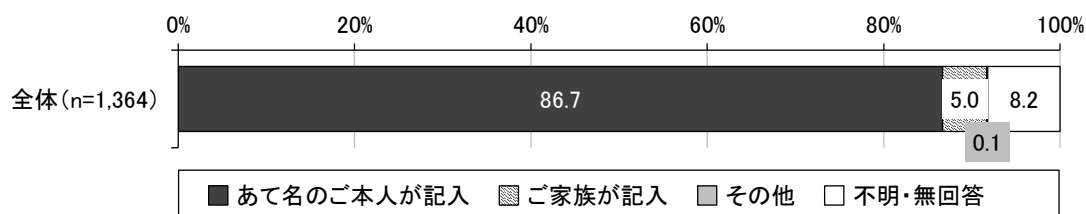
- ◇図表中の「n (number of cases)」は、集計対象者数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- ◇回答結果の割合「%」は集計対象者数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- ◇複数回答の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。この存在のため、クロス集計の各属性の回答数の合計が、全体の回答数と一致しないことがあります。
- ◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。
- ◇「不明・無回答」を除き、回答の高いもの**第1位**と**第2位**と**第3位**に網掛けをしています。
- ◇集計対象者数（n 値）が少ない（10 件未満）クロス集計について、結果を参考値として示すにとどめており、分析文は掲載していません。
- ◇前回調査とは、令和5年に実施した『杉戸町高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画策定に係る介護予防・日常生活圏域ニーズ調査及び在宅介護実態調査結果報告書』を指します。
- ◇前々回調査とは、令和2年に実施した『杉戸町高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画策定に係る介護予防・日常生活圏域ニーズ調査及び在宅介護実態調査結果報告書』を指します。
- ◇前回調査、前々回調査との比較において、各回の調査に入っていなかった選択肢には、図表中で数値はありません。

Ⅱ. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

調査票を記入されたのはどなたですか

(単数回答)

調査票の記入者についてみると、「あて名のご本人が記入」が86.7%、「ご家族が記入」が5.0%、「その他」が0.1%となっています。



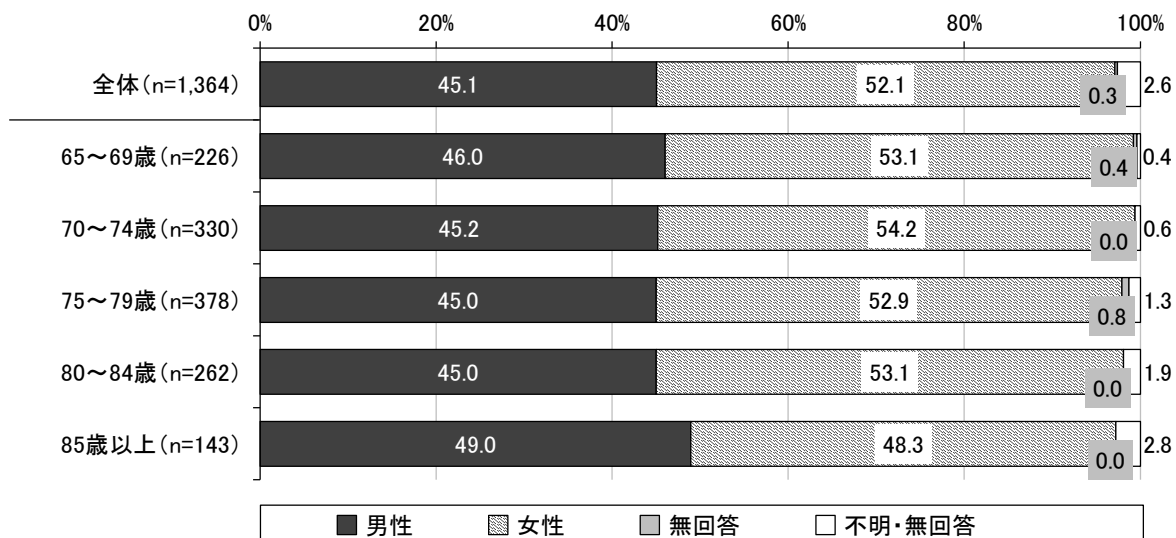
問Ⅰ あなたとご家族や生活状況について

(1) 性別を教えてください

(単数回答)

性別についてみると、「女性」が52.1%、「男性」が45.1%、「無回答」が0.3%となっています。

年代別にみると、85歳以上では男性が女性を上回っています。



(全体の実人数) 男性：615 女性：710

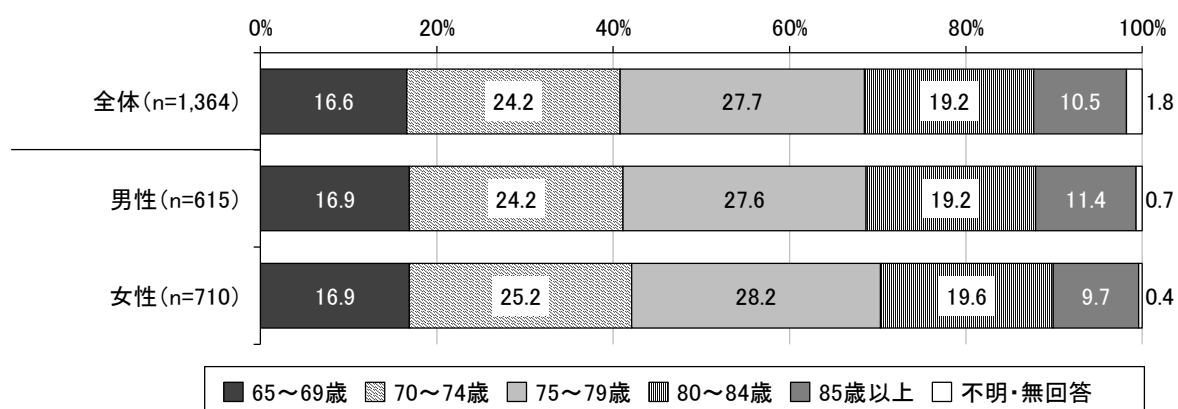
※無回答という選択肢があります。

(2) 年齢を教えてください

(単数回答)

年齢について大きく分けてみると、「75～79 歳」が 27.7%と最も高く、次いで「70～74 歳」が 24.2%、「80～84 歳」が 19.2%となっています。

性別にみると、男女ともに「75～79 歳」が最も高くなっています。

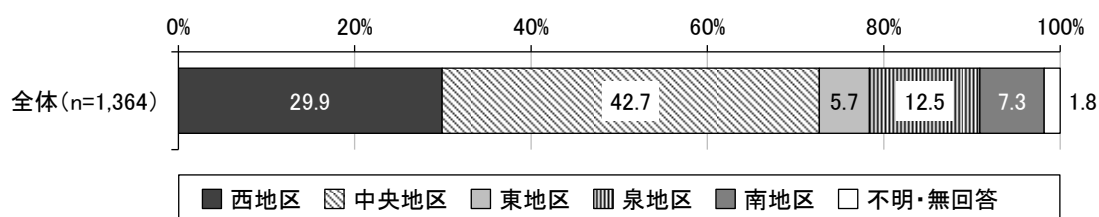


(全体の実人数) 65～69歳：226 70～74歳：330 75～79歳：378 80～84歳：262
85歳以上：143 (85～89歳：108 90～94歳：28 95～99歳：6 100歳以上：1)

(3) 居住地区を教えてください

(単数回答)

居住地区についてみると、「中央地区」が 42.7%と最も高く、次いで「西地区」が 29.9%、「泉地区」が 12.5%となっています。



(実人数) 西地区：408 中央地区：583 東地区：78 泉地区：171 南地区：100

地区については以下のとおり分類しています。

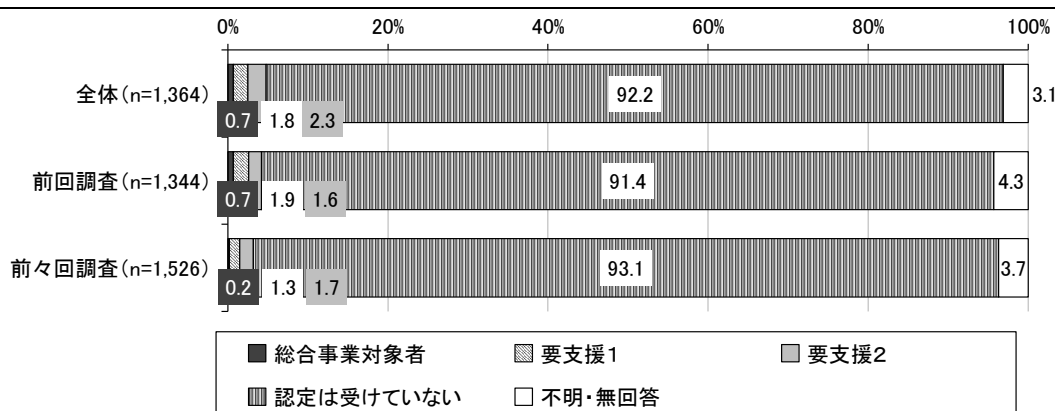
西地区	下野・下高野・大島・茨島・高野台東・高野台南・高野台西
中央地区	杉戸・内田・清地・倉松・本島
東地区	大塚・北蓮沼・才羽・佐左エ門・遠野・並塚・広戸沼
泉地区	木津内・鷺巣・木野川・宮前・目沼・屏風・深輪・椿
南地区	堤根・本郷

(4) 要支援認定を受けていますか

(単数回答)

要支援認定についてみると、「認定は受けていない」が 92.2%と最も高く、次いで「要支援2」が 2.3%、「要支援1」が 1.8%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。



(全体の実人数) 総合事業対象者：9 要支援1：25 要支援2：31 認定は受けていない：1,257

(5) 家族構成を教えてください

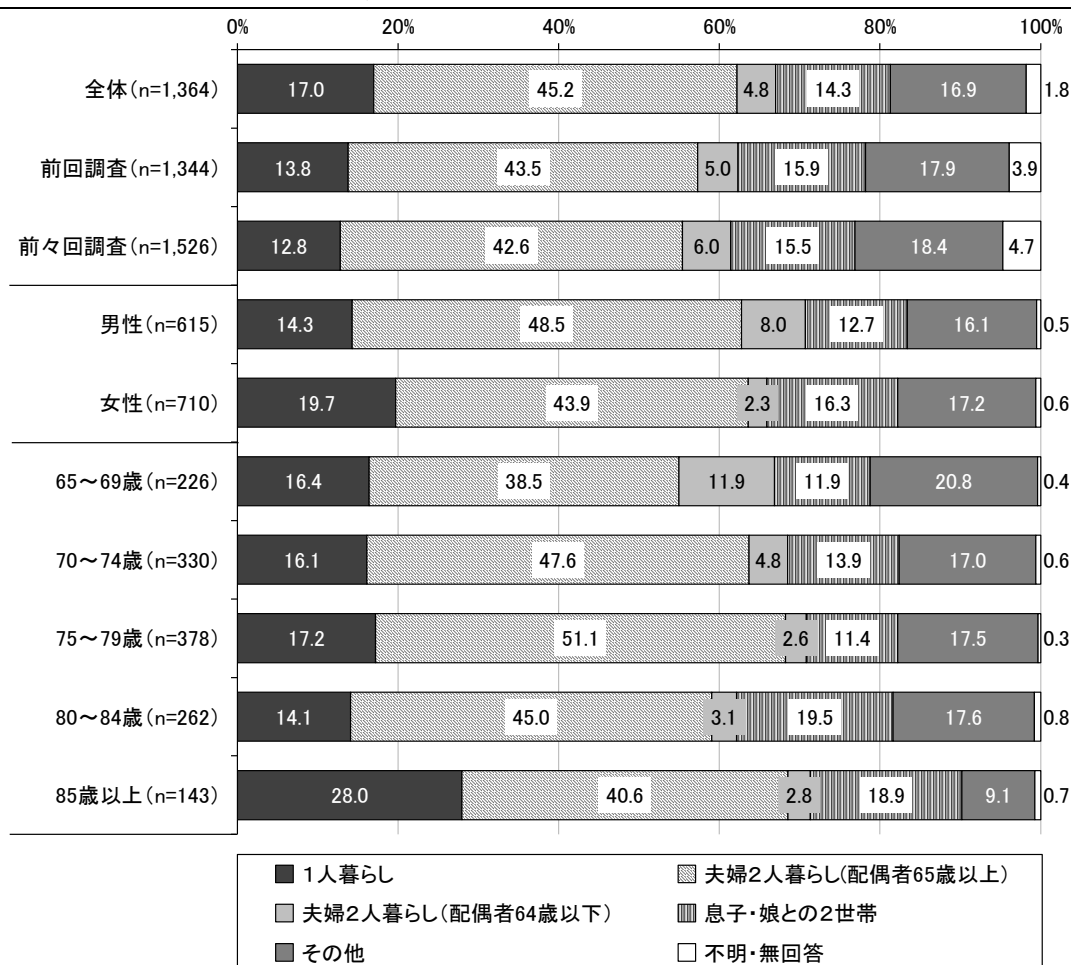
(単数回答)

家族構成についてみると、「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 45.2%と最も高く、次いで「1人暮らし」が 17.0%、「その他」が 16.9%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が最も高くなっています。

年代別にみると、85 歳以上では「1人暮らし」が他の年代と比べて高くなっています。



(全体の実人数) 1人暮らし：232 夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)：617
夫婦2人暮らし(配偶者 64 歳以下)：66 息子・娘との2世帯：195 その他：230

(6) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

(単数回答)

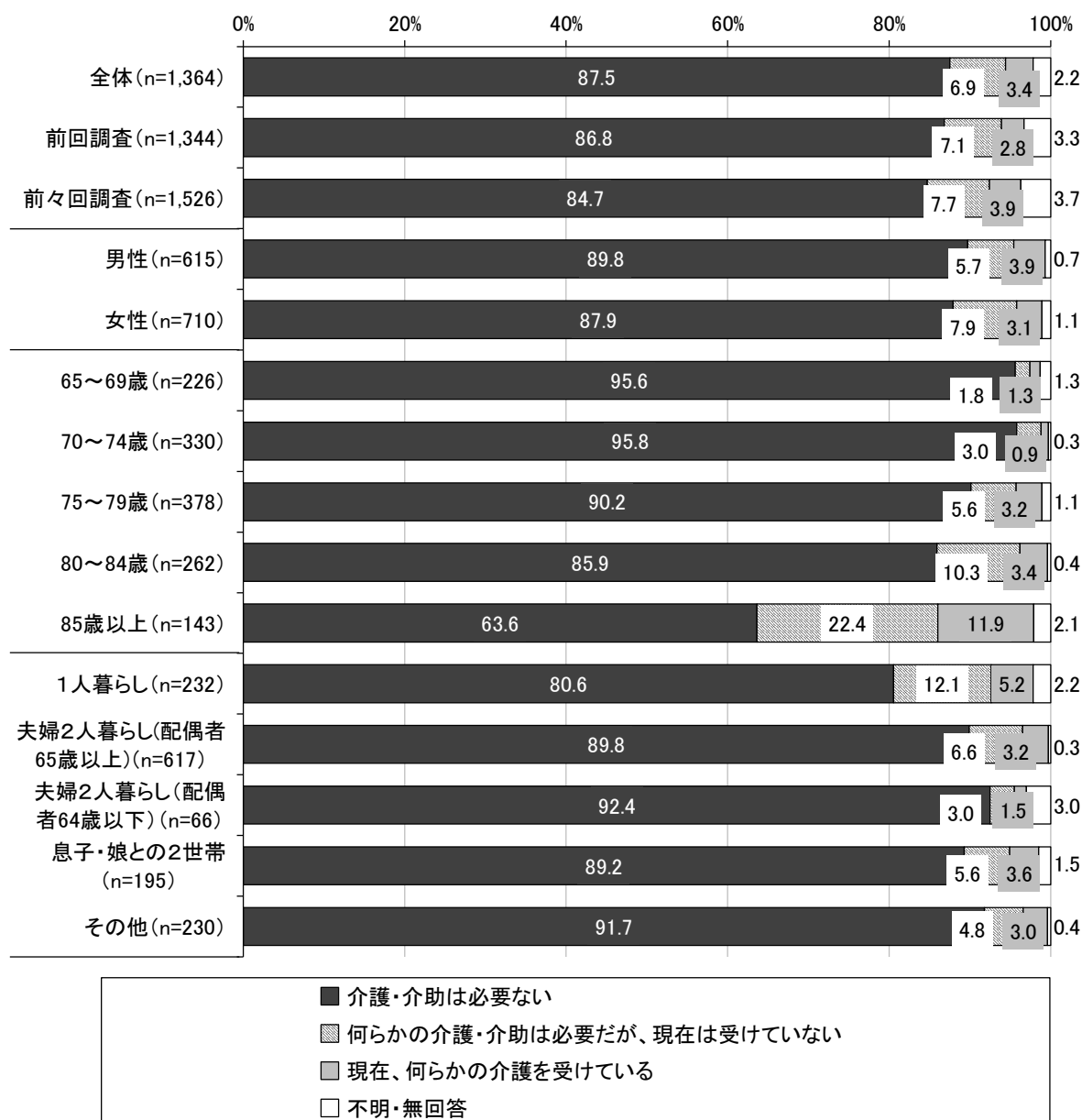
普段の生活でどなたかの介護・介助が必要かについてみると、「介護・介助は必要ない」が87.5%と最も高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が6.9%、「現在、何らかの介護を受けている」が3.4%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「介護・介助は必要ない」が最も高くなっています。

年代別にみると、85歳以上では「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が他の年代と比べて高くなっています。

家族構成別にみると、いずれの家族構成も「介護・介助は必要ない」が最も高くなっています。



【(6) において「介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

(6) ①介護・介助が必要になった主な原因はなんですか

(複数回答)

介護・介助が必要になった主な原因についてみると、「高齢による衰弱」が 20.6%と最も高く、次いで「骨折・転倒」が 13.5%、「脳卒中(脳出血・脳梗塞など)」が 12.8%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、「がん(悪性新生物)」が前回調査と比べて 6.9 ポイント減少しています。

性別にみると、男性では「高齢による衰弱」、女性では「骨折・転倒」が最も高くなっています。また、「心臓病」では男性が 20.3%と、女性を 13.9 ポイント上回っています。

年代別にみると、70～74 歳では「糖尿病」、85 歳以上では「高齢による衰弱」が他の年代と比べて高くなっています。

単位: %		脳卒中 (脳出血・脳梗塞)	心臓病	がん (悪性新生物)	呼吸器の病 気(肺炎・肺 気腫・)	関節の病 気(リウマチ など)	認知症(アル ツハイマー 病など)	パーキンソン 病	糖尿病	腎疾患(透析)	視覚・聴覚障 害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による 衰弱	その他※1	不明※2	不明・無 回答
全体(n=141)		12.8	12.1	2.8	5.0	7.8	5.7	5.0	8.5	0.0	6.4	13.5	4.3	20.6	7.1	1.4	27.0
前回調査(n=134)		7.5	12.7	9.7	7.5	11.2	7.5	4.5	11.2	2.2	6.7	17.9	7.5	22.4	8.2	0.0	22.4
前々回調査(n=177)		10.7	13.0	9.6	6.2	12.4	5.1	2.8	13.6	6.2	7.3	11.3	2.8	19.2	11.3	1.1	24.9
性別	男性(n=59)	15.3	20.3	0.0	10.2	5.1	1.7	6.8	11.9	0.0	10.2	5.1	6.8	25.4	3.4	1.7	25.4
	女性(n=78)	11.5	6.4	5.1	1.3	10.3	9.0	3.8	6.4	0.0	3.8	20.5	1.3	17.9	10.3	0.0	26.9
年代別	65～69歳(n=7)	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	42.9
	70～74歳(n=13)	23.1	7.7	0.0	7.7	15.4	0.0	15.4	30.8	0.0	7.7	15.4	7.7	7.7	0.0	7.7	15.4
	75～79歳(n=33)	21.2	9.1	6.1	3.0	9.1	3.0	6.1	9.1	0.0	0.0	18.2	0.0	9.1	6.1	3.0	24.2
	80～84歳(n=36)	5.6	5.6	2.8	5.6	5.6	5.6	2.8	5.6	0.0	8.3	16.7	2.8	19.4	5.6	0.0	38.9
	85歳以上(n=49)	12.2	18.4	2.0	6.1	6.1	8.2	4.1	6.1	0.0	10.2	10.2	6.1	34.7	10.2	0.0	20.4

※1 「その他」では、「腰痛」「高血圧」「膝の痛み」などがありました。

※2 不明という選択肢があります。

【(6) において「現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

(6) ②主にどなたの介護・介助を受けていますか

(複数回答)

主にどなたの介護・介助を受けているかについてみると、「配偶者(夫・妻)」が 40.4%と最も高く、次いで「介護サービスのヘルパー」が 21.3%、「息子」が 19.1%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、「娘」が前回調査と比べて 17.2 ポイント減少、「介護サービスのヘルパー」が 13.4 ポイント増加しています。

単位: %	妻 配 偶 者 (夫 ・ 妻)	息 子	娘	子 の 配 偶 者	孫	兄 弟 ・ 姉 妹	の 介 護 サ ー ビ ス の ヘ ル パ ー	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
全体(n=47)	40.4	19.1	17.0	4.3	2.1	0.0	21.3	10.6	8.5
前回調査(n=38)	42.1	18.4	34.2	5.3	5.3	2.6	7.9	7.9	5.3
前々回調査(n=59)	35.6	22.0	28.8	10.2	1.7	6.8	20.3	3.4	8.5

(7) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

(単数回答)

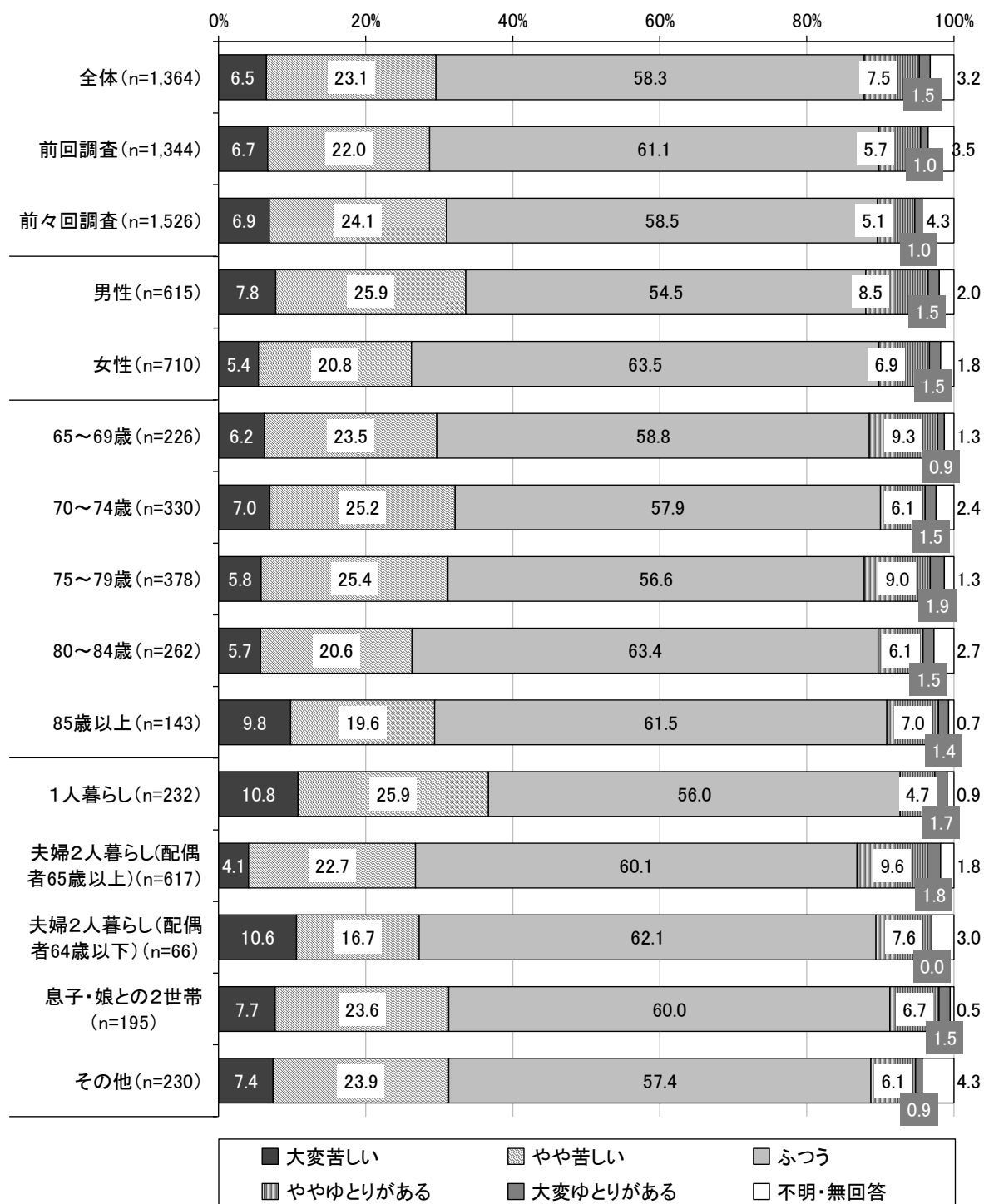
現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じているかについてみると、「ふつう」が 58.3%と最も高く、次いで「やや苦しい」が 23.1%、「ややゆとりがある」が 7.5%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「ふつう」が最も高くなっています。

年代別にみると、いずれの年代も「ふつう」が最も高くなっています。

家族構成別にみると、いずれの家族構成も「ふつう」が最も高くなっています。



(8) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

(単数回答)

お住まいについてみると、「持家(一戸建て)」が86.1%と最も高く、次いで「持家(集合住宅)」が6.5%、「民間賃貸住宅(集合住宅)」が1.6%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「持家(一戸建て)」が最も高くなっています。

年代別にみると、いずれの年代も「持家(一戸建て)」が最も高くなっています。

家族構成別にみると、いずれの家族構成も「持家(一戸建て)」が最も高くなっています。

単位: %		持家 (一戸建て)	持家 (集合住宅)	公営 賃貸住宅	民間 賃貸住宅 (一戸建て)	民間 賃貸住宅 (集合住宅)	借家	その他	不明・無回答
全体(n=1,364)		86.1	6.5	1.5	0.6	1.6	0.7	0.7	2.3
前回調査(n=1,344)		84.3	6.3	1.8	1.0	1.8	1.6	0.4	2.8
前々回調査(n=1,526)		87.5	4.1	1.4	0.9	1.5	1.1	0.9	2.5
性別	男性(n=615)	88.0	6.0	1.5	0.5	2.1	0.8	0.5	0.7
	女性(n=710)	86.5	7.2	1.5	0.7	1.3	0.6	1.0	1.3
年代別	65～69歳(n=226)	81.9	10.6	0.9	0.4	3.1	0.0	1.8	1.3
	70～74歳(n=330)	86.1	7.9	2.4	0.6	1.2	0.3	0.3	1.2
	75～79歳(n=378)	87.0	6.3	1.9	0.5	2.4	1.3	0.3	0.3
	80～84歳(n=262)	90.5	4.2	1.1	0.8	0.4	1.1	0.4	1.5
	85歳以上(n=143)	93.7	1.4	0.7	0.7	0.7	0.0	2.1	0.7
家族構成別	1人暮らし(n=232)	74.6	7.8	6.0	1.3	5.2	1.3	2.6	1.3
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)(n=617)	89.1	7.5	0.8	0.5	1.3	0.3	0.2	0.3
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)(n=66)	80.3	10.6	0.0	0.0	0.0	4.5	1.5	3.0
	息子・娘との2世帯(n=195)	92.3	5.1	0.5	0.0	0.0	0.0	0.5	1.5
	その他(n=230)	92.2	3.0	0.4	0.9	0.9	0.4	0.4	1.7

問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

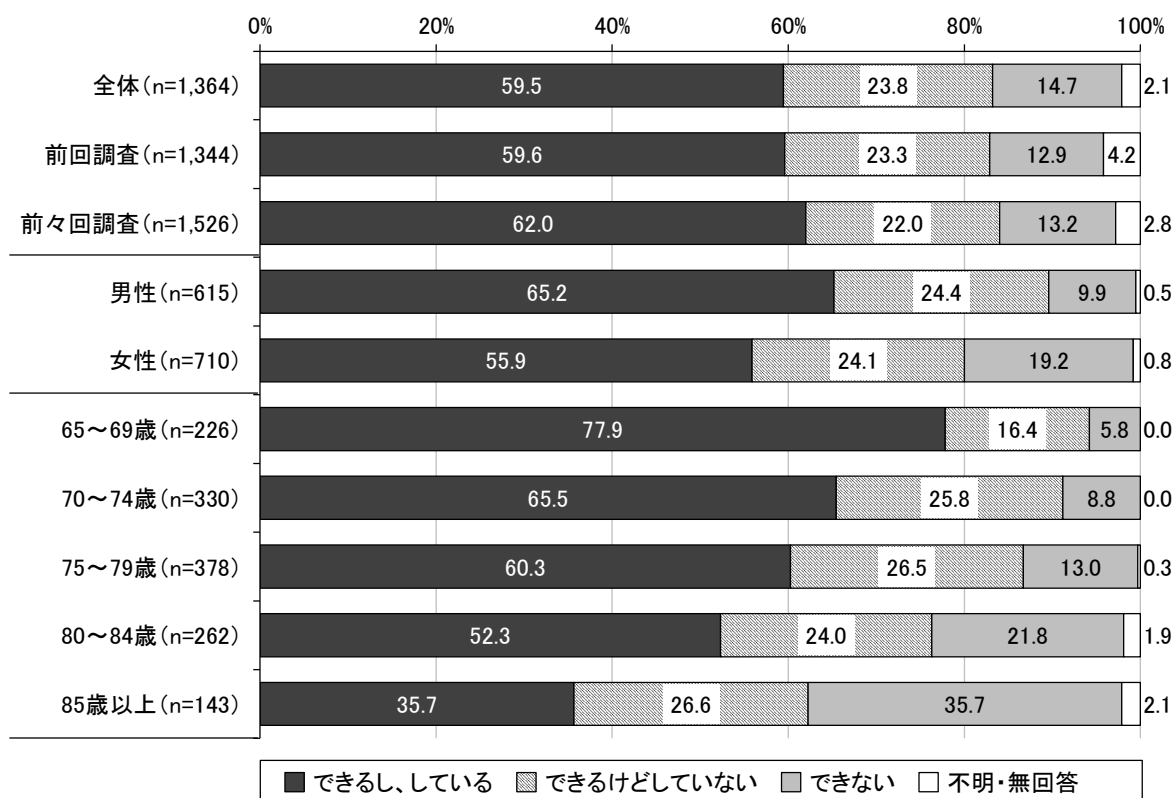
(単数回答)

階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについてみると、「できるし、している」が 59.5%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が 23.8%、「できない」が 14.7%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、「できるし、している」「できるけどしていない」を合わせた『できる』では男性が 89.6%と、女性を 9.6ポイント上回っています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「できない」が高く、「できるし、している」が低くなっており、特に 85 歳以上では「できない」が 35.7%と高くなっています。



(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

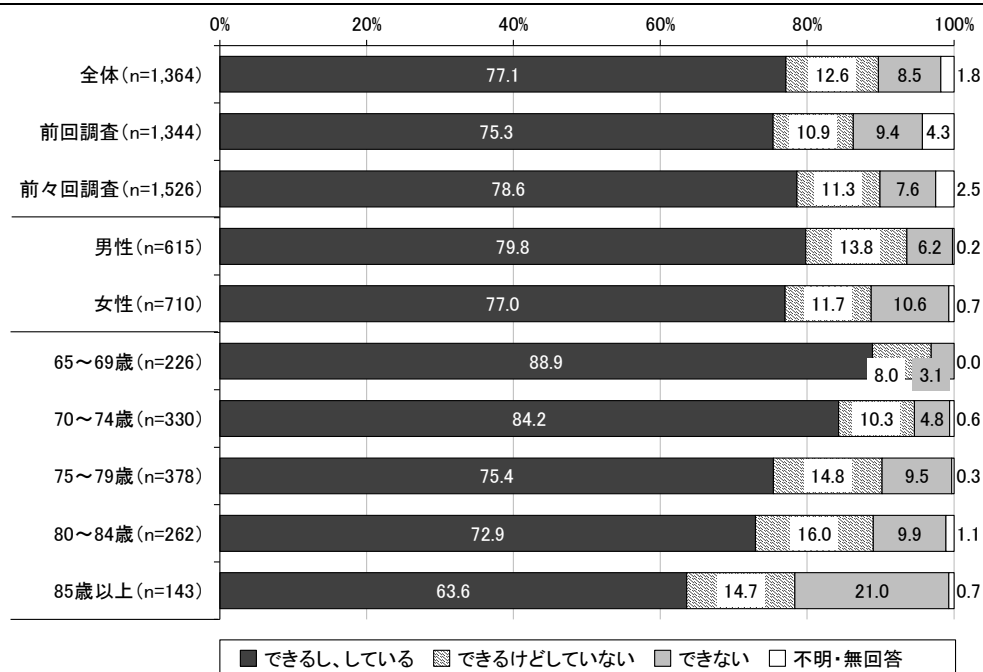
(単数回答)

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについてみると、「できるし、している」が 77.1%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が 12.6%、「できない」が 8.5%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「できるし、している」が最も高くなっています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「できない」が高く、「できるし、している」が低くなっており、特に85歳以上では「できない」が 21.0%と高くなっています。



(3) 15分位続けて歩いていますか

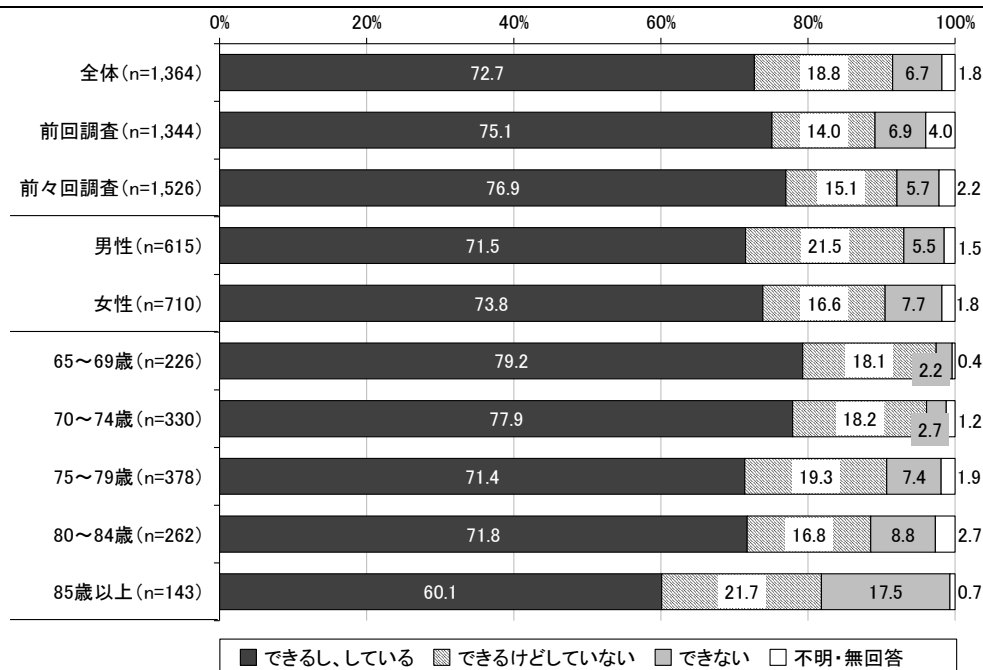
(単数回答)

15分位続けて歩いているかについてみると、「できるし、している」が 72.7%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が 18.8%、「できない」が 6.7%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「できるし、している」が最も高くなっています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「できない」が高く、「できるし、している」が低くなっており、特に85歳以上では「できるし、している」が 60.1%と低くなっています。



(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか

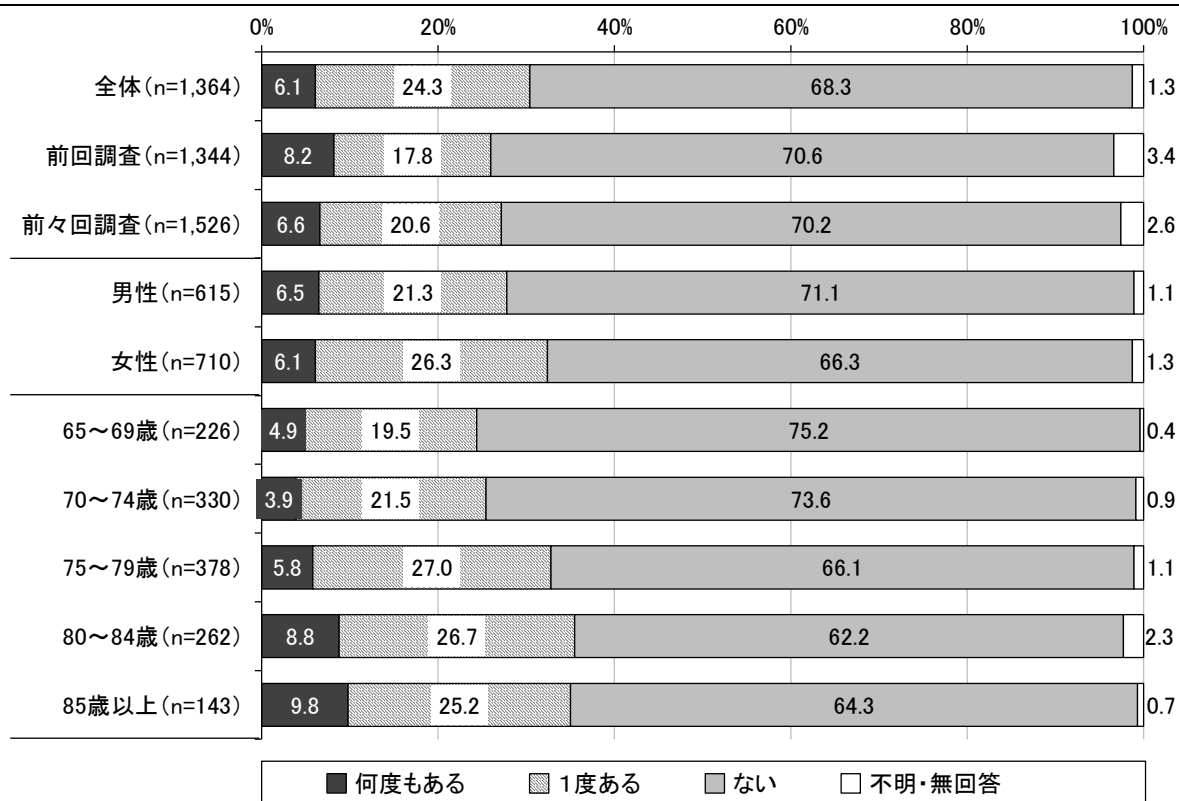
(単数回答)

過去1年間に転んだ経験があるかについてみると、「ない」が 68.3%と最も高く、次いで「1度ある」が 24.3%、「何度もある」が 6.1%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「ない」が最も高くなっています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「何度もある」が高く、「ない」が低くなっています。



【(4) において「何でもある」「1度ある」の方のみ】

(4) ①どこで転びましたか

(複数回答)

どこで転んだかについてみると、「道路」が 33.1%と最も高く、次いで「家の中」が 32.6%、「庭・畑」が 20.3%となっています。

性別にみると、男性では「道路」、女性では「家の中」が最も高くなっています。

年代別にみると、65～69 歳では「道路」、70～74 歳では「家の中」「道路」、75 歳以上では「家の中」が最も高くなっています。

単位：%		家 の 中	道 路	階 段	設 外 ・ 出 交 先 通 の 手 施 段	庭 ・ 畑	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=414)		32.6	33.1	8.7	7.5	20.3	7.5	3.1
性 別	男性 (n=171)	28.7	38.6	9.4	5.3	21.1	6.4	3.5
	女性 (n=230)	35.7	30.9	8.3	9.1	18.7	8.3	2.6
年 代 別	65～69歳 (n=55)	20.0	32.7	7.3	14.5	14.5	12.7	5.5
	70～74歳 (n=84)	31.0	31.0	8.3	11.9	16.7	10.7	3.6
	75～79歳 (n=124)	34.7	33.9	10.5	5.6	18.5	6.5	1.6
	80～84歳 (n=93)	35.5	34.4	8.6	5.4	25.8	3.2	3.2
	85歳以上 (n=50)	42.0	38.0	8.0	2.0	20.0	4.0	4.0

(5) 転倒に対する不安は大きいですか

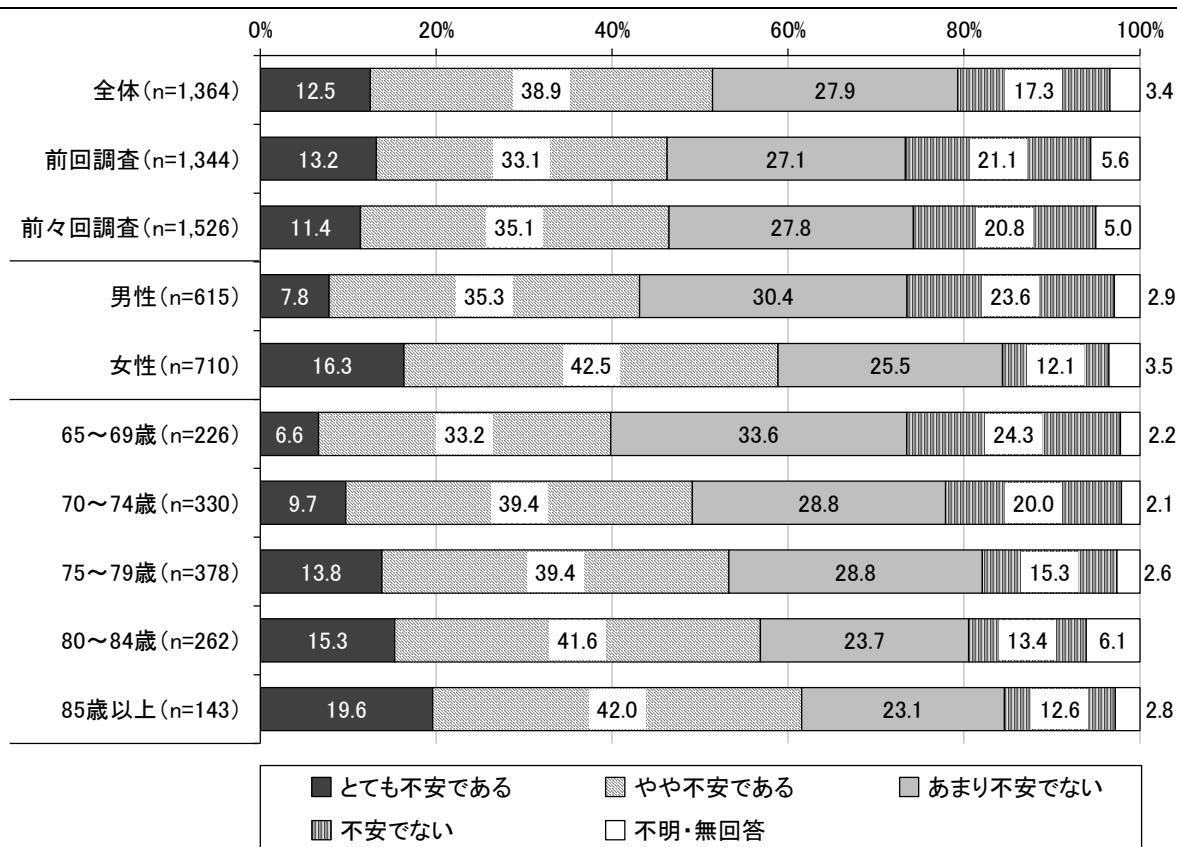
(単数回答)

転倒に対する不安についてみると、「やや不安である」が 38.9%と最も高く、次いで「あまり不安でない」が 27.9%、「不安でない」が 17.3%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、「とても不安である」「やや不安である」を合わせた『不安である』では女性が 58.8%と、男性を 15.7 ポイント上回っています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「とても不安である」「やや不安である」が高く、「あまり不安でない」「不安でない」が低くなっています。



(6) 週に1回以上は外出していますか

(単数回答)

週に1回以上は外出しているかについてみると、「週2～4回」が44.1%と最も高く、次いで「週5回以上」が38.3%、「週1回」が12.2%となっています。

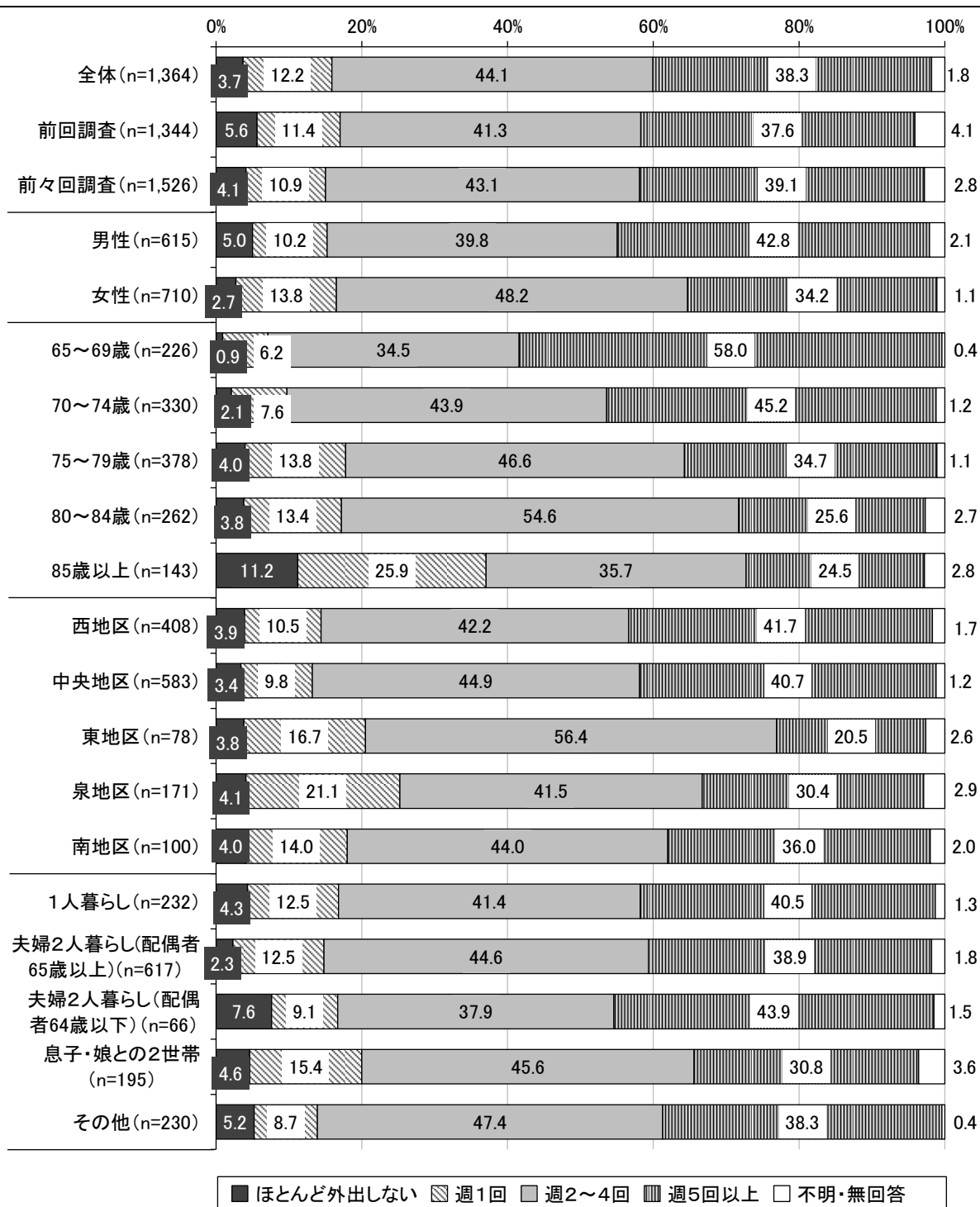
前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男性では「週5回以上」、女性では「週2～4回」が最も高くなっています。

年代別にみると、85歳以上では「週1回」が他の年代と比べて高くなっています。

地区別にみると、東地区では「週5回以上」が他の地区と比べて低くなっています。

家族構成別にみると、夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)では「週5回以上」、その他の家族構成では「週2～4回」が最も高くなっています。



(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

(単数回答)

昨年と比べて外出の回数が減っているかについてみると、「減っていない」が 37.7%と最も高く、次いで「あまり減っていない」が 37.0%、「減っている」が 20.2%となっています。

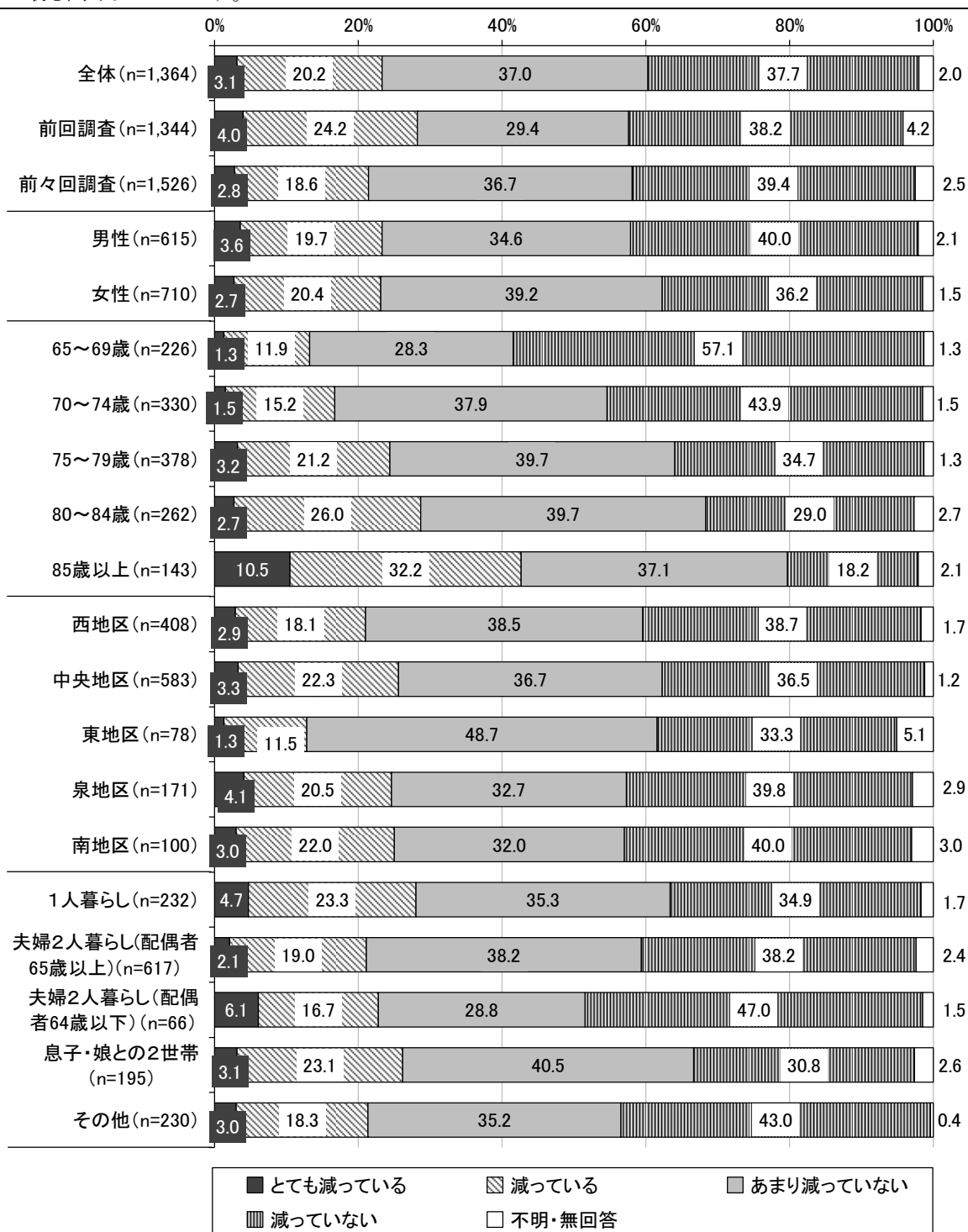
前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男性では「減っていない」、女性では「あまり減っていない」が最も高くなっています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「減っている」が高くなっています。

地区別にみると、西地区、泉地区、南地区では「減っていない」、中央地区、東地区では「あまり減っていない」が最も高くなっています。

家族構成別にみると、1人暮らし、息子・娘との2世帯では「あまり減っていない」、夫婦2人暮らし(配偶者 65歳以上)では「あまり減っていない」「減っていない」、夫婦2人暮らし(配偶者 64歳以下)、その他では「減っていない」が最も高くなっています。



(8) 外出を控えていますか

(単数回答)

外出を控えているかについてみると、「はい」が17.4%となっています。

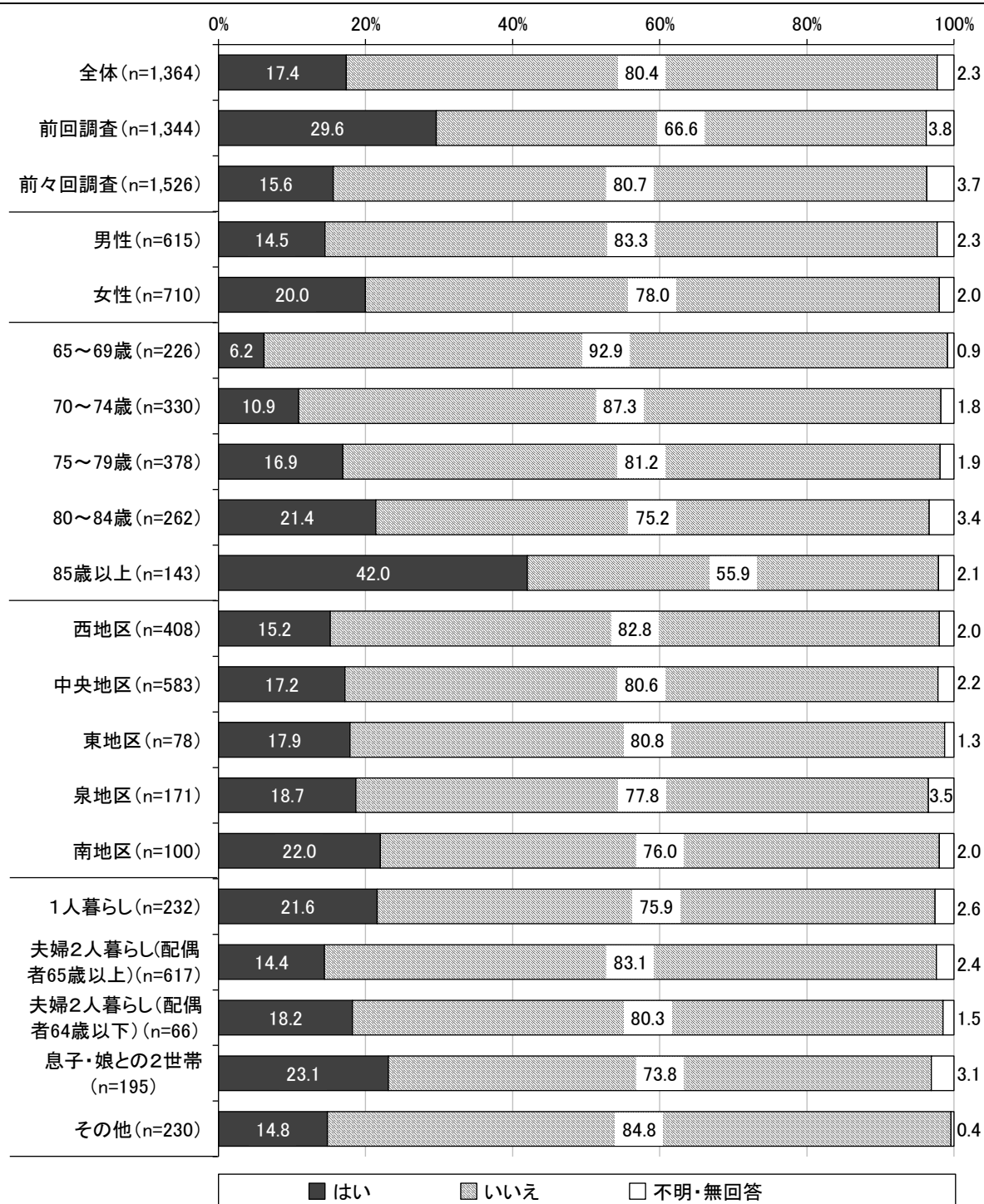
前回調査、前々回調査と比較すると、「はい」が前回調査と比べて12.2ポイント減少しています。

性別にみると、大きな差はみられません。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「はい」が高くなっており、特に85歳以上では42.0%と高くなっています。

地区別にみると、大きな差はみられません。

家族構成別にみると、大きな差はみられません。



【(8) において「はい」の方のみ】

(8) ①外出を控えている理由は、次のどれですか

(複数回答)

外出を控えている理由についてみると、「足腰などの痛み」が 44.7%と最も高く、次いで「交通手段がない」が 22.8%、「外での楽しみがない」が 19.0%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、「足腰などの痛み」「交通手段がない」が前回調査と比べて増加しています。

性別にみると、「外での楽しみがない」では男性が 25.8%と、女性を 11.0 ポイント上回っています。

年代別にみると、65～74 歳では「経済的に出られない」が他の年代と比べて高くなっています。

地区別にみると、東地区、泉地区では「外での楽しみがない」が他の地区と比べて高くなっています。

家族構成別にみると、1人暮らしでは「交通手段がない」が他の家族構成と比べて高くなっています。

単位: %		病 気	後 遺 が い な ど (脳 卒 中 の)	足 腰 な ど の 痛 み	禁 ト イ レ の 心 配 (失)	え 耳 の 問 題 が い な い (聞 こ)	目 の 障 が い	い 外 で の 楽 し み が な い	い 経 済 的 に 出 ら れ な い	交 通 手 段 が な い	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=237)		11.4	3.0	44.7	16.9	8.0	4.2	19.0	12.7	22.8	13.5	5.5
前回調査 (n=398)		8.3	1.0	30.2	8.0	6.3	3.5	10.1	6.3	11.3	44.5	8.0
前々回調査 (n=238)		13.0	2.1	47.5	14.7	8.0	6.3	17.2	17.2	18.1	14.3	3.8
性別	男性 (n=89)	14.6	3.4	38.2	20.2	12.4	5.6	25.8	18.0	21.3	11.2	5.6
	女性 (n=142)	9.2	2.8	49.3	14.8	5.6	3.5	14.8	9.2	24.6	15.5	4.9
年代別	65～69歳 (n=14)	14.3	0.0	28.6	0.0	7.1	0.0	14.3	35.7	7.1	14.3	0.0
	70～74歳 (n=36)	8.3	5.6	41.7	19.4	8.3	2.8	25.0	33.3	22.2	13.9	5.6
	75～79歳 (n=64)	17.2	1.6	51.6	17.2	3.1	3.1	17.2	7.8	15.6	14.1	0.0
	80～84歳 (n=56)	7.1	3.6	48.2	23.2	10.7	5.4	17.9	8.9	26.8	10.7	14.3
	85歳以上 (n=60)	10.0	3.3	41.7	15.0	11.7	6.7	20.0	3.3	33.3	15.0	1.7
地区別	西地区 (n=62)	11.3	1.6	53.2	9.7	11.3	9.7	11.3	9.7	24.2	9.7	6.5
	中央地区 (n=100)	11.0	4.0	50.0	18.0	7.0	2.0	16.0	9.0	18.0	14.0	6.0
	東地区 (n=14)	7.1	0.0	28.6	21.4	14.3	0.0	35.7	14.3	21.4	14.3	7.1
	泉地区 (n=32)	12.5	6.3	34.4	28.1	6.3	6.3	34.4	25.0	31.3	15.6	0.0
	南地区 (n=22)	9.1	0.0	27.3	18.2	4.5	0.0	22.7	18.2	36.4	18.2	0.0
家族構成別	1人暮らし (n=50)	6.0	2.0	50.0	16.0	10.0	6.0	22.0	14.0	34.0	10.0	8.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) (n=89)	13.5	4.5	43.8	14.6	5.6	3.4	16.9	11.2	22.5	18.0	2.2
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) (n=12)	16.7	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	25.0	16.7	16.7	0.0	16.7
	息子・娘との2世帯 (n=45)	17.8	4.4	48.9	22.2	8.9	4.4	17.8	4.4	17.8	13.3	4.4
	その他 (n=34)	2.9	0.0	41.2	11.8	11.8	5.9	17.6	23.5	20.6	14.7	2.9

(9) 外出する際の移動手段はなんですか

(複数回答)

外出をする際の移動手段についてみると、「自動車(自分で運転)」が 58.0%と最も高く、次いで「徒歩」が 55.4%、「自転車」が 36.1%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、「自転車」が前々回調査と比べて 12.0 ポイント減少しています。

性別にみると、男性では「自動車(自分で運転)」、女性では「徒歩」が最も高くなっています。また、「自動車(自分で運転)」では男性が 71.5%と、女性を 24.2 ポイント上回っています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「タクシー」が高く、「自動車(自分で運転)」が低くなっています。

地区別にみると、西地区では「電車」が他の地区と比べて高く、東地区、泉地区では「徒歩」が他の地区と比べて低くなっています。

家族構成別にみると、1人暮らし、息子・娘との2世帯では「徒歩」、夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)、夫婦2人暮らし(配偶者 64 歳以下)、その他では「自動車(自分で運転)」が最も高くなっています。

単位: %		徒歩	自転車	バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (人に乗せてもらう)	電車	路線バス	町の巡回バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす (カート)	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	不明・無回答
全体(n=1,364)		55.4	36.1	2.1	58.0	22.2	28.4	9.3	6.2	1.1	0.1	0.0	0.5	8.1	0.9	2.0
前回調査(n=1,344)		55.4	38.5	1.8	57.1	20.8	26.5	8.6	5.0	0.6	0.5	0.1	0.9	10.3	0.6	4.2
前々回調査(n=1,526)		58.8	48.1	2.0	55.9	26.5	37.3	13.2	4.7	1.2	0.2	0.4	1.1	11.0	0.7	1.3
性別	男性(n=615)	58.7	37.4	3.7	71.5	13.2	28.6	6.5	3.9	0.8	0.3	0.0	0.2	6.3	0.2	2.1
	女性(n=710)	52.8	34.8	0.7	47.3	30.4	28.3	11.4	8.3	1.4	0.0	0.0	0.8	9.4	1.5	1.5
年代別	65～69歳(n=226)	56.6	34.1	4.0	80.5	14.2	32.7	6.6	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.4
	70～74歳(n=330)	56.7	36.4	3.3	66.4	20.9	34.8	10.0	2.7	0.6	0.0	0.0	0.0	5.5	0.3	1.5
	75～79歳(n=378)	58.5	39.7	1.9	60.1	24.1	30.2	7.1	6.9	1.3	0.3	0.0	0.5	7.4	0.5	2.1
	80～84歳(n=262)	55.3	37.4	0.4	44.3	23.3	19.8	11.1	9.2	1.9	0.0	0.0	1.1	10.7	1.5	3.4
	85歳以上(n=143)	46.9	27.3	0.0	24.5	30.8	20.3	16.1	14.0	2.1	0.7	0.0	1.4	18.9	3.5	0.7
地区別	西地区(n=408)	64.7	40.4	2.0	59.1	22.3	40.2	3.4	5.1	1.0	0.2	0.0	0.5	7.6	0.2	2.0
	中央地区(n=583)	63.5	39.8	1.7	52.3	22.5	28.6	12.0	6.3	1.4	0.2	0.0	0.5	10.1	1.5	1.9
	東地区(n=78)	29.5	34.6	0.0	69.2	24.4	12.8	9.0	2.6	1.3	0.0	0.0	1.3	6.4	0.0	1.3
	泉地区(n=171)	28.1	17.0	2.9	66.1	21.1	14.6	19.3	13.5	1.2	0.0	0.0	0.0	3.5	0.6	1.8
	南地区(n=100)	40.0	32.0	5.0	67.0	19.0	16.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	8.0	1.0	3.0
家族構成別	1人暮らし(n=232)	56.5	35.8	4.3	47.8	17.7	30.2	12.5	11.2	1.3	0.4	0.0	1.3	14.2	2.2	1.7
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)(n=617)	58.0	35.8	1.1	62.1	23.0	29.2	7.5	5.2	0.8	0.0	0.0	0.3	7.6	0.8	2.3
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)(n=66)	59.1	34.8	4.5	69.7	10.6	34.8	10.6	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.6	0.0	1.5
	息子・娘との2世帯(n=195)	51.3	35.4	1.0	49.7	29.2	23.6	8.2	3.6	1.0	0.0	0.0	0.5	4.6	0.0	2.6
	その他(n=230)	52.6	38.3	2.6	61.3	21.7	27.8	12.6	7.4	2.2	0.4	0.0	0.4	6.5	0.9	0.9

(10) 現在、移動手段で困っていることはありますか

(単数回答)

現在、移動手段で困っていることがあるかについてみると、「いいえ」が 82.8%と、「はい」の 13.9%を上回っています。

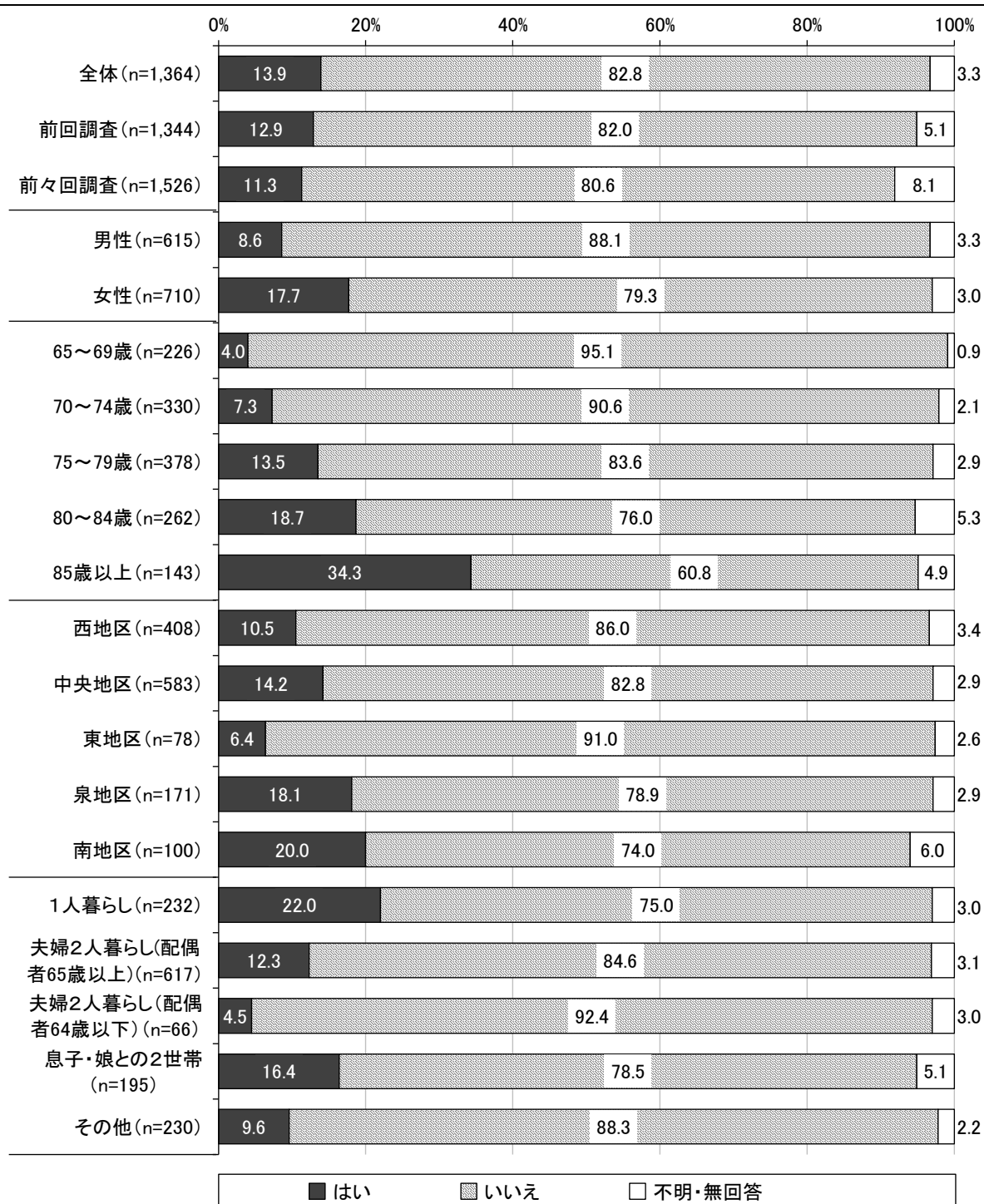
前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、「はい」では女性が 17.7%と、男性を 9.1 ポイント上回っています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「はい」が高くなっており、特に 85 歳以上では 34.3%と高くなっています。

地区別にみると、いずれの地区も「いいえ」が「はい」を上回っています。

家族構成別にみると、1人暮らしでは「はい」が 22.0%と比較的高くなっています。



【(10) において「はい」の方のみ】

(10) ①どのような場合に困っていますか

(複数回答)

どのような場合に困っているかについてみると、「家から病院までの移動」が 69.3%と最も高く、次いで「買い物・食事への移動」が 45.0%、「駅までの移動」が 37.0%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、「家から病院までの移動」では女性が 75.4%と、男性を 20.7 ポイント、「役場までの移動」では男性が 30.2%と、女性を 10.4 ポイント上回っています。

年代別にみると、80～84 歳では「家から病院までの移動」が他の年代と比べて高くなっています。

地区別にみると、泉地区では「買い物・食事への移動」が他の地区と比べて高くなっています。

家族構成別にみると、いずれの家族構成も「家から病院までの移動」が最も高くなっています。

単位: %		家 移 動 から 病 院 ま で の	病 院 内 で の 移 動	移 買 動 い 物 ・ 食 事 へ の	や 社 会 参 加 (サ ロ ン な ど)	問 友 人 ・ 知 人 宅 の 訪	趣 味 ・ 娯 楽	駅 ま で の 移 動	役 場 ま で の 移 動	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
全体(n=189)		69.3	6.3	45.0	11.1	11.6	9.5	37.0	22.2	3.2	4.2
前回調査(n=173)		75.7	9.2	50.3	8.7	9.2	12.1	30.6	30.1	4.6	2.9
前々回調査(n=173)		69.9	5.2	42.2	10.4	15.0	11.6	39.3	31.8	5.2	2.9
性別	男性(n=53)	54.7	13.2	37.7	13.2	9.4	17.0	39.6	30.2	5.7	11.3
	女性(n=126)	75.4	4.0	47.6	11.1	11.9	7.1	37.3	19.8	2.4	0.8
年代別	65～69歳(n=9)	44.4	0.0	22.2	11.1	0.0	11.1	55.6	0.0	11.1	11.1
	70～74歳(n=24)	58.3	8.3	33.3	12.5	8.3	8.3	54.2	12.5	4.2	4.2
	75～79歳(n=51)	66.7	7.8	47.1	11.8	7.8	11.8	29.4	23.5	3.9	2.0
	80～84歳(n=49)	79.6	6.1	51.0	12.2	14.3	2.0	46.9	28.6	4.1	4.1
	85歳以上(n=49)	69.4	4.1	49.0	10.2	16.3	16.3	24.5	24.5	0.0	4.1
地区別	西地区(n=43)	58.1	16.3	44.2	11.6	14.0	7.0	34.9	32.6	4.7	2.3
	中央地区(n=83)	74.7	3.6	41.0	12.0	7.2	10.8	38.6	18.1	3.6	3.6
	東地区(n=5)	100.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0
	泉地区(n=31)	71.0	3.2	64.5	16.1	19.4	16.1	38.7	19.4	0.0	6.5
	南地区(n=20)	55.0	5.0	45.0	0.0	20.0	5.0	35.0	30.0	5.0	5.0
家族構成別	1人暮らし(n=51)	66.7	7.8	49.0	5.9	15.7	9.8	35.3	17.6	2.0	2.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)(n=76)	67.1	3.9	51.3	15.8	10.5	7.9	43.4	25.0	3.9	6.6
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)(n=3)	100.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	息子・娘との2世帯(n=32)	78.1	12.5	31.3	3.1	9.4	9.4	31.3	18.8	3.1	3.1
	その他(n=22)	63.6	4.5	40.9	22.7	13.6	18.2	36.4	36.4	4.5	0.0

(11) 移動時にどのような支援や配慮があるとよいですか

(複数回答)

移動時にどのような支援や配慮があるとよいかについてみると、「バス・タクシーなどの利用補助」が 43.7%と最も高く、次いで「バスの本数やルートを増やす」が 30.9%、「歩道の整備や障害物の撤去」が 23.7%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、「バス・タクシーなどの利用補助」が前々回調査と比べて 11.0 ポイント増加しています。

性別にみると、男女ともに「バス・タクシーなどの利用補助」が最も高くなっています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「歩道の整備や障害物の撤去」が低くなっています。

地区別にみると、いずれの地区も「バス・タクシーなどの利用補助」が最も高くなっています。

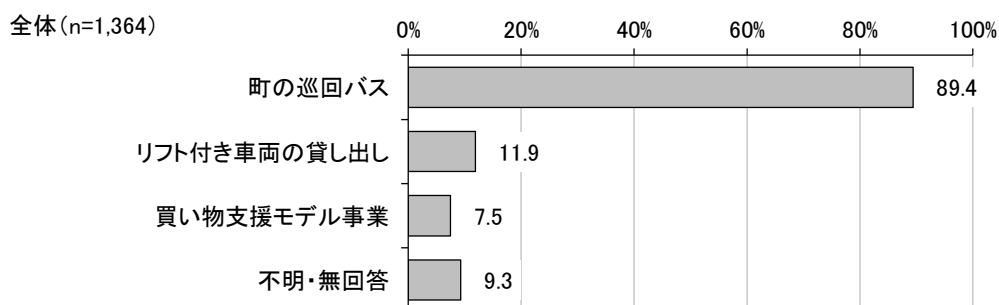
家族構成別にみると、いずれの家族構成も「バス・タクシーなどの利用補助」が最も高くなっています。

単位: %		付き添い	送迎	をバスの本数やルート	バス停を増やす	バス利用補助	歩道の整備や障害物の撤去	施設などのバリアフリー化	休憩スペースをつくる	その他	不明・無回答
全体 (n=1,364)		5.6	22.2	30.9	17.6	43.7	23.7	7.2	15.4	4.5	19.5
前回調査 (n=1,344)		5.7	19.5	25.7	15.0	35.9	20.3	5.4	12.3	4.1	28.5
前々回調査 (n=1,526)		4.7	20.1	26.5	12.1	32.7	22.0	5.6	12.0	2.6	30.6
性別	男性 (n=615)	5.2	21.8	28.1	17.1	40.8	25.5	8.0	16.3	6.0	20.2
	女性 (n=710)	5.8	23.2	33.9	18.3	47.0	22.8	6.9	15.5	3.4	17.5
年代別	65～69歳 (n=226)	5.8	23.9	35.0	22.6	46.5	34.5	11.5	14.6	5.8	12.8
	70～74歳 (n=330)	3.6	22.7	30.6	19.4	46.1	30.6	9.1	17.9	4.2	16.4
	75～79歳 (n=378)	5.3	20.1	28.3	15.3	43.9	21.2	6.3	14.3	5.6	20.4
	80～84歳 (n=262)	5.3	20.2	31.3	15.6	43.1	16.8	3.8	17.6	2.7	25.6
	85歳以上 (n=143)	11.9	29.4	30.8	14.0	37.1	11.9	5.6	11.9	4.2	19.6
地区別	西地区 (n=408)	6.9	22.8	31.9	15.9	45.6	26.0	9.3	16.7	3.7	17.9
	中央地区 (n=583)	3.6	20.1	30.0	15.8	43.4	26.9	7.0	17.7	5.5	19.0
	東地区 (n=78)	14.1	30.8	26.9	15.4	41.0	15.4	9.0	10.3	3.8	20.5
	泉地区 (n=171)	4.1	24.6	31.0	22.2	43.9	14.6	4.7	12.3	4.1	24.6
	南地区 (n=100)	9.0	24.0	31.0	27.0	42.0	19.0	4.0	8.0	4.0	18.0
家族構成別	1人暮らし (n=232)	6.0	25.4	31.9	17.7	45.7	21.6	6.5	15.9	6.5	17.2
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) (n=617)	5.0	20.6	31.3	17.0	45.1	22.9	7.0	14.7	4.2	19.3
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) (n=66)	3.0	25.8	34.8	16.7	51.5	27.3	7.6	12.1	3.0	22.7
	息子・娘との2世帯 (n=195)	10.3	24.1	27.2	15.4	40.5	25.1	8.7	19.0	4.6	16.9
	その他 (n=230)	3.5	21.3	30.9	20.4	39.6	27.0	7.8	15.7	3.9	22.6

(12) 以下の取り組みを知っていますか

(複数回答)

知っている町の取り組みについてみると、「町の巡回バス」が 89.4%と最も高く、次いで「リフト付き車両の貸し出し」が 11.9%、「買い物支援モデル事業」が 7.5%となっています。



(13) 以下の取り組みを利用したいと思いますか

(複数回答)

利用したい町の取り組みについてみると、「町の巡回バス」が 46.3%と最も高く、次いで「使いたいと思わない」が 32.0%、「買い物支援モデル事業」が 13.8%となっています。

地区別にみると、いずれの地区も「町の巡回バス」が最も高くなっています。

家族構成別にみると、いずれの家族構成も「町の巡回バス」が最も高くなっています。

単位: %		町の巡回バス	リフト付き車両の貸し出し	買い物支援モデル事業	使いたいと思わない	不明・無回答
全体(n=1,364)		46.3	4.2	13.8	32.0	15.2
地区別	西地区(n=408)	46.3	3.9	14.7	32.4	13.2
	中央地区(n=583)	46.3	4.1	11.5	32.9	16.0
	東地区(n=78)	38.5	11.5	20.5	30.8	16.7
	泉地区(n=171)	51.5	2.3	15.2	26.3	17.5
	南地区(n=100)	42.0	4.0	17.0	37.0	12.0
家族構成別	1人暮らし(n=232)	49.1	3.0	19.0	29.3	12.5
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)(n=617)	45.9	4.4	13.1	33.2	15.1
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)(n=66)	50.0	4.5	10.6	27.3	13.6
	息子・娘との2世帯(n=195)	44.6	5.1	13.3	32.3	14.9
	その他(n=230)	46.1	4.3	12.6	32.2	17.4

問3 食べることについて

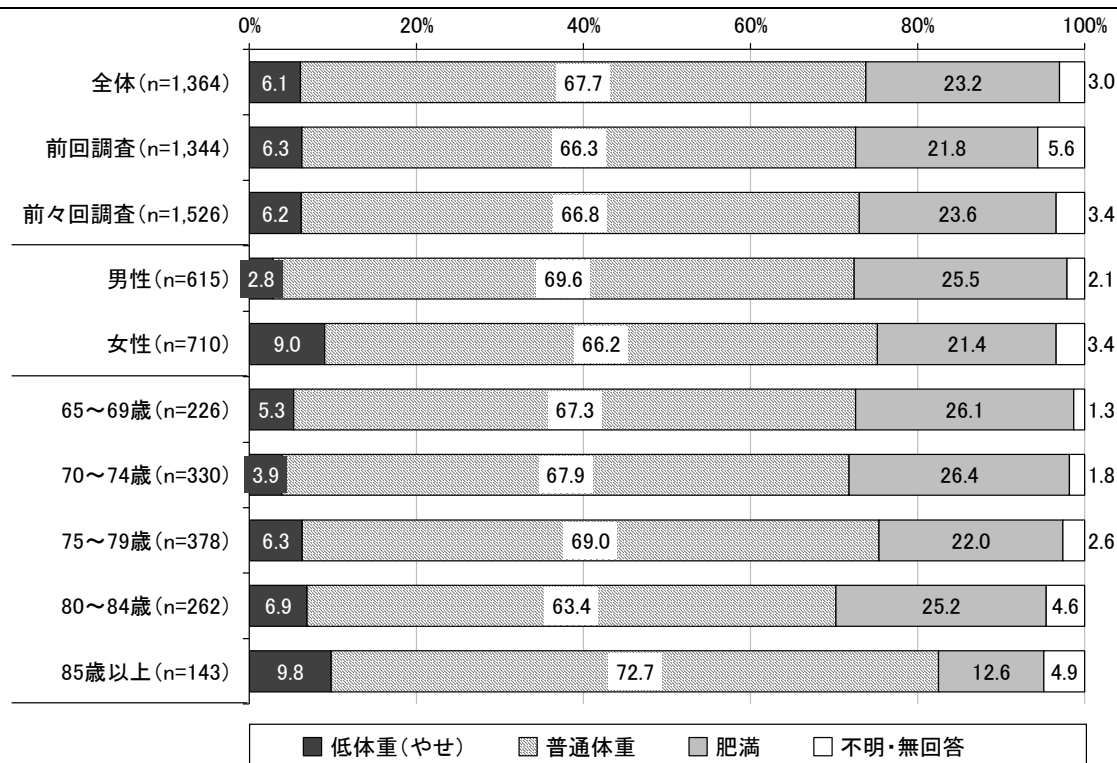
(1) BMI（身長・体重を元に算出）

身長・体重を基に算出したBMIについてみると、「普通体重」が 67.7%と最も高く、次いで「肥満」が 23.2%、「低体重(やせ)」が 6.1%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

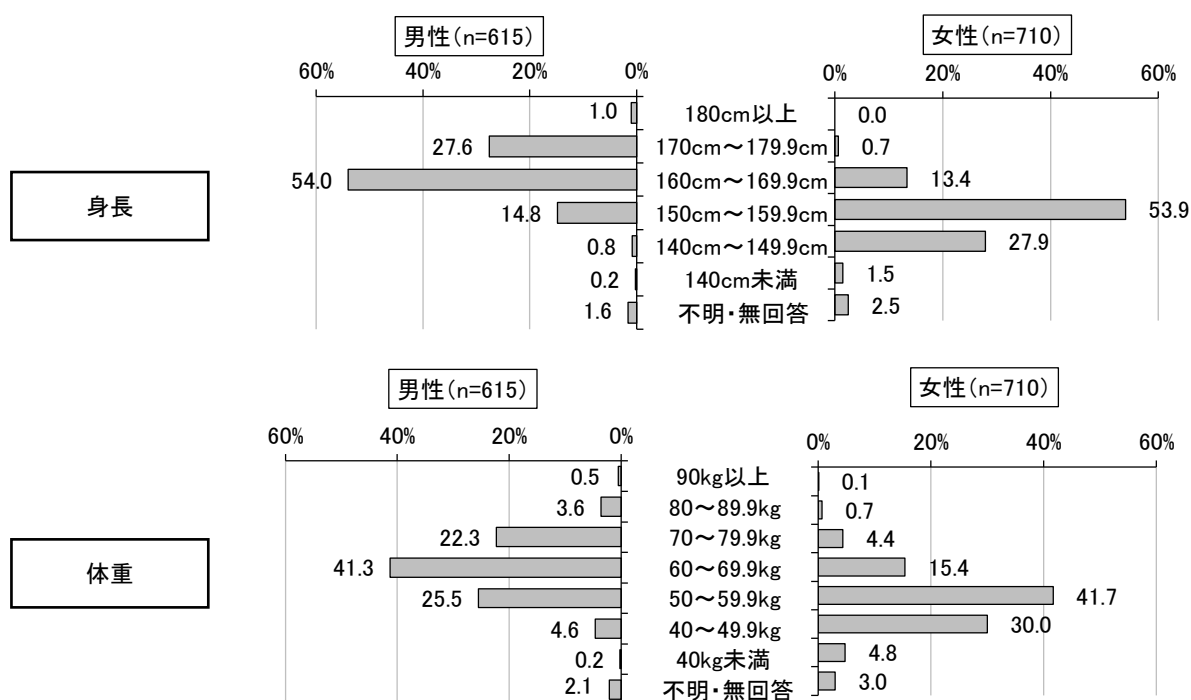
性別にみると、男女ともに「普通体重」が最も高くなっています。また、「低体重(やせ)」では女性が 9.0%と、男性を 6.2 ポイント上回っています。

年代別にみると、85 歳以上では「肥満」が他の年代と比べて低くなっています。



※BMI の数値によって以下のとおり分別。

低体重（やせ）：18.5 未満、普通体重：18.5～25.0 未満、肥満：25.0 以上



(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

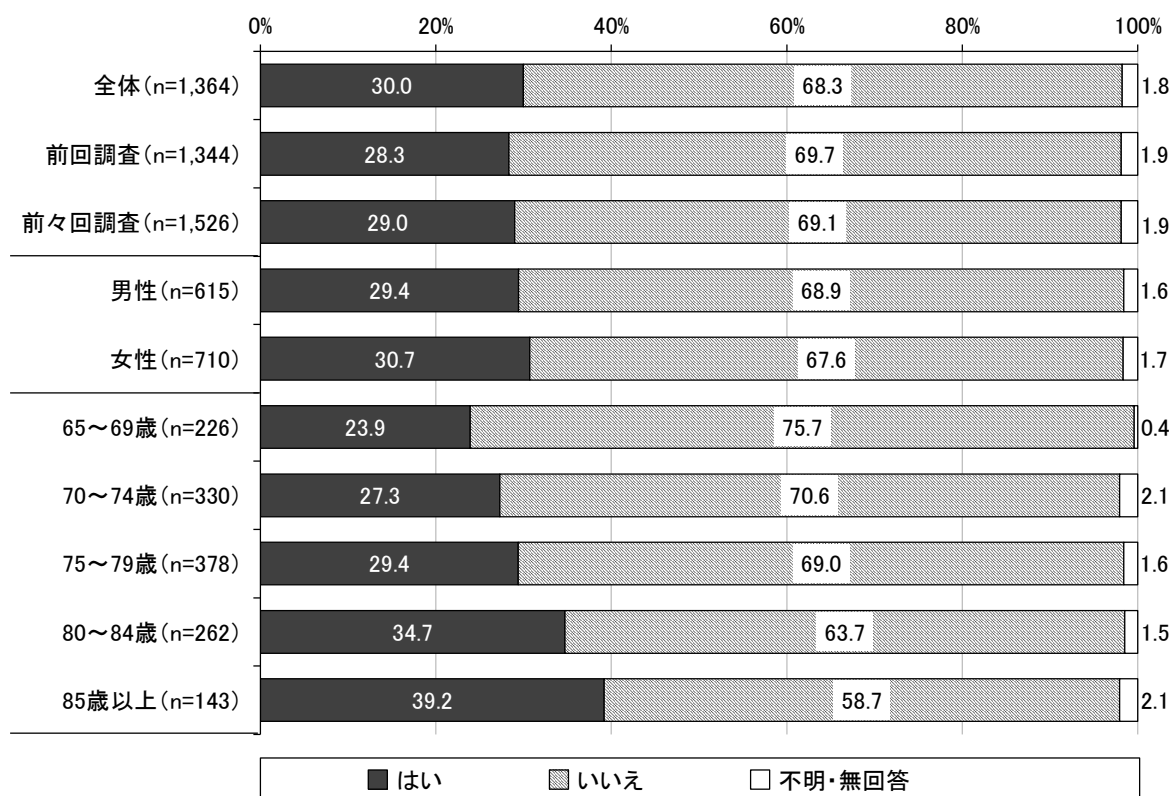
(単数回答)

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについてみると、「はい」が 30.0%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、大きな差はみられません。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「はい」が高くなっています。



(3) お茶や汁物などでむせることがありますか

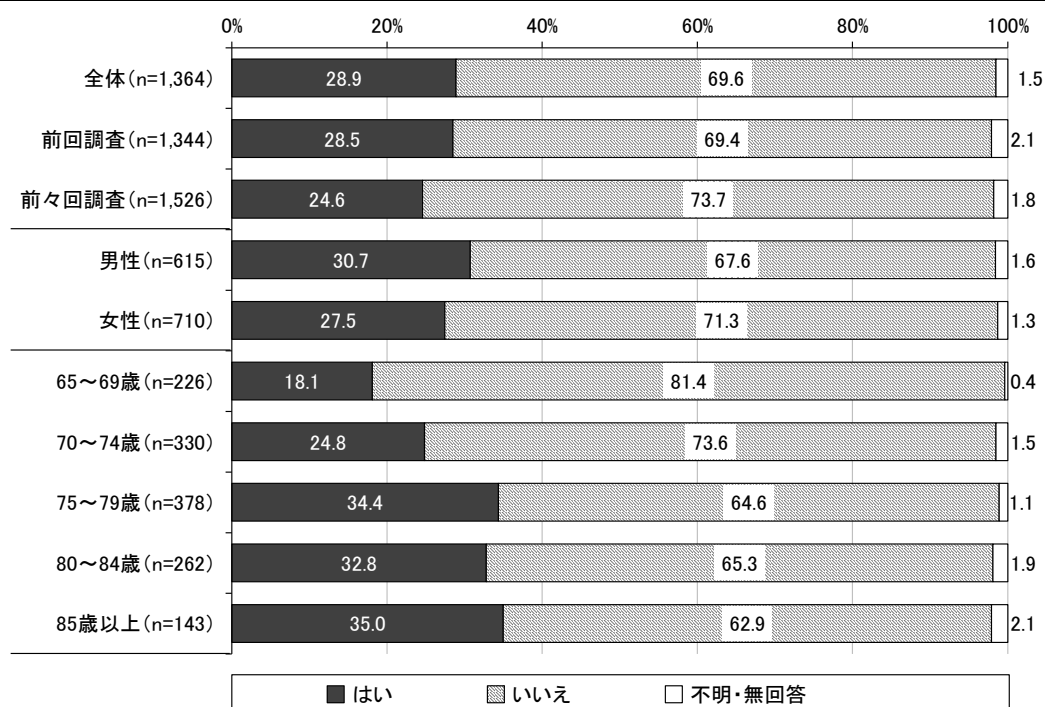
(単数回答)

お茶や汁物などでむせることがあるかについてみると、「はい」が28.9%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、大きな差はみられません。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「はい」が高くなっています。



(4) 口の渇きが気になりますか

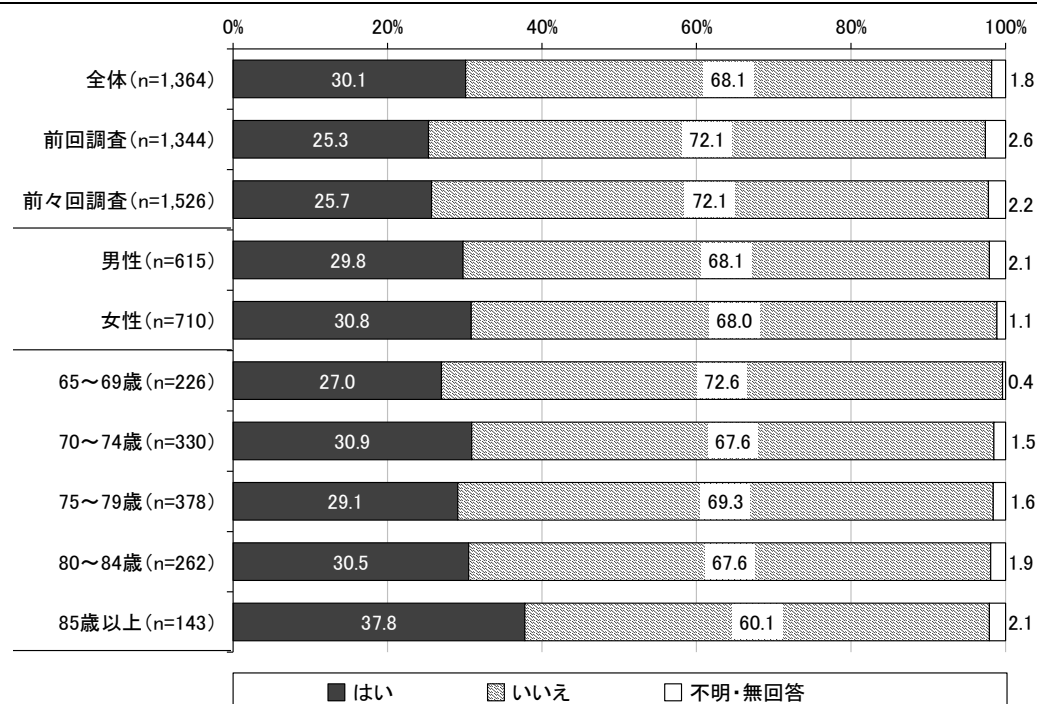
(単数回答)

口の渇きが気になるかについてみると、「はい」が30.1%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、大きな差はみられません。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「はい」が高くなっています。



(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか

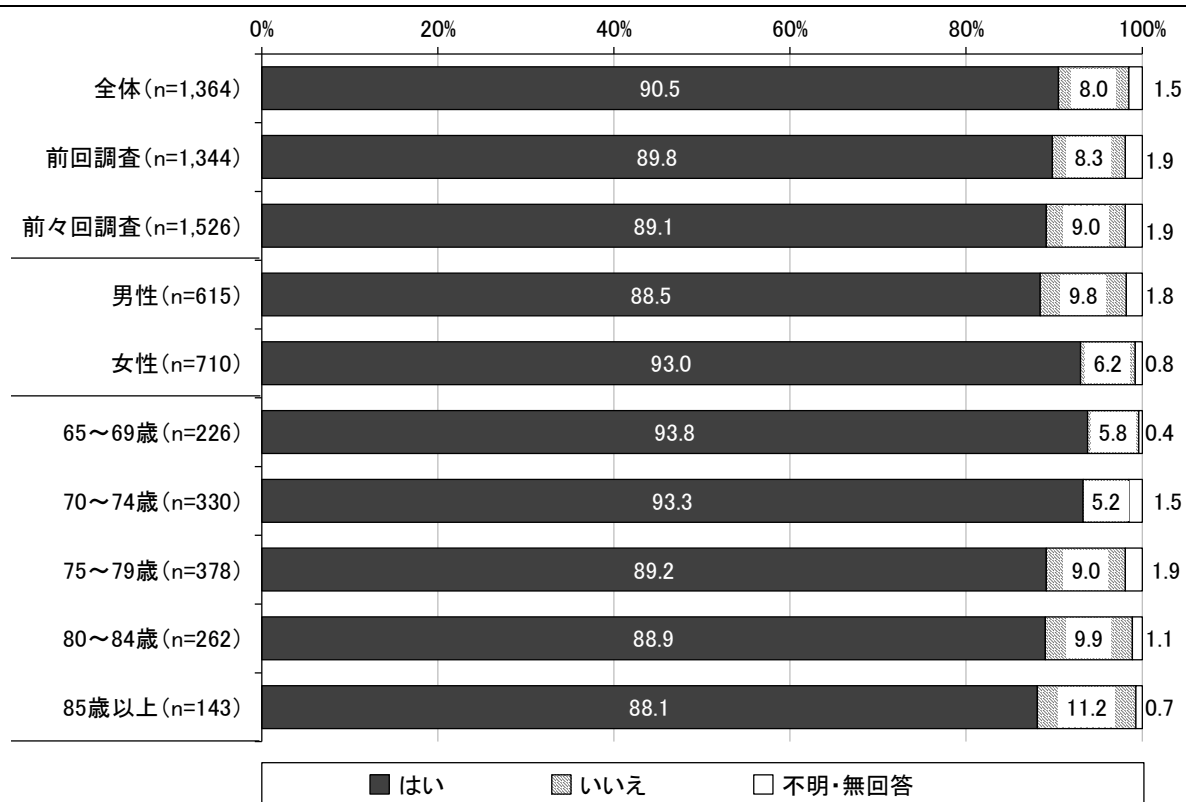
（単数回答）

歯磨きを毎日しているかについてみると、「はい」が90.5%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、大きな差はみられません。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「はい」が低くなっています。



(6) 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください

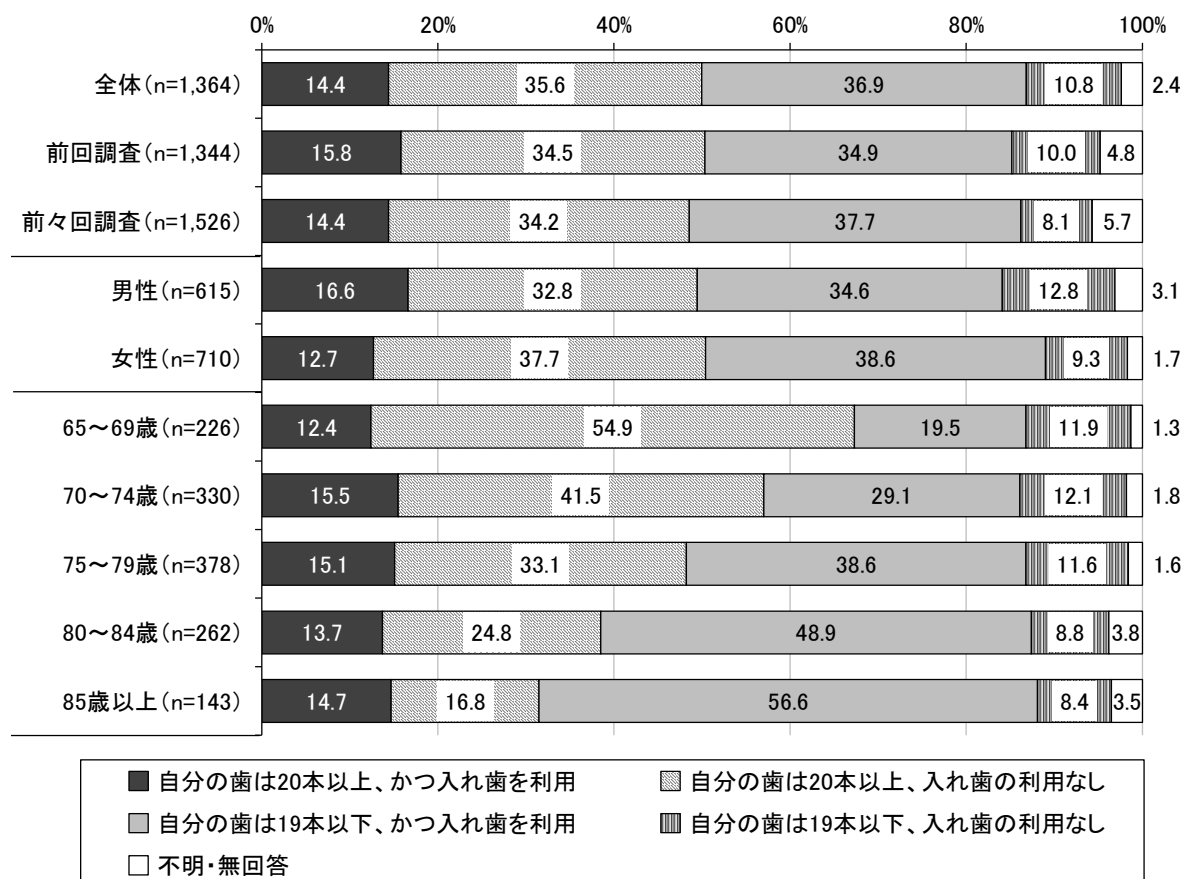
(単数回答)

歯の数と入れ歯の利用状況についてみると、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が36.9%と最も高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が35.6%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が14.4%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が最も高くなっています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が高く、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が低くなっています。



【(6) において「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

(6) ①毎日入れ歯の手入れをしていますか

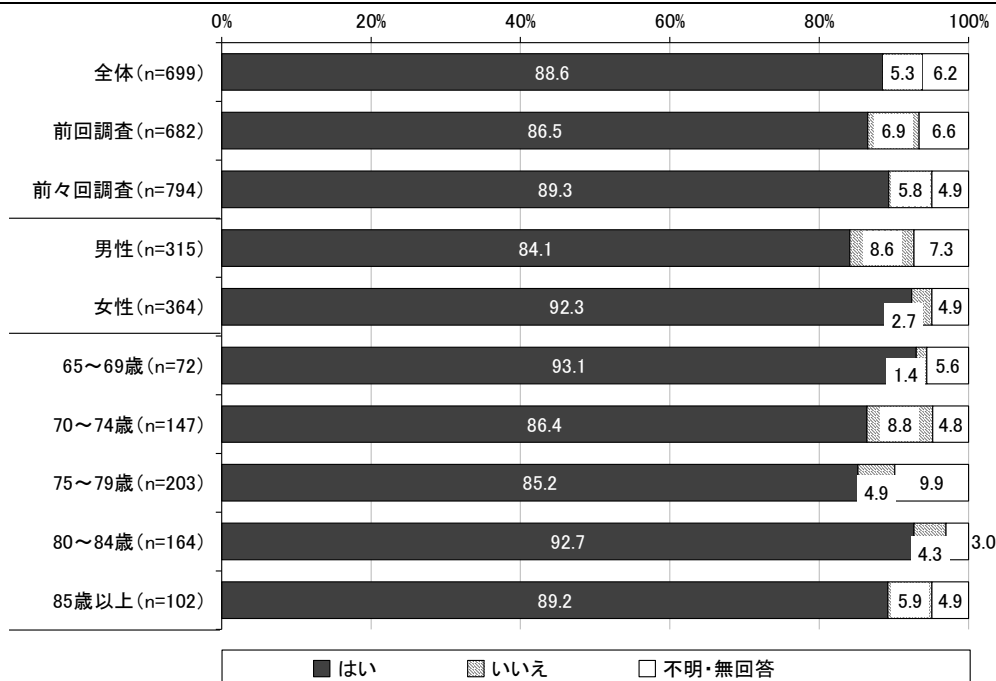
(単数回答)

毎日入れ歯の手入れをしているかについてみると、「はい」が88.6%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、女性では男性に比べて「はい」が8.2ポイント高くなっています。

年代別にみると、大きな差はみられません。



(7) 噛み合わせは良いですか

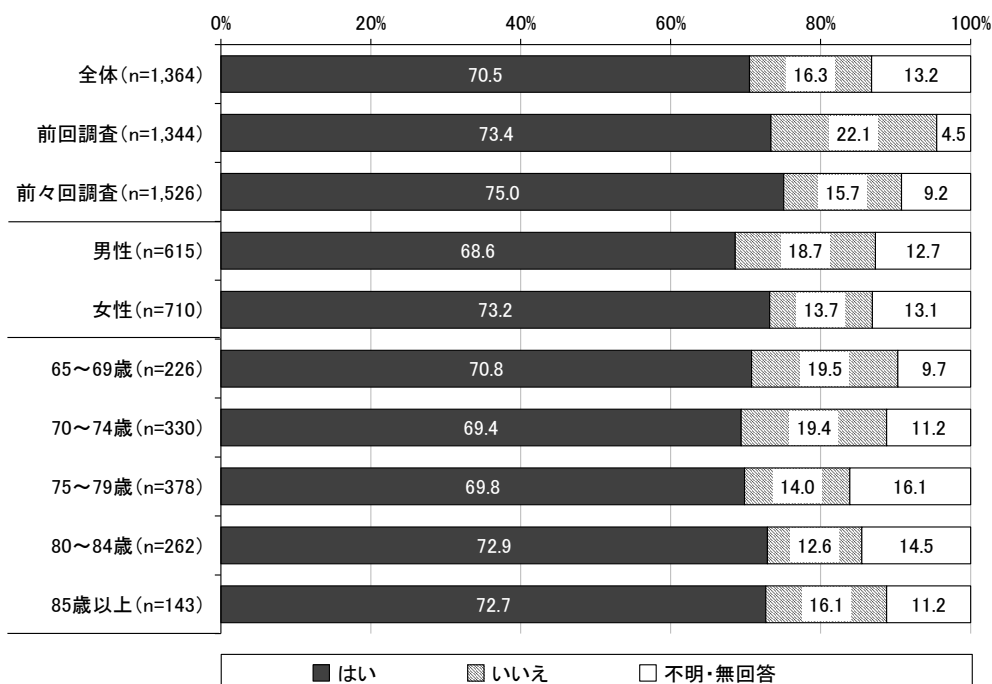
(単数回答)

噛み合わせが良いかについてみると、「はい」が70.5%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、大きな差はみられません。

年代別にみると、大きな差はみられません。



(8) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

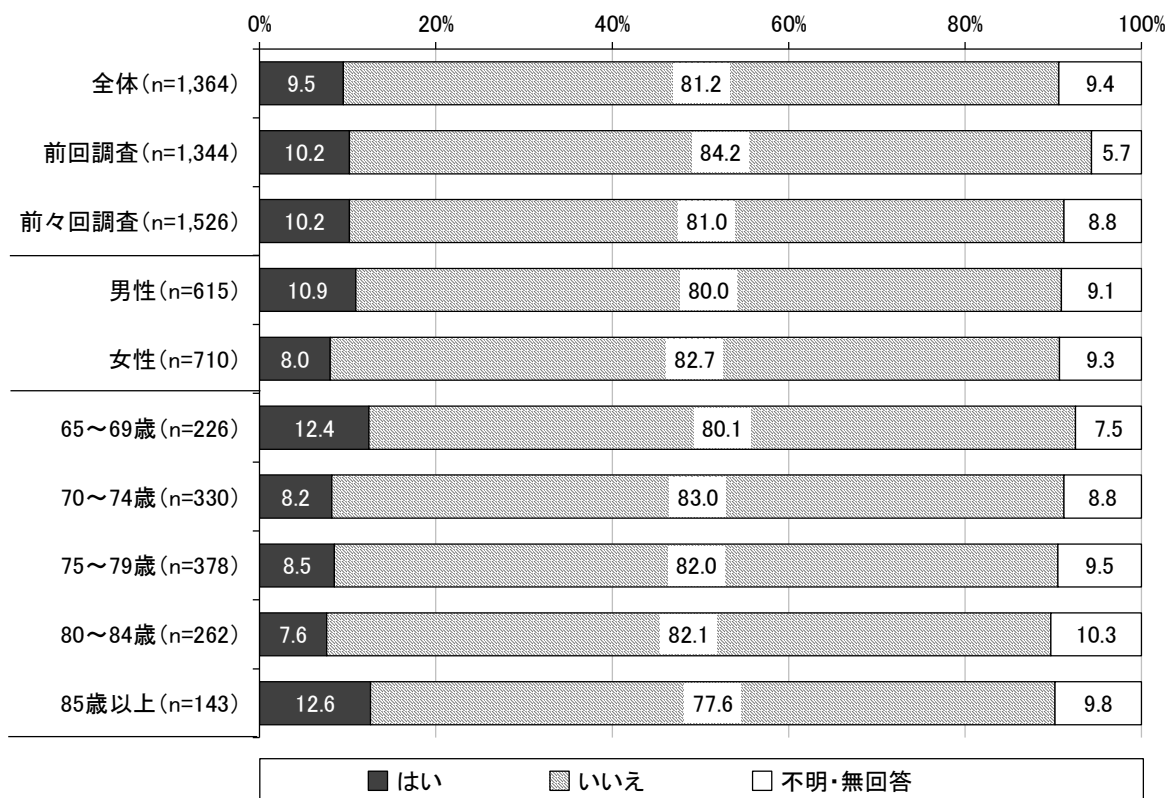
(単数回答)

6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかについてみると、「はい」が9.5%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、大きな差はみられません。

年代別にみると、大きな差はみられません。



(9) どなたかと食事をとにもする機会がありますか

(単数回答)

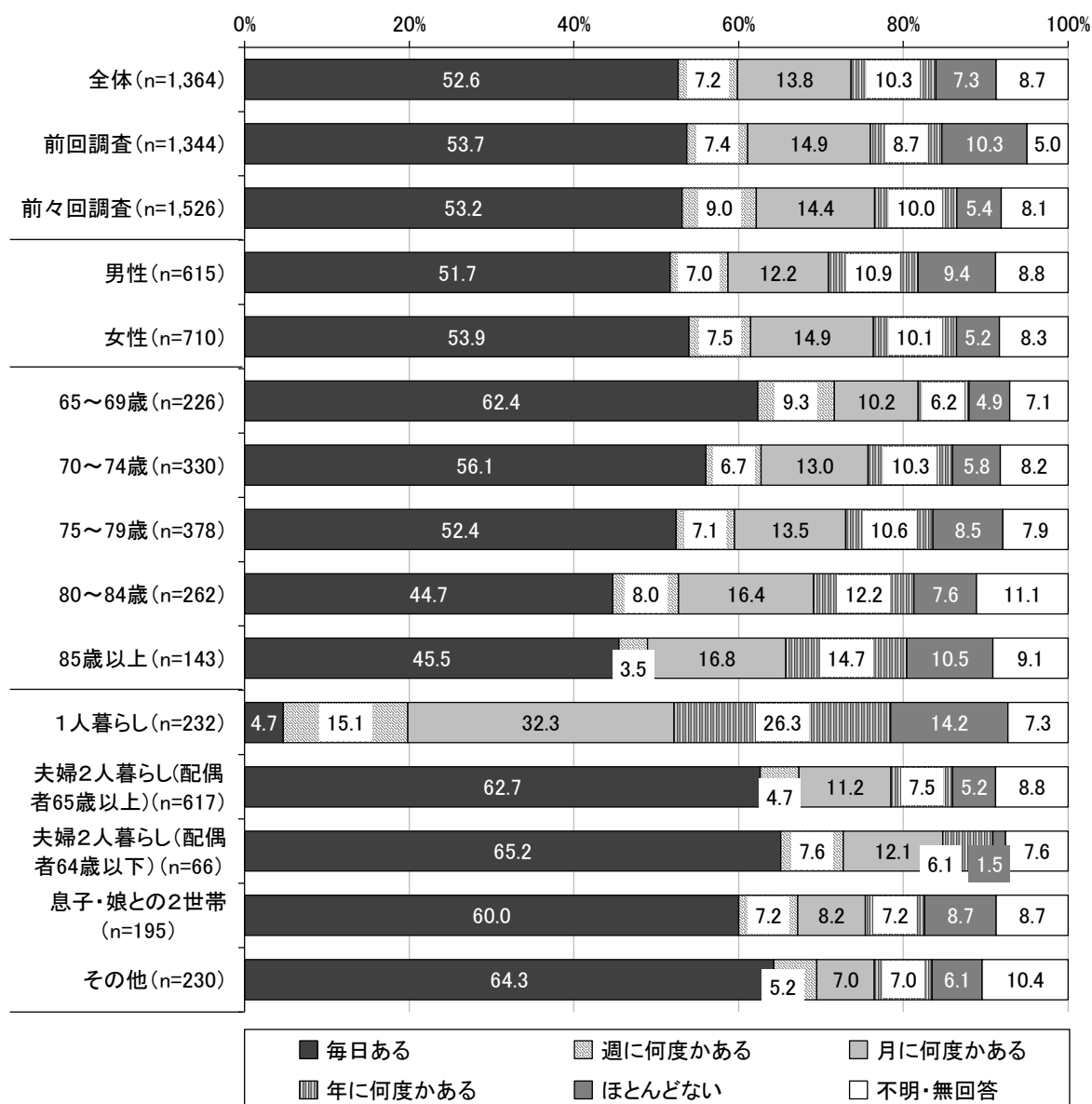
どなたかと食事をとにもする機会があるかについてみると、「毎日ある」が 52.6%と最も高く、次いで「月に何度かある」が 13.8%、「年に何度かある」が 10.3%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「毎日ある」が最も高くなっています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「毎日ある」が低くなっています。

家族構成別にみると、1人暮らしでは「月に何度かある」が 32.3%と最も高くなっています。



問4 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか

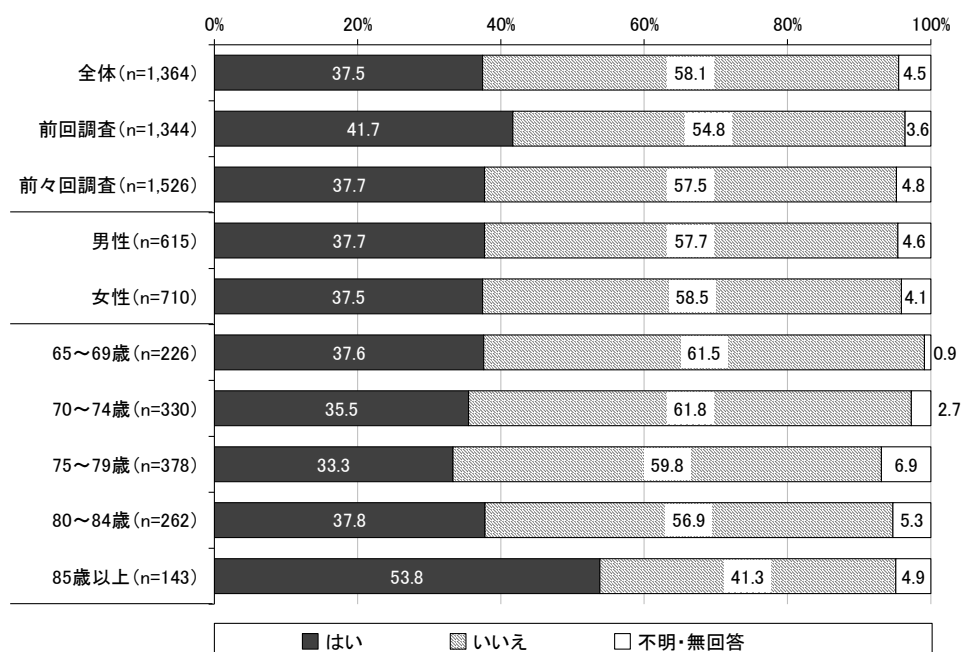
(単数回答)

物忘れが多いと感じるかについてみると、「はい」が37.5%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、大きな差はみられません。

年代別にみると、85歳以上では「はい」が他の年代と比べて高くなっています。



(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

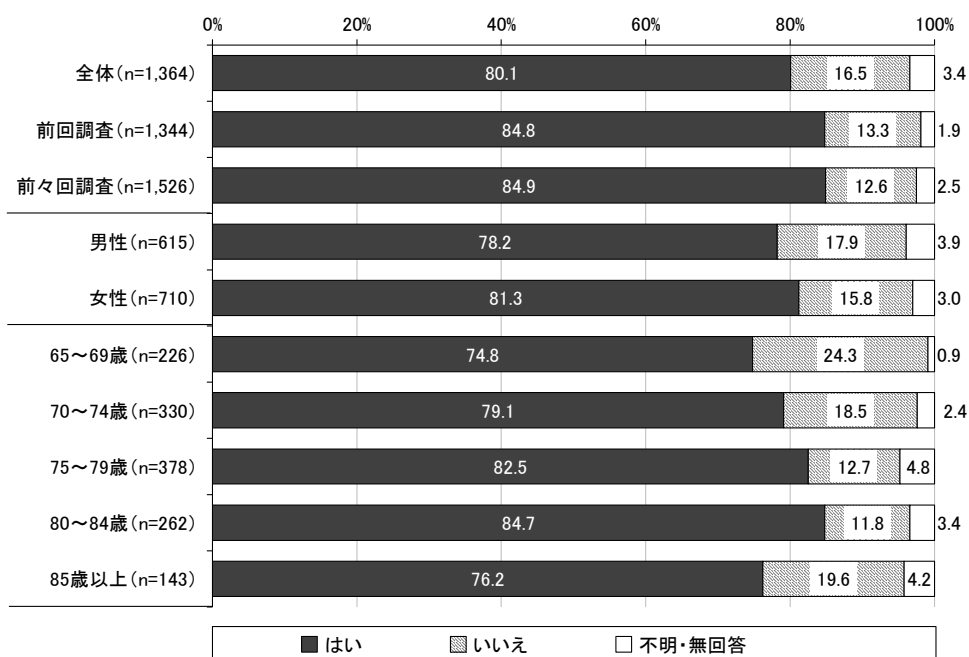
(単数回答)

自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかについてみると、「はい」が80.1%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、大きな差はみられません。

年代別にみると、65～69歳から80～84歳にかけて、概ね年代が上がるにつれて「はい」が高くなっています。



(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

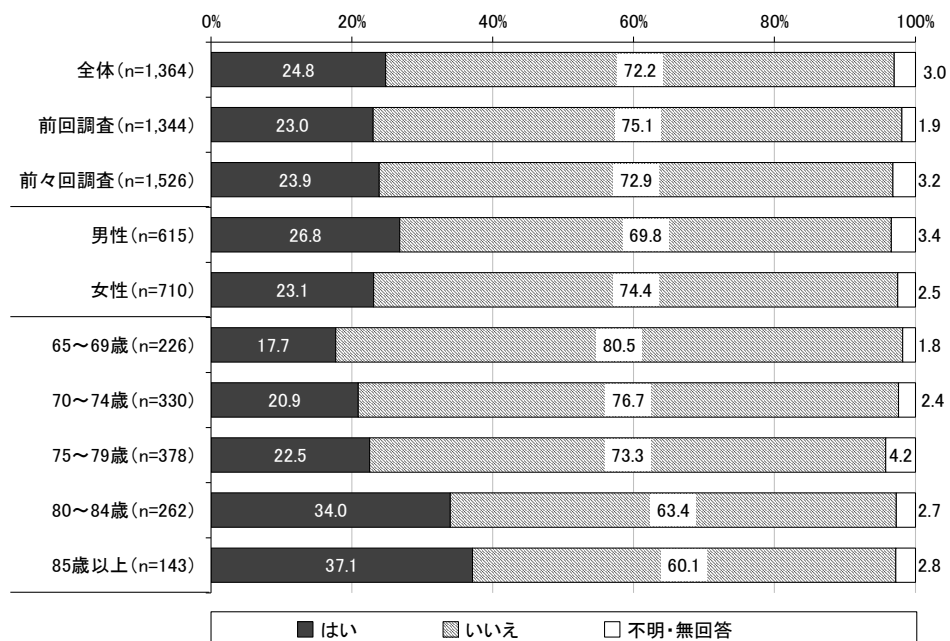
(単数回答)

今日が何月何日かわからない時があるかについてみると、「はい」が 24.8%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、大きな差はみられません。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「はい」が高くなっており、特に 80 歳以上では3割を超えています。



(4) バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可)

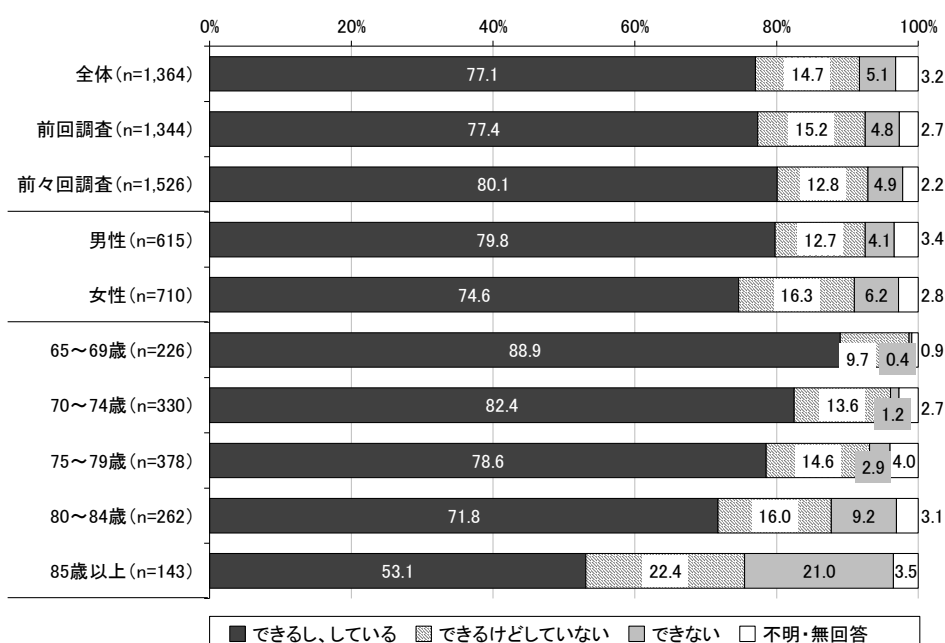
(単数回答)

バスや電車を使って1人で外出しているかについてみると、「できるし、している」が 77.1%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が 14.7%、「できない」が 5.1%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「できるし、している」が最も高くなっています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「できるけどしていない」「できない」が高く、「できるし、している」が低くなっており、特に 85 歳以上では「できない」が 21.0%と高くなっています。



(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか

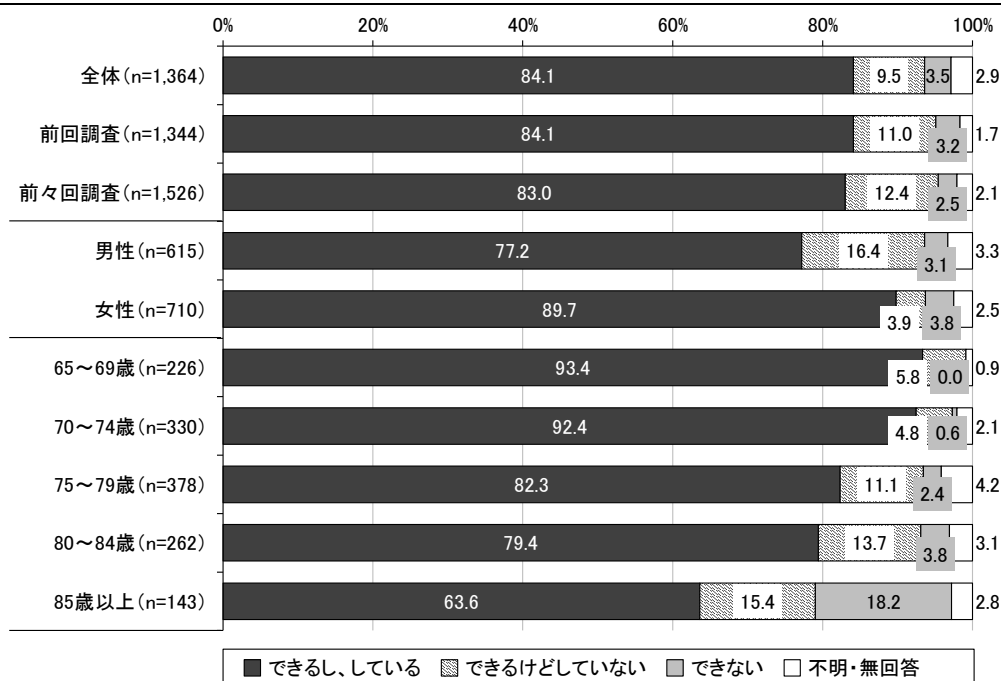
(単数回答)

自分で食品・日用品の買物をしているかについてみると、「できるし、している」が 84.1%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が 9.5%、「できない」が 3.5%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、「できるし、している」では女性が 89.7%と、男性を 12.5 ポイント上回っています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「できるし、している」が低くなっています。また、85 歳以上では「できない」が他の年代と比べて高くなっています。



(6) 自分で食事の用意をしていますか

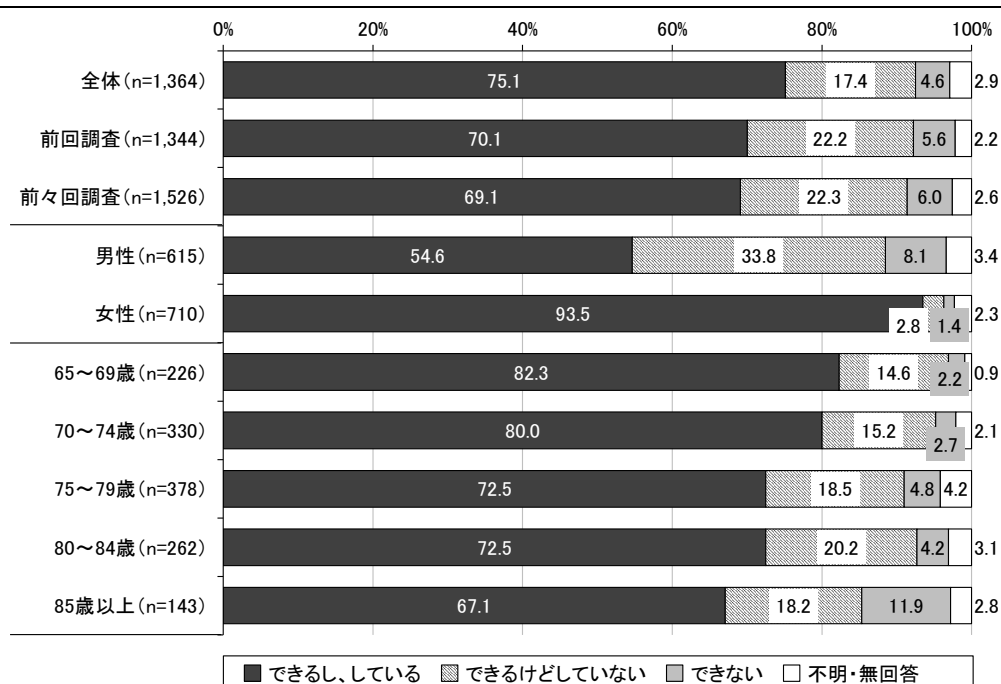
(単数回答)

自分で食事の用意をしているかについてみると、「できるし、している」が 75.1%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が 17.4%、「できない」が 4.6%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、「できるし、している」では女性が 93.5%と、男性を 38.9 ポイント上回っています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「できるし、している」が低くなっています。



(7) 自分でごみ出しをしていますか

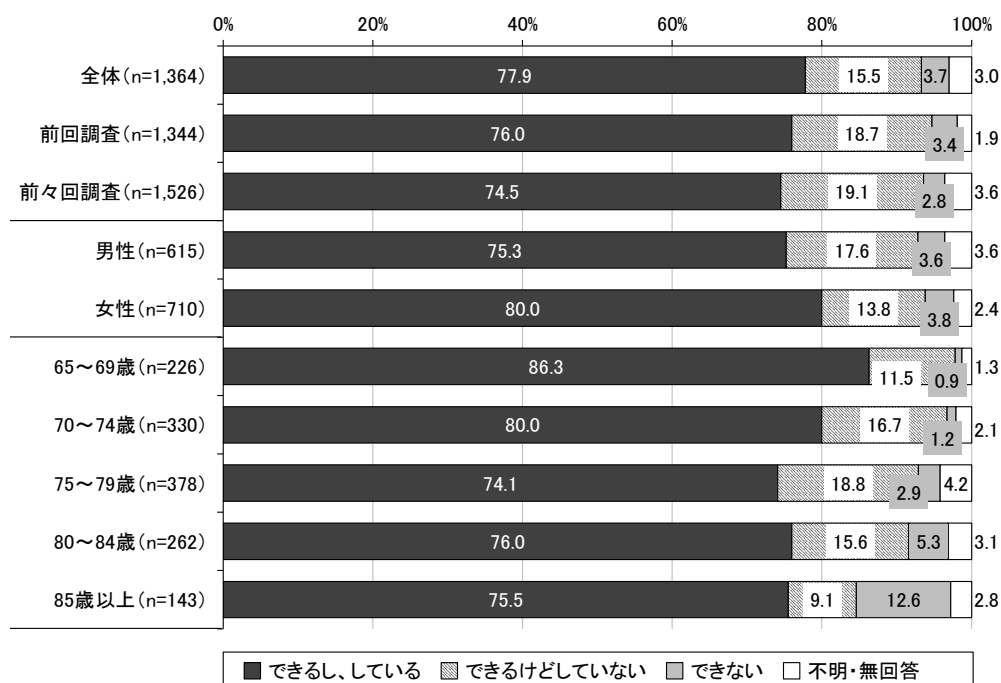
(単数回答)

自分でごみ出しをしているかについてみると、「できるし、している」が 77.9%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が 15.5%、「できない」が 3.7%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「できるし、している」が最も高くなっています。

年代別にみると、いずれの年代も「できるし、している」が最も高くなっています。



【(7) において「できない」の方のみ】

(7) ①ごみ出しをする人は主にどなたですか

(単数回答)

ごみ出しをする人についてみると、「同居の家族」が 84.0%と最も高く、次いで「別居の家族」が 8.0%、「ヘルパー」「その他」が 2.0%となっています。

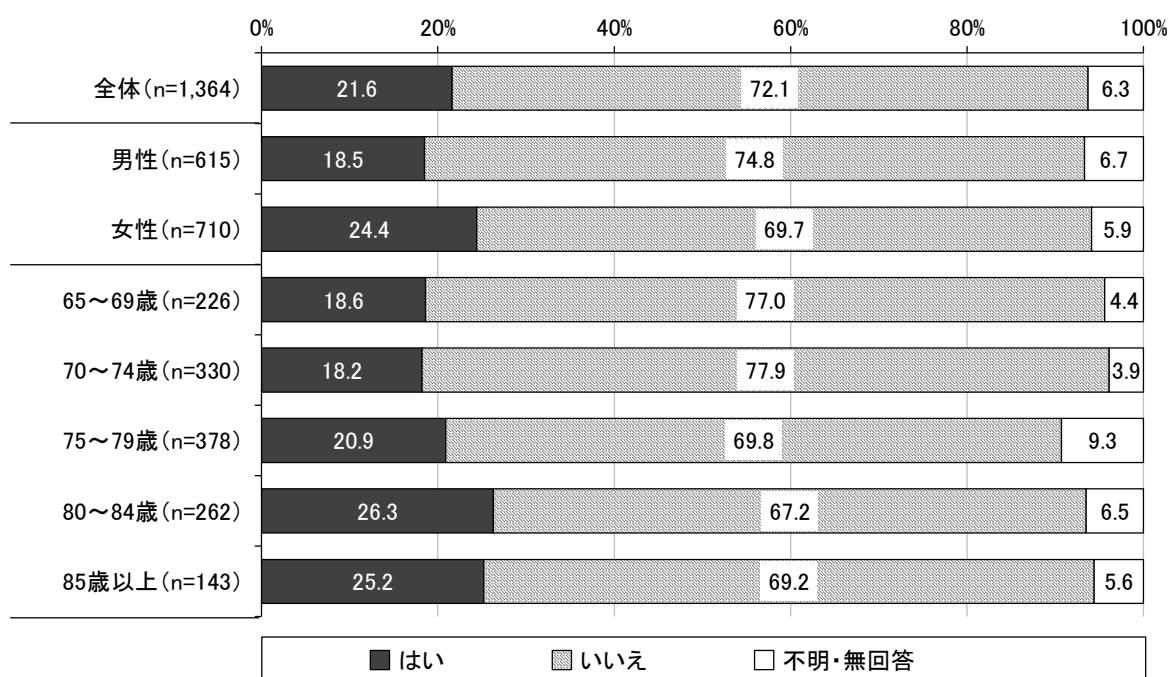
前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

単位: %	同居の家族	別居の家族	近所の人	ヘルパー	ごみ出し支援サポーター	その他	不明・無回答
全体 (n=50)	84.0	8.0	0.0	2.0	0.0	2.0	4.0
前回調査 (n=46)	89.1	2.2	2.2	0.0		0.0	6.5

(8) ごみ出し支援事業を知っていますか

(単数回答)

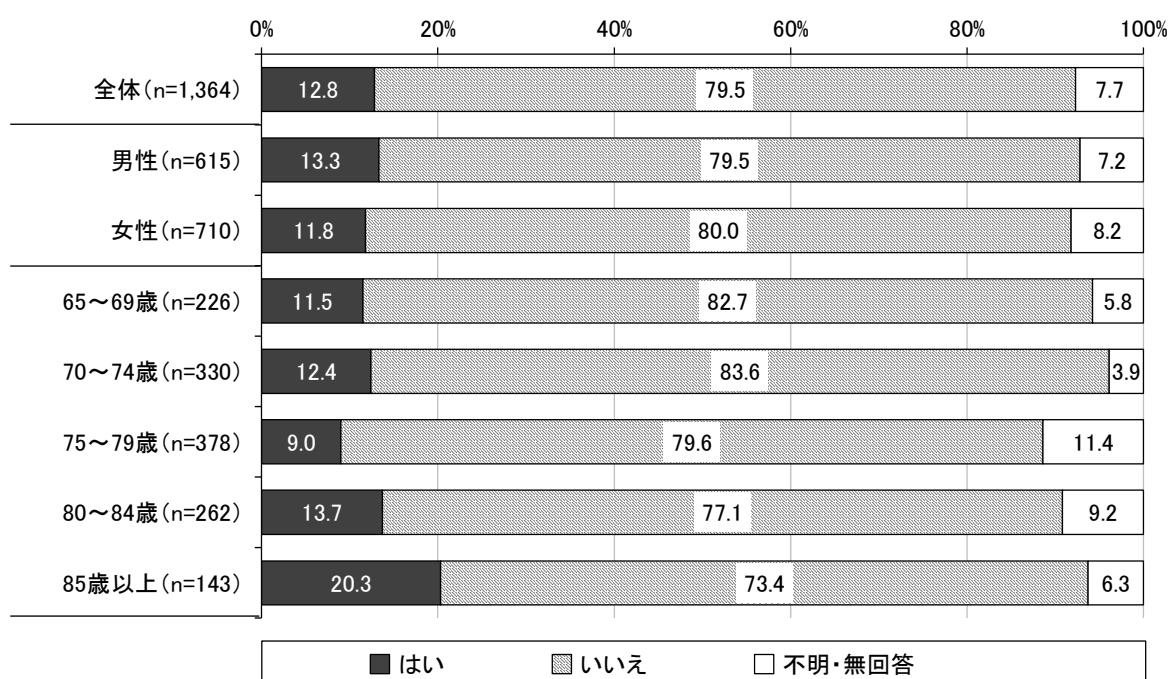
ごみ出し支援事業を知っているかについてみると、「いいえ」が72.1%と、「はい」の21.6%を上回っています。
性別にみると、男女ともに「いいえ」が「はい」を上回っています。
年代別にみると、いずれの年代も「いいえ」が「はい」を上回っています。



(9) ごみ出し支援事業を利用してみたいですか

(単数回答)

ごみ出し支援事業を利用してみたいかについてみると、「いいえ」が79.5%と、「はい」の12.8%を上回っています。
性別にみると、男女ともに「いいえ」が「はい」を上回っています。
年代別にみると、いずれの年代も「いいえ」が「はい」を上回っています。

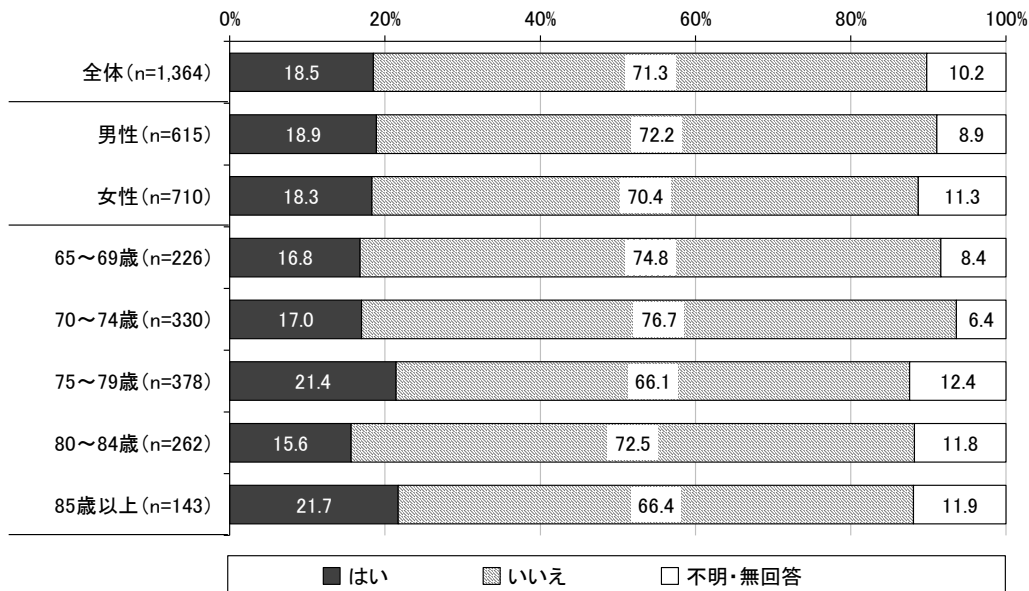


(10) ごみ出し支援サポーター（有償ボランティア）活動に興味がありますか （単数回答）

ごみ出し支援サポーター（有償ボランティア）活動に興味があるかについてみると、「いいえ」が 71.3%と、「はい」の 18.5%を上回っています。

性別にみると、男女ともに「いいえ」が「はい」を上回っています。

年代別にみると、いずれの年代も「いいえ」が「はい」を上回っています。



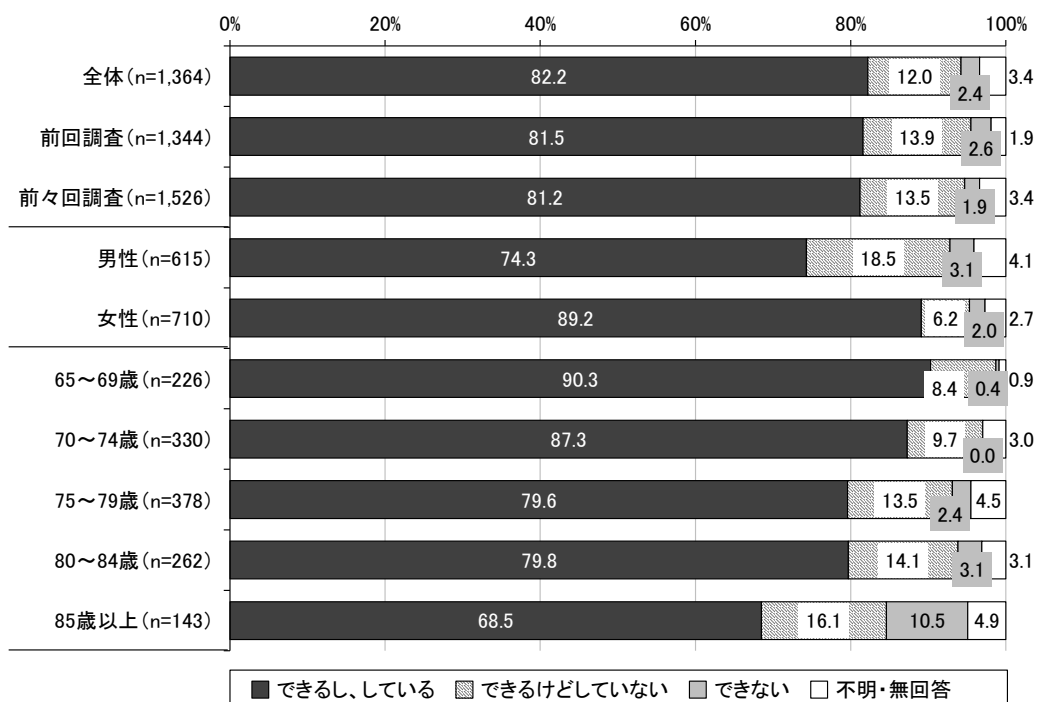
(11) 自分で請求書の支払いをしていますか （単数回答）

自分で請求書の支払いをしているかについてみると、「できるし、している」が 82.2%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が 12.0%、「できない」が 2.4%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、「できるし、している」では女性が 89.2%と、男性を 14.9 ポイント上回っています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「できるし、している」が低くなっており、特に 85 歳以上では 68.5%と低くなっています。



(12) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

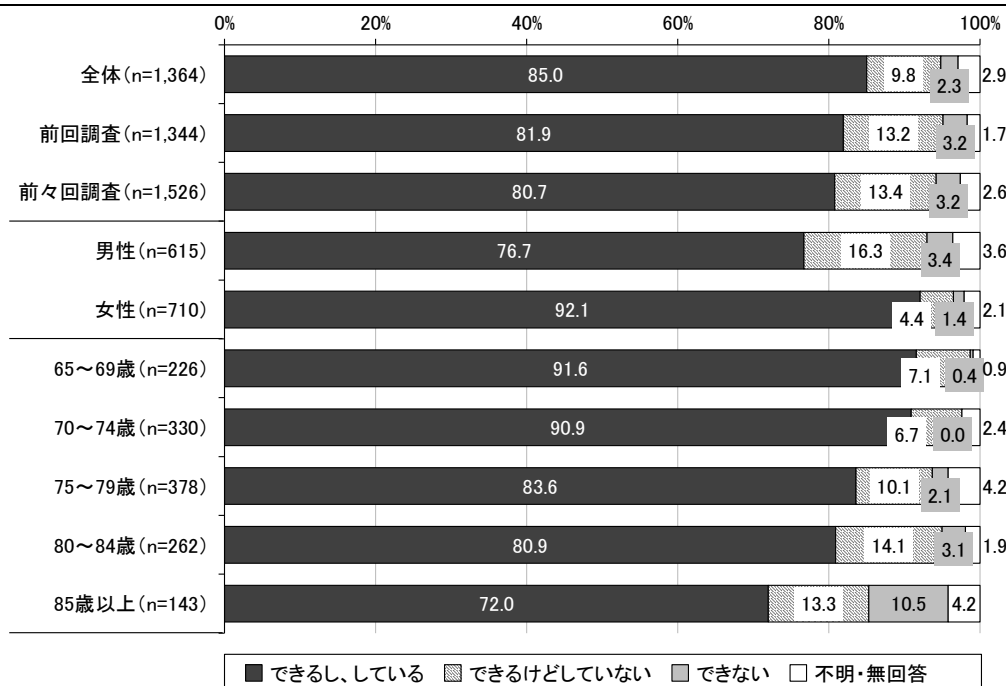
(単数回答)

自分で預貯金の出し入れをしているかについてみると、「できるし、している」が 85.0%と最も高く、次いで「できるけどしていない」が 9.8%、「できない」が 2.3%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、「できるし、している」では女性が 92.1%と、男性を 15.4 ポイント上回っています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「できるし、している」が低くなっています。



(13) 年金等の書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか

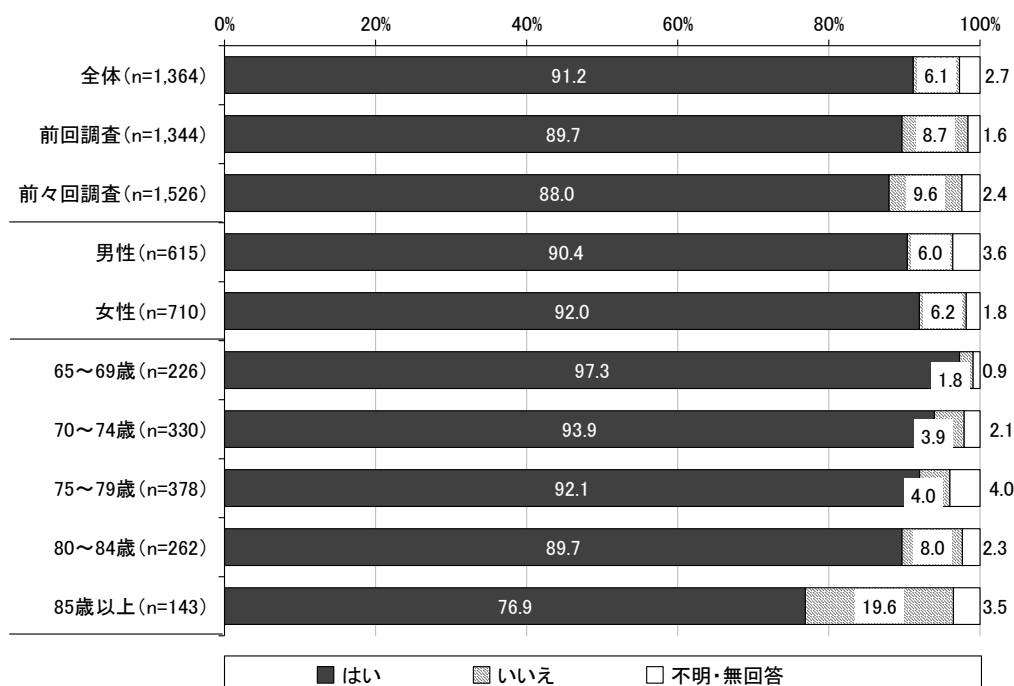
(単数回答)

年金などの書類が書けるかについてみると、「はい」が 91.2%と、「いいえ」の 6.1%を上回っています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「はい」が「いいえ」を上回っています。

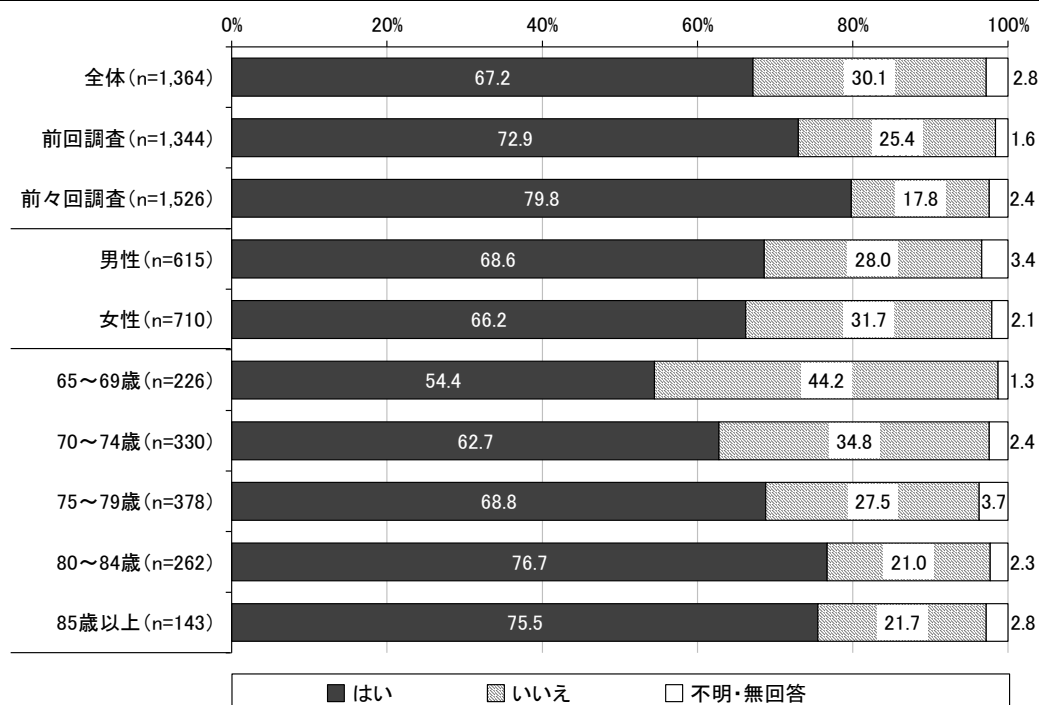
年代別にみると、85 歳以上では「はい」が他の年代と比べて低くなっています。



(14) 新聞を読んでいますか

(単数回答)

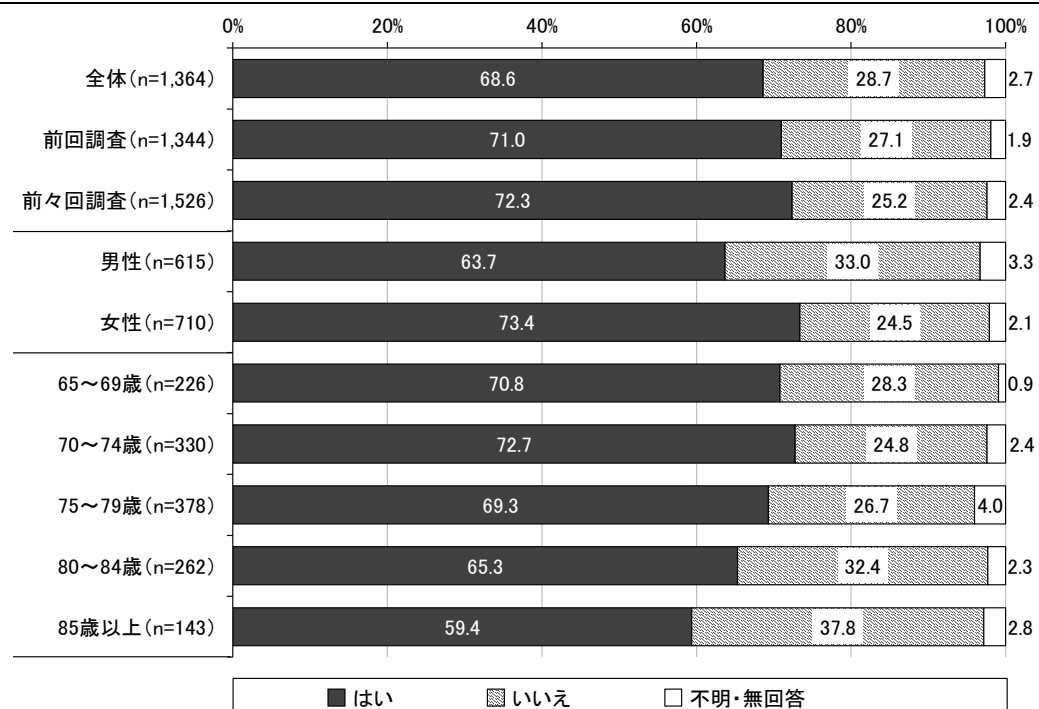
新聞を読んでいるかについてみると、「はい」が 67.2%と、「いいえ」の 30.1%を上回っています。
前回調査、前々回調査と比較すると、「はい」が前回調査と比べて 5.7 ポイント減少しています。
性別にみると、男女ともに「はい」が「いいえ」を上回っています。
年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「はい」が高くなっています。



(15) 本や雑誌を読んでいますか

(単数回答)

本や雑誌を読んでいるかについてみると、「はい」が 68.6%と、「いいえ」の 28.7%を上回っています。
前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。
性別にみると、「はい」では女性が 73.4%と、男性を 9.7 ポイント上回っています。
年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「はい」が低くなっています。



(16) 健康についての記事や番組に関心がありますか

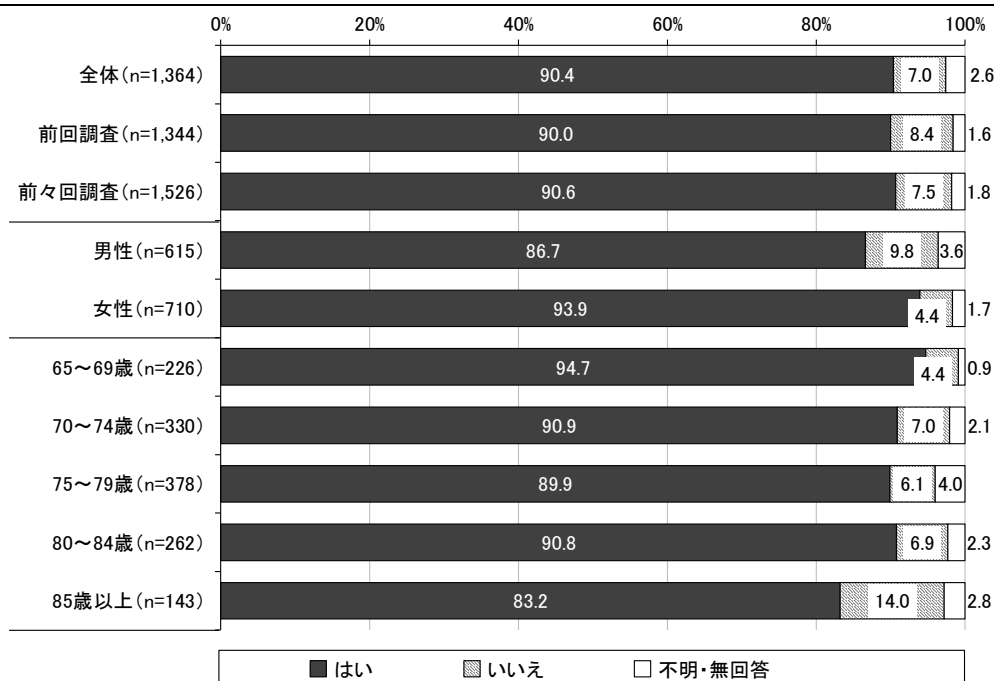
(単数回答)

健康についての記事や番組に関心があるかについてみると、「はい」が 90.4%と、「いいえ」の 7.0%を上回っています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「はい」が「いいえ」を上回っています。

年代別にみると、いずれの年代も「はい」が「いいえ」を上回っています。



(17) 友人の家を訪ねていますか

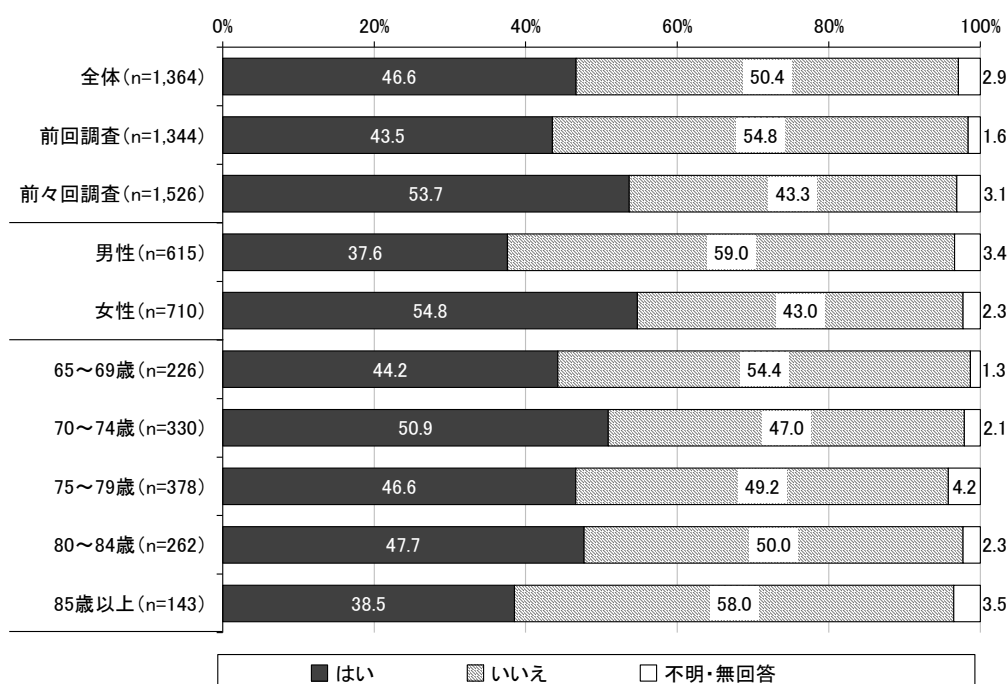
(単数回答)

友人の家を訪ねているかについてみると、「いいえ」が 50.4%と、「はい」の 46.6%を上回っています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、「はい」では女性が 54.8%と、男性を 17.2 ポイント上回っています。

年代別にみると、70～74 歳では「はい」、その他の年代では「いいえ」が上回っています。



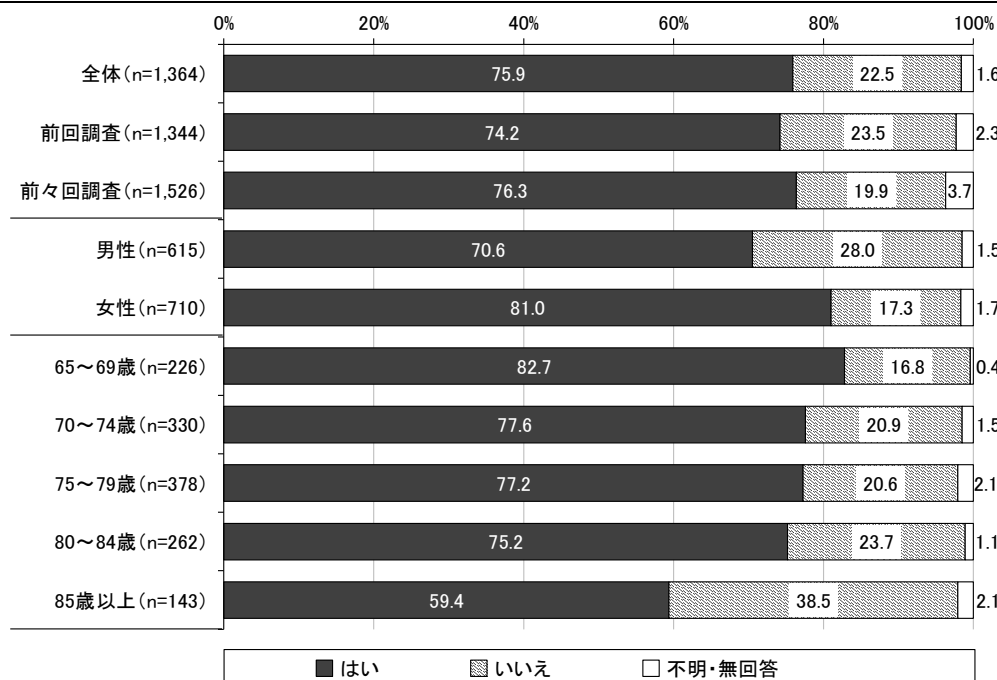
(18) 家族や友人の相談にのっていますか

(単数回答)

家族や友人の相談にのっているかについてみると、「はい」が 75.9%と、「いいえ」の 22.5%を上回っています。前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、「はい」では女性が 81.0%と男性を 10.4 ポイント上回っています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「はい」が低くなっており、特に 85 歳以上では 59.4%と低くなっています。



(19) 病人を見舞うことができますか

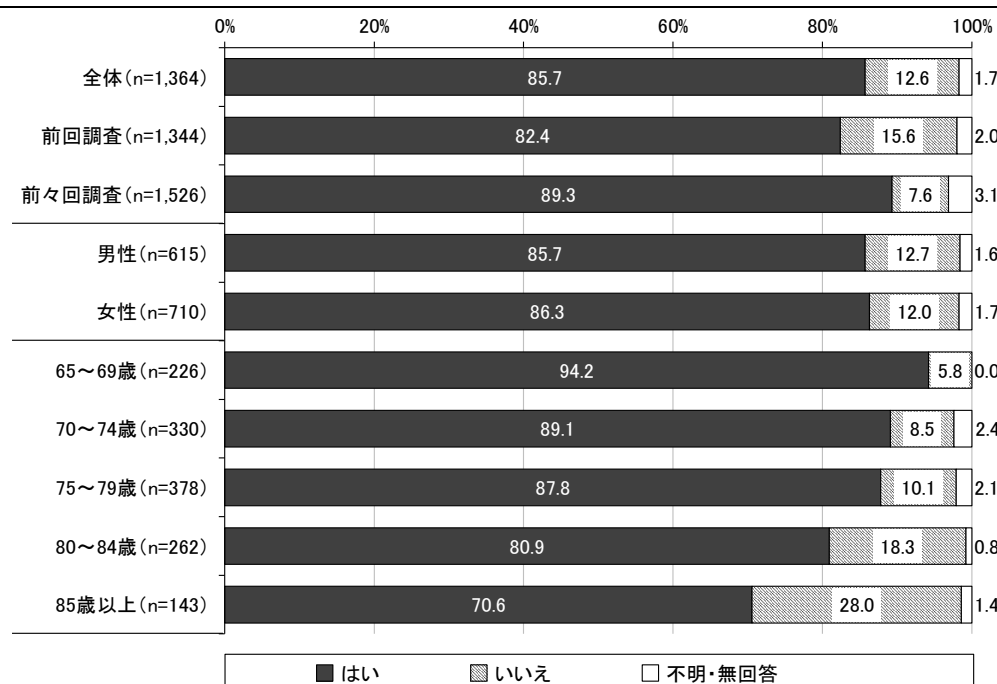
(単数回答)

病人の見舞いができるかについてみると、「はい」が 85.7%と、「いいえ」の 12.6%を上回っています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「はい」が「いいえ」を上回っています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「はい」が低くなっており、特に 85 歳以上では 70.6%と低くなっています。



(20) 若い人に自分から話しかけることがありますか

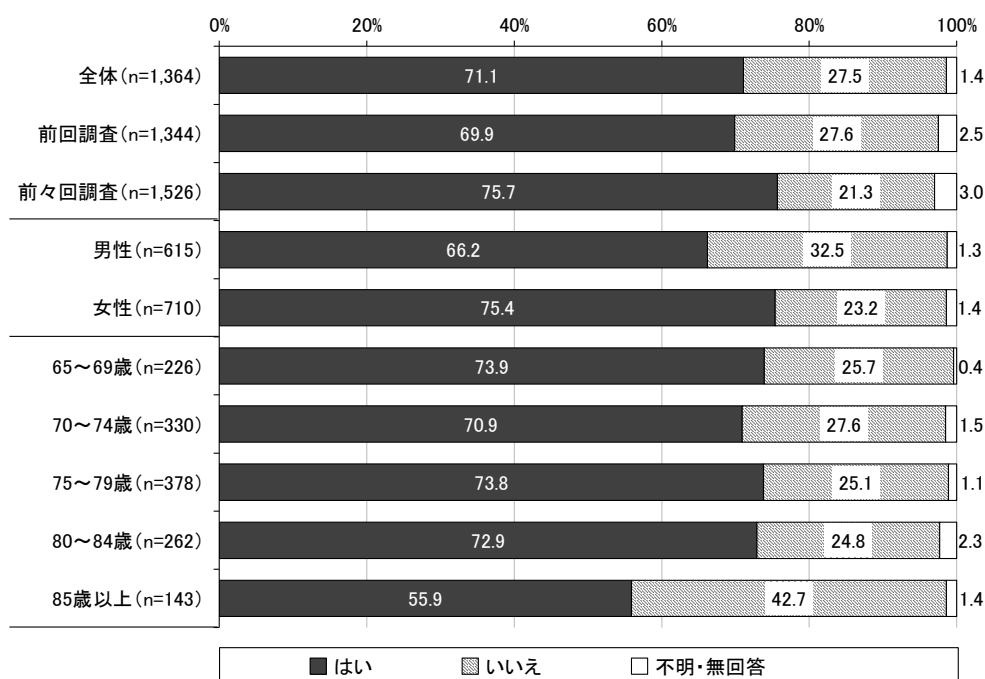
(単数回答)

若い人に自分から話しかけることがあるかについてみると、「はい」が 71.1%と、「いいえ」の 27.5%を上回っています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、「はい」では女性が 75.4%と、男性を 9.2 ポイント上回っています。

年代別にみると、85 歳以上では「はい」が他の年代と比べて低くなっています。



(21) 趣味はありますか

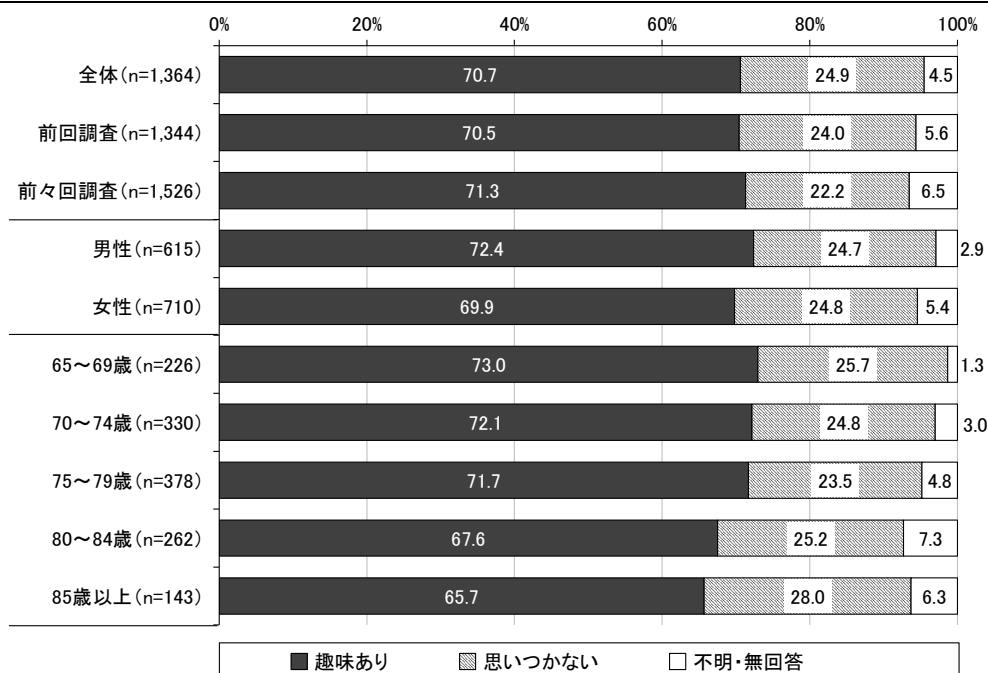
(単数回答)

趣味があるかについてみると、「趣味あり」が 70.7%と、「思いつかない」の 24.9%を上回っています。趣味の具体的な内容は「園芸」「読書」「ゴルフ」などとなっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「趣味あり」が「思いつかない」を上回っています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「趣味あり」が低くなっています。



(22) 生きがいがありますか

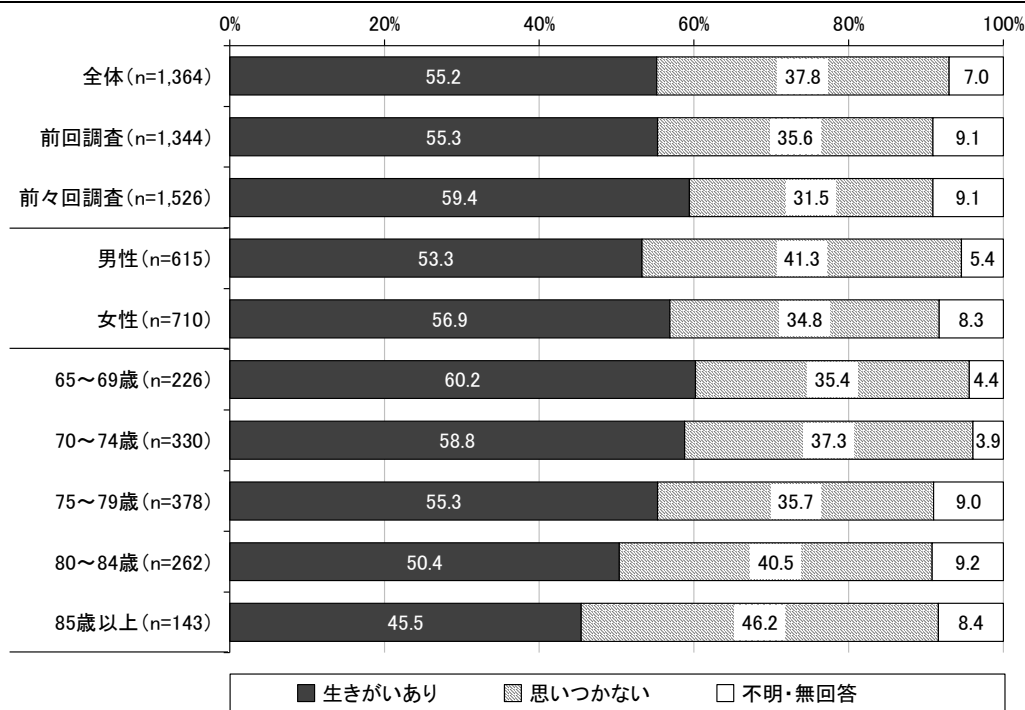
(単数回答)

生きがいがあるかについてみると、「生きがいあり」が 55.2%と、「思いつかない」の 37.8%を上回っています。生きがいの具体的な内容は「家族(孫・子など含む)」「趣味の活動」「健康づくり」などとなっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「生きがいあり」が「思いつかない」を上回っています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「生きがいあり」が低くなっています。



(23) インターネットを利用していますか

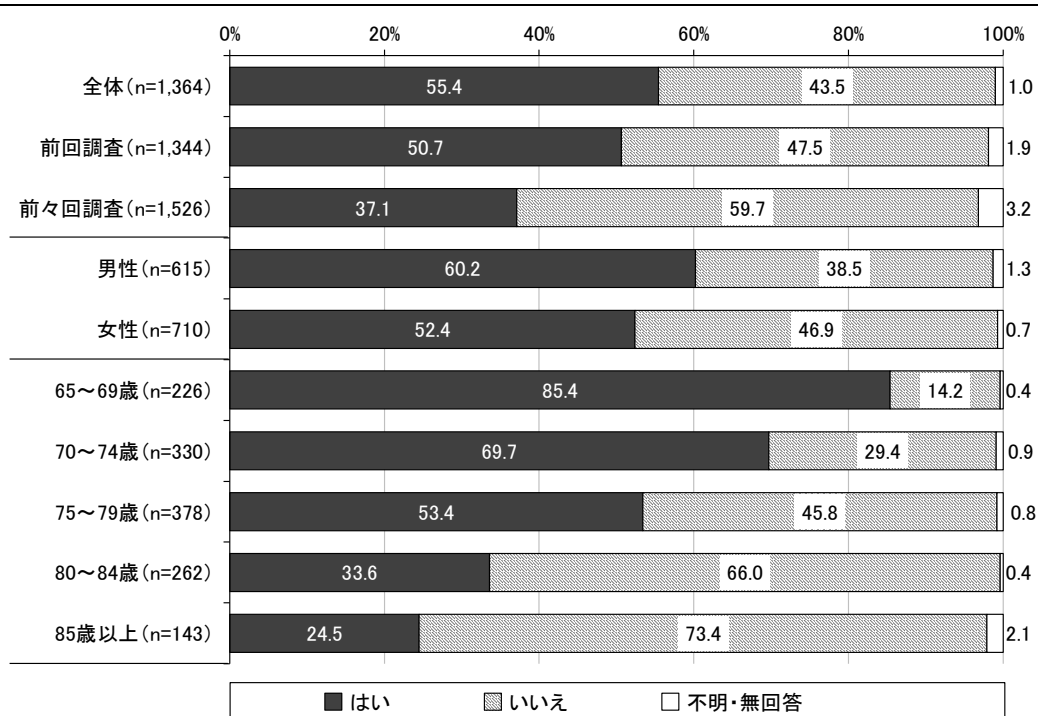
(単数回答)

インターネットを利用しているかについてみると、「はい」が 55.4%と、「いいえ」の 43.5%を上回っています。

前回調査、前々回調査と比較すると、「はい」が前回調査と比べて増加しています。

性別にみると、男女ともに「はい」が「いいえ」を上回っています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「はい」が低くなっています。



【(23) において「はい」の方のみ】

(23) ①利用している目的はなんですか

(複数回答)

インターネットを利用している目的についてみると、「メールを使う(LINEを含む)」が86.9%と最も高く、次いで「ホームページを見る」が62.6%、「ネットショッピングをする」が34.4%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、「他者との通話や懇談」が前回調査と比べて18.3ポイント減少しています。

性別にみると、「ホームページを見る」「ネットショッピングをする」「口座振込や株式運用をネットで行う」では男性が女性を大きく上回っています。

年代別にみると、80～84歳では「メールを使う」が他の年代と比べて低くなっています。また、概ね年代が上がるにつれて「口座振込や株式運用をネットで行う」が低くなっています。

単位：%		ホームページを見る	メールを使う (LINEを含む)	ネットショッピングをする	口座振込や株式運用をネットで行う	FacebookやXなどのSNSを使う	オンラインゲームをする	他者との通話や懇談 (ZoomやWebexなど)	その他	不明・無回答
全体(n=756)		62.6	86.9	34.4	20.8	10.1	9.3	19.7	5.3	1.6
前回調査(n=681)		62.7	83.1	34.9	14.1	9.1	10.0	38.0	6.6	1.0
前々回調査(n=566)		65.9	79.3	30.6	17.5	8.5			6.2	1.8
性別	男性(n=370)	72.2	84.1	41.1	28.4	10.8	8.6	17.8	5.9	0.8
	女性(n=372)	52.7	89.8	28.2	13.4	8.9	10.2	21.2	4.8	2.4
年代別	65～69歳(n=193)	68.9	89.6	43.5	27.5	14.0	11.9	18.1	6.2	0.5
	70～74歳(n=230)	69.1	89.6	37.4	23.5	9.6	7.4	18.7	3.0	1.7
	75～79歳(n=202)	55.9	86.6	30.2	17.3	7.9	8.4	23.3	6.9	1.0
	80～84歳(n=88)	48.9	71.6	19.3	13.6	6.8	8.0	15.9	5.7	5.7
	85歳以上(n=35)	54.3	94.3	28.6	5.7	5.7	17.1	20.0	5.7	0.0

【(23) において「はい」の方のみ】

(23) ②何を使ってインターネットを利用していますか

(複数回答)

何を使ってインターネットを利用しているかについてみると、「スマートフォン」が86.8%と最も高く、次いで「PC(パソコン)」が40.7%、「タブレット端末」が13.2%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、「スマートフォン」が前回調査と比べて10.0ポイント増加しています。

性別にみると、「PC」は男性が58.6%と、女性を35.5ポイント上回っています。

年代別にみると、いずれの年代も「スマートフォン」が最も高くなっています。

単位: %		スマートフォン	携帯電話以外(スマートフォン)	PC(パソコン)	タブレット端末	その他	不明・無回答
全体(n=756)		86.8	7.9	40.7	13.2	0.9	1.5
前回調査(n=681)		76.8	16.2	47.1	14.7	0.3	1.0
前々回調査(n=566)		65.7	15.9	57.2	14.5	0.2	1.9
性別	男性(n=370)	84.6	8.4	58.6	13.5	0.8	1.1
	女性(n=372)	89.2	7.3	23.1	12.6	0.8	1.9
年代別	65～69歳(n=193)	90.2	5.7	40.4	17.6	1.6	2.1
	70～74歳(n=230)	90.0	7.8	42.6	14.3	0.4	1.7
	75～79歳(n=202)	85.6	6.9	39.1	8.4	0.5	0.5
	80～84歳(n=88)	76.1	12.5	36.4	8.0	0.0	2.3
	85歳以上(n=35)	82.9	14.3	51.4	17.1	2.9	0.0

(24) ① (ここ2週間) 毎日の生活に充実感がなくなっている

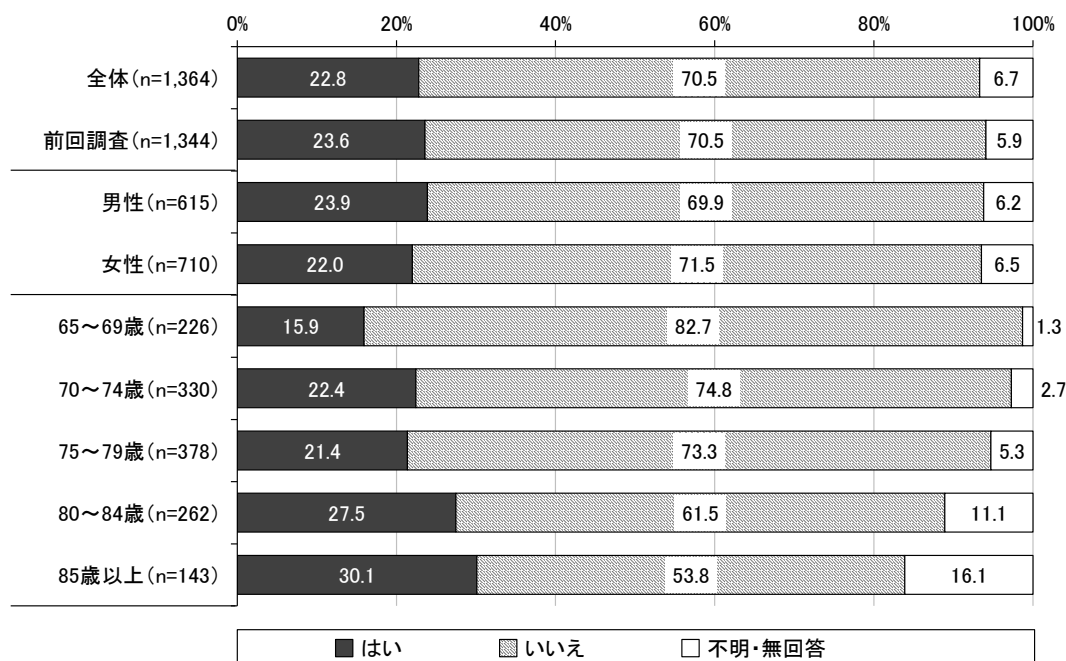
(単数回答)

毎日の生活に充実感がなくなっているかについてみると、「はい」が22.8%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、大きな差はみられません。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「はい」が高くなっています。



(24) ② (ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなっている

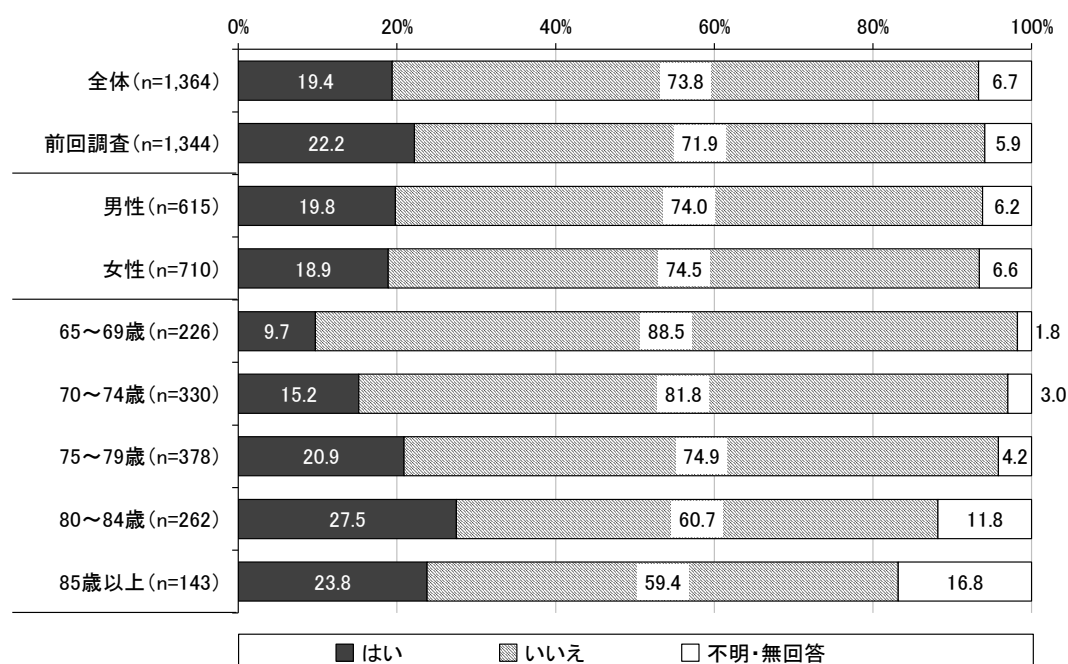
(単数回答)

これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなっているかについてみると、「はい」が19.4%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

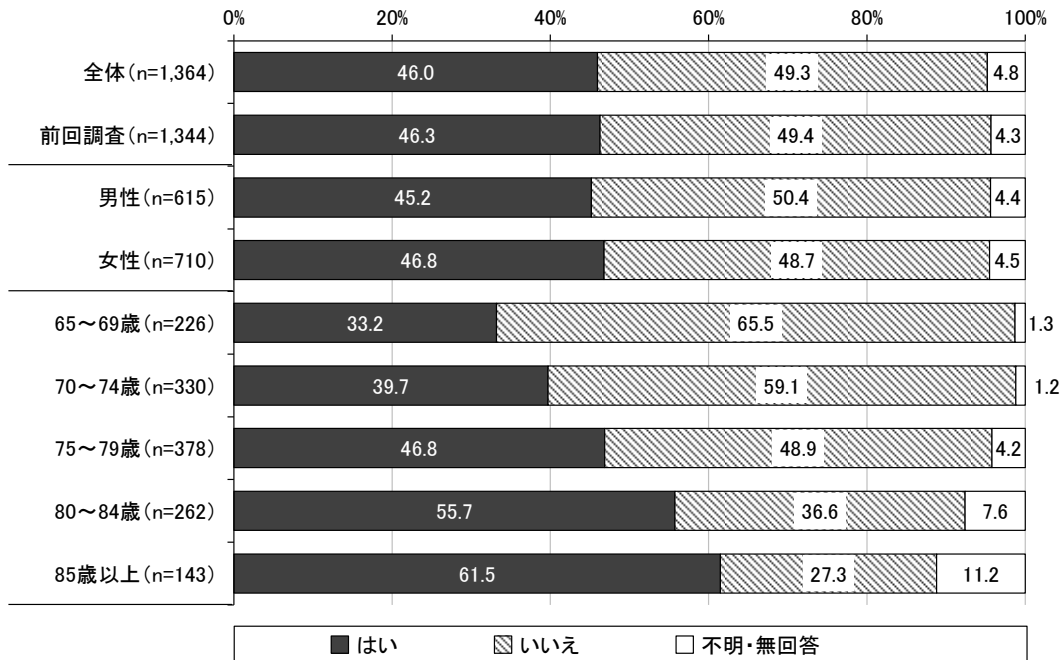
性別にみると、大きな差はみられません。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「はい」が高くなっています。



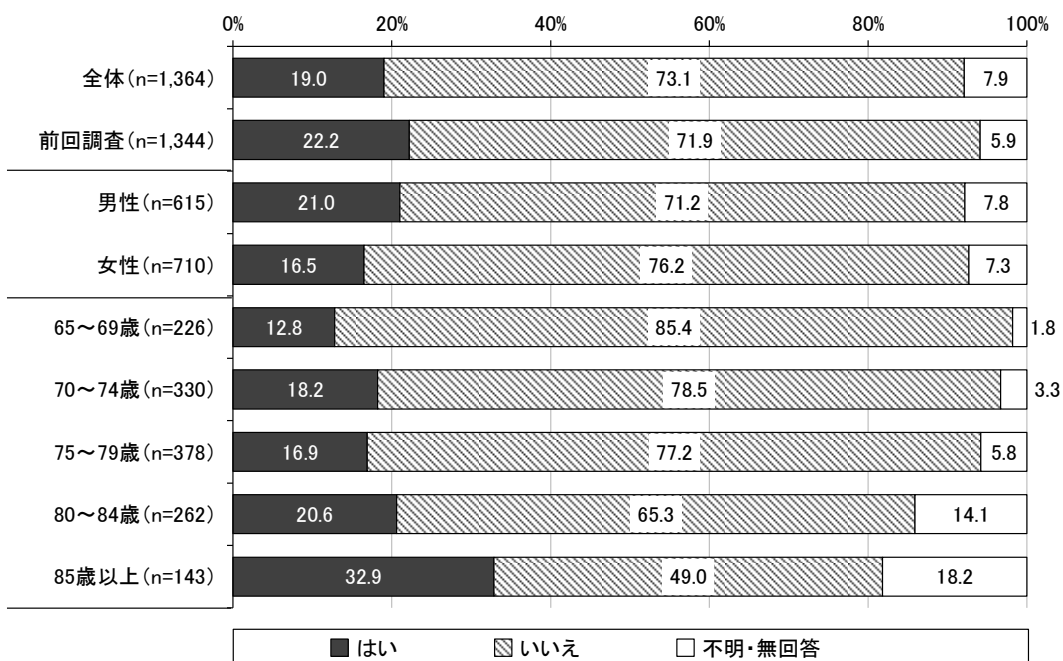
(24) ③ (ここ2週間) 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる (単数回答)

以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられるかについてみると、「はい」が46.0%となっています。
前回調査と比較すると、大きな差はみられません。
性別にみると、大きな差はみられません。
年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「はい」が高くなっています。



(24) ④ (ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない (単数回答)

自分が役に立つ人間だと思えないかについてみると、「はい」が19.0%となっています。
前回調査と比較すると、大きな差はみられません。
性別にみると、大きな差はみられません。
年代別にみると、85歳以上では「はい」が他の年代と比べて高くなっています。



(24) ⑤ (ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする

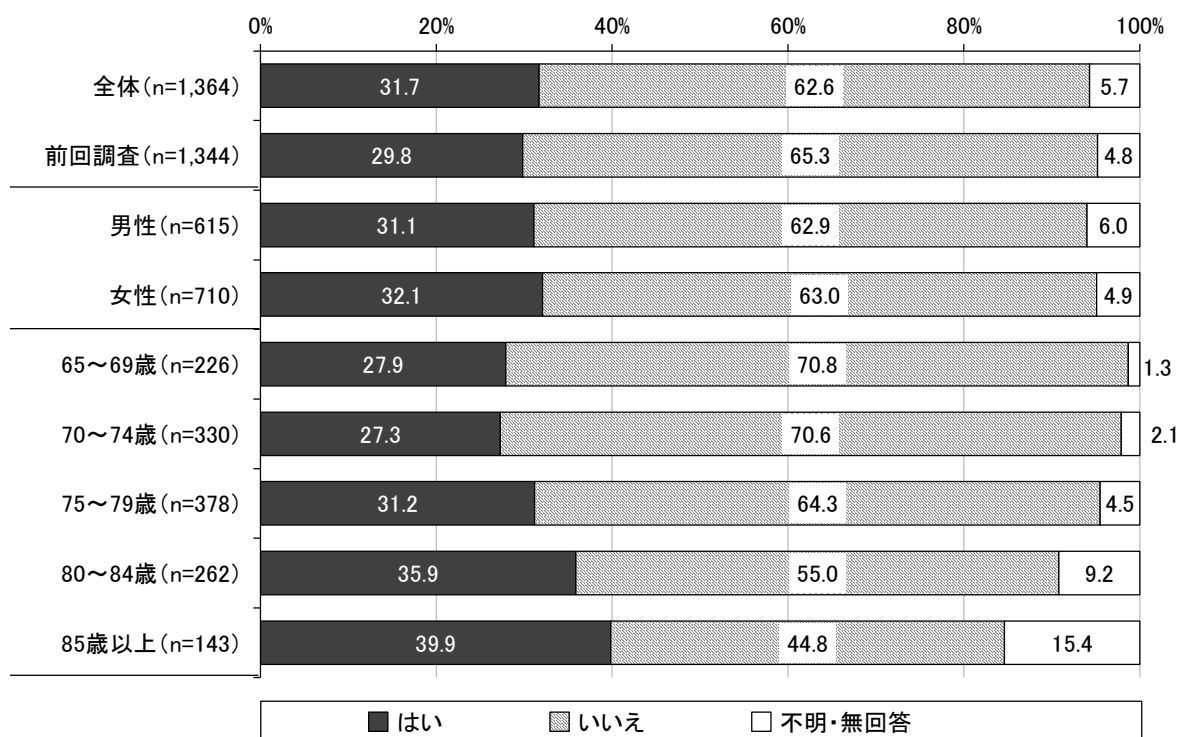
(単数回答)

わけもなく疲れたような感じがするかについてみると、「はい」が31.7%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、大きな差はみられません。

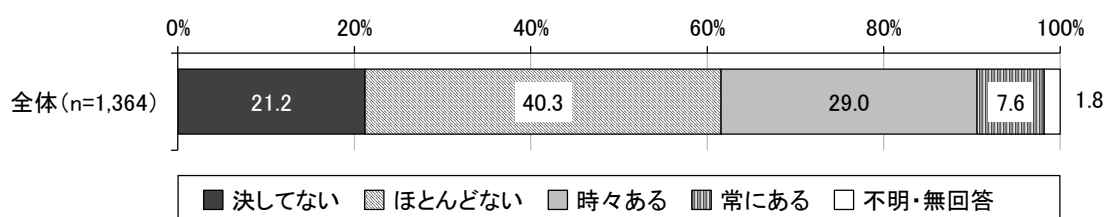
年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「はい」が高くなっています。



(25) ① 自分には人とのつきあいがないと感じることもある

(単数回答)

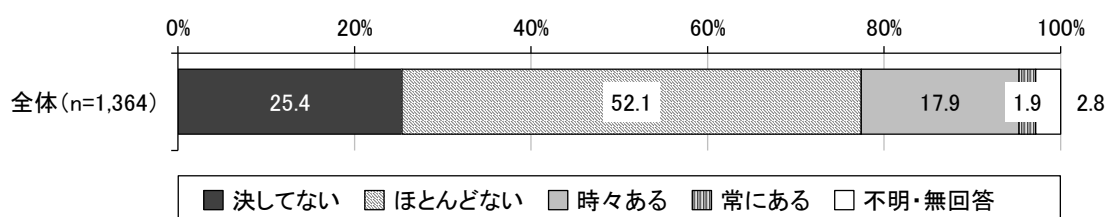
自分には人とのつきあいがないと感じることもあるかについてみると、「ほとんどない」が40.3%と最も高く、次いで「時々ある」が29.0%、「決してない」が21.2%となっています。



(25) ② 自分は取り残されていると感じることがある

(単数回答)

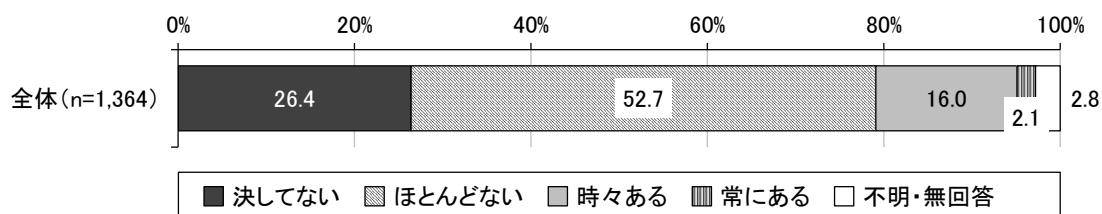
自分は取り残されていると感じることがあるかについてみると、「ほとんどない」が52.1%と最も高く、次いで「決してない」が25.4%、「時々ある」が17.9%となっています。



(25) ③自分は他の人たちから孤立していると感じることがある

(単数回答)

自分は他の人たちから孤立していると感じることがあるかについてみると、「ほとんどない」が 52.7%と最も高く、次いで「決してない」が 26.4%、「時々ある」が 16.0%となっています。



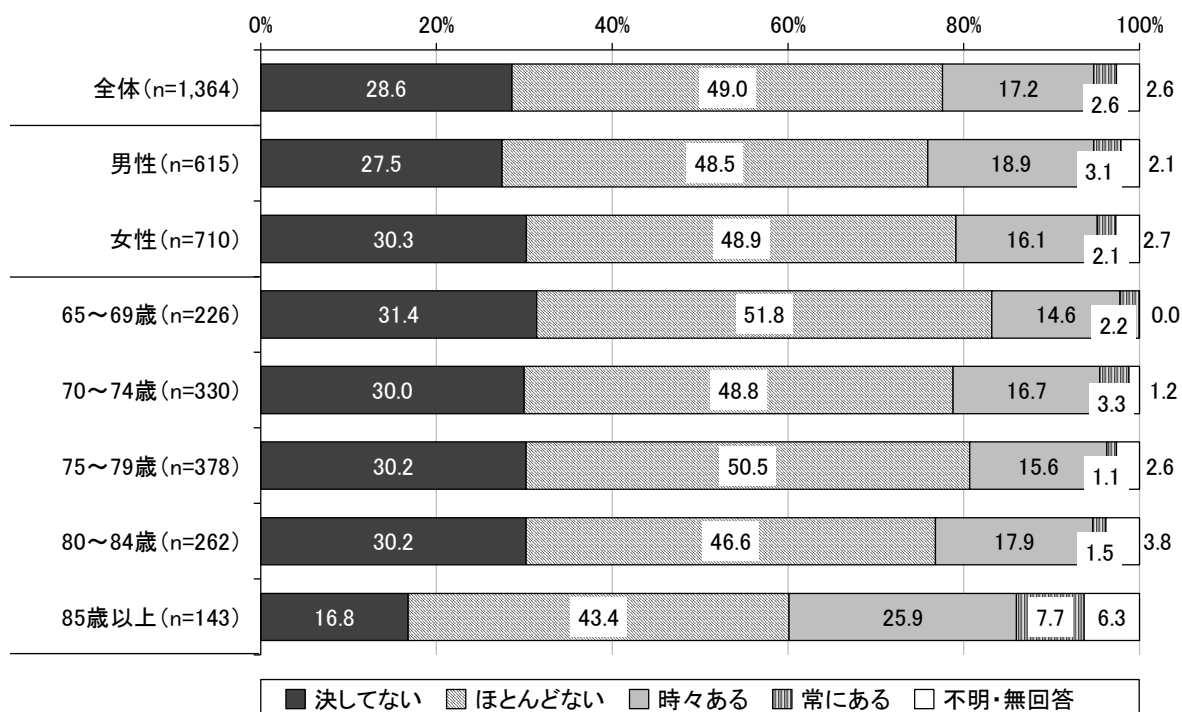
(25) ④自分は孤独であると感じることがある

(単数回答)

自分は孤独であると感じることがあるかについてみると、「ほとんどない」が 49.0%と最も高く、次いで「決してない」が 28.6%、「時々ある」が 17.2%となっています。

性別にみると、男女ともに「ほとんどない」が最も高くなっています。

年代別にみると、85歳以上では「決してない」が他の年代と比べて低くなっています。



(25) 孤独感尺度 (①～③の合計点数)

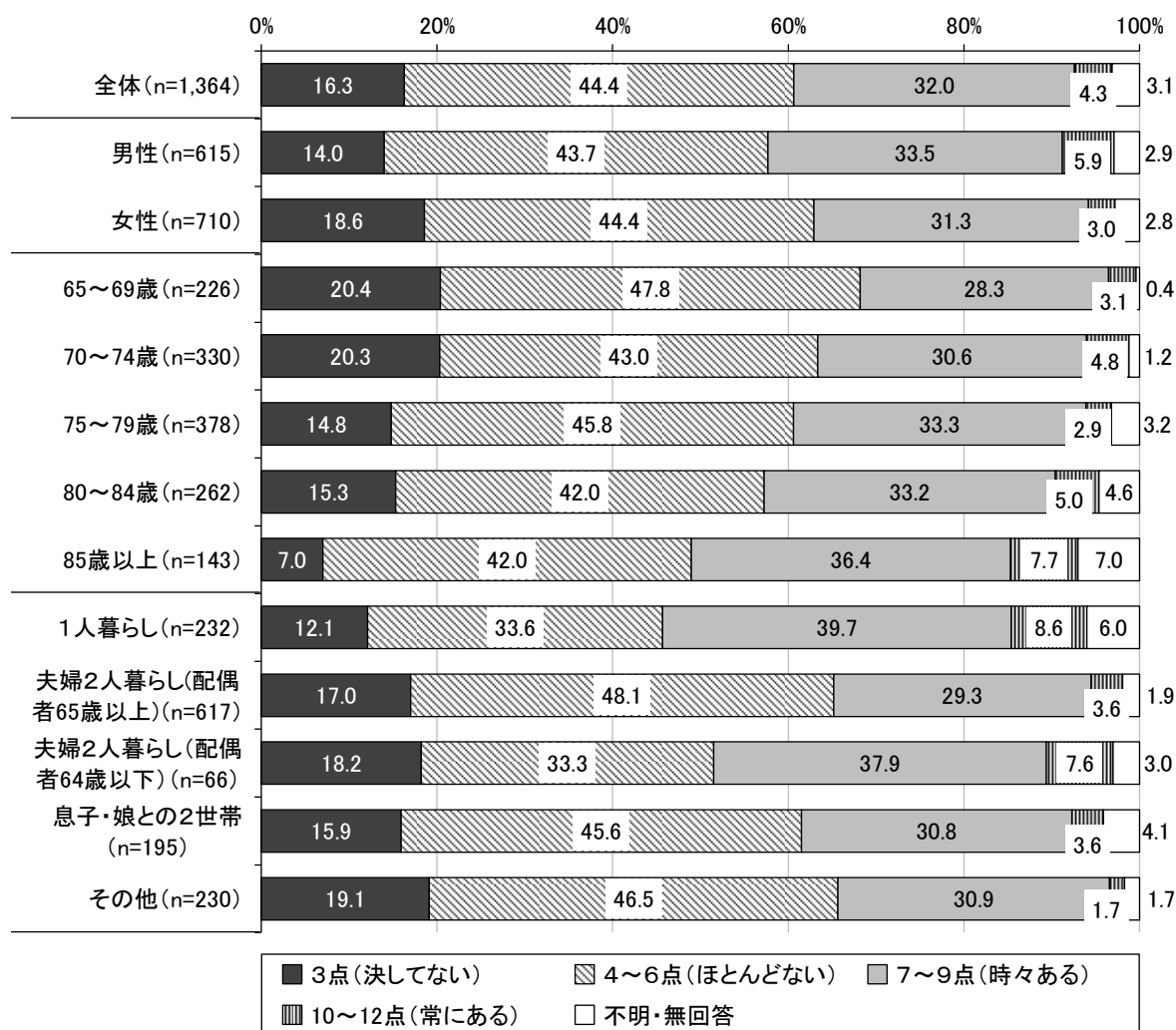
(単数回答)

孤独感尺度についてみると、「4～6点」が44.4%と最も高く、次いで「7～9点」が32.0%、「3点」が16.3%となっています。

性別にみると、男女ともに「4～6点」が最も高くなっています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「7～9点」が高くなっています。

家族構成別にみると、1人暮らし、夫婦2人暮らし(配偶者 64 歳以下)では「7～9点」、その他の家族構成では「4～6点」が最も高くなっています。



※孤独感尺度：(25) ①～③の設問のうち、「決してない」を1点、「ほとんどない」を2点、「時々ある」を3点、「常にある」を4点として、その合計によって間接的に孤独感を測った数値です。合計点数の示す孤独感の状態は以下のとおりです。

・ 10～12点：常にある ・ 7～9点：時々ある ・ 4～6点：ほとんどない ・ 3点：決してない

(全体の実人数) 3点 (決してない) : 222 4～6点 (ほとんどない) : 605
 7～9点 (時々ある) : 436 10～12点 (常にある) : 59

問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループなどにどのくらいの頻度で参加していますか (単数回答)

会・グループなどにどのくらいの頻度で参加しているかについてみると、いずれの会・グループなども「参加していない」が最も高くなっています。

参加割合については、[③趣味関係のグループ]で「月に1～3回」が10.7%、[⑦町内会・自治会]で「年に数回」が24.2%、[⑧収入のある仕事]で「週4回以上」が11.1%と1割を超えています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

単位: %	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	不明・無回答	年間平均回数※
①ボランティアのグループ (n=1,364)	0.7	1.3	2.3	2.5	6.0	71.0	16.1	7.0
②スポーツ関係のグループやクラブ (n=1,364)	4.2	9.5	5.9	3.5	3.2	60.8	13.0	32.6
③趣味関係のグループ (n=1,364)	1.2	4.8	5.5	10.7	6.4	57.3	14.0	18.1
④学習・教養サークル (n=1,364)	0.1	1.1	1.3	2.9	3.7	73.8	17.1	4.1
⑤介護予防のための通いの場 (n=1,364)	0.3	1.0	2.1	1.0	1.0	78.4	16.3	4.2
⑥老人クラブ (n=1,364)	0.1	0.4	0.4	1.0	1.7	79.2	17.2	1.6
⑦町内会・自治会 (n=1,364)	0.5	0.5	0.9	4.9	24.2	54.8	14.2	5.8
⑧収入のある仕事 (n=1,364)	11.1	6.9	1.2	1.3	2.3	62.5	14.8	48.9

■ 前回調査

単位: %	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	不明・無回答	年間平均回数※
①ボランティアのグループ (n=1,344)	0.4	1.1	0.7	2.5	4.2	68.8	22.2	5.0
②スポーツ関係のグループやクラブ (n=1,344)	3.1	8.1	4.8	3.3	2.5	59.6	18.5	28.1
③趣味関係のグループ (n=1,344)	1.3	3.9	3.7	9.0	4.6	57.8	19.6	16.4
④学習・教養サークル (n=1,344)	0.1	0.7	1.1	2.8	1.9	69.6	23.7	3.5
⑤介護予防のための通いの場 (n=1,344)	0.4	1.2	2.1	2.2	0.7	71.1	22.2	5.7
⑥老人クラブ (n=1,344)	0.1	0.4	0.3	0.9	2.4	73.7	22.3	1.5
⑦町内会・自治会 (n=1,344)	0.1	0.4	0.5	4.4	15.8	56.7	22.1	3.7
⑧収入のある仕事 (n=1,344)	11.8	6.0	1.3	2.0	1.9	56.9	20.1	53.7

※年間平均回数については、以下の頻度として集計しています。

- ・週4回以上：週5.5回、年間286回
- ・週2～3回：週2.5回、年間130回
- ・週1回：年間52回
- ・月1～3回：月2回、年間24回
- ・年数回：年間5回

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか
(単数回答)

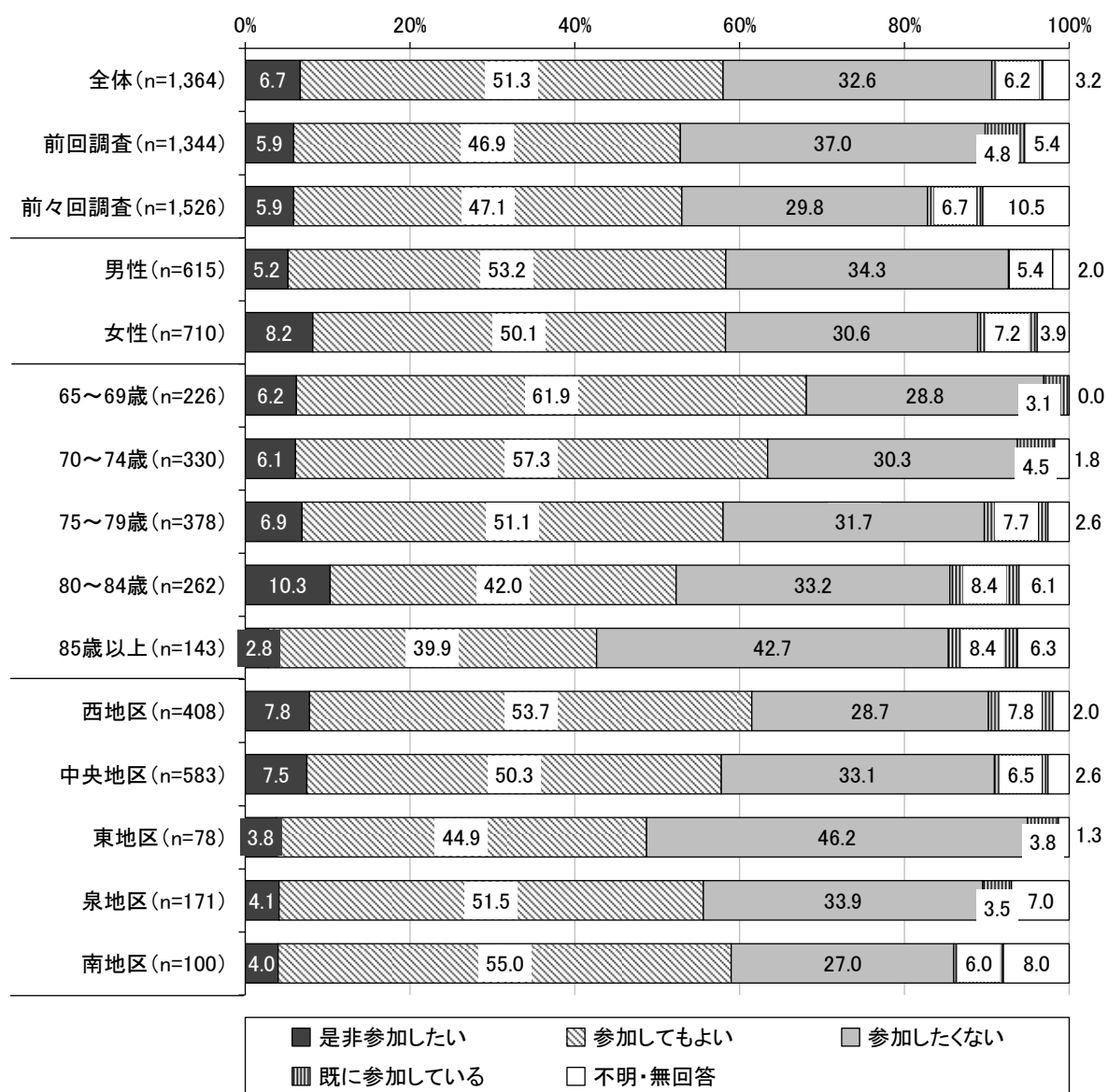
地域住民の有志でいきいきとした地域づくりを進めるとしたら、参加者として参加してみたいと思うかについてみると、「参加してもよい」が 51.3%と最も高く、次いで「参加したくない」が 32.6%、「是非参加したい」が 6.7%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「参加してもよい」が最も高くなっています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「参加したくない」が高くなっています。

地区別にみると、東地区では「参加したくない」が他の地区と比べて高くなっています。



(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか
(単数回答)

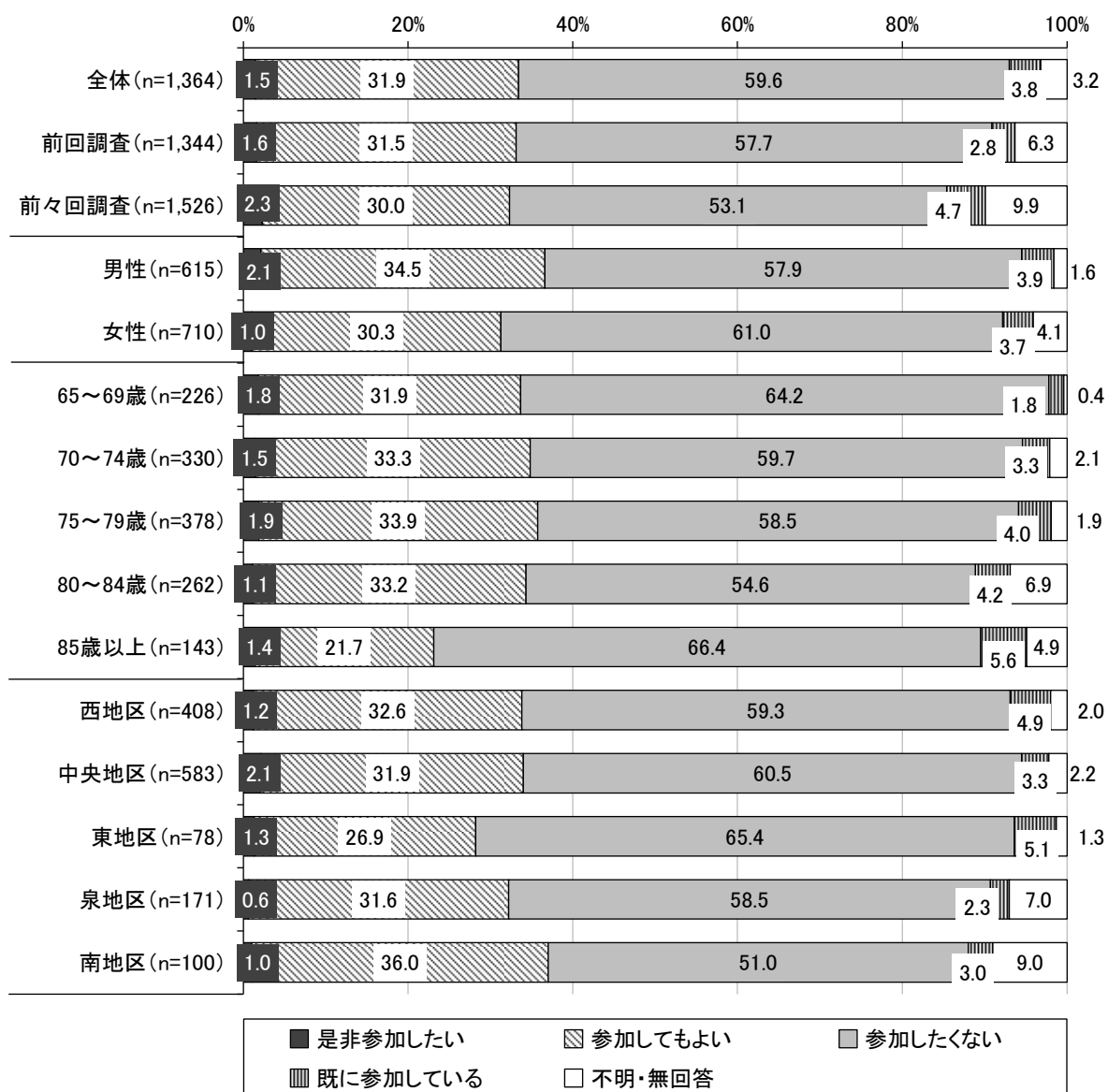
地域住民の有志でいきいきとした地域づくりを進めるとしたら、企画・運営として参加してみたいと思うかについてみると、「参加したくない」が 59.6%と最も高く、次いで「参加してもよい」が 31.9%、「既に参加している」が 3.8%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「参加したくない」が最も高くなっています。

年代別にみると、85 歳以上では「参加してもよい」が他の年代と比べて低くなっています。

地区別にみると、いずれの地区も「参加したくない」が最も高くなっています。



(4) 通いの場（「シニアサロン」など）でやってみたいことはありますか (複数回答)

通いの場でやってみたいことはあるかについてみると、「特にない」が37.8%と最も高く、次いで「趣味活動(手芸・音楽・美術・書道・映画鑑賞など)」が26.0%、「体操」が21.7%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、「体操」「趣味活動(手芸・音楽・美術・書道・映画鑑賞など)」では女性が男性を上回っています。年代別にみると、いずれの年代も「特にない」が最も高くなっています。

単位: %		体操	キ ン グ 以 外 の 運 動 ・ ス ポ ー ツ (ウ ォ ー)	農 作 業	趣 味 活 動 (手 芸 ・ 音 楽 ・ 美 術 ・ 書 道 ・ 映 画 鑑 賞 な ど)	ゲ ー ム (将 棋 ・ オ セ ロ ・ 花 札 な ど)	料 理 ・ 食 事 会	茶 話 会	ボ ラ ン テ ィ ア 活 動	勉 強	多 世 代 交 流	そ の 他	特 に な い	不 明 ・ 無 回 答
全体(n=1,364)		21.7	16.8	8.1	26.0	7.3	15.1	7.8	7.1	6.7	4.3	1.8	37.8	8.0
前回調査(n=1,344)		16.2	15.7	6.5	19.0	5.4	11.8	4.8	5.7	5.3	4.2	1.0	43.2	13.1
性 別	男性(n=615)	14.8	20.0	10.9	19.8	11.1	10.9	4.4	7.2	6.7	4.9	2.3	43.7	6.2
	女性(n=710)	28.3	14.5	5.9	31.3	4.2	19.2	11.0	7.2	6.8	4.1	1.4	32.5	8.9
年 代 別	65～69歳(n=226)	23.9	23.9	11.1	31.4	8.4	16.8	6.2	9.3	8.4	4.0	0.9	33.6	3.1
	70～74歳(n=330)	22.7	18.2	7.6	30.0	5.8	15.2	5.8	9.4	8.2	6.4	2.1	39.1	5.5
	75～79歳(n=378)	26.5	17.7	7.1	26.5	8.2	17.7	11.4	8.5	6.3	2.9	1.6	35.2	8.7
	80～84歳(n=262)	18.3	11.8	9.9	22.1	8.0	14.9	8.8	4.2	4.6	4.2	1.5	40.5	10.3
	85歳以上(n=143)	12.6	11.2	4.9	15.4	5.6	6.3	4.2	1.4	5.6	4.2	3.5	42.0	13.3

問6 就労について

(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか

(複数回答)

現在の就労状態についてみると、「引退した」が 55.1%と最も高く、次いで「非常勤(パート・アルバイトなど)」が 13.1%、「職についたことがない」が 8.7%となっています。

性別にみると、男女ともに「引退した」が最も高くなっています。

年代別にみると、65～69 歳では「引退した」が他の年代と比べて低くなっています。

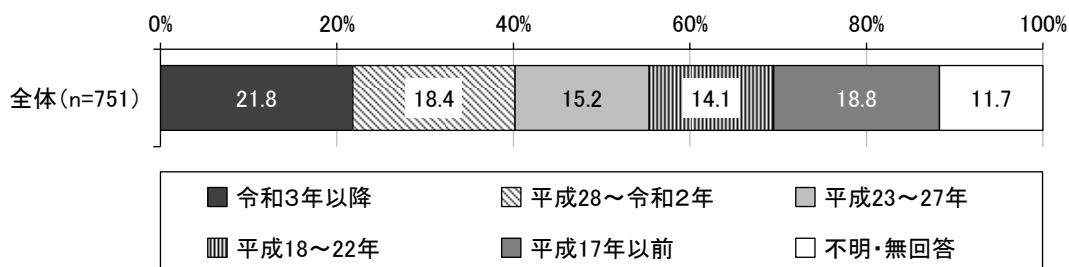
単位: %		職についたことがない	引退した	常勤(フルタイム)	イ非常勤(パート・アルバイト)	自営業	求職中	その他	不明・無回答
全体(n=1,364)		8.7	55.1	6.2	13.1	8.6	1.0	5.2	8.1
性別	男性(n=615)	5.0	58.0	9.1	13.5	12.0	1.1	4.2	4.9
	女性(n=710)	12.0	53.4	3.8	12.5	5.6	0.8	5.9	10.1
年代別	65～69歳(n=226)	3.5	38.1	21.2	27.4	9.7	0.9	3.5	3.1
	70～74歳(n=330)	5.8	59.1	5.8	17.6	6.7	1.2	4.5	3.9
	75～79歳(n=378)	10.1	59.8	2.4	8.2	11.6	1.3	4.8	7.4
	80～84歳(n=262)	12.6	59.2	2.3	7.3	6.1	0.4	5.0	13.0
	85歳以上(n=143)	11.9	56.6	1.4	4.2	7.0	0.7	9.8	16.1

【(1) で「引退した」の方のみ】

(1) ①あなたはいつ引退しましたか

(単数回答)

引退した年についてみると、「令和3年以降」が 21.8%と最も高く、次いで「平成 17 年以前」が 18.8%、「平成 28～令和2年」が 18.4%となっています。



問7 たすけあいについて

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人はいますか

(複数回答)

心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人についてみると、「配偶者」が 55.4%と最も高く、次いで「友人」が 42.0%、「別居の子ども」が 35.1%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、「配偶者」では男性が 67.3%と、女性を 21.2 ポイント上回っています。また、「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「近隣」「友人」では女性が男性を上回っています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「配偶者」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「友人」が低くなっており、特に 85 歳以上では「配偶者」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が低くなっています。

地区別にみると、東地区では「同居の子ども」が他の地区と比べて高くなっています。

家族構成別にみると、1人暮らしでは「友人」が最も高くなっています。

単位: %		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟姉妹・親戚・孫	近隣	友人	その他	ない そのような人は いない	不明・無回答
全体 (n=1,364)		55.4	17.6	35.1	31.2	12.2	42.0	1.8	5.4	2.9
前回調査 (n=1,344)		57.2	19.6	35.6	27.1	11.2	37.9	1.9	4.8	4.8
前々回調査 (n=1,526)		59.1	18.1	35.9	33.4	13.6	42.9	1.5	4.1	3.4
性別	男性 (n=615)	67.3	12.7	28.1	21.5	5.9	29.8	1.6	8.5	3.3
	女性 (n=710)	46.1	21.4	42.3	40.3	18.2	53.1	2.0	2.5	2.0
年代別	65～69歳 (n=226)	61.9	15.0	34.5	37.2	12.4	52.7	2.7	4.4	0.4
	70～74歳 (n=330)	54.2	17.6	32.1	33.3	12.1	50.6	1.2	5.5	1.8
	75～79歳 (n=378)	59.5	16.7	39.2	29.9	13.0	39.9	1.6	4.5	2.6
	80～84歳 (n=262)	57.6	19.8	32.8	32.4	13.4	34.7	1.9	6.5	4.2
	85歳以上 (n=143)	35.7	18.9	39.2	16.8	9.1	25.2	2.1	7.0	5.6
地区別	西地区 (n=408)	57.8	14.5	38.5	31.9	13.7	46.6	1.2	5.6	2.5
	中央地区 (n=583)	54.7	17.2	34.8	28.8	10.6	42.5	1.7	5.5	2.2
	東地区 (n=78)	57.7	32.1	33.3	30.8	9.0	30.8	1.3	5.1	5.1
	泉地区 (n=171)	50.9	16.4	36.3	33.9	14.0	36.8	2.9	4.1	4.7
	南地区 (n=100)	57.0	20.0	22.0	36.0	15.0	40.0	4.0	6.0	4.0
家族構成別	1人暮らし (n=232)	1.3	1.7	39.2	36.2	14.2	47.4	2.6	12.5	6.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) (n=617)	78.9	1.9	42.8	29.5	11.5	40.7	0.8	3.1	2.4
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) (n=66)	75.8	6.1	28.8	19.7	13.6	39.4	0.0	7.6	3.0
	息子・娘との2世帯 (n=195)	49.7	53.8	24.6	32.3	13.3	42.6	0.5	5.1	2.6
	その他 (n=230)	47.4	46.5	23.0	32.2	10.9	40.9	5.2	3.9	1.3

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はいますか (複数回答)

心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人についてみると、「配偶者」が 53.0%と最も高く、次いで「友人」が 42.6%、「別居の子ども」が 32.8%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、「配偶者」では男性が 64.7%と、女性を 21.3 ポイント上回っています。また、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「近隣」「友人」では女性が男性を上回っています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「配偶者」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「友人」が低くなっており、特に 85 歳以上では「配偶者」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が低くなっています。

地区別にみると、いずれの地区も「配偶者」が最も高くなっています。

家族構成別にみると、1人暮らしでは「友人」が最も高くなっています。

単位：%		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	不明・無回答
全体 (n=1,364)		53.0	16.6	32.8	30.7	15.1	42.6	1.5	6.8	3.5
前回調査 (n=1,344)		54.2	19.6	33.0	29.9	14.3	37.9	1.3	7.2	5.2
前々回調査 (n=1,526)		56.5	17.6	34.1	35.5	18.0	44.3	1.4	4.1	5.0
性別	男性 (n=615)	64.7	14.6	28.8	22.8	8.1	30.1	2.0	10.2	3.6
	女性 (n=710)	43.4	17.6	37.3	38.5	21.3	53.2	1.1	3.9	3.0
年代別	65～69歳 (n=226)	61.5	16.8	39.4	38.9	14.6	50.4	4.0	4.9	0.4
	70～74歳 (n=330)	53.0	17.0	31.8	33.0	15.8	50.9	0.9	5.8	2.4
	75～79歳 (n=378)	55.6	16.9	35.7	29.4	14.6	41.0	1.1	6.6	3.2
	80～84歳 (n=262)	51.5	15.6	29.0	31.7	16.0	35.1	1.1	8.0	5.3
	85歳以上 (n=143)	37.8	14.7	26.6	15.4	14.0	27.3	0.7	9.8	7.7
地区別	西地区 (n=408)	57.1	13.7	37.0	30.9	14.5	46.1	1.5	6.9	2.9
	中央地区 (n=583)	51.5	16.6	31.6	28.8	14.2	43.2	1.2	7.2	3.1
	東地区 (n=78)	53.8	24.4	34.6	26.9	12.8	32.1	1.3	10.3	5.1
	泉地区 (n=171)	48.5	16.4	29.8	33.9	17.5	36.8	2.3	5.3	5.8
	南地区 (n=100)	52.0	18.0	26.0	39.0	20.0	41.0	3.0	5.0	4.0
家族構成別	1人暮らし (n=232)	0.4	2.2	31.9	34.1	16.4	50.9	3.4	14.2	7.3
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) (n=617)	76.3	2.1	41.5	30.3	13.3	40.8	0.3	4.5	2.9
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) (n=66)	74.2	6.1	24.2	22.7	15.2	33.3	0.0	4.5	1.5
	息子・娘との2世帯 (n=195)	42.6	47.7	22.1	28.2	19.0	41.5	1.0	7.2	3.1
	その他 (n=230)	47.4	44.3	23.5	33.0	13.9	40.9	3.5	6.1	2.6

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか（複数回答）

病気で数日間寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人についてみると、「配偶者」が 63.3%と最も高く、次いで「別居の子ども」が 33.2%、「同居の子ども」が 23.7%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、「配偶者」では男性が 73.5%と、女性を 18.1 ポイント、「別居の子ども」では女性が 40.0%と、男性を 13.2 ポイント上回っています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「配偶者」が低く、「同居の子ども」「別居の子ども」が高くなっており、特に 85 歳以上では「配偶者」が低くなっています。

地区別にみると、南地区では「別居の子ども」が他の地区と比べて低くなっています。

家族構成別にみると、1人暮らしでは「別居の子ども」が最も高く、また「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「そのような人はいない」が他の家族構成と比べて高くなっています。

単位：%		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	不明・無回答
全体(n=1,364)		63.3	23.7	33.2	11.2	2.1	5.4	1.4	6.8	2.5
前回調査(n=1,344)		64.4	26.4	31.6	12.4	2.4	5.4	1.3	4.6	4.6
前々回調査(n=1,526)		66.7	25.0	31.8	14.9	1.8	5.6	0.9	5.5	3.5
性別	男性(n=615)	73.5	19.0	26.8	8.3	0.7	2.9	1.3	8.1	2.8
	女性(n=710)	55.4	26.8	40.0	14.1	3.2	7.6	1.5	5.1	2.0
年代別	65～69歳(n=226)	72.6	19.0	26.5	17.3	2.7	7.5	0.9	5.3	0.4
	70～74歳(n=330)	66.7	23.6	30.9	11.5	1.8	6.1	0.6	6.1	1.8
	75～79歳(n=378)	64.8	22.2	34.9	10.6	2.6	5.6	1.1	7.4	3.2
	80～84歳(n=262)	61.1	27.5	38.2	9.2	1.5	3.4	2.3	7.6	2.7
	85歳以上(n=143)	42.7	26.6	37.8	7.0	1.4	3.5	3.5	7.0	4.2
地区別	西地区(n=408)	65.0	21.6	33.1	8.8	2.5	6.1	1.7	6.6	2.2
	中央地区(n=583)	63.0	22.8	36.5	10.1	2.6	5.3	1.2	7.2	1.7
	東地区(n=78)	67.9	30.8	32.1	6.4	1.3	1.3	0.0	3.8	5.1
	泉地区(n=171)	58.5	25.7	32.2	18.1	0.6	8.2	1.8	6.4	4.7
	南地区(n=100)	64.0	24.0	19.0	20.0	1.0	1.0	2.0	8.0	3.0
家族構成別	1人暮らし(n=232)	1.7	0.9	45.3	22.0	4.3	9.1	3.0	25.0	6.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)(n=617)	89.1	2.4	39.7	7.9	1.6	4.9	0.5	2.8	1.8
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)(n=66)	89.4	12.1	18.2	7.6	0.0	9.1	4.5	1.5	1.5
	息子・娘との2世帯(n=195)	56.4	75.4	21.5	10.8	2.1	4.1	0.5	2.1	2.1
	その他(n=230)	54.8	60.4	19.1	10.9	1.7	3.0	2.2	4.8	1.7

(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人はいますか

(複数回答)

看病や世話をしてあげる人についてみると、「配偶者」が 57.1%と最も高く、次いで「そのような人はいない」が 19.8%、「別居の子ども」が 19.3%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、「そのような人はいない」が前回調査と比べて 10.9 ポイント増加しています。

性別にみると、男女ともに「配偶者」が最も高くなっています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「配偶者」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が低くなっており、特に85歳以上では「配偶者」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が低くなっています。また、85歳以上では「そのような人はいない」が他の年代と比べて高くなっています。

地区別にみると、いずれの地区も「配偶者」が最も高くなっています。

家族構成別にみると、1人暮らしでは「そのような人はいない」が他の家族構成と比べて高くなっています。

単位: %		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	不明・無回答
全体 (n=1,364)		57.1	17.7	19.3	17.4	2.7	5.4	1.6	19.8	6.0
前回調査 (n=1,344)		64.3	24.5	26.6	19.2	3.9	7.3	1.7	8.9	7.1
前々回調査 (n=1,526)		66.8	22.3	29.8	23.2	4.2	8.1	1.0	8.9	6.7
性別	男性 (n=615)	62.4	15.4	14.5	15.0	1.3	3.1	1.8	21.5	4.6
	女性 (n=710)	53.4	19.6	24.1	19.7	4.1	7.5	1.5	17.9	6.8
年代別	65～69歳 (n=226)	63.7	18.1	24.3	29.2	3.5	6.6	0.9	14.6	1.3
	70～74歳 (n=330)	57.6	18.5	20.6	19.4	3.0	6.1	2.1	20.9	3.0
	75～79歳 (n=378)	60.3	17.7	22.2	16.1	2.4	6.3	1.6	17.2	6.3
	80～84歳 (n=262)	58.0	18.7	15.3	14.1	2.7	3.8	1.5	18.7	8.8
	85歳以上 (n=143)	37.1	14.0	9.8	3.5	2.1	2.8	1.4	34.3	12.6
地区別	西地区 (n=408)	59.3	15.0	22.3	18.9	3.2	6.4	1.5	21.3	4.7
	中央地区 (n=583)	57.3	17.3	17.3	15.8	3.3	5.7	1.5	18.9	5.8
	東地区 (n=78)	57.7	23.1	24.4	16.7	0.0	2.6	1.3	16.7	9.0
	泉地区 (n=171)	55.6	22.2	22.2	18.7	1.2	5.8	2.3	17.0	8.8
	南地区 (n=100)	50.0	20.0	11.0	18.0	3.0	2.0	2.0	26.0	5.0
家族構成別	1人暮らし (n=232)	1.3	0.9	19.4	22.8	3.0	10.3	2.2	43.5	12.1
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) (n=617)	82.0	0.8	24.8	15.4	2.8	4.7	0.8	12.2	4.1
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) (n=66)	75.8	9.1	15.2	21.2	3.0	4.5	4.5	9.1	7.6
	息子・娘との2世帯 (n=195)	48.2	54.4	13.8	10.8	2.6	6.2	1.0	22.6	4.6
	その他 (n=230)	49.6	49.6	10.4	20.4	2.6	2.2	3.0	16.5	6.1

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手はいますか (複数回答)

家族や友人・知人以外で、何かあった時に相談する相手についてみると、「そのような人はいない」が 56.3%と最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が 14.5%、「地域包括支援センター・役所・役場」が 11.2%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、「そのような人はいない」が前々回調査と比べて 17.2 ポイント増加しています。

性別にみると、男女ともに「そのような人はいない」が最も高くなっています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「そのような人はいない」が低くなっています。

地区別にみると、いずれの地区も「そのような人はいない」が最も高くなっていますが、泉地区、南地区では5割を下回っています。

家族構成別にみると、いずれの家族構成も「そのような人はいない」が最も高くなっています。

単位: %		自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役所・役場	その他	そのような人はいない	不明・無回答
全体 (n=1,364)		5.0	4.6	4.5	14.5	11.2	4.3	56.3	9.0
前回調査 (n=1,344)		5.6	7.5	5.7	17.8	15.6	2.8	48.4	10.4
前々回調査 (n=1,526)		7.5	9.8	5.0	24.0	16.1	4.3	39.1	13.9
性別	男性 (n=615)	8.1	3.7	2.4	14.0	7.5	4.6	60.7	8.0
	女性 (n=710)	2.3	5.5	6.5	15.2	14.8	4.1	52.8	9.3
年代別	65～69歳 (n=226)	4.4	2.2	1.8	15.0	7.1	3.5	65.5	3.5
	70～74歳 (n=330)	4.8	5.5	2.7	13.6	11.5	2.4	64.5	5.2
	75～79歳 (n=378)	5.3	6.1	5.0	14.8	13.5	5.6	52.4	8.5
	80～84歳 (n=262)	6.1	3.8	5.0	15.6	13.0	3.8	48.5	14.9
	85歳以上 (n=143)	3.5	4.9	11.2	13.3	8.4	6.3	49.0	15.4
地区別	西地区 (n=408)	4.2	4.2	4.2	16.4	12.5	3.9	57.1	6.1
	中央地区 (n=583)	4.8	4.6	4.5	13.0	11.0	4.5	58.5	9.1
	東地区 (n=78)	5.1	3.8	5.1	12.8	5.1	5.1	60.3	10.3
	泉地区 (n=171)	5.8	4.1	5.8	11.7	11.7	3.5	49.7	15.2
	南地区 (n=100)	8.0	9.0	4.0	21.0	13.0	5.0	49.0	8.0
家族構成別	1人暮らし (n=232)	3.4	6.5	2.6	9.5	16.4	4.7	55.2	9.1
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上) (n=617)	4.7	3.9	4.7	16.5	10.0	3.9	57.1	8.8
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下) (n=66)	9.1	1.5	4.5	15.2	10.6	4.5	53.0	9.1
	息子・娘との2世帯 (n=195)	4.6	7.2	5.6	17.4	7.2	3.6	57.9	8.2
	その他 (n=230)	6.5	3.9	4.8	10.9	13.0	5.2	56.1	10.0

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

(単数回答)

友人・知人と会う頻度はどれくらいかについてみると、「週に何度かある」が 27.9%と最も高く、次いで「月に何度かある」が 25.7%、「年に何度かある」が 19.2%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、「週に何度かある」では女性が 33.0%と、男性を 10.7 ポイント上回っています。

年代別にみると、85 歳以上では「ほとんどない」が他の年代と比べて高くなっています。

地区別にみると、西地区、中央地区では「週に何度かある」、東地区、泉地区、南地区では「月に何度かある」が最も高くなっています。

家族構成別にみると、1人暮らし、夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)、その他では「週に何度かある」、夫婦2人暮らし(配偶者 64 歳以下)、息子・娘との2世帯では「月に何度かある」が最も高くなっています。

単位：%		毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	不明・無回答
全体 (n=1,364)		6.4	27.9	25.7	19.2	16.6	4.3
前回調査 (n=1,344)		7.2	24.0	24.0	18.7	22.6	3.5
前々回調査 (n=1,526)		6.9	30.8	27.7	17.5	11.5	5.6
性別	男性 (n=615)	5.7	22.3	24.4	21.5	21.8	4.4
	女性 (n=710)	7.3	33.0	27.0	17.2	12.0	3.5
年代別	65～69歳 (n=226)	7.5	27.0	28.8	21.2	15.0	0.4
	70～74歳 (n=330)	5.8	27.6	25.8	25.5	12.4	3.0
	75～79歳 (n=378)	7.1	29.6	24.3	19.6	16.7	2.6
	80～84歳 (n=262)	6.9	31.3	26.0	13.0	16.8	6.1
	85歳以上 (n=143)	4.2	20.3	25.9	9.8	30.1	9.8
地区別	西地区 (n=408)	7.6	26.2	24.8	23.5	14.2	3.7
	中央地区 (n=583)	6.5	28.8	24.5	16.8	19.9	3.4
	東地区 (n=78)	1.3	24.4	28.2	21.8	17.9	6.4
	泉地区 (n=171)	5.3	28.1	29.2	15.8	15.2	6.4
	南地区 (n=100)	8.0	30.0	31.0	16.0	10.0	5.0
家族構成別	1人暮らし (n=232)	7.8	30.2	25.0	14.2	15.5	7.3
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) (n=617)	5.3	28.5	25.4	21.7	15.6	3.4
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) (n=66)	9.1	19.7	27.3	21.2	21.2	1.5
	息子・娘との2世帯 (n=195)	8.2	24.1	25.6	19.0	18.5	4.6
	その他 (n=230)	5.7	29.1	27.0	16.5	18.3	3.5

(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか

(単数回答)

この1か月間、何人の友人・知人と会ったかについてみると、「10人以上」が23.8%と最も高く、次いで「1～2人」が22.8%、「3～5人」が22.1%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「10人以上」が最も高くなっています。

年代別にみると、85歳以上では「10人以上」が他の年代と比べて低くなっています。

地区別にみると、西地区、中央地区、泉地区では「10人以上」、東地区では「1～2人」、南地区では「1～2人」「3～5人」が最も高くなっています。

家族構成別にみると、夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)では「1～2人」が他の家族構成と比べて高くなっています。

単位: %		0人 (いない)	1 ～ 2人	3 ～ 5人	6 ～ 9人	10 人以上	不明・ 無回答
全体(n=1,364)		15.7	22.8	22.1	11.4	23.8	4.3
前回調査(n=1,344)		19.3	24.4	21.9	10.5	20.2	3.8
前々回調査(n=1,526)		12.1	20.4	26.2	11.9	24.6	4.8
性別	男性(n=615)	20.2	21.3	21.0	9.8	23.7	4.1
	女性(n=710)	11.8	23.9	23.8	12.3	24.4	3.8
年代別	65～69歳(n=226)	19.0	21.2	17.3	10.6	30.5	1.3
	70～74歳(n=330)	13.6	24.8	22.4	12.7	23.3	3.0
	75～79歳(n=378)	15.1	23.3	22.0	11.9	25.4	2.4
	80～84歳(n=262)	14.1	21.4	27.1	8.4	22.9	6.1
	85歳以上(n=143)	21.7	23.8	22.4	11.2	11.2	9.8
地区別	西地区(n=408)	15.4	20.8	23.0	11.8	25.2	3.7
	中央地区(n=583)	18.5	22.1	21.1	11.1	23.3	3.8
	東地区(n=78)	14.1	38.5	20.5	7.7	14.1	5.1
	泉地区(n=171)	14.0	21.6	22.8	9.4	25.7	6.4
	南地区(n=100)	5.0	27.0	27.0	14.0	23.0	4.0
家族構成別	1人暮らし(n=232)	15.1	23.7	22.0	12.5	20.3	6.5
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)(n=617)	15.2	23.0	22.9	10.9	24.3	3.7
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)(n=66)	18.2	33.3	15.2	9.1	22.7	1.5
	息子・娘との2世帯(n=195)	19.5	20.0	22.1	10.3	23.6	4.6
	その他(n=230)	14.8	21.3	23.5	11.7	25.2	3.5

(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか

(複数回答)

よく会う友人・知人はどんな関係の人かについてみると、「近所・同じ地域の人」が 45.0%と最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が 35.1%、「仕事での同僚・元同僚」が 27.1%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、「近所・同じ地域の人」では女性が 56.1%と、男性を 23.1 ポイント上回っています。

年代別にみると、65～69 歳では「近所・同じ地域の人」が他の年代と比べて低く、「仕事での同僚・元同僚」が高くなっています。

地区別にみると、いずれの地区も「近所・同じ地域の人」が最も高くなっています。

家族構成別にみると、いずれの家族構成も「近所・同じ地域の人」が最も高くなっています。

単位：%		近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	運動やボランティアなどの活動	その他	いない	不明・無回答
全体 (n=1,364)		45.0	5.7	12.4	27.1	35.1	4.6	4.3	10.3	5.2
前回調査 (n=1,344)		46.1	4.8	11.5	26.4	31.8	4.2	3.3	11.3	5.9
前々回調査 (n=1,526)		52.1	7.3	14.3	29.4	39.4	5.7	3.8	6.6	5.4
性別	男性 (n=615)	33.0	6.7	13.3	29.1	34.8	3.1	4.1	14.5	6.2
	女性 (n=710)	56.1	5.2	11.8	25.5	35.9	6.2	4.5	6.6	3.7
年代別	65～69歳 (n=226)	32.3	11.1	19.0	43.4	33.2	6.2	2.7	11.9	1.8
	70～74歳 (n=330)	47.0	8.2	18.8	33.0	38.8	4.5	3.6	8.2	3.0
	75～79歳 (n=378)	46.8	4.5	11.4	23.8	38.1	6.1	3.4	10.3	4.8
	80～84歳 (n=262)	52.3	2.7	5.3	19.1	31.7	3.1	5.0	10.3	7.6
	85歳以上 (n=143)	42.7	1.4	2.8	11.2	30.1	2.1	8.4	13.3	9.8
地区別	西地区 (n=408)	44.4	6.9	15.2	29.4	38.7	4.2	3.4	9.8	3.7
	中央地区 (n=583)	42.0	3.9	11.3	26.2	35.2	5.5	4.6	12.2	5.5
	東地区 (n=78)	44.9	6.4	14.1	25.6	24.4	3.8	6.4	10.3	7.7
	泉地区 (n=171)	52.0	6.4	5.3	26.9	28.7	3.5	4.1	7.6	6.4
	南地区 (n=100)	52.0	10.0	18.0	25.0	42.0	5.0	4.0	7.0	4.0
家族構成別	1人暮らし (n=232)	40.1	2.6	8.2	24.1	33.2	4.7	6.9	11.6	7.8
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) (n=617)	43.9	6.0	13.0	27.4	38.1	5.2	3.9	9.4	4.7
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) (n=66)	39.4	13.6	16.7	31.8	36.4	3.0	0.0	13.6	6.1
	息子・娘との2世帯 (n=195)	52.3	7.7	12.8	26.7	31.3	3.1	3.1	9.2	4.6
	その他 (n=230)	47.4	4.3	13.5	27.4	32.2	5.2	4.8	12.2	3.9

問 8 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

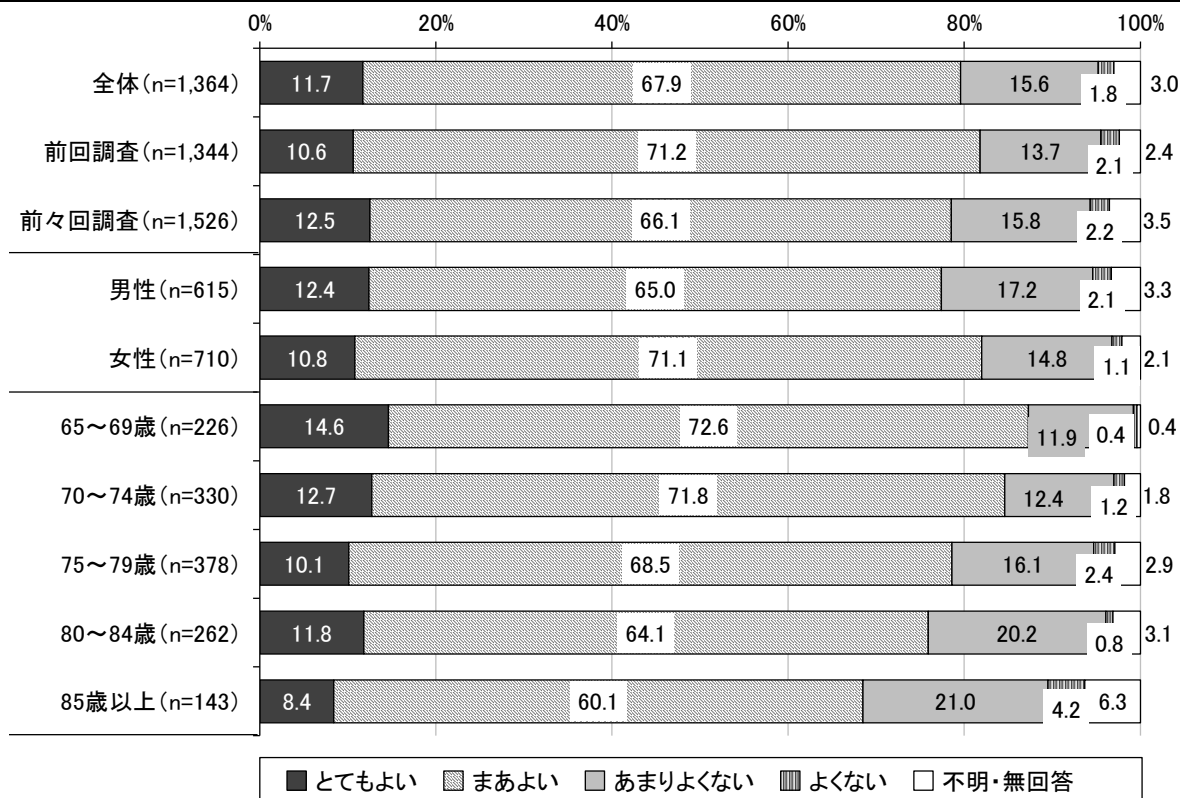
(単数回答)

現在の健康状態についてみると、「まあよい」が 67.9%と最も高く、次いで「あまりよくない」が 15.6%、「とてもよい」が 11.7%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「まあよい」が最も高くなっています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「あまりよくない」が高くなっています。



(2) あなたは、現在どの程度幸せですか

(単数回答)

現在どの程度幸せかについて10点満点でみると、「8点」が25.2%と最も高く、次いで「5点」が18.3%、「7点」が16.3%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「8点」が最も高くなっています。

年代別にみると、85歳以上では「5点」、その他の年代では「8点」が最も高くなっています。

家族構成別にみると、いずれの家族構成も「8点」が最も高くなっています。

単位: %		0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	不明・無回答
全体(n=1,364)		0.3	0.1	0.4	2.4	2.3	18.3	7.8	16.3	25.2	9.8	13.7	3.4
前回調査(n=1,344)		0.5	0.3	0.8	2.2	3.1	20.4	9.1	14.9	23.1	8.4	13.1	4.1
前々回調査(n=1,526)		0.1	0.3	0.7	1.8	2.4	21.2	7.9	15.4	20.8	8.8	14.5	6.2
性別	男性(n=615)	0.3	0.2	0.5	3.6	2.8	19.0	8.8	18.0	23.3	7.8	12.4	3.4
	女性(n=710)	0.3	0.1	0.3	1.5	1.5	17.2	7.3	14.8	27.6	11.7	14.9	2.7
年代別	65～69歳(n=226)	0.0	0.0	0.0	4.0	1.3	18.1	7.1	17.3	23.5	10.2	16.8	1.8
	70～74歳(n=330)	0.6	0.3	0.9	3.0	2.1	15.5	8.2	19.1	27.0	10.3	10.9	2.1
	75～79歳(n=378)	0.3	0.0	0.5	1.9	2.4	15.1	10.3	16.7	27.5	10.6	12.7	2.1
	80～84歳(n=262)	0.4	0.4	0.0	1.1	2.3	21.8	5.7	14.1	26.7	8.8	13.4	5.3
	85歳以上(n=143)	0.0	0.0	0.0	2.8	4.2	27.3	6.3	11.2	16.8	7.7	18.2	5.6
家族構成別	1人暮らし(n=232)	0.9	0.0	0.4	6.0	4.7	19.8	8.2	14.2	21.1	8.2	10.8	5.6
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)(n=617)	0.2	0.0	0.0	1.0	1.5	16.4	8.4	18.2	26.7	11.5	13.1	3.1
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)(n=66)	0.0	1.5	1.5	1.5	4.5	16.7	3.0	18.2	28.8	3.0	19.7	1.5
	息子・娘との2世帯(n=195)	0.5	0.5	0.5	3.1	1.0	21.0	7.7	13.8	23.1	11.3	14.9	2.6
	その他(n=230)	0.0	0.0	0.9	2.6	2.6	19.6	7.8	15.7	26.1	7.4	14.8	2.6

(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

(単数回答)

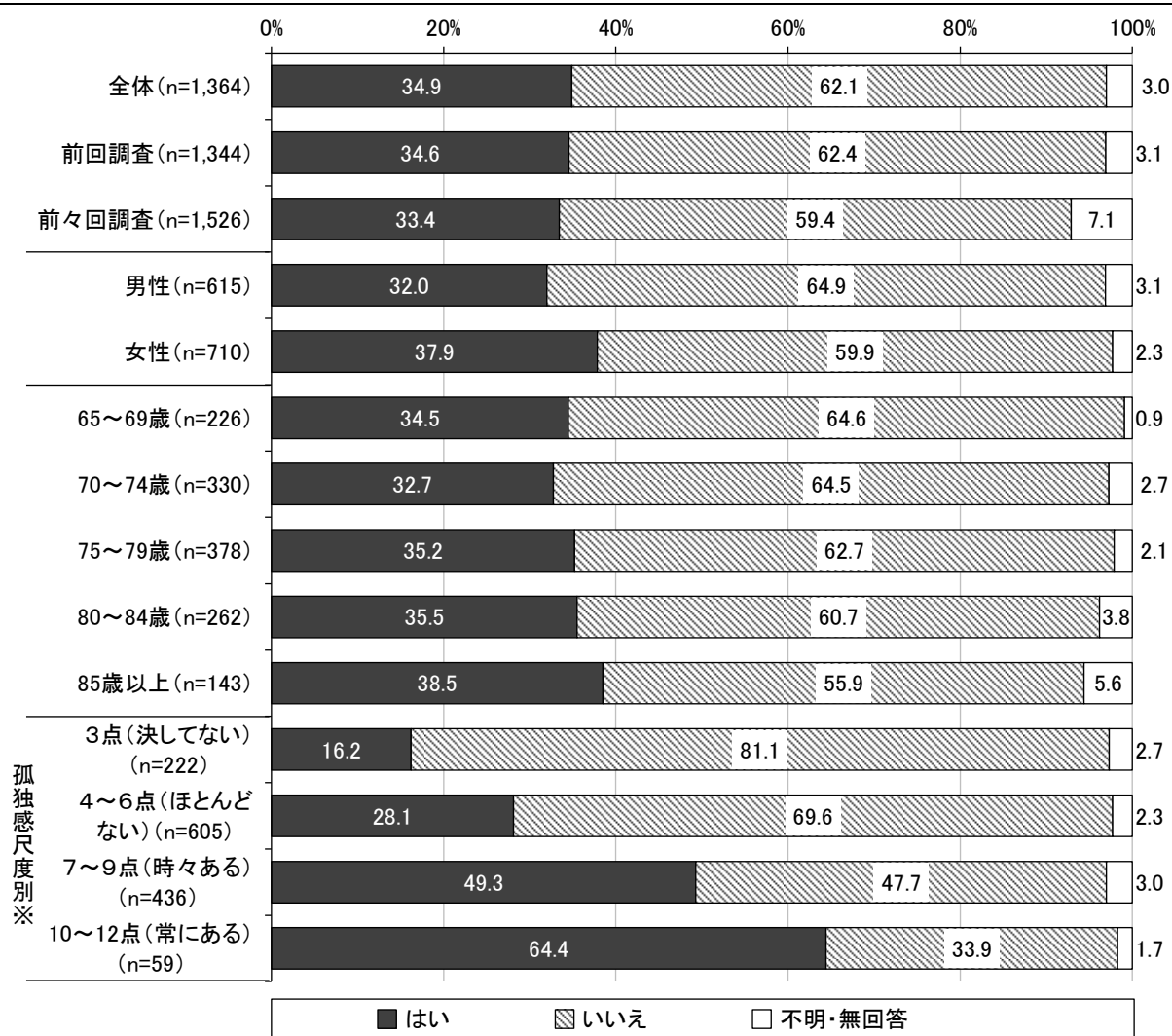
この1か月、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについてみると、「はい」が34.9%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、大きな差はみられません。

年代別にみると、大きな差はみられません。

孤独感尺度別にみると、概ね孤独感尺度が上がるにつれて「はい」が高くなっています。



※孤独感尺度別は問4 (25) ①～③から算出。(50 ページを参照)

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか (単数回答)

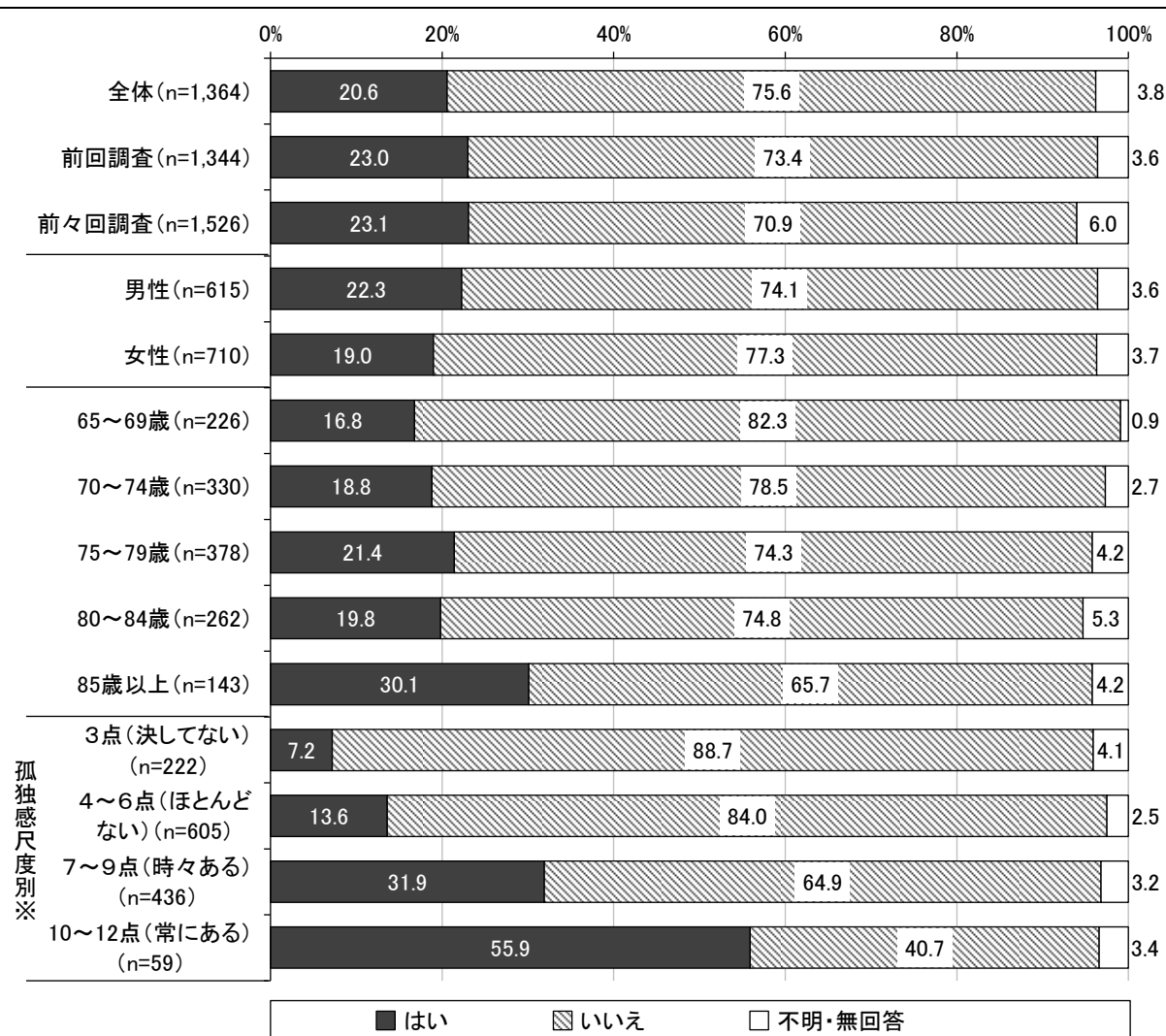
この1か月、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめないことがよくあったかについてみると、「はい」が20.6%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、大きな差はみられません。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「はい」が高くなっており、特に85歳以上では30.1%と高くなっています。

孤独感尺度別にみると、概ね孤独感尺度が上がるにつれて「はい」が高くなっています。



※孤独感尺度別は問4 (25) ①～③から算出。(50 ページを参照)

(5) お酒は飲みますか

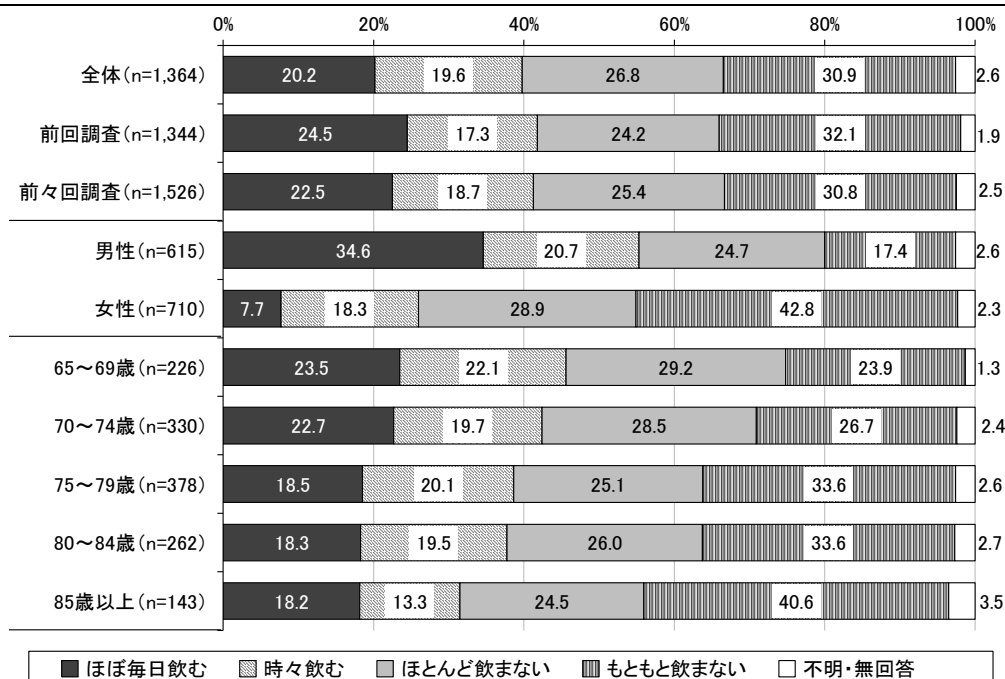
(単数回答)

お酒を飲むかについてみると、「もともと飲まない」が 30.9%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」が 26.8%、「ほぼ毎日飲む」が 20.2%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、「ほぼ毎日飲む」では男性が 34.6%と、女性を 26.9 ポイント上回っています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「もともと飲まない」が高くなっています。



(6) タバコは吸っていますか

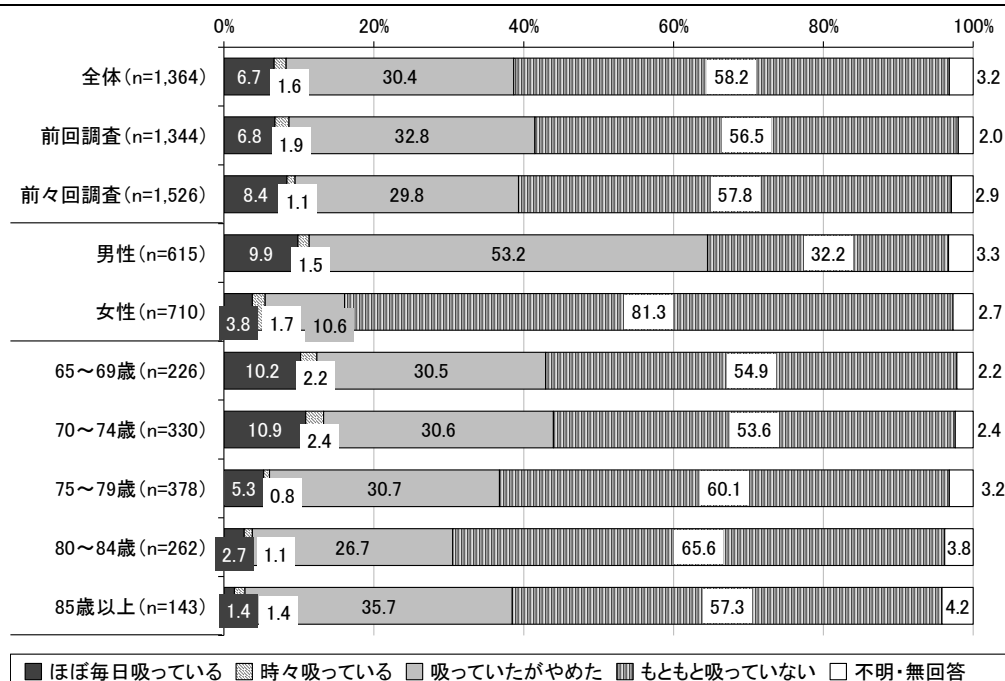
(単数回答)

タバコを吸っているかについてみると、「もともと吸っていない」が 58.2%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」が 30.4%、「ほぼ毎日吸っている」が 6.7%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、「吸っていたがやめた」では男性が 53.2%と、女性を 42.6 ポイント上回っています。

年代別にみると、いずれの年代も「もともと吸っていない」が最も高くなっています。



(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか

(複数回答)

現在治療中、または後遺症のある病気があるかについてみると、「高血圧」が 42.0%と最も高く、次いで「目の病気」が 17.2%、「ない」が 14.7%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、「糖尿病」「腎臓・前立腺の病気」では男性が女性を上回っています。また、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症など)」では女性が 15.5%と、男性を 10.6 ポイント上回っています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「心臓病」が高くなっています。

単位: %		ない	高血圧	脳卒中(脳出血・脳梗塞など)	心臓病	糖尿病	高脂血症(脂質異常)	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎など)	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症など)	外傷(転倒・骨折など)	がん(悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病	認知症(アルツハイマー病など)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	不明・無回答
全体(n=1,364)		14.7	42.0	3.8	9.2	14.0	13.3	4.5	3.9	7.3	10.3	2.3	5.5	2.1	1.2	0.2	0.7	17.2	6.5	8.4	7.0
前回調査(n=1,344)		15.8	38.2	3.2	10.4	14.4	13.8	5.1	6.6	8.3	10.6	2.4	3.8	1.7	0.9	0.5	0.4	19.3	5.9	7.8	7.1
前々回調査(n=1,526)		14.4	40.7	3.2	9.6	12.6	10.2	5.3	6.3	8.0	13.0	3.3	5.2	1.5	1.0	0.2	0.3	19.7	5.0	7.1	8.8
性別	男性(n=615)	13.3	45.0	4.9	13.7	20.3	9.8	6.5	4.6	13.5	4.9	1.5	6.0	2.4	0.7	0.0	1.1	16.7	5.2	9.1	6.2
	女性(n=710)	15.9	39.4	3.1	5.6	9.0	16.5	3.1	3.4	2.0	15.5	3.1	5.2	1.7	1.5	0.4	0.3	17.6	7.6	7.7	7.3
年代別	65～69歳(n=226)	22.6	34.5	1.8	4.0	10.6	18.1	3.5	2.2	4.4	7.1	2.2	5.8	1.8	0.4	0.0	0.0	13.3	6.6	11.1	4.9
	70～74歳(n=330)	15.5	42.7	4.2	7.6	15.2	16.1	3.9	3.6	7.3	11.2	1.8	4.8	1.2	2.1	0.3	1.2	14.5	4.5	9.1	5.2
	75～79歳(n=378)	13.8	45.5	3.4	9.0	15.9	14.3	5.3	5.0	7.1	10.3	2.9	6.9	3.4	1.3	0.0	0.8	18.8	6.1	6.3	5.8
	80～84歳(n=262)	9.5	44.3	4.2	12.6	14.1	6.9	5.7	5.3	7.6	11.8	1.9	4.2	2.3	1.1	0.4	0.4	21.4	8.4	10.7	9.5
	85歳以上(n=143)	12.6	42.0	7.0	14.7	13.3	9.1	3.5	2.1	11.2	11.9	2.8	5.6	0.7	0.0	0.7	0.7	18.9	9.1	4.2	10.5

(8) あなたは、以下の「かかりつけ」をもっていますか

(複数回答)

「かかりつけ」をもっているかについてみると、「かかりつけ医」が 79.3%と最も高く、次いで「かかりつけ歯科医」が 52.9%、「かかりつけ薬局」が 24.3%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「かかりつけ医」が最も高くなっています。

年代別にみると、いずれの年代も「かかりつけ医」が最も高くなっています。

地区別にみると、いずれの地区も「かかりつけ医」が最も高くなっています。

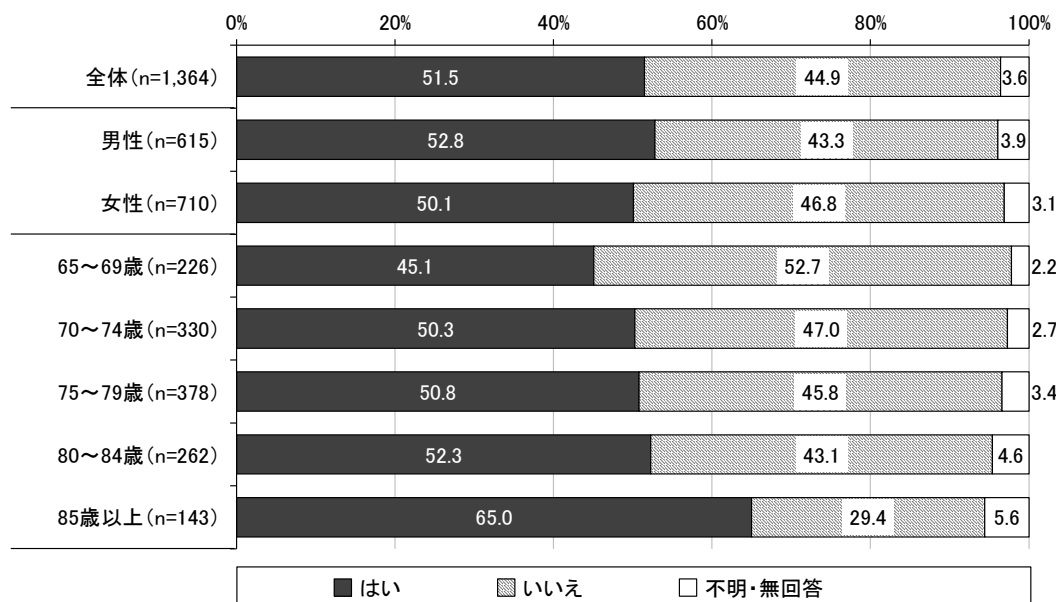
単位: %		かかりつけ医	かかりつけ歯科医	かかりつけ薬局	特 に な い	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=1,364)		79.3	52.9	24.3	9.8	3.2
前回調査 (n=1,344)		79.4	54.3	21.2	10.3	2.8
前々回調査 (n=1,526)		79.6	57.5	27.7	9.4	5.4
性別	男性 (n=615)	77.9	47.6	21.8	11.9	3.4
	女性 (n=710)	80.6	57.5	26.6	8.0	2.8
年代別	65～69歳 (n=226)	70.8	48.2	16.8	15.9	1.8
	70～74歳 (n=330)	77.0	55.2	21.8	11.2	2.4
	75～79歳 (n=378)	82.0	53.7	26.2	9.5	3.2
	80～84歳 (n=262)	84.4	56.1	30.5	5.3	3.4
	85歳以上 (n=143)	81.8	45.5	24.5	7.0	6.3
地区別	西地区 (n=408)	79.2	54.9	22.1	9.6	2.7
	中央地区 (n=583)	77.4	52.1	23.8	10.5	3.9
	東地区 (n=78)	79.5	47.4	30.8	7.7	2.6
	泉地区 (n=171)	84.8	46.8	22.2	9.9	2.9
	南地区 (n=100)	80.0	61.0	33.0	10.0	3.0

(9) 加齢により聴力が衰えたと感じますか

(単数回答)

加齢により聴力が衰えたと感じるかについてみると、「はい」が 51.5%と、「いいえ」の 44.9%を上回っています。性別にみると、男女ともに「はい」が「いいえ」を上回っています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「はい」が高くなっており、特に 85 歳以上では 65.0%と高くなっています。



【(9) で「はい」の方のみ】

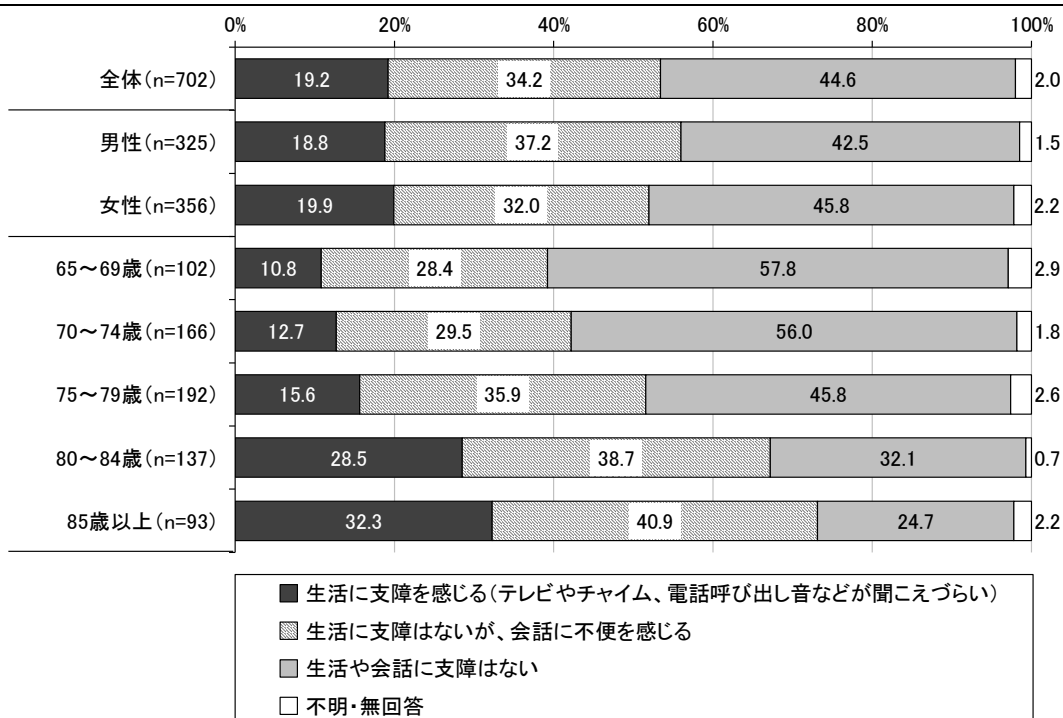
(9) ①聴力の衰えをどの程度感じていますか

(単数回答)

聴力の衰えをどの程度感じているかについてみると、「生活や会話に支障はない」が 44.6%と最も高く、次いで「生活に支障はないが、会話に不便を感じる」が 34.2%、「生活に支障を感じる(テレビやチャイム、電話呼び出し音などが聞こえづらい)」が 19.2%となっています。

性別にみると、男女ともに「生活や会話に支障はない」が最も高くなっています。

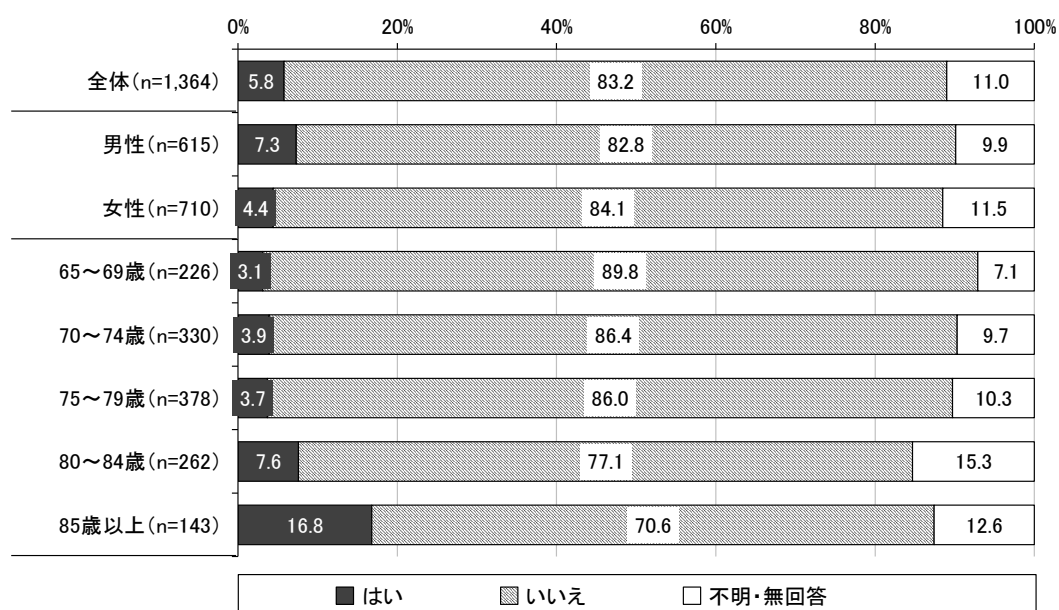
年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「生活に支障を感じる」「生活に支障はないが、会話に不便を感じる」が高くなっており、特に 80 歳以上では「生活に支障を感じる」が高くなっています。



(10) 聴力の衰えを感じて家族以外との交流が減りましたか

(単数回答)

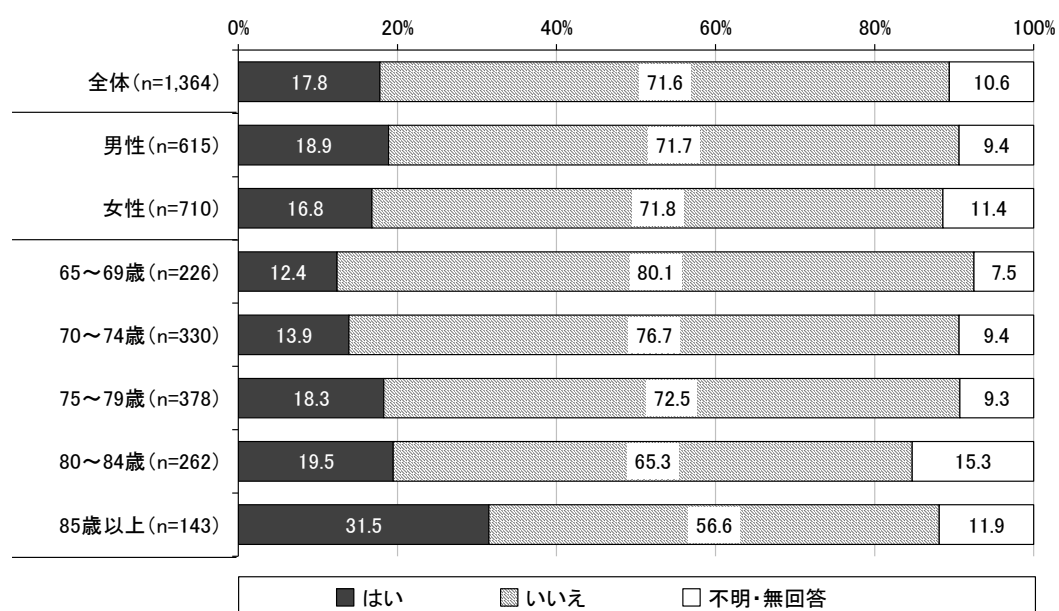
聴力の衰えを感じて家族以外との交流が減ったかについてみると、「はい」が 5.8%となっています。
性別にみると、大きな差はみられません。
年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「はい」が高くなっています。



(11) 聴力の衰えを感じて耳鼻咽喉科を受診したことがありますか

(単数回答)

聴力の衰えを感じて耳鼻咽喉科を受診したことがあるかについてみると、「はい」が 17.8%となっています。
性別にみると、大きな差はみられません。
年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「はい」が高くなっており、特に 85 歳以上では 31.5%と高くなっています。



(12) 現在、補聴器は必要ですか

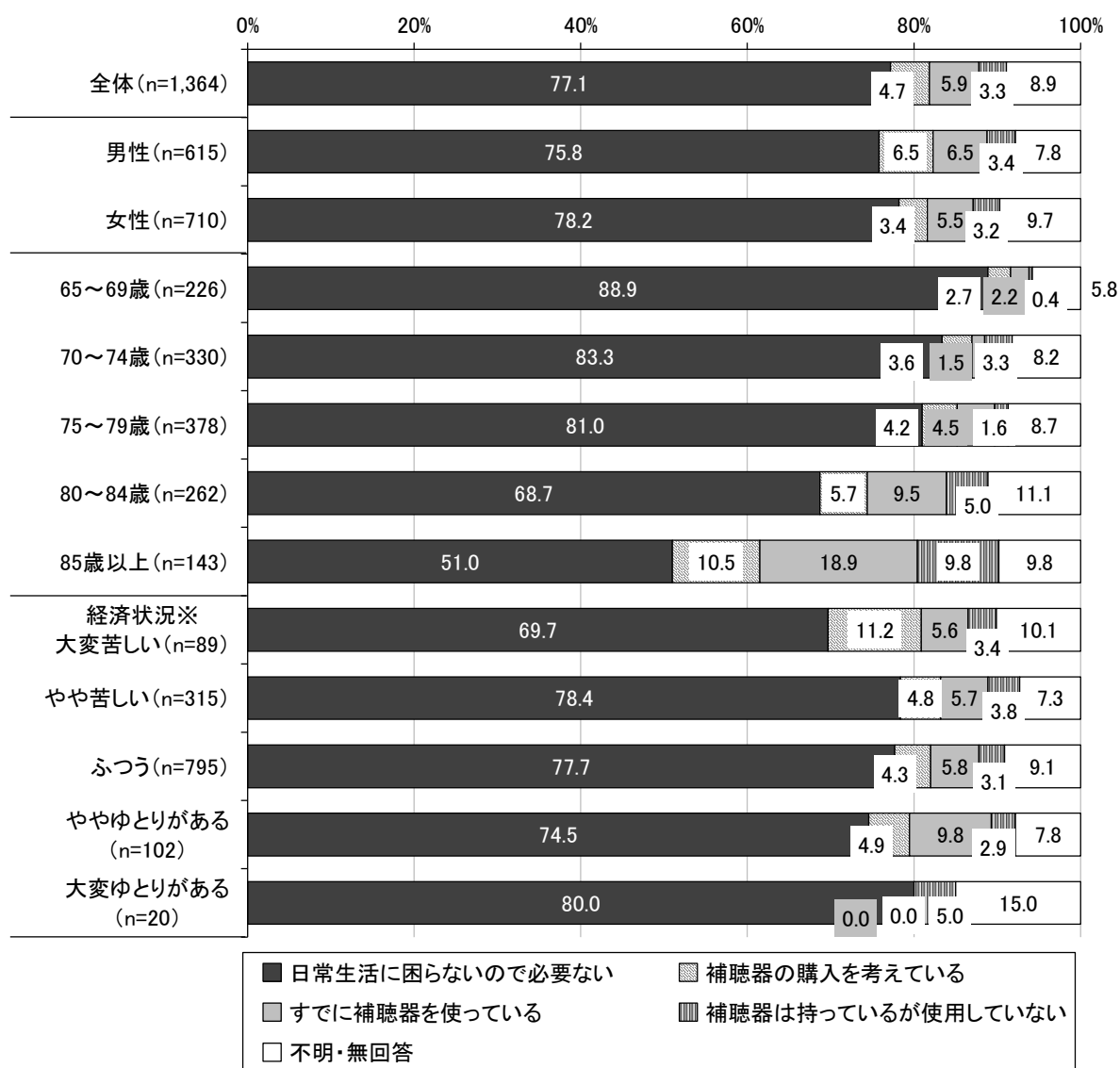
(単数回答)

補聴器が必要かどうかについてみると、「日常生活に困らないので必要ない」が 77.1%と最も高く、次いで「すでに補聴器を使っている」が 5.9%、「補聴器の購入を考えている」が 4.7%となっています。また、「補聴器の購入を考えている」「すでに補聴器を使っている」の合計は 10.6%となっています。

性別にみると、男女ともに「日常生活に困らないので必要ない」が最も高くなっています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「すでに補聴器を使っている」が高く、「日常生活に困らないので必要ない」が低くなっており、特に 85 歳以上では、「日常生活に困らないので必要ない」が 51.0%と低くなっています。

経済状況別にみると、〈大変苦しい〉では「日常生活に困らないので必要ない」が 69.7%と比較的低く、「補聴器の購入を考えている」が 11.2%と比較的高くなっています。

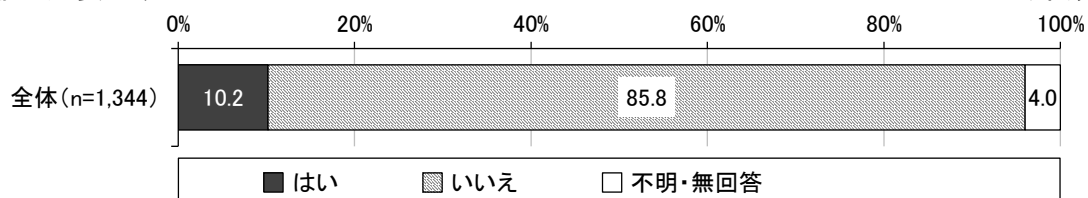


※経済状況別は問 1 (7) からの引用。(8 ページを参照)

【参考】前回調査

問 補聴器は必要ですか

(単数回答)



問9 認知症について

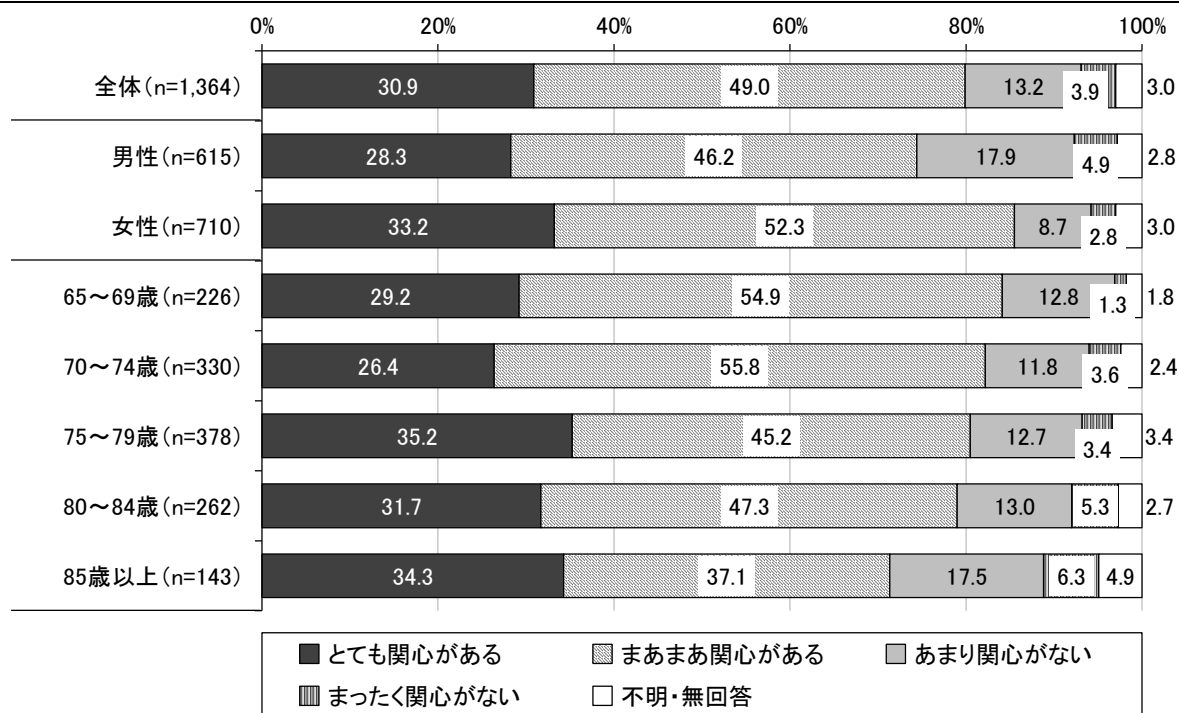
(1) あなたは「認知症」にどの程度関心がありますか

(単数回答)

「認知症」にどの程度関心があるかについてみると、「まあまあ関心がある」が49.0%と最も高く、次いで「とても関心がある」が30.9%、「あまり関心がない」が13.2%となっています。

性別にみると、男女ともに「まあまあ関心がある」が最も高くなっています。

年代別にみると、いずれの年代も「まあまあ関心がある」が最も高くなっています。



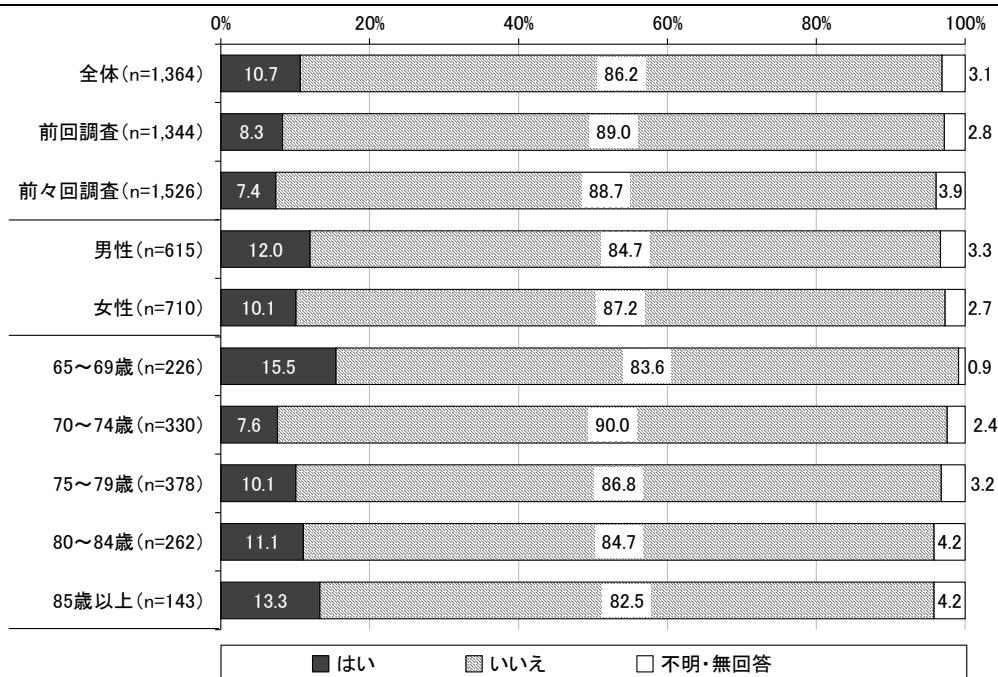
（２）認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか （単数回答）

認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいるかについてみると、「はい」が 10.7%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、大きな差はみられません。

年代別にみると、大きな差はみられません。



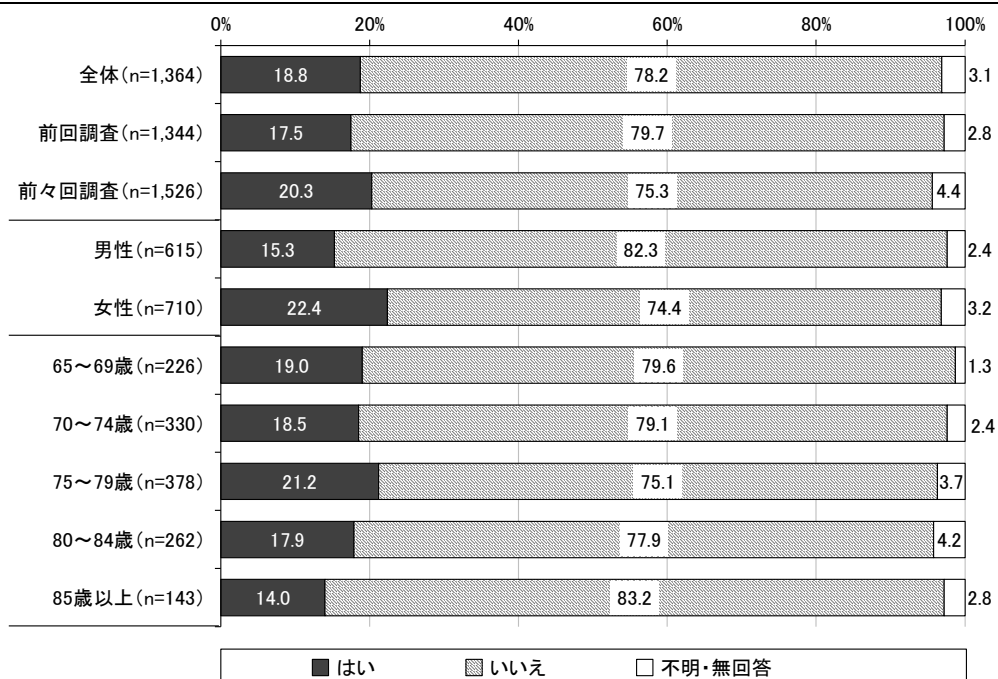
（３）認知症に関する相談窓口を知っていますか （単数回答）

認知症に関する相談窓口を知っているかについてみると、「いいえ」が 78.2%と、「はい」の 18.8%を上回っています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「いいえ」が「はい」を上回っています。

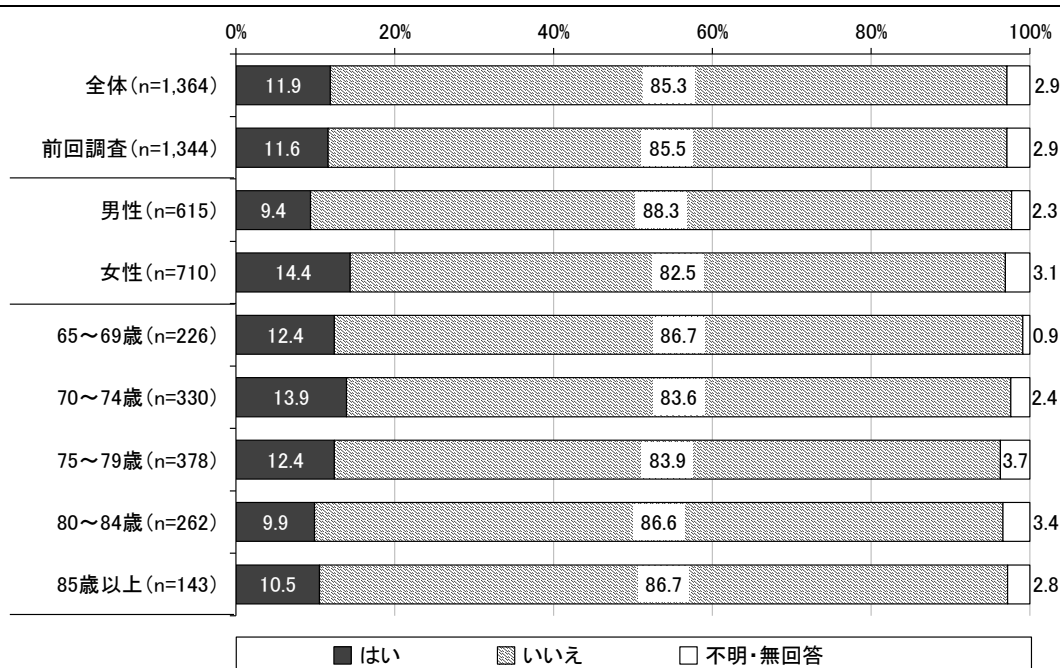
年代別にみると、いずれの年代も「いいえ」が「はい」を上回っています。



(4) 認知症サポーターを知っていますか

(単数回答)

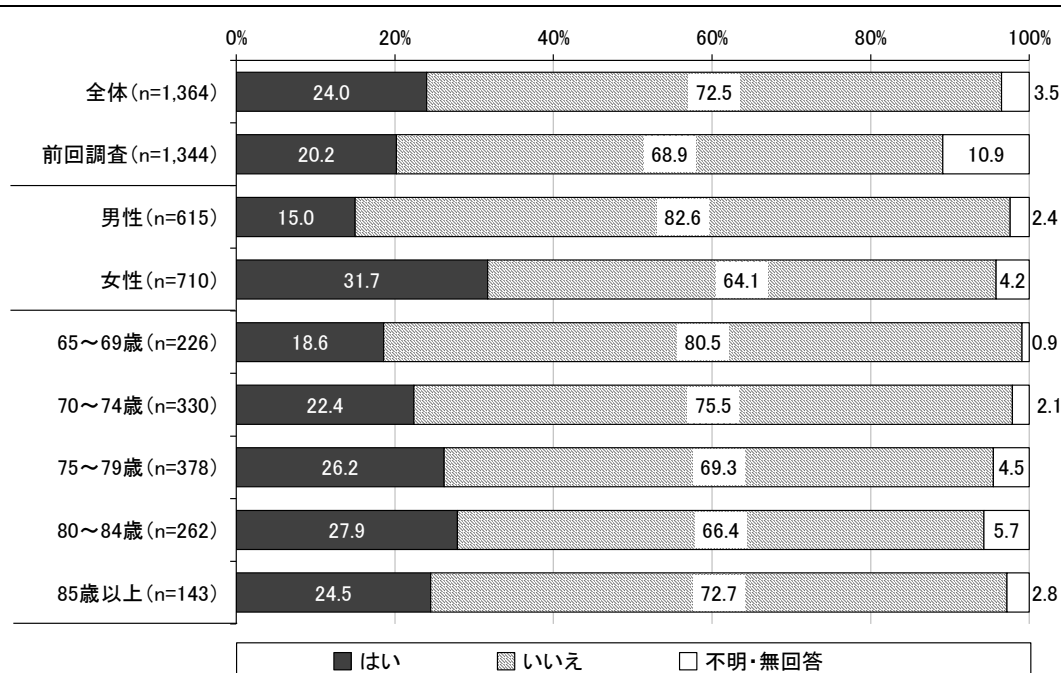
認知症サポーターを知っているかについてみると、「いいえ」が85.3%と、「はい」の11.9%を上回っています。
 前回調査と比較すると、大きな差はみられません。
 性別にみると、男女ともに「いいえ」が「はい」を上回っています。
 年代別にみると、いずれの年代も「いいえ」が「はい」を上回っています。



(5) オレンジカフェ（すぎびよんカフェ）を知っていますか

(単数回答)

オレンジカフェ(すぎびよんカフェ)を知っているかについてみると、「いいえ」が72.5%と、「はい」の24.0%を上回っています。
 前回調査と比較すると、大きな差はみられません。
 性別にみると、「はい」では女性が31.7%と、男性を16.7ポイント上回っています。
 年代別にみると、いずれの年代も「いいえ」が「はい」を上回っています。



(6) もし、自分や家族が認知症になったとき、もしくは心配な症状が見られるようになったときに、認知症の対策として必要だと思うことはなんですか (複数回答)

もし、自分や家族が認知症になったとき、もしくは心配な症状が見られるようになったときに、認知症の対策として必要だと思うことについてみると、「認知症のことを相談できる窓口」が 70.5%と最も高く、次いで「自宅でも安心して生活できる支援の充実」が 53.3%、「早期の検診又は医療機関への受診」が 51.1%となっています。

性別にみると、男女ともに「認知症のことを相談できる窓口」が最も高くなっています。

年代別にみると、いずれの年代も「認知症のことを相談できる窓口」が最も高くなっています。

単位：%		認知症に関する知識を得る機会	地域住民の理解・サポート	認知症のことを相談できる窓口	認知症の方同士の交流の場	家族（介護者）同士の情報交換や交流の場	自宅でも安心して生活できる支援の充実	認知症の方が安心して生活できる施設や住まいの充実	早期の検診又は医療機関への受診	その他	特にない	不明・無回答
全体 (n=1,364)		44.4	24.8	70.5	10.5	15.5	53.3	47.9	51.1	0.4	3.8	3.8
性別	男性 (n=615)	45.9	22.6	68.5	7.6	12.5	52.5	45.5	47.6	0.8	5.2	3.7
	女性 (n=710)	43.7	27.3	72.8	13.1	18.3	54.5	50.3	54.6	0.1	2.1	3.7
年代別	65～69歳 (n=226)	55.3	29.2	70.8	11.5	19.0	57.1	50.0	54.0	0.4	0.9	1.3
	70～74歳 (n=330)	49.1	25.5	76.7	10.9	14.8	52.4	48.2	55.5	0.6	4.5	3.0
	75～79歳 (n=378)	38.6	24.6	68.0	9.5	18.8	55.8	47.6	54.5	0.3	3.2	3.4
	80～84歳 (n=262)	42.0	24.0	67.9	9.9	10.7	48.9	45.0	48.1	0.8	5.3	6.5
	85歳以上 (n=143)	38.5	21.7	69.2	12.6	13.3	52.4	49.7	36.4	0.0	5.6	3.5

問 10 日常生活支援全般について

(1) 高齢者福祉について、いろいろな情報や知恵をどこから得ていますか (複数回答)

高齢者福祉について、いろいろな情報や知恵をどこから得ているかについてみると、「町の広報紙・パンフレット」が 50.8%と最も高く、次いで「ラジオ・テレビ・インターネット」が 36.2%、「近所の人や知り合い」が 28.0%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、前回調査で 11.6 ポイント減少した「新聞・雑誌」が引き続き同程度となっています。

性別にみると、「家族」では男性が 30.9%と、女性を 13.6 ポイント、「近所の人や知り合い」では女性が 34.5%と、男性を 13.5 ポイント上回っています。

年代別にみると、85 歳以上では「家族」が他の年代と比べて高く、「町の広報紙・パンフレット」が低くなっています。

単位：%		家族	近所の人や知り合い	所属しているサークルや団体	民生委員・児童委員	町の広報紙・パンフレット	社会福祉協議会の広報紙	ラジオ・テレビ・インターネット	新聞・雑誌	勤務先	かかりつけの病院・薬局	その他	不明・無回答
全体 (n=1,364)		23.5	28.0	5.3	2.9	50.8	16.3	36.2	27.3	2.3	7.3	3.2	6.7
前回調査 (n=1,344)		21.1	21.3	3.6	2.5	54.9	16.1	25.4	28.3	1.6	5.5	3.1	14.8
前々回調査 (n=1,526)		27.8	29.6	7.1	4.7	54.0	17.6	41.7	39.9	3.1		2.2	6.0
性別	男性 (n=615)	30.9	21.0	2.9	3.4	50.7	13.8	39.0	29.8	2.6	9.3	3.3	6.0
	女性 (n=710)	17.3	34.5	7.6	2.7	51.4	18.5	33.7	25.5	2.3	5.6	3.0	6.8
年代別	65～69歳 (n=226)	22.1	25.2	4.9	2.7	49.6	11.1	35.4	18.6	5.3	4.4	2.2	4.4
	70～74歳 (n=330)	19.1	28.8	5.5	3.3	58.8	17.3	40.6	26.4	3.9	5.2	2.7	5.2
	75～79歳 (n=378)	23.0	27.8	6.3	2.4	53.4	18.3	36.0	29.1	1.1	7.1	3.2	6.6
	80～84歳 (n=262)	22.1	32.1	5.3	3.1	49.2	19.8	32.4	30.2	1.1	9.9	2.3	9.5
	85歳以上 (n=143)	39.9	25.2	3.5	4.2	31.5	12.6	35.0	31.5	0.0	13.3	5.6	7.7

(2) 日常生活の中で困っていることはありますか

(単数回答)

日常生活の中で困っていることはあるかについてみると、「はい」が 11.4%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

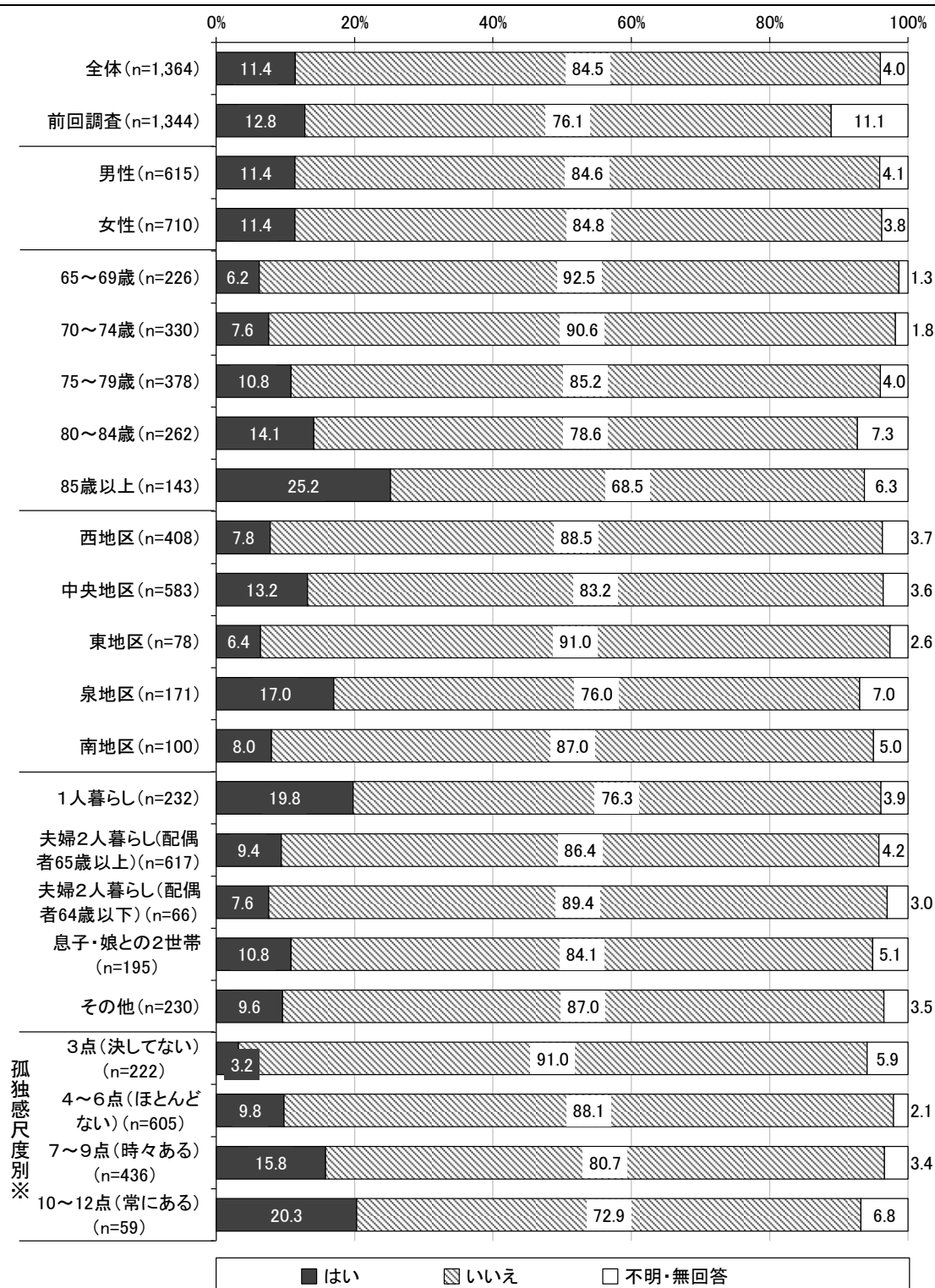
性別にみると、大きな差はみられません。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「はい」が高くなっており、特に 85 歳以上では 25.2%と高くなっています。

地区別にみると、中央地区、泉地区では「はい」が1割を超えており、比較的高くなっています。

家族構成別にみると、1人暮らしでは「はい」が 19.8%と比較的高くなっています。

孤独感尺度別にみると、概ね孤独感尺度が高くなるにつれて「はい」が高くなっています。



※孤独感尺度別は問4 (25) ①～③から算出。(50ページを参照)

【(2) において「はい」の方のみ】

(2) ①どのようなことに困っていますか

(複数回答)

日常生活の中でどのようなことに困っているかについてみると、「通院」が38.5%と最も高く、次いで「医療機関が遠い」が32.1%、「庭の手入れ」が29.5%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、「通院」「日々の買い物」「家族が近くにいない」では女性が男性を上回っています。

年代別にみると、85 歳以上では「通院」「日々の買い物」「料理・食事の準備」が他の年代と比べて高くなっています。

地区別にみると、西地区、中央地区では「通院」、泉地区では「医療機関が遠い」が最も高くなっています。

家族構成別にみると、1人暮らし、その他では「庭の手入れ」、夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)、息子・娘との2世帯では「通院」が最も高くなっています。

経済状況別にみると、〈大変苦しい〉では「医療機関が遠い」、〈やや苦しい〉では「通院」、〈ふつう〉では「通院」「庭の手入れ」が最も高くなっています。

日常生活基本チェックリスト評価の点数別にみると、0～4点の人では「庭の手入れ」、5～9点の人、10～14点の人では「通院」が最も高くなっています。

単位：％		通院	日々の買い物	料理・食事の準備	ごみ出し	掃除・洗濯	庭の手入れ	医療機関が遠い	財産やお金の管理	読み取り 新聞や本の文字の	音声の聞き取り テレビやラジオの	家族が近くにいな	友人が近くにいな	排泄	入浴	その他	不明・無回答
全体 (n=156)		38.5	28.2	17.3	12.2	16.7	29.5	32.1	7.1	5.1	16.7	12.8	8.3	1.3	3.2	9.6	9.6
前回調査 (n=172)		35.5	30.2	18.0	13.4	8.1	20.9	33.7	4.1	7.6	16.9	10.5	8.7	4.7	8.1	14.0	2.3
性別	男性 (n=70)	31.4	22.9	18.6	8.6	17.1	30.0	27.1	11.4	7.1	20.0	7.1	5.7	0.0	2.9	5.7	12.9
	女性 (n=81)	44.4	34.6	16.0	16.0	17.3	29.6	34.6	3.7	3.7	14.8	18.5	11.1	2.5	3.7	13.6	7.4
年代別	65～69歳 (n=14)	7.1	7.1	14.3	14.3	14.3	14.3	7.1	7.1	0.0	14.3	14.3	7.1	0.0	0.0	21.4	0.0
	70～74歳 (n=25)	40.0	12.0	8.0	16.0	4.0	20.0	32.0	4.0	8.0	20.0	0.0	4.0	0.0	4.0	4.0	20.0
	75～79歳 (n=41)	36.6	19.5	17.1	9.8	24.4	36.6	26.8	12.2	4.9	14.6	17.1	7.3	2.4	0.0	17.1	4.9
	80～84歳 (n=37)	35.1	35.1	13.5	8.1	16.2	32.4	37.8	5.4	8.1	13.5	8.1	13.5	2.7	8.1	8.1	10.8
	85歳以上 (n=36)	52.8	52.8	30.6	16.7	19.4	30.6	38.9	5.6	2.8	22.2	22.2	8.3	0.0	2.8	2.8	11.1
地区別	西地区 (n=32)	46.9	37.5	12.5	15.6	21.9	31.3	25.0	6.3	9.4	12.5	6.3	6.3	0.0	3.1	3.1	6.3
	中央地区 (n=77)	36.4	23.4	18.2	10.4	19.5	28.6	27.3	7.8	5.2	18.2	16.9	5.2	1.3	3.9	11.7	13.0
	東地区 (n=5)	40.0	80.0	40.0	60.0	0.0	40.0	60.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	泉地区 (n=29)	34.5	24.1	10.3	6.9	3.4	24.1	51.7	6.9	0.0	13.8	13.8	6.9	3.4	0.0	17.2	6.9
	南地区 (n=8)	37.5	12.5	25.0	12.5	12.5	37.5	25.0	0.0	0.0	37.5	0.0	50.0	0.0	12.5	0.0	0.0
家族構成別	1人暮らし (n=46)	32.6	23.9	17.4	13.0	19.6	34.8	26.1	6.5	2.2	15.2	28.3	13.0	4.3	4.3	13.0	10.9
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) (n=58)	50.0	39.7	17.2	15.5	15.5	32.8	34.5	10.3	10.3	13.8	10.3	8.6	0.0	3.4	5.2	10.3
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) (n=5)	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	息子・娘との2世帯 (n=21)	52.4	23.8	23.8	9.5	14.3	14.3	47.6	4.8	0.0	23.8	0.0	4.8	0.0	4.8	4.8	4.8
	その他 (n=22)	13.6	18.2	18.2	9.1	22.7	27.3	18.2	4.5	4.5	18.2	4.5	0.0	0.0	0.0	22.7	9.1
経済状況別※1	大変苦しい (n=24)	29.2	29.2	29.2	12.5	12.5	20.8	37.5	0.0	4.2	25.0	8.3	25.0	0.0	0.0	4.2	16.7
	やや苦しい (n=53)	50.9	24.5	18.9	18.9	17.0	28.3	37.7	5.7	3.8	13.2	13.2	3.8	1.9	3.8	9.4	7.5
	ふつう (n=68)	33.8	29.4	11.8	7.4	16.2	33.8	27.9	10.3	7.4	17.6	16.2	7.4	1.5	4.4	13.2	7.4
	ややゆとりがある (n=6)	16.7	50.0	16.7	0.0	0.0	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	大変ゆとりがある (n=1)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
チェックリスト※2	0～4点 (n=32)	18.8	9.4	9.4	6.3	6.3	28.1	21.9	9.4	0.0	12.5	15.6	6.3	0.0	0.0	18.8	12.5
	5～9点 (n=53)	41.5	34.0	20.8	9.4	15.1	34.0	35.8	7.5	3.8	20.8	9.4	15.1	0.0	1.9	7.5	1.9
	10～14点 (n=23)	52.2	34.8	17.4	8.7	39.1	26.1	34.8	8.7	0.0	26.1	13.0	4.3	4.3	13.0	4.3	4.3
	15点以上 (n=2)	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0

※1 経済状況別は問1（7）からの引用。（8ページを参照）

※2 チェックリスト判定については95ページ【Ⅲ．日常生活基本チェックリスト評価（要支援リスク判定）】参照。

(3) 有償ボランティアを活用したいと思いますか

(単数回答)

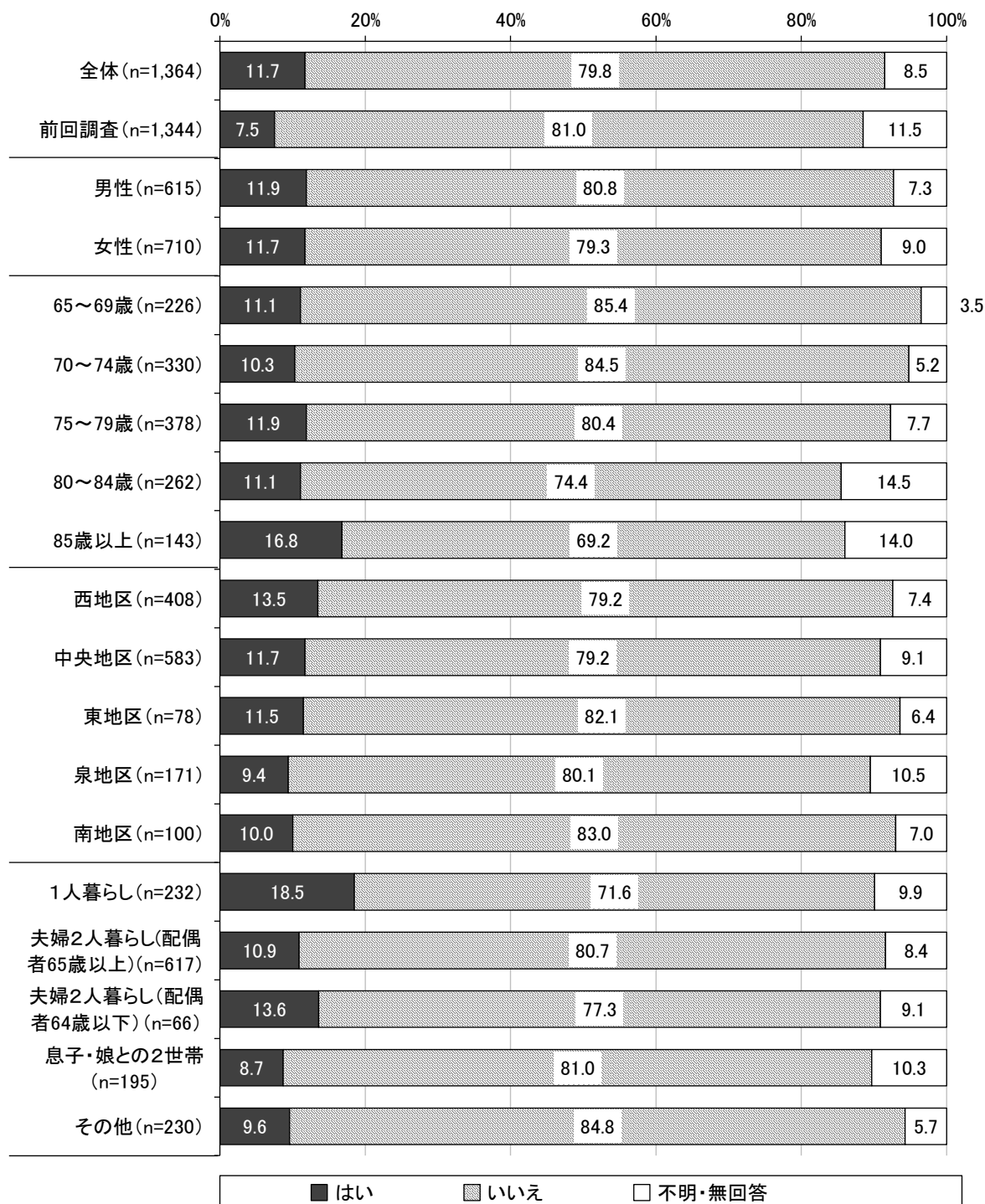
有償ボランティアを活用したいと思うかについてみると、「いいえ」が79.8%と、「はい」の11.7%を上回っています。前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「いいえ」が「はい」を上回っています。

年代別にみると、いずれの年代も「いいえ」が「はい」を上回っています。

地区別にみると、いずれの地区も「いいえ」が「はい」を上回っています。

家族構成別にみると、いずれの家族構成も「いいえ」が「はい」を上回っています。



【(3) において「はい」の方のみ】

(3) ①どのようなときに有償ボランティアを活用したいと思いますか (複数回答)

どのようなときに有償ボランティアを活用したいと思うかについてみると、「庭の手入れ」が49.4%と最も高く、次いで「病院移動支援」が41.3%、「買い物移動支援」が27.5%となっています。

前回調査と比較すると、「病院移動支援」が10.6ポイント増加しています。

性別にみると、「病院移動支援」では女性が48.2%と、男性を14.0ポイント上回っています。

年代別にみると、65～69歳では「病院移動支援」が他の年代と比べて高くなっています。

地区別にみると、西地区、中央地区では「庭の手入れ」、泉地区、南地区では「病院移動支援」が最も高くなっています。

家族構成別にみると、1人暮らし、夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)では「庭の手入れ」、息子・娘との2世帯、その他では「病院移動支援」が最も高くなっています。

単位: %		ごみ出し	買い物移動支援	病院移動支援	洗濯・掃除・	庭の手入れ	財産やお金の管理	その他	不明・無回答
全体 (n=160)		16.9	27.5	41.3	16.9	49.4	1.9	4.4	5.0
前回調査 (n=101)		18.8	28.7	30.7	14.9	50.5	1.0	11.9	3.0
性別	男性 (n=73)	13.7	23.3	34.2	13.7	50.7	0.0	4.1	6.8
	女性 (n=83)	20.5	31.3	48.2	19.3	48.2	3.6	4.8	3.6
年代別	65～69歳 (n=25)	20.0	32.0	56.0	8.0	40.0	0.0	4.0	4.0
	70～74歳 (n=34)	17.6	26.5	35.3	20.6	52.9	0.0	8.8	8.8
	75～79歳 (n=45)	8.9	22.2	44.4	17.8	46.7	4.4	4.4	2.2
	80～84歳 (n=29)	20.7	31.0	41.4	10.3	55.2	0.0	3.4	3.4
	85歳以上 (n=24)	25.0	33.3	33.3	29.2	45.8	4.2	0.0	8.3
地区別	西地区 (n=55)	21.8	36.4	43.6	18.2	49.1	1.8	3.6	5.5
	中央地区 (n=68)	17.6	22.1	35.3	16.2	48.5	0.0	5.9	4.4
	東地区 (n=9)	22.2	11.1	33.3	0.0	44.4	0.0	0.0	11.1
	泉地区 (n=16)	6.3	37.5	50.0	18.8	43.8	0.0	6.3	6.3
	南地区 (n=10)	0.0	20.0	70.0	30.0	60.0	20.0	0.0	0.0
家族構成別	1人暮らし (n=43)	23.3	27.9	20.9	20.9	58.1	0.0	4.7	4.7
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) (n=67)	11.9	26.9	43.3	16.4	49.3	4.5	3.0	9.0
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) (n=9)	11.1	22.2	55.6	11.1	22.2	0.0	22.2	0.0
	息子・娘との2世帯 (n=17)	17.6	29.4	52.9	17.6	47.1	0.0	5.9	0.0
	その他 (n=22)	22.7	31.8	63.6	13.6	40.9	0.0	0.0	0.0

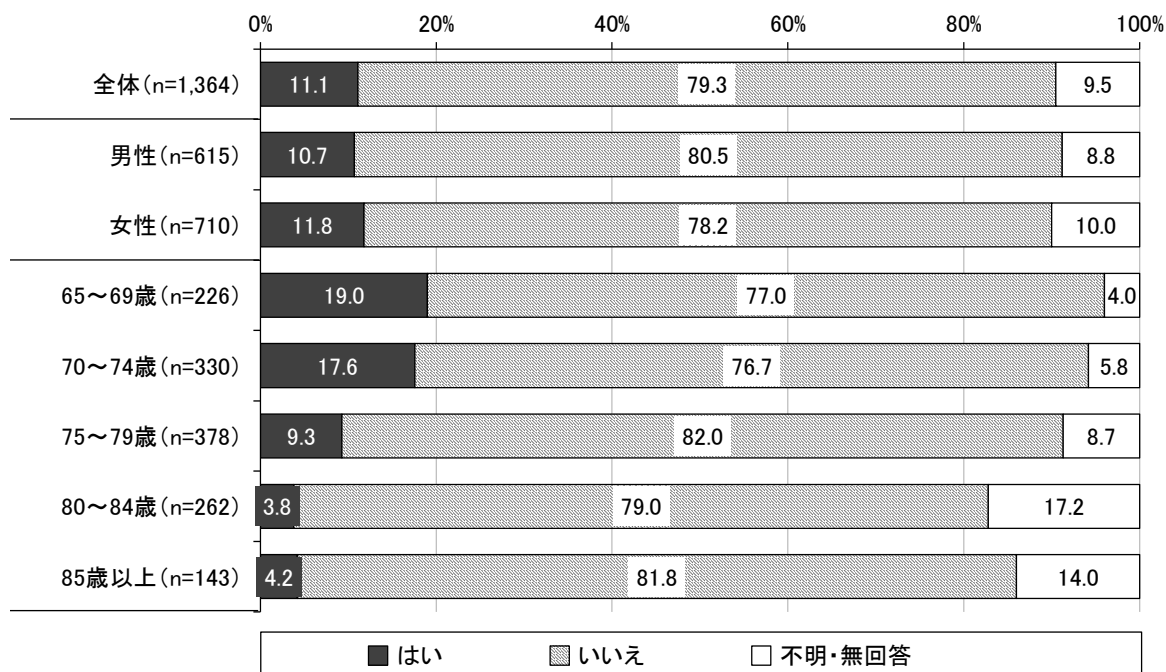
（４）有償ボランティアとして働くことに興味はありますか

（単数回答）

有償ボランティアとして働くことに興味があるかについてみると、「はい」が 11.1%、「いいえ」が 79.3%となっています。

性別にみると、大きな差はみられません。

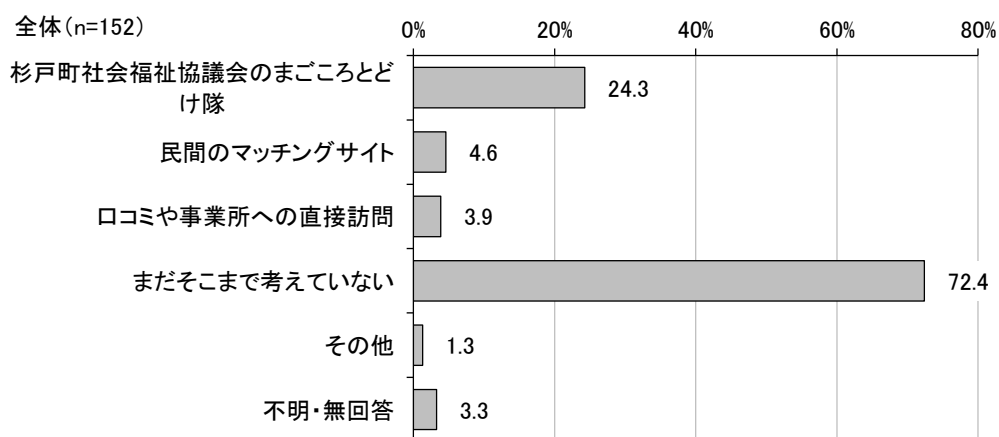
年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「はい」が低くなっています。



【（４）で「はい」の方のみ】

（４）①どのようにして有償ボランティアとして働く場所を探そうと考えていますか（複数回答）

有償ボランティアとして働く場所を探す方法についてみると、「まだそこまで考えていない」が 72.4%と最も高く、次いで「杉戸町社会福祉協議会のまごころとどけ隊」が 24.3%、「民間のマッチングサイト」が 4.6%となっています。



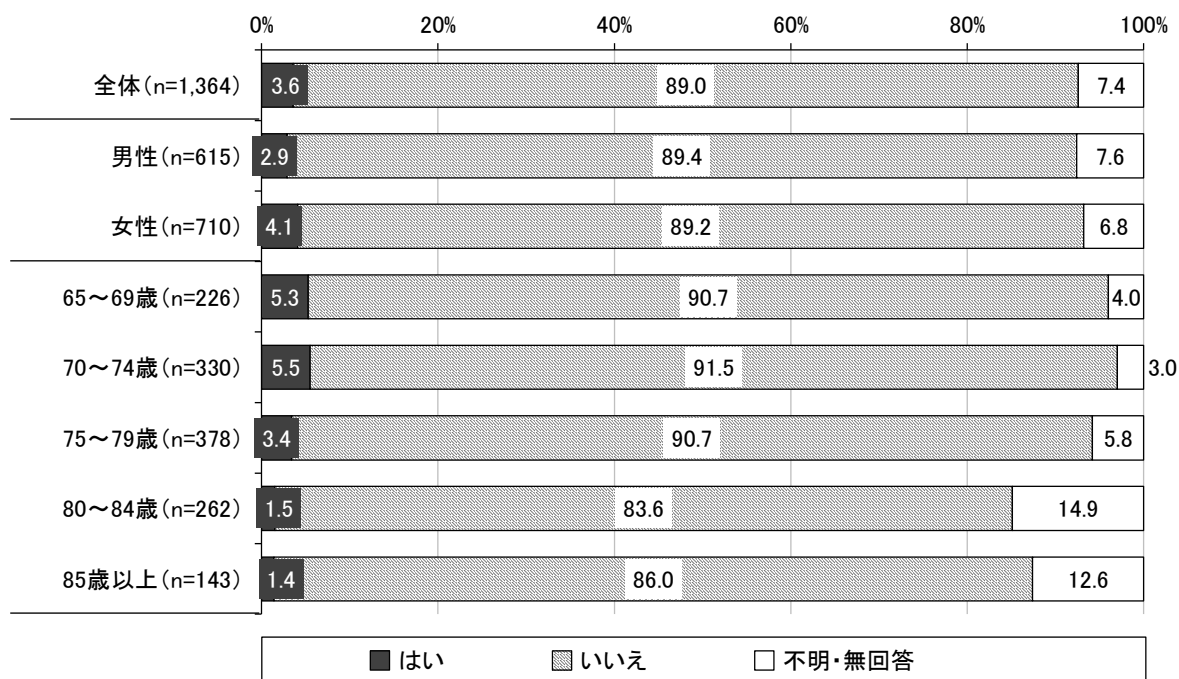
(5) 介護職で働くことに興味はありますか

(単数回答)

介護職で働くことに興味があるかについてみると、「はい」が 3.6%、「いいえ」が 89.0%となっています。「はい」と答えた 49 件の内訳は、70～74 歳の人 が 18 件、75～79 歳が 13 件と、70 代の人 が中心となっています。

性別にみると、大きな差はみられません。

年代別にみると、大きな差はみられません。

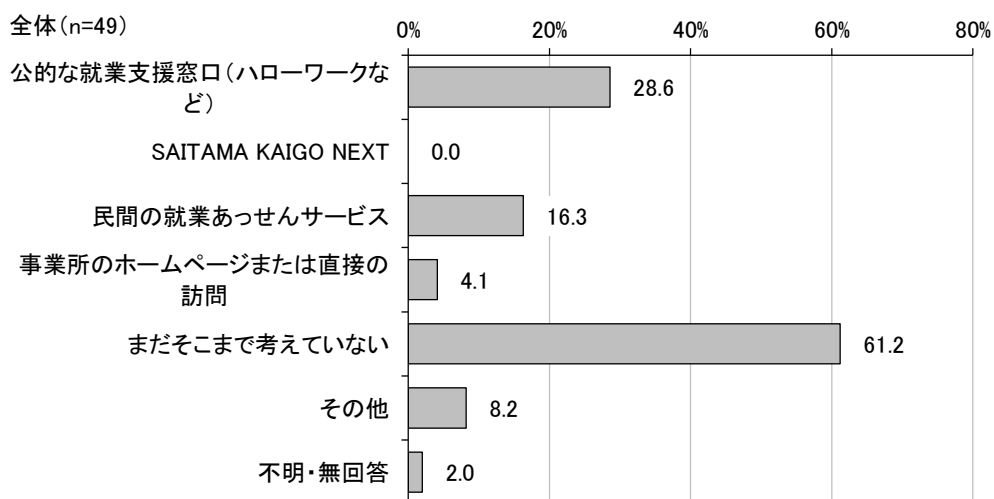


(5) で「はい」の方のみ

(5) ①どのような手段を通じて、介護職の就職先を探そうと思っていますか

(複数回答)

介護職の就職先を探す方法についてみると、「まだそこまで考えていない」が 61.2%と最も高く、次いで「公的な就業支援窓口(ハローワークなど)」が 28.6%、「民間の就業あっせんサービス」が 16.3%となっています。



(6) 今後、住み慣れた地域で暮らし続けるために、高齢者に対する施策や支援として、充実してほしいと思うものはなんですか (複数回答)

今後、住み慣れた地域で暮らし続けるために、高齢者に対する施策や支援として、充実してほしいと思うものについてみると、「認知症になった時の支援」が 57.5%と最も高く、次いで「長期間施設に入所できるサービス」が 42.2%、「往診してくれる医療機関」が 41.4%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「認知症になった時の支援」が最も高くなっています。

年代別にみると、いずれの年代も「認知症になった時の支援」が最も高くなっています。

地区別にみると、南地区では「かかりつけ医などの身近な医療機関」が他の地区と比べて高くなっています。

家族構成別にみると、いずれの家族構成でも「認知症になった時の支援」が最も高くなっています。

経済状況別にみると、〈大変ゆとりがある〉では「家族介護者への支援」が他の経済状況の人と比べて高くなっています。

日常生活基本チェックリスト評価の点数別にみると、いずれの点数の人も「認知症になった時の支援」が最も高くなっています。

単位：%		認知症になった時の支援	サービス短期間施設に入所できる	サービス長期間施設に入所できる	往診してくれる医療機関	介護保険以外の家事援助・生活支援サービス	訪問でもヘルパーの相談や訪問を受けられるサービスの相談や	医療機関かかりつけ医などの身近な	宅見守りのある高齢者専用住	住宅改修の支援	家族介護者への支援	食事や日用品などの宅配サービス	サロンなど気軽に立ち寄って話や相談ができる場所	特にな	その他	不明・無回答
全体(n=1,364)		57.5	31.3	42.2	41.4	27.9	39.5	28.4	20.2	18.1	30.1	29.5	14.3	4.4	1.1	7.8
前回調査(n=1,344)		51.6	25.7	36.0	43.9	21.3	33.1	23.8	18.4	15.9	25.1	25.3	13.5	6.5	1.8	12.4
前々回調査(n=1,526)		51.2	28.6	43.4		26.9	40.4	28.6	19.9					9.5	1.0	6.5
性別	男性(n=615)	59.3	28.1	43.1	38.4	27.2	37.9	27.3	16.9	19.0	32.7	25.9	13.0	4.9	1.3	8.6
	女性(n=710)	56.6	34.2	41.3	44.4	28.7	41.4	29.6	22.7	17.6	28.6	33.4	15.8	3.5	1.0	6.6
年代別	65～69歳(n=226)	59.7	31.9	45.1	41.6	30.5	38.9	26.1	23.5	25.2	32.7	35.8	11.9	1.8	1.3	3.1
	70～74歳(n=330)	62.1	34.2	42.4	45.2	30.9	43.3	30.6	26.4	20.6	32.4	29.4	12.1	5.8	1.8	5.8
	75～79歳(n=378)	55.0	29.9	41.0	41.8	28.6	41.8	27.2	18.0	18.5	32.3	28.3	16.4	4.2	0.8	6.3
	80～84歳(n=262)	58.4	31.3	44.7	40.5	24.4	33.6	31.7	17.6	14.5	27.5	28.2	17.2	3.8	0.4	12.2
	85歳以上(n=143)	51.0	28.7	37.1	35.0	21.7	38.5	23.8	14.0	8.4	21.7	27.3	14.7	6.3	1.4	13.3
地区別	西地区(n=408)	61.5	33.8	45.1	44.6	33.8	43.1	26.2	25.2	19.1	29.9	30.9	15.4	3.7	1.0	6.6
	中央地区(n=583)	56.9	31.7	42.7	42.2	25.4	39.8	29.5	20.2	18.2	29.5	27.8	15.3	4.6	0.9	7.4
	東地区(n=78)	50.0	20.5	35.9	37.2	24.4	28.2	24.4	12.8	7.7	33.3	37.2	5.1	7.7	2.6	10.3
	泉地区(n=171)	57.3	33.9	40.9	35.1	26.3	36.3	24.0	17.5	19.9	26.9	32.2	13.5	2.9	1.8	10.5
	南地区(n=100)	56.0	26.0	38.0	42.0	26.0	41.0	42.0	13.0	21.0	40.0	28.0	15.0	5.0	1.0	5.0
家族構成別	1人暮らし(n=232)	54.3	28.4	36.6	35.8	33.6	40.1	33.6	25.4	14.7	12.1	34.1	15.1	5.6	1.3	8.2
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)(n=617)	61.3	33.9	43.8	44.4	30.3	42.9	27.4	20.4	19.8	36.3	31.6	14.3	4.4	0.3	6.5
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)(n=66)	59.1	30.3	39.4	45.5	24.2	33.3	33.3	27.3	22.7	25.8	31.8	7.6	4.5	3.0	4.5
	息子・娘との2世帯(n=195)	54.9	30.3	43.6	41.5	16.4	37.4	27.7	15.4	13.3	34.4	22.6	15.4	3.1	1.5	10.8
	その他(n=230)	53.5	29.1	43.0	39.6	26.5	33.5	25.7	17.4	20.9	30.4	26.5	15.7	3.9	2.2	8.7
経済状況別※1	大変苦しい(n=89)	58.4	28.1	39.3	39.3	23.6	36.0	22.5	24.7	22.5	28.1	22.5	6.7	5.6	2.2	7.9
	やや苦しい(n=315)	58.1	28.3	45.4	37.5	31.1	40.0	29.5	22.2	22.9	30.2	29.5	15.9	5.4	1.0	10.5
	ふつう(n=795)	58.6	33.5	41.8	44.2	27.3	40.5	28.7	18.9	17.2	30.1	30.3	15.3	3.3	1.1	6.9
	ややゆとりがある(n=102)	53.9	29.4	39.2	43.1	25.5	38.2	28.4	23.5	10.8	29.4	32.4	12.7	4.9	1.0	4.9
	大変ゆとりがある(n=20)	50.0	20.0	30.0	25.0	30.0	30.0	25.0	15.0	5.0	45.0	20.0	10.0	25.0	0.0	0.0
チェックリスト判定別※2	0～4点(n=670)	59.3	31.6	42.4	43.4	29.4	40.7	30.1	20.6	20.9	32.8	29.3	14.2	3.3	1.0	6.0
	5～9点(n=362)	61.9	34.8	45.0	42.3	29.0	42.0	27.3	21.3	17.4	32.3	32.3	14.6	4.4	1.1	5.8
	10～14点(n=53)	58.5	32.1	43.4	50.9	26.4	41.5	32.1	17.0	7.5	22.6	30.2	17.0	5.7	0.0	5.7
	15点以上(n=5)	60.0	20.0	40.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0

※1 経済状況別は問1（7）からの引用。（8ページを参照）

※2 チェックリスト判定については95ページ【Ⅲ．日常生活基本チェックリスト評価（要支援リスク判定）】参照。

問 11 介護希望について

(1) あなた自身に介護が必要になった場合の希望をおたずねします

(単数回答)

自身に介護が必要になった場合の希望についてみると、「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」が 26.5%と最も高く、次いで「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」が 24.2%、「特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい」が 14.3%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」が前回調査と比べて 10.0 ポイント増加しています。

性別にみると、男性では「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」、女性では「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」が最も高くなっています。

年代別にみると、65～79 歳では「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」、80 歳以上では「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」が最も高くなっています。

家族構成別にみると、1人暮らしでは「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」が 36.6%と比較的高くなっています。

単位: %		自宅で家族による介護を受けたい	自宅で家族の介護と外部の介護を組み合わせたい	家族に依存せずに生活できるような介護を受けたい	有料老人ホームや住宅サービスなどへ入居して介護を受けたい	特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい	医療機関に入院して介護を受けたい	その他	不明・無回答
全体 (n=1,364)		6.7	24.2	26.5	8.1	14.3	5.1	1.2	13.9
前回調査 (n=1,344)		7.2	28.9	16.5	5.3	10.9	5.1	5.7	1.9
前々回調査 (n=1,526)		6.9	31.5	14.6	4.3	10.7	6.9	9.6	1.8
性別	男性 (n=615)	8.3	29.4	23.4	6.7	14.0	4.2	1.0	13.0
	女性 (n=710)	5.5	20.4	29.4	9.4	14.2	5.9	1.4	13.7
年代別	65～69歳 (n=226)	7.1	24.3	30.1	11.1	14.2	4.4	0.9	8.0
	70～74歳 (n=330)	4.5	23.0	29.4	10.3	14.8	7.0	1.5	9.4
	75～79歳 (n=378)	8.5	25.7	27.0	6.9	14.0	4.5	1.1	12.4
	80～84歳 (n=262)	6.1	25.2	23.7	5.3	14.1	4.2	1.1	20.2
	85歳以上 (n=143)	8.4	23.8	20.3	7.7	11.9	4.9	2.1	21.0
家族構成別	1人暮らし (n=232)	2.6	8.2	36.6	11.6	18.1	7.3	0.9	14.7
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) (n=617)	6.5	29.3	24.6	8.3	14.3	4.1	1.0	12.0
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) (n=66)	15.2	24.2	21.2	9.1	9.1	3.0	3.0	15.2
	息子・娘との2世帯 (n=195)	8.2	30.3	21.5	4.6	14.9	4.1	0.5	15.9
	その他 (n=230)	7.8	22.2	28.7	7.4	10.4	7.0	2.6	13.9

(2) あなたの両親や配偶者など、家族に介護が必要になった場合の希望をおたずねします

(単数回答)

家族に介護が必要になった場合の希望についてみると、「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けさせたい」が 29.1%と最も高く、次いで「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けさせたい」が 16.9%、「特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けさせたい」が 11.8%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けさせたい」が最も高くなっています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けさせたい」が低くなっています。

家族構成別にみると、1人暮らしでは「両親や配偶者など、家族はいない」、その他の家族構成では「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けさせたい」が最も高くなっています。

単位: %		自宅で家族による介護を受けさせたい	自宅で家族の介護と外部の介護を受けさせたい	自宅で家族に依存せずに生活できるような介護を受けさせたい	有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅にサービスを受けさせたい	特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けさせたい	医療機関に入院して介護を受けさせたい	両親や配偶者など、家族はいない	その他	不明・無回答
全体 (n=1,364)		5.1	29.1	16.9	6.5	11.8	4.7	8.7	1.5	15.8
前回調査 (n=1,344)		7.2	28.9	16.5	5.3	10.9	5.1	5.7	1.9	18.6
前々回調査 (n=1,526)		6.9	31.5	14.6	4.3	10.7	6.9	9.6	1.8	13.6
性別	男性 (n=615)	5.9	32.2	18.0	6.3	14.3	2.9	5.5	1.3	13.5
	女性 (n=710)	4.4	27.2	16.5	6.9	9.7	6.2	11.5	1.5	16.1
年代別	65～69歳 (n=226)	5.3	31.9	20.8	9.7	15.9	2.7	4.4	1.8	7.5
	70～74歳 (n=330)	4.2	31.5	18.2	7.3	11.2	6.1	10.0	1.8	9.7
	75～79歳 (n=378)	4.2	30.2	18.5	5.0	11.4	5.0	8.7	1.9	15.1
	80～84歳 (n=262)	6.9	26.7	14.9	3.8	11.5	5.0	9.9	0.0	21.4
	85歳以上 (n=143)	5.6	24.5	9.8	9.1	8.4	3.5	11.2	2.1	25.9
家族構成別	1人暮らし (n=232)	2.2	9.5	8.2	6.0	8.6	5.2	34.9	3.0	22.4
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) (n=617)	4.9	36.8	20.9	7.3	13.3	4.4	0.5	0.5	11.5
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) (n=66)	6.1	30.3	18.2	7.6	15.2	1.5	0.0	3.0	18.2
	息子・娘との2世帯 (n=195)	6.7	30.3	14.9	4.6	11.3	5.1	9.7	0.5	16.9
	その他 (n=230)	6.5	28.7	17.8	6.1	10.4	5.7	6.5	3.0	15.2

(3) あなたは終末期の生活の場について、どこを希望しますか

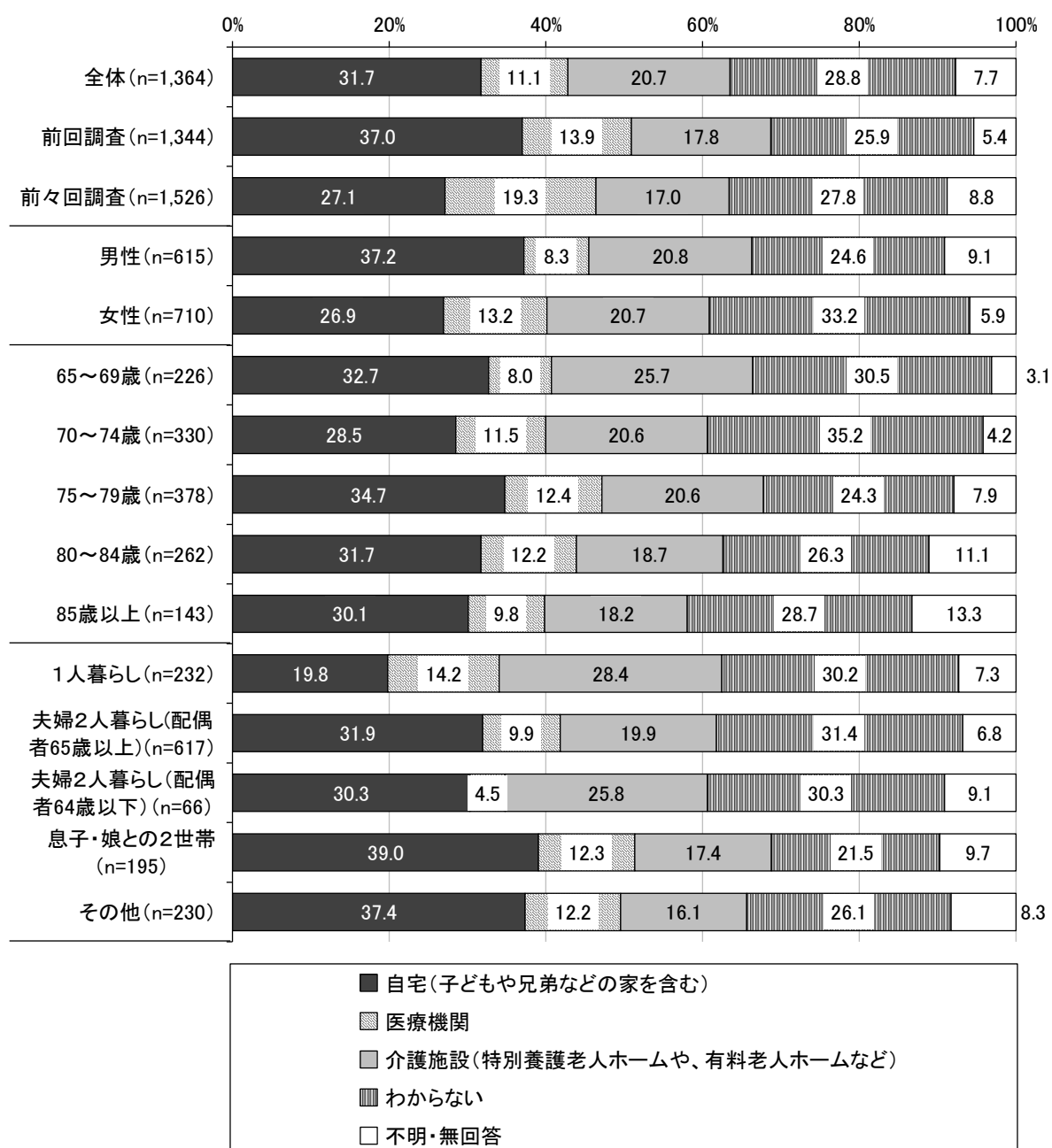
(単数回答)

終末期の生活の場についてみると、「自宅(子どもや兄弟などの家を含む)」が 31.7%と最も高く、次いで「わからない」が 28.8%、「介護施設(特別養護老人ホームや、有料老人ホームなど)」が 20.7%となっています。

性別にみると、男性では「自宅(子どもや兄弟などの家を含む)」、女性では「わからない」が最も高くなっています。

年代別にみると、70～74 歳では「わからない」、その他の年代では「自宅(子どもや兄弟などの家を含む)」が最も高くなっています。

家族構成別にみると、1人暮らしでは「自宅(子どもや兄弟などの家を含む)」が他の家族構成と比べて低くなっています。



問 12 成年後見制度について

(1) 成年後見制度を知っていますか

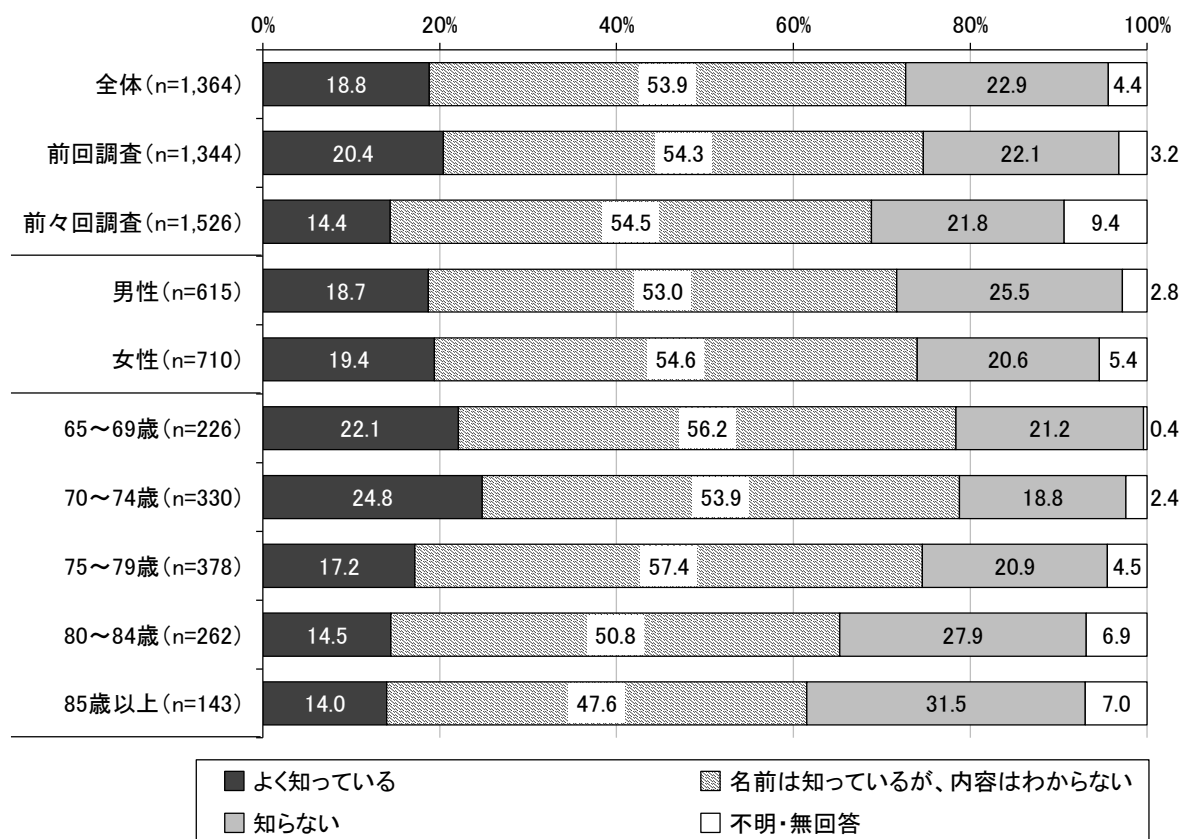
(単数回答)

成年後見制度を知っているかについてみると、「名前は知っているが、内容はわからない」が 53.9%と最も高く、次いで「知らない」が 22.9%、「よく知っている」が 18.8%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「名前は知っているが、内容はわからない」が最も高くなっています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「知らない」が高くなっています。



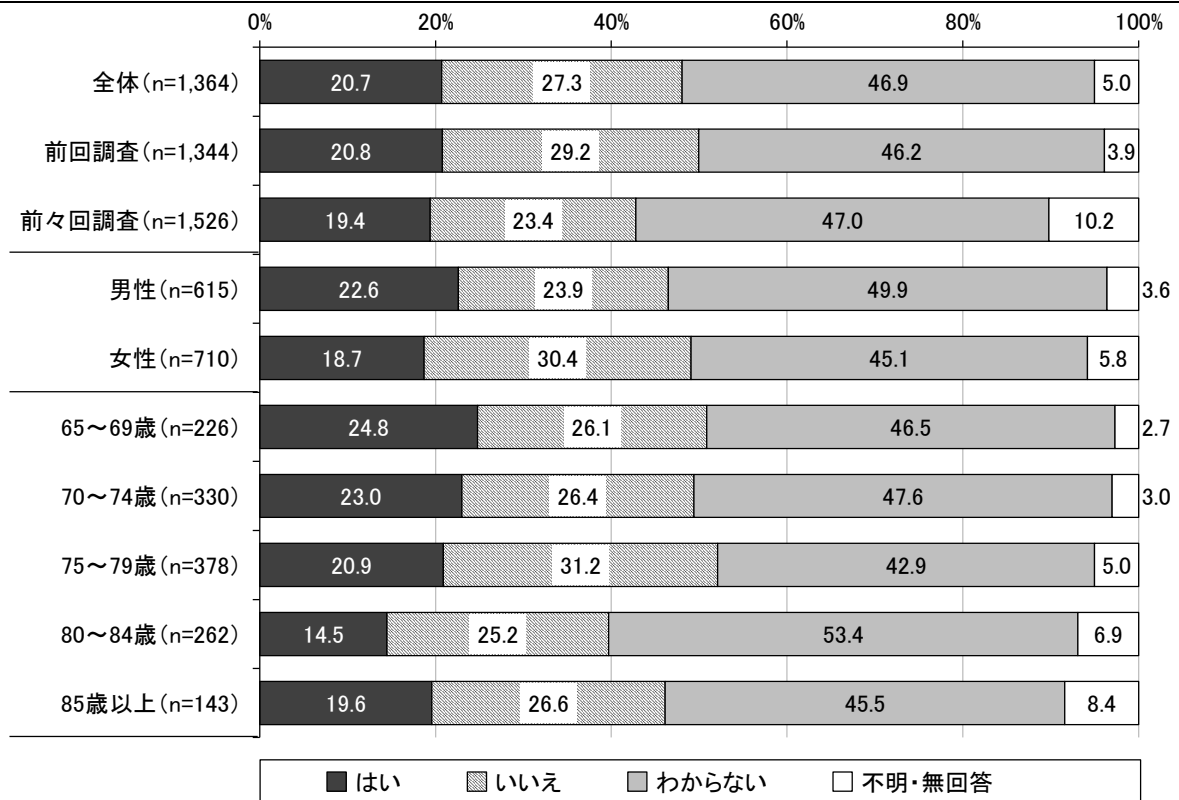
(2) あなたはご自身やご家族が判断能力不十分な状態になった場合、成年後見制度を利用したい
と思いますか (単数回答)

自身や家族が判断能力不十分な状態になった場合、成年後見制度を利用したいと思うかについてみると、「わからない」が46.9%と最も高く、次いで「いいえ」が27.3%、「はい」が20.7%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「わからない」が最も高くなっています。

年代別にみると、いずれの年代も「わからない」が最も高くなっています。



(3) 成年後見制度に関する相談窓口として、以下を知っていますか

(複数回答)

成年後見制度に関する相談窓口として知っているものについてみると、「いずれもわからない」が44.6%と最も高く、次いで「町役場」が28.0%、「地域包括支援センター」が20.5%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「いずれもわからない」が最も高くなっています。

年代別にみると、いずれの年代も「いずれもわからない」が最も高くなっています。

単位：%		杉戸町 成年後見 支援セ ンター	地域 包括 支援 セン ター	町 役 場	法 テ ラ ス	弁 護 士 な ど	N P O 法 人	そ の 他	い ず れ も わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
全体(n=1,364)		13.6	20.5	28.0	3.6	11.4	2.1	0.4	44.6	8.1
前回調査(n=1,344)			23.0	36.1	3.7	16.3	3.1	0.5	41.9	7.1
前々回調査(n=1,526)			18.0	33.6	1.8	17.6	1.8	0.7	45.9	11.0
性 別	男性(n=615)	12.4	16.1	27.5	3.9	10.6	1.1	0.2	49.9	6.2
	女性(n=710)	14.9	24.8	28.6	3.4	12.0	3.0	0.7	40.6	9.0
年 代 別	65～69歳(n=226)	10.2	17.7	28.3	4.4	11.5	0.9	0.0	51.8	3.5
	70～74歳(n=330)	17.3	19.1	30.6	5.5	14.5	3.0	0.0	44.8	5.2
	75～79歳(n=378)	14.3	22.8	27.0	2.9	10.3	1.9	1.1	42.1	8.7
	80～84歳(n=262)	10.3	22.5	27.1	2.7	10.7	2.3	0.0	45.0	11.1
	85歳以上(n=143)	16.1	20.3	28.0	2.1	9.1	2.1	1.4	42.0	9.1

(4) ご自身が成年後見人をお願いするならば、誰に頼みたいですか

(複数回答)

自身が成年後見人をお願いするならば、誰に頼みたいかについてみると、「家族」が 73.1%と最も高く、次いで「親族」が 24.0%、「弁護士など」が 8.6%となっています。

前回調査、前々回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「家族」が最も高くなっています。

年代別にみると、いずれの年代も「家族」が最も高くなっています。

家族構成別にみると、いずれの家族構成も「家族」が最も高くなっています。

単位: %		家族	親族	弁護士など	親しい友人	ボランティア(後見人) (市民)	その他	頼みたい人はいない	不明・無回答
全体 (n=1,364)		73.1	24.0	8.6	1.3	2.3	1.5	5.4	5.8
前回調査 (n=1,344)		73.5	23.7	8.6	1.8	1.6	1.3	4.4	4.5
前々回調査 (n=1,526)		74.2	23.1	10.7	1.6	2.4	1.3	4.8	10.2
性別	男性 (n=615)	73.3	23.3	10.6	1.5	2.6	2.0	7.0	4.2
	女性 (n=710)	72.8	25.4	7.0	1.0	2.1	1.3	3.8	6.8
年代別	65～69歳 (n=226)	73.9	26.5	10.6	2.2	1.3	0.0	4.9	1.8
	70～74歳 (n=330)	72.4	21.5	10.6	0.6	1.5	2.1	7.6	3.9
	75～79歳 (n=378)	76.5	24.9	7.1	0.8	2.9	1.3	4.0	5.6
	80～84歳 (n=262)	72.5	22.5	6.5	1.9	3.1	1.1	5.3	9.9
	85歳以上 (n=143)	66.4	27.3	9.1	0.7	2.8	4.2	4.9	7.0
家族構成別	1人暮らし (n=232)	55.2	27.2	9.9	2.6	2.2	1.3	12.9	6.9
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) (n=617)	75.9	28.2	8.9	0.6	2.1	1.5	3.7	4.9
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) (n=66)	72.7	15.2	10.6	1.5	3.0	1.5	3.0	9.1
	息子・娘との2世帯 (n=195)	79.0	15.9	9.2	1.0	3.6	2.1	3.1	5.6
	その他 (n=230)	78.7	20.4	6.1	1.3	1.7	1.7	4.8	5.7

Ⅲ. 日常生活基本チェックリスト評価（要支援リスク判定）

アンケート調査の回答結果に基づき、以下の項目について、要支援となるリスクがどの程度あるかを算出しました。判定方法および判定結果は以下の通りです。なお、この項目において、該当する下記（１）～（６）の質問に対してすべて回答していただいた方を集計の対象としており、一部のみ回答していただいた方は含んでおりません。

判定項目および判定方法

項目	判定の基となる設問	
(1)生活機能全般	問4(4) バスや電車を使って一人で外出していますか	1. できるし、している
	問4(5) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか	2. できるけどしていない
	問4(12) 自分で預貯金の出し入れをしていますか	3. できない
	問4(17) 友人の家を訪ねていますか	1. はい 2. いいえ
	問4(18) 家族や友人の相談にのっていますか	
	生活機能だけのリスク評価はありません	
(2)運動機能	問2(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1. できるし、している
	問2(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	2. できるけどしていない
	問2(3) 15分位続けて歩いていますか	3. できない
	問2(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある
		3. ない
	問2(5) 転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である
該当する選択肢(網掛け箇所)が3問以上回答された場合リスクあり		
(3)低栄養	問3(1) 身長・体重	BMI(体重÷身長÷身長) やせ(BMI 18.5未満)
	問3(8) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1. はい 2. いいえ
	該当する選択肢(網掛け箇所)が2問該当する場合リスクあり	
(4)口腔機能	問3(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	
	問3(3) お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい 2. いいえ
	問3(4) 口の渇きが気になりますか	
	該当する選択肢(網掛け箇所)が2問以上回答された場合リスクあり	
(5)外出・閉じこもり	問2(6) 週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回
		3. 週2～4回 4. 週5回以上
	問2(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1. とても減っている 2. 減っている
該当する選択肢(網掛け箇所)が2問該当する場合リスクあり		
(6)認知機能	問4(1) 物忘れが多いと感じますか	1. はい 2. いいえ
	問4(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	1. はい 2. いいえ
	問4(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか	1. はい 2. いいえ
	該当する選択肢(網掛け箇所)が1問以上回答された場合リスクあり	
(7)うつ傾向	問4(24)①(ここ2週間)毎日の生活に充実感がなくなっていますか	
	問4(24)②(ここ2週間)これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなっていますか	
	問4(24)③(ここ2週間)以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられますか	1. はい 2. いいえ
	問4(24)④(ここ2週間)自分が役に立つ人間だと思えないですか	
	問4(24)⑤(ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがしますか	
	該当する選択肢(網掛け箇所)が2問以上回答された場合リスクあり	
総合判定	(1)～(6)の20項目に対し、該当する選択肢(網掛け箇所)が10項目以上回答された場合リスクあり	

チェックリスト判定

判定項目のうち、総合事業の対象者の判定に使われる基本チェックリストの質問に該当する(1)～(6)の 20 項目のうち 10 項目以上該当する方を「生活機能低下者」と判定し、この該当者の比率を算出しました。

生活機能低下者について性別にみると、男性では 5.9%、女性では 4.8%となっています。

性年代別にみると、男女ともに 85 歳以上では「10～14 点」「15 点以上」の生活機能低下者が他の年代と比べて高くなっています。

地区別にみると、大きな差はみられません。

家族構成別(問1(5))にみると、大きな差はみられません。

幸せ度別(問8(2))にみると、幸せ度が低い人ほど高くなる傾向がみられます。

経済状況別(問1(7))にみると、状況が大変苦しい人では 12.7%、やや苦しい人では 8.8%と、経済状況が苦しい人が高くなっています。

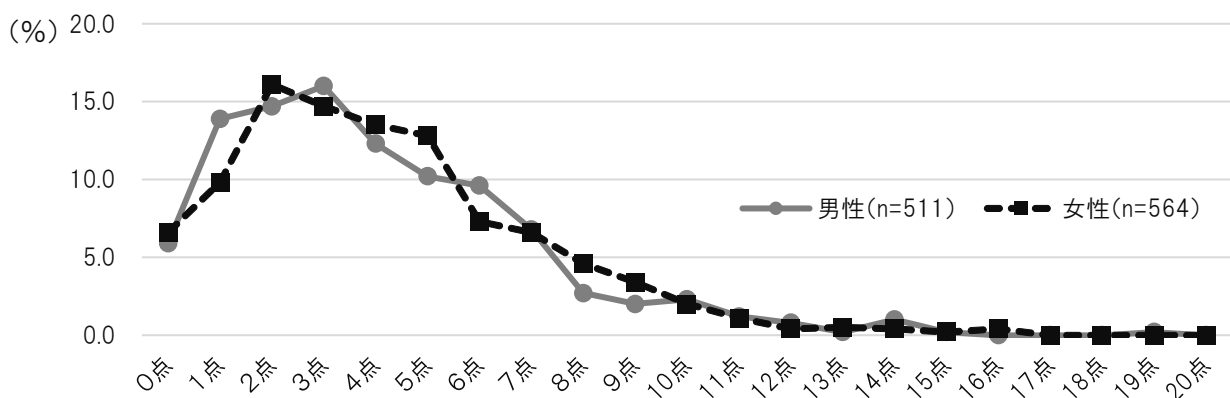
孤独感尺度別(問4(25))にみると、孤独感尺度が高い人ほど高くなる傾向がみられます。

単位：%	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点		
全体(n=1,090)	6.2	11.7	15.4	15.4	12.8	11.6	8.3	6.7	3.9	2.8		
男性(n=511)	5.9	13.9	14.7	16.0	12.3	10.2	9.6	6.8	2.7	2.0		
女性(n=564)	6.6	9.8	16.1	14.7	13.5	12.8	7.3	6.6	4.6	3.4		
単位：%	10点	11点	12点	13点	14点	15点	16点	17点	18点	19点	20点	平均点(点)
全体(n=1,090)	2.2	1.1	0.6	0.4	0.6	0.2	0.2	-	-	0.1	-	4.1
男性(n=511)	2.3	1.2	0.8	0.2	1.0	0.2	-	-	-	0.2	-	4.1
女性(n=564)	2.0	1.1	0.4	0.5	0.4	0.2	0.4	-	-	-	-	4.2

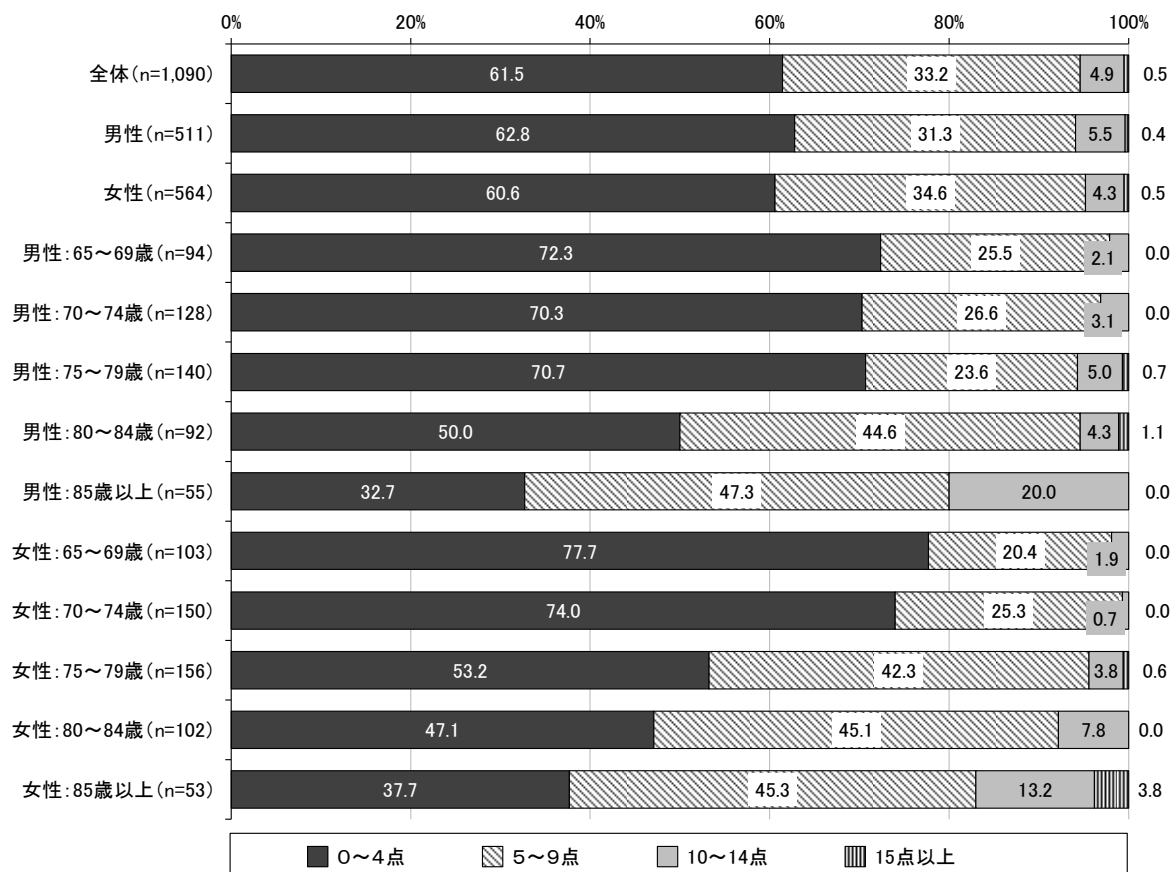
■生活機能低下者

	生活機能低下者(人)	生活機能低下者の比率(%)
全体(n=1,090)	58	5.3
男性(n=511)	30	5.9
女性(n=564)	27	4.8

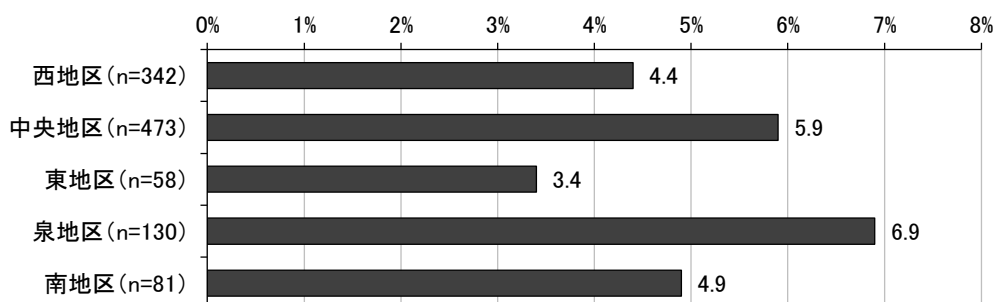
■総合判定の点数(性別)



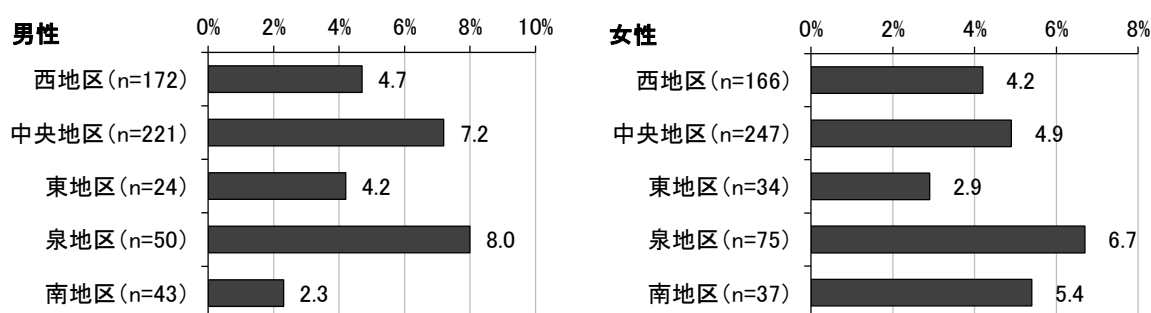
■性年代別



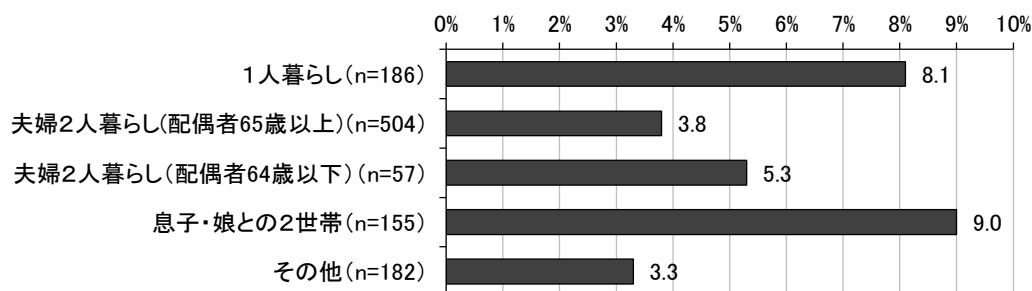
■地区別（生活機能低下者の比率）



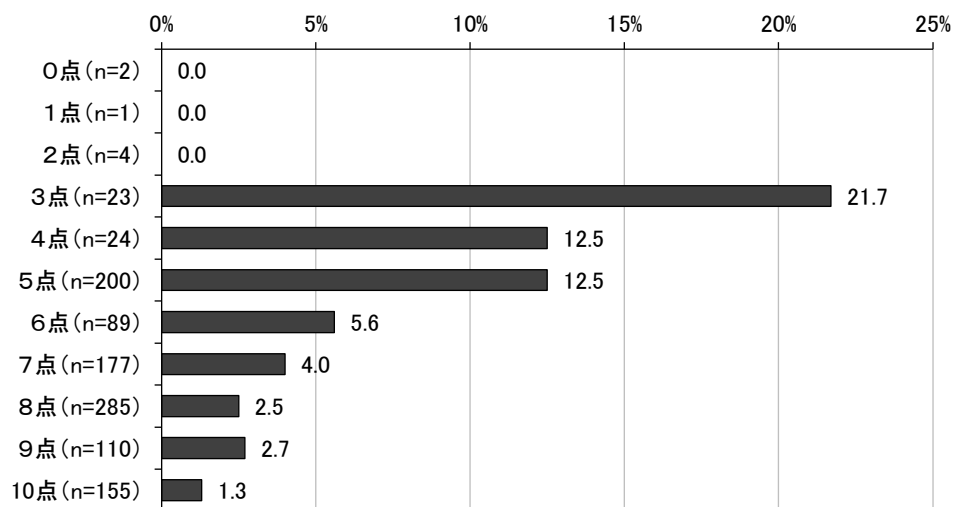
■性地区別（生活機能低下者の比率）



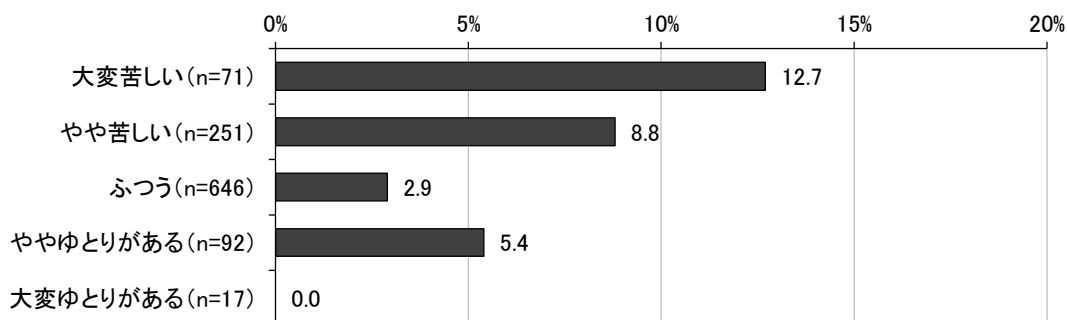
■ 家族構成別（生活機能低下者の比率）



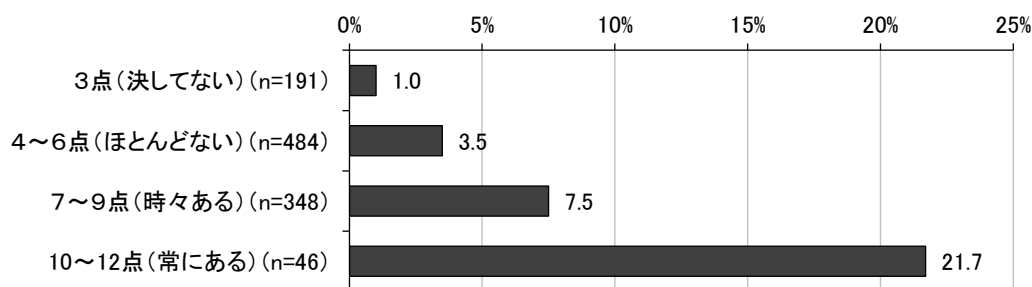
■ 幸せ度別（生活機能低下者の比率）



■ 経済状況別（生活機能低下者の比率）



■ 孤独感尺度別※（生活機能低下者の比率）

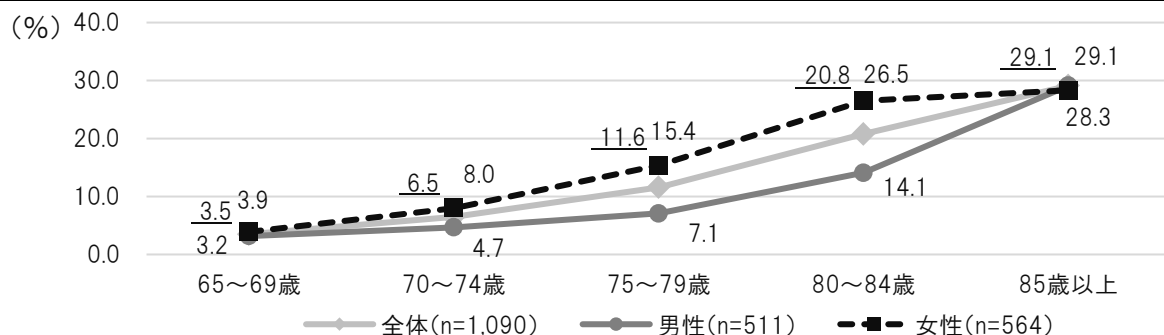


※孤独感尺度別は問4（25）①～③から算出。（50 ページを参照）

運動機能

95 ページにある(2)運動機能に関する5項目にて、該当する選択肢を3項目以上回答した人を「リスクあり」と判定し、このリスク該当者の比率を表示しました。

運動機能についてみると、概ね年代が上がるにつれて該当者割合が高くなっています。また 85 歳以上を除いて女性が男性を上回っています。



単位: %	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	総計
全体 (n=1,090)	3.5	6.5	11.6	20.8	29.1	12.2
男性 (n=511)	3.2	4.7	7.1	14.1	29.1	9.4
女性 (n=564)	3.9	8.0	15.4	26.5	28.3	14.5

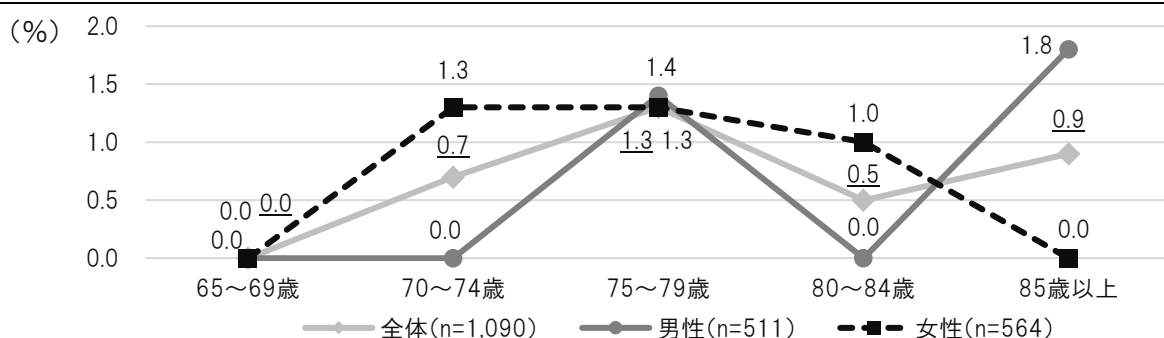
◆質問項目

問2(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか		1. できるし、している	2. できるけどしていない
問2(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか		3. できない	
問2(3) 15 分位続けて歩いていますか			
問2(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか		1. 何度もある	2. 1度ある 3. ない
問2(5) 転倒に対する不安は大きいですか		1. とても不安である	2. やや不安である
		3. あまり不安でない	4. 不安でない

低栄養

95 ページにある(3)低栄養に関する2項目にて、該当する選択肢を2項目回答した人を「リスクあり」と判定し、このリスク該当者の比率を表示しました。

低栄養についてみると、男女ともに概ね 0.0～1.5%となっていますが、85 歳以上の男性では 1.8%となっています。



単位: %	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	総計
全体 (n=1,090)	0.0	0.7	1.3	0.5	0.9	0.7
男性 (n=511)	0.0	0.0	1.4	0.0	1.8	0.6
女性 (n=564)	0.0	1.3	1.3	1.0	0.0	0.9

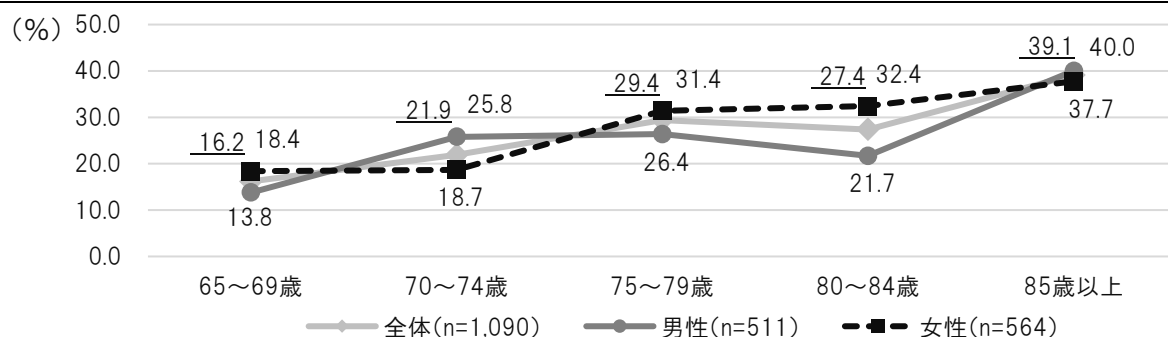
◆質問項目

問3(1) 身長・体重	BMI(体重÷身長÷身長)	やせ(BMI 18.5未満)
問3(8) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1. はい	2. いいえ

口腔機能

95 ページにある(4)口腔機能に関する3項目にて、該当する選択肢を2項目以上回答した人を「リスクあり」と判定し、このリスク該当者の比率を表示しました。

口腔機能についてみると、男性では70～84歳では2割台、85歳以上では40.0%となっており、女性では概ね年代が上がるにつれて高くなり、85歳以上では37.7%となっています。



単位: %	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	総計
全体 (n=1,090)	16.2	21.9	29.4	27.4	39.1	25.8
男性 (n=511)	13.8	25.8	26.4	21.7	40.0	24.7
女性 (n=564)	18.4	18.7	31.4	32.4	37.7	26.4

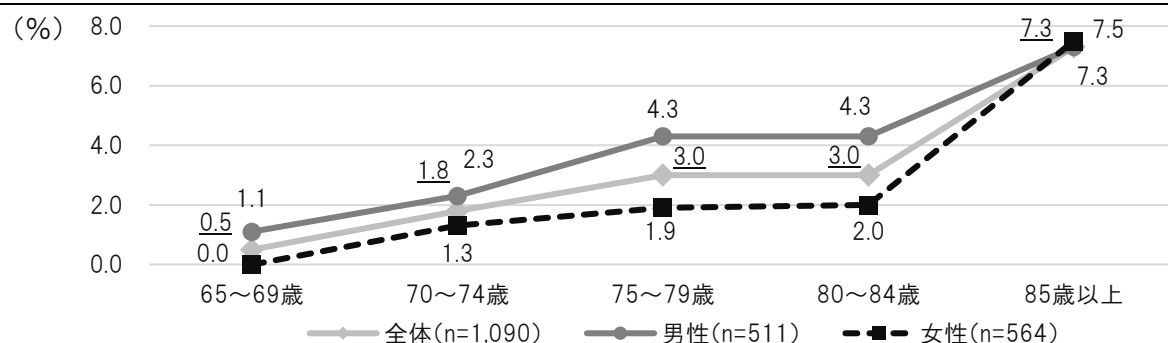
◆質問項目

問3(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい 2. いいえ
問3(3) お茶や汁物等でむせることがありますか	
問3(4) 口の渇きが気になりますか	

外出・閉じこもり

95 ページにある(5)外出・閉じこもりに関する2項目にて、該当する選択肢を2項目回答した方を「リスクあり」と判定し、このリスク該当者の比率を表示しました。

外出・閉じこもりについてみると、男女ともに概ね年代が上がるにつれて高くなっており、85歳以上では7.0%を超えています。



単位: %	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	総計
全体 (n=1,090)	0.5	1.8	3.0	3.0	7.3	2.7
男性 (n=511)	1.1	2.3	4.3	4.3	7.3	3.5
女性 (n=564)	0.0	1.3	1.9	2.0	7.5	2.0

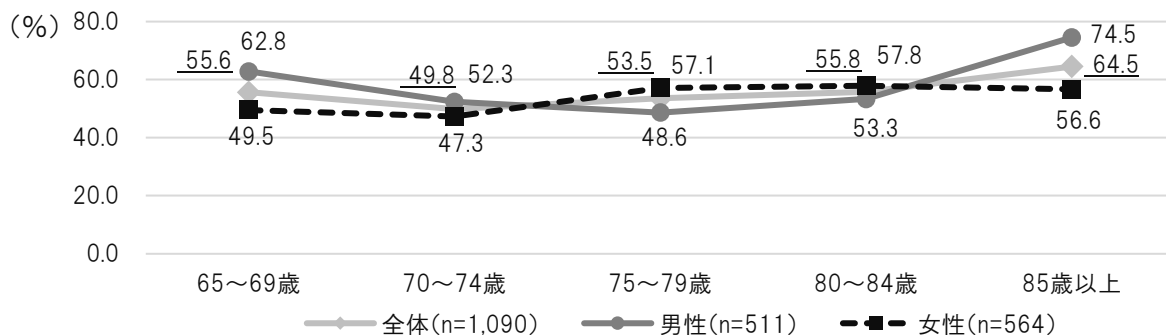
◆質問項目

問2(6) 週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2～4回 4. 週5回以上
問2(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか	
	1. とても減っている 2. 減っている 3. あまり減っていない 4. 減っていない

認知機能

95 ページにある(6)認知機能に関する3項目にて、該当する選択肢を1項目以上回答した人を「リスクあり」と判定し、このリスク該当者の比率を表示しました。

認知機能についてみると、男性では 65～69 歳で6割を超えており、70～79 歳にかけて減少しますが、85 歳以上では 74.5%と増加しています。女性ではいずれの年代でも6割未満となっており、85 歳以上では男性が女性を 17.9 ポイント上回っています。



単位: %	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	総計
全体(n=1,090)	55.6	49.8	53.5	55.8	64.5	54.5
男性(n=511)	62.8	52.3	48.6	53.3	74.5	55.8
女性(n=564)	49.5	47.3	57.1	57.8	56.6	53.2

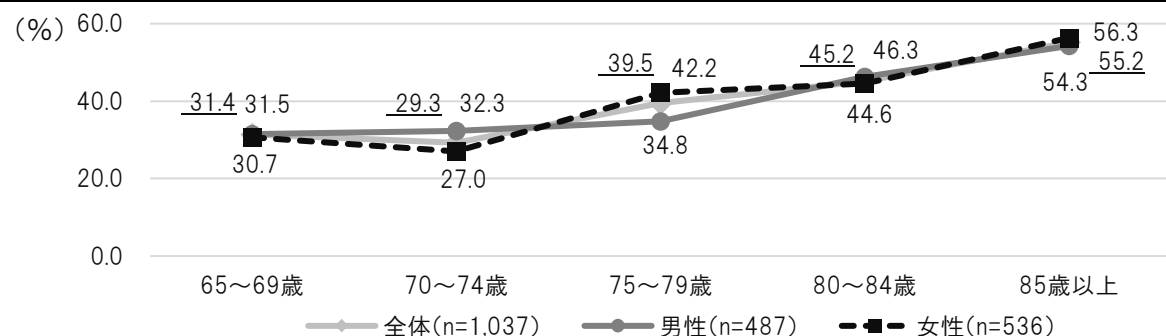
◆質問項目

問4(1) 物忘れが多いと感じますか	1. はい	2. いいえ
問4(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	1. はい	2. いいえ
問4(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか	1. はい	2. いいえ

うつ傾向

95 ページにある(7)うつに関する5項目にて、該当する選択肢を2項目以上回答した人を「リスクあり」と判定し、このリスク該当者の比率を表示しました。

うつについてみると、男女ともに概ね年代が上がるにつれて高くなり、85 歳以上では男性で 54.3%、女性で 56.3%となっています。



単位: %	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	総計
全体(n=1,037)	31.4	29.3	39.5	45.2	55.2	37.9
男性(n=487)	31.5	32.3	34.8	46.3	54.3	37.6
女性(n=536)	30.7	27.0	42.2	44.6	56.3	37.5

◆質問項目

問4(24)①(ここ2週間)毎日の生活に充実感がなくなっていますか	1. はい	2. いいえ
問4(24)②(ここ2週間)これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなっていますか		
問4(24)③(ここ2週間)以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられますか		
問4(24)④(ここ2週間)自分が役に立つ人間だと思えないですか		
問4(24)⑤(ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがしますか		

IV. 在宅介護実態調査結果

調査の回答者について

A票をご回答している方は、どなたですか

(複数回答)

調査票の回答者についてみると、「主な介護者となっている家族・親族」が 55.5%と最も高く、次いで「調査対象者本人」が 41.3%、「主な介護者以外の家族・親族」が 5.0%となっています。

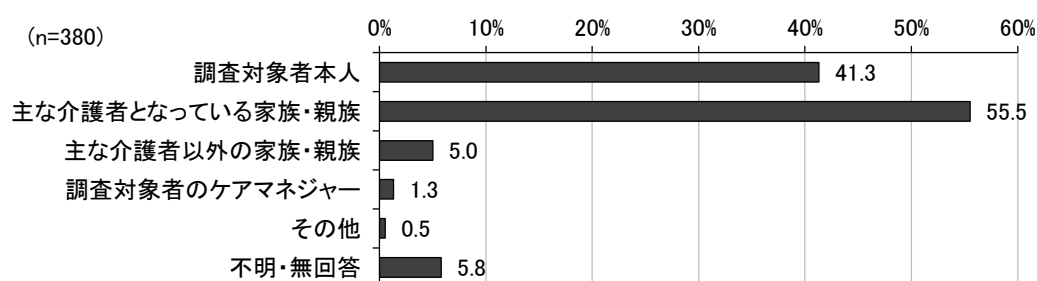
性別についてみると、「女性」が 66.1%と、「男性」の 33.9%を上回っています。

居住地区についてみると、「中央地区」が 48.9%と最も高く、次いで「西地区」が 22.9%、「泉地区」が 13.9%となっています。

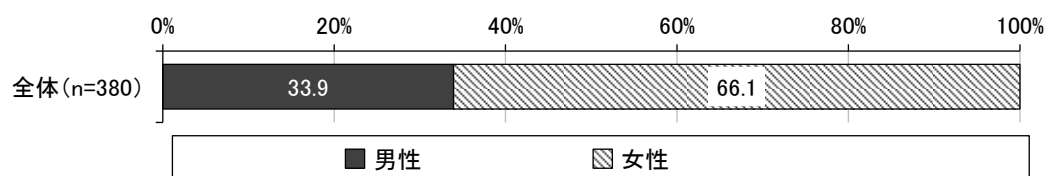
年代についてみると、「80～84 歳」が 30.5%と最も高く、次いで「85～89 歳」が 23.9%、「75～79 歳」が 16.3%となっています。

要介護度についてみると、「要介護1」が 31.1%と最も高く、次いで「要介護2」が 26.1%、「要支援2」が 13.2%となっています。

■調査票の回答者

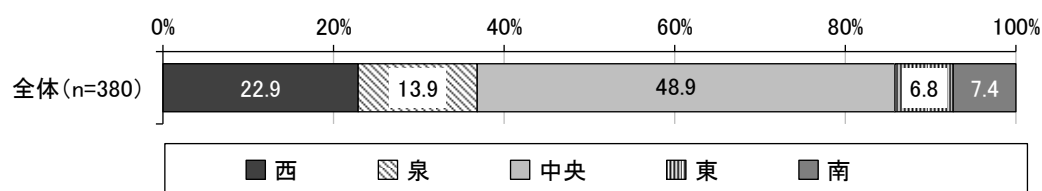


■調査対象者の性別



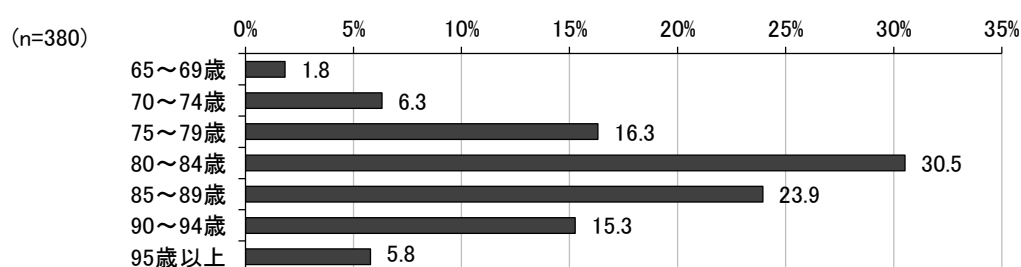
(全体の実人数) 男性 : 129 女性 : 251

■調査対象者の居住地区



(全体の実人数) 西 : 87 泉 : 53 中央 : 186 東 : 26 南 : 28

■調査対象者の年代



(全体の実人数) 65～69歳 : 7 70～74歳 : 24 75～79歳 : 62
80～84歳 : 116 85～89歳 : 91 90～94歳 : 58 95歳以上 : 22

■要介護度

単位：％		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	平均※
全体（n=380）		9.7	13.2	31.1	26.1	10.8	5.0	4.2	1.47
前回調査（n=354）		13.3	17.5	28.0	21.5	8.8	6.5	4.5	1.32
性別	男性（n=129）	8.5	9.3	36.4	27.1	9.3	4.7	4.7	1.52
	女性（n=251）	10.4	15.1	28.3	25.5	11.6	5.2	4.0	1.44
地区別	西（n=87）	8.0	16.1	41.4	17.2	8.0	4.6	4.6	1.33
	東（n=53）	20.8	9.4	28.3	22.6	9.4	7.5	1.9	1.21
	中央（n=186）	7.5	13.4	28.5	29.6	11.3	4.8	4.8	1.58
	南（n=26）	11.5	11.5	23.1	26.9	19.2	3.8	3.8	1.58
	北（n=28）	7.1	10.7	28.6	35.7	10.7	3.6	3.6	1.57

※平均は要支援1～要介護5に-1～5の数字を充てて、人数で加重平均を算出。

（全体の実人数） 要支援1：37 要支援2：50 要介護1：118
要介護2：99 要介護3：41 要介護4：19 要介護5：16

■要介護度と認知症自立度（n=379※¹）

単位：％		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
認知症自立度	自立（n=12）	33.3	33.3	16.7	8.3	8.3	0.0	0.0
	I（n=106）	25.5	33.0	14.2	12.3	7.5	6.6	0.9
	Ⅱa（n=94）	6.4	8.5	42.6	30.9	6.4	2.1	3.2
	Ⅱb（n=115）	0.0	1.7	48.7	33.0	9.6	4.3	2.6
	Ⅲa（n=31）	0.0	0.0	12.9	45.2	22.6	6.5	12.9
	Ⅲb（n=18）	0.0	0.0	5.6	22.2	38.9	16.7	16.7
	Ⅳ（n=3）	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7
	M（n=0）※2	-	-	-	-	-	-	-

※1 認知症自立度不明の回答者があり、全体の回答数とは一致していません。

※2 ランクMは0人のため集計対象外。

【ランクⅠ】何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。

【ランクⅡ】日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。
（次の2段階に分かれます）

Ⅱa 家庭外で上記Ⅱの状態が見られる。

Ⅱb 家庭内でも上記Ⅱの状態が見られる。

【ランクⅢ】日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。（次の2段階に分かれます）

Ⅲa 日中を中心として上記Ⅲの状態が見られる。

Ⅲb 夜間を中心として上記Ⅲの状態が見られる。

【ランクⅣ】日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を要する。

【ランクM】著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。

■要介護度と障害自立度（n=379※¹）

単位：％		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
障害 自立度	自立（n=0）※ ²	－	－	－	－	－	－	－
	J1（n=1）	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	J2（n=83）	18.1	26.5	38.6	14.5	2.4	0.0	0.0
	A1（n=35）	14.3	8.6	42.9	28.6	2.9	2.9	0.0
	A2（n=200）	8.0	12.0	35.0	35.5	9.0	0.5	0.0
	B1（n=24）	0.0	0.0	4.2	16.7	58.3	16.7	4.2
	B2（n=29）	0.0	0.0	0.0	6.9	20.7	44.8	27.6
	C1（n=3）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	C2（n=4）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

※¹ 障害自立度不明の回答者があり、全体の回答数とは一致していません。

※² 自立は0人のため集計対象外。

【ランク J】何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する。

J1 交通機関等を利用して外出する。

J2 隣近所へなら外出する。

【ランク A】屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない。

A1 介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する。

A2 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている。

【ランク B】屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ。

B1 車いすに移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う。

B2 介助により車いすに移乗する。

【ランク C】一日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替において介助を要する。

C1 自力で寝返りをうつ。

C2 自力では寝返りも出来ない。

A票 あて名のご本人様について、お伺いします

問1 世帯類型について、ご回答ください

(単数回答)

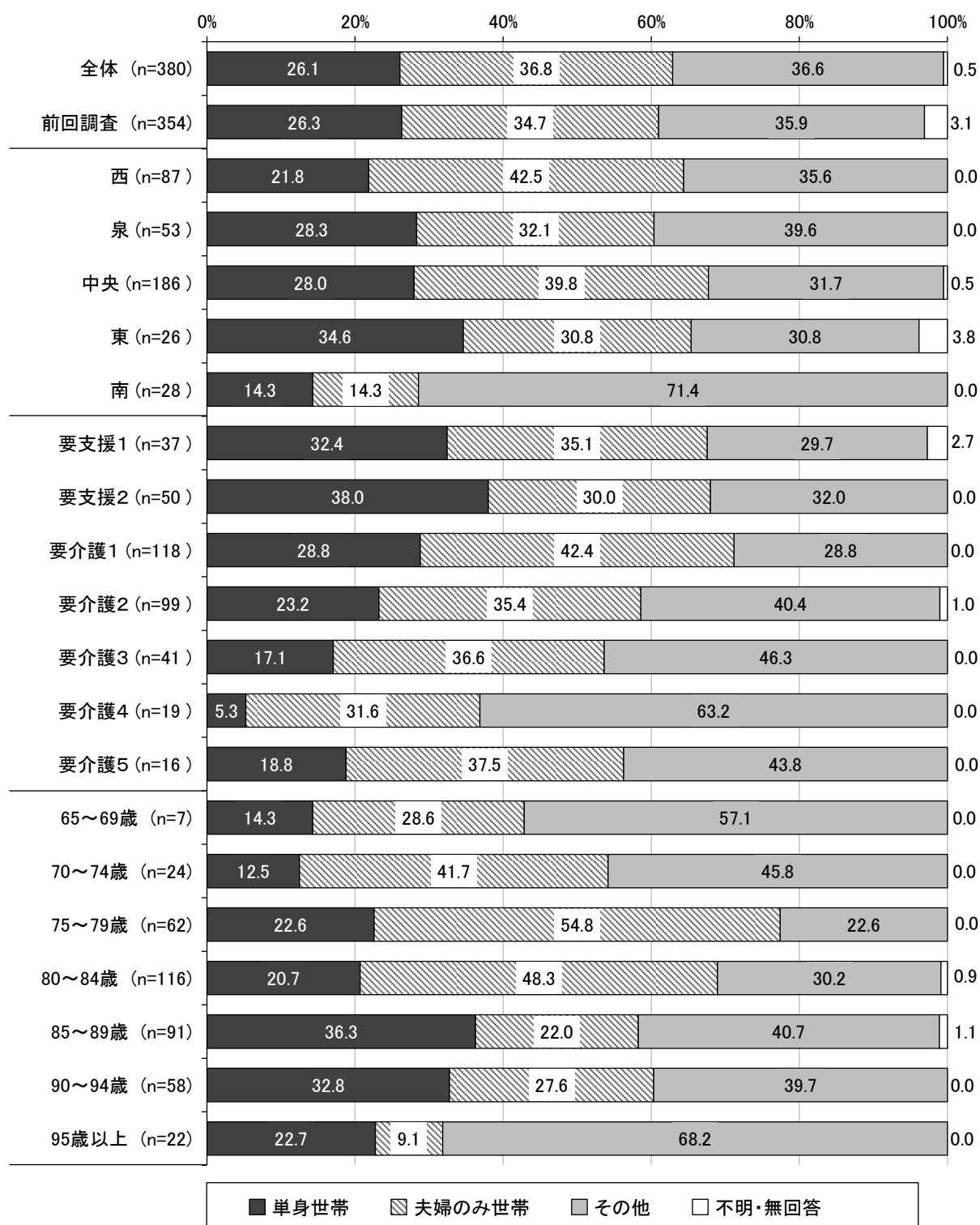
世帯類型についてみると、「夫婦のみ世帯」が 36.8%と最も高く、次いで「その他」が 36.6%、「単身世帯」が 26.1%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

地区別にみると、南地区では「夫婦のみ世帯」が他の地区と比べて低くなっています。

要介護度別にみると、要介護4では「単身世帯」が他の要介護度と比べて低くなっています。

年代別にみると、85～94 歳では「単身世帯」、95 歳以上では「その他」が他の年代と比べて高くなっています。



問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか

(単数回答)

ご家族やご親族の方からの介護は週にどのくらいあるかについてみると、「ほぼ毎日ある」が 41.6%、「ない」が 22.4%、「週に1～2日ある」が 15.3%となっています。平均日数※は 3.2 となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

要介護度別にみると、要介護4、要介護5では「ほぼ毎日ある」が他の要介護度と比べて高くなっています。

年代別にみると、70～74歳では「ない」が他の年代と比べて高くなっています。

単位: %		ない	週に1日 より親族の 介護はあるが、	週に1～2日 ある	週に3～4日 ある	ほぼ毎日 ある	不明・無回答	平均日数※
全体 (n=380)		22.4	9.7	15.3	8.9	41.6	2.1	3.2
前回調査 (n=354)		29.4	9.9	13.0	4.0	40.4	3.4	2.9
要介護度別	要支援1 (n=37)	43.2	13.5	24.3	2.7	10.8	5.4	1.2
	要支援2 (n=50)	40.0	4.0	26.0	6.0	24.0	0.0	2.1
	要介護1 (n=118)	24.6	10.2	19.5	11.0	32.2	2.5	2.7
	要介護2 (n=99)	9.1	16.2	10.1	8.1	55.6	1.0	3.9
	要介護3 (n=41)	17.1	4.9	4.9	12.2	58.5	2.4	4.1
	要介護4 (n=19)	5.3	0.0	5.3	10.5	73.7	5.3	5.1
	要介護5 (n=16)	18.8	0.0	0.0	12.5	68.8	0.0	4.6
年代別	65～69歳 (n=7)	28.6	14.3	0.0	14.3	42.9	0.0	3.1
	70～74歳 (n=24)	45.8	4.2	16.7	12.5	20.8	0.0	2.0
	75～79歳 (n=62)	27.4	8.1	8.1	6.5	48.4	1.6	3.3
	80～84歳 (n=116)	25.9	12.1	18.1	6.0	35.3	2.6	2.7
	85～89歳 (n=91)	19.8	11.0	12.1	11.0	42.9	3.3	3.3
	90～94歳 (n=58)	10.3	8.6	27.6	10.3	41.4	1.7	3.4
	95歳以上 (n=22)	4.5	4.5	4.5	13.6	72.7	0.0	4.9

※平均日数とは1週間当たりの介護日数のことであり、下記のように算出。

ない=0日、週に1日より少ない=0.5日、週に1～2日=1.5日、週に3～4日=3.5日、ほぼ毎日:6日

【問2において「ない」以外の方のみ】

問3 主な介護者の方は、どなたですか

(単数回答)

主な介護者についてみると、「子」が56.8%と最も高く、次いで「配偶者」が33.8%、「子の配偶者」が5.6%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

世帯別にみると、単身世帯、その他では「子」、夫婦のみ世帯では「配偶者」が最も高くなっています。

単位：%		配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	不明・無回答
全体 (n=287)		33.8	56.8	5.6	0.3	1.0	1.7	0.7
前回調査 (n=250)		35.6	48.0	6.8	0.0	2.0	2.8	4.8
世帯別	単身世帯 (n=70)	0.0	82.9	5.7	0.0	4.3	4.3	2.9
	夫婦のみ世帯 (n=100)	71.0	29.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他 (n=116)	22.4	64.7	10.3	0.9	0.0	1.7	0.0

【問2において「ない」以外の方のみ】

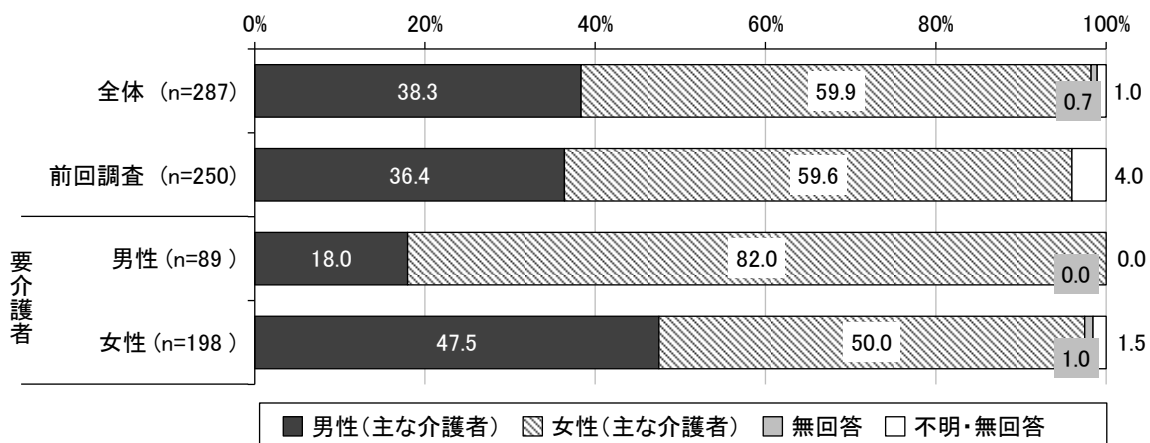
問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください

(単数回答)

主な介護者の方の性別についてみると、「女性」が59.9%と、「男性」の38.3%を上回っています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

要介護者の性別にみると、男女ともに「女性」が高くなっていますが、男性の要介護者では「女性」が82.0%と、女性の要介護者を32.0ポイント上回っています。



※無回答という選択肢があります。

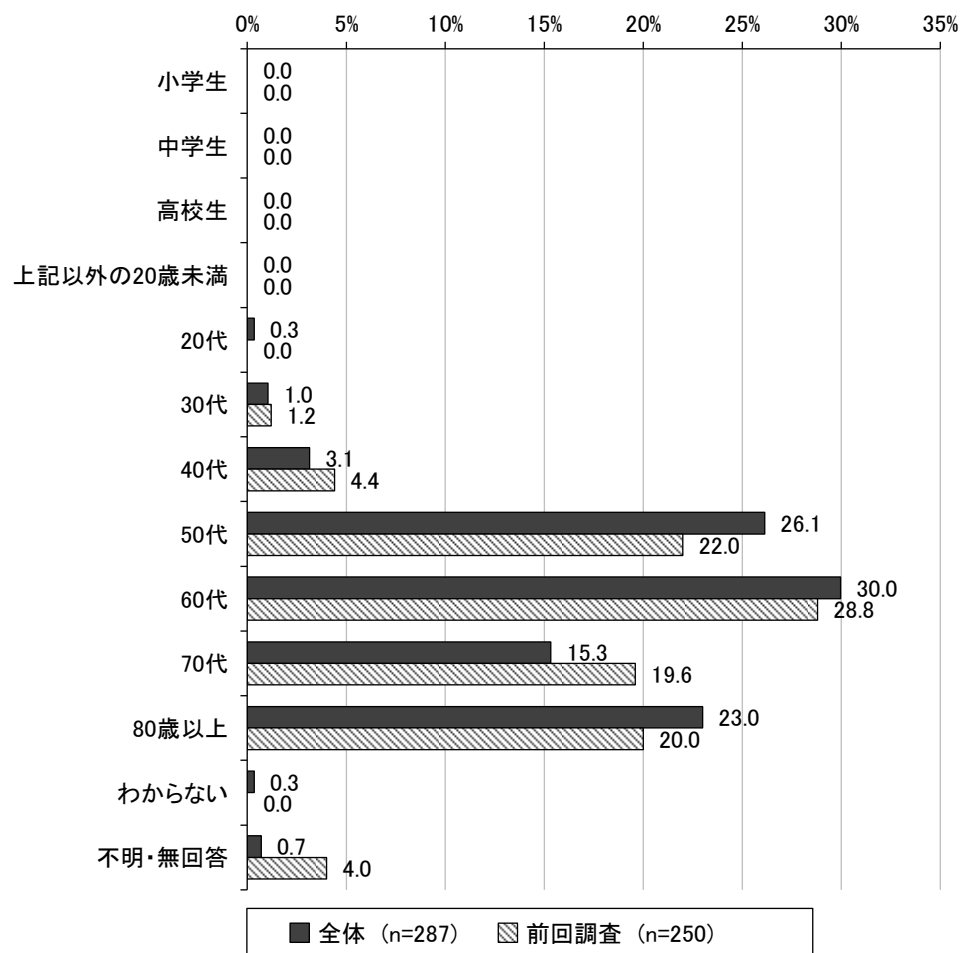
【問2において「ない」以外の方のみ】

問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください

(単数回答)

主な介護者の方の年齢についてみると、「60代」が30.0%と最も高く、次いで「50代」が26.1%、「80歳以上」が23.0%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。



【問2において「ない」以外の方のみ】

問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください (複数回答)

主な介護者の方が行っている介護等についてみると、「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」が 79.8%と最も高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が 73.9%、「食事の準備(調理等)」が 67.9%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男性では「外出の付き添い、送迎等」、女性では「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」が最も高くなっています。

地区別にみると、西地区、中央地区では「認知症状への対応」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が他の地区と比べて高くなっています。

要介護度別にみると、概ね要介護度が上がるにつれて「日中の排泄」「夜間の排泄」などが高くなっています。また、要介護5では「身だしなみ(洗顔・歯磨き等)」が他の要介護度と比べて高くなっています。

年代別にみると、95歳以上では「食事の準備(調理等)」が他の年代と比べて高くなっています。

認知症自立度別にみると、Ⅲb では「日中の排泄」「夜間の排泄」「食事の介助(食べる時)」「身だしなみ(洗顔・歯磨き等)」「衣服の着脱」「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」が他の認知症自立度と比べて高くなっています(回答件数が少ないⅣを除く)。

障害自立度別にみると、B1では「外出の付き添い、送迎等」、B2では「身だしなみ(洗顔・歯磨き等)」「服薬」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が他の障害自立度と比べて高くなっています(回答件数が少ない C1、C2を除く)。

		単位：％	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	等外出の付き添い、送迎	服薬	認知症状への対応	医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	食事の準備（調理等）	洗濯、買い物等）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な手続き	その他※1	わからない	不明・無回答
		全体（n=287） （実人数）	11.5 （33）	11.5 （33）	9.4 （27）	19.5 （56）	13.9 （40）	22.3 （64）	16.0 （46）	73.9 （212）	41.1 （118）	20.2 （58）	8.4 （24）	67.9 （195）	79.8 （229）	65.9 （189）	4.9 （14）	0.0 （0）	1.0 （3）	
		前回調査（n=250） （実人数）	16.4 （41）	13.2 （33）	18.0 （45）	26.4 （66）	17.6 （44）	32.0 （80）	20.8 （52）	72.0 （180）	42.0 （105）	26.8 （67）	12.8 （32）	66.4 （166）	76.0 （190）	70.0 （175）	3.2 （8）	0.4 （1）	3.6 （9）	
性別	男性（n=89）	14.6	14.6	9.0	23.6	16.9	31.5	14.6	82.0	50.6	27.0	9.0	79.8	80.9	71.9	4.5	0.0	2.2		
	女性（n=198）	10.1	10.1	9.6	17.7	12.6	18.2	16.7	70.2	36.9	17.2	8.1	62.6	79.3	63.1	5.1	0.0	0.5		
地区別	西（n=65）	12.3	9.2	9.2	24.6	13.8	24.6	18.5	76.9	36.9	26.2	7.7	72.3	80.0	70.8	1.5	0.0	0.0		
	泉（n=35）	17.1	14.3	14.3	14.3	22.9	28.6	25.7	68.6	45.7	5.7	11.4	51.4	77.1	54.3	5.7	0.0	0.0		
	中央（n=143）	11.9	12.6	9.8	19.6	14.0	22.4	14.7	74.1	44.8	23.8	9.1	71.3	80.4	72.0	7.0	0.0	0.7		
	東（n=22）	4.5	9.1	4.5	27.3	9.1	18.2	9.1	68.2	36.4	13.6	4.5	72.7	77.3	54.5	0.0	0.0	4.5		
	南（n=22）	4.5	9.1	4.5	4.5	4.5	9.1	9.1	77.3	27.3	9.1	4.5	54.5	81.8	40.9	4.5	0.0	4.5		
要介護度別	要支援1（n=19）	5.3	5.3	5.3	10.5	5.3	0.0	0.0	78.9	10.5	5.3	0.0	21.1	63.2	31.6	0.0	0.0	0.0		
	要支援2（n=30）	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	3.3	66.7	13.3	6.7	0.0	46.7	76.7	33.3	0.0	0.0	3.3		
	要介護1（n=86）	0.0	4.7	1.2	11.6	3.5	12.8	8.1	79.1	37.2	24.4	8.1	65.1	76.7	68.6	5.8	0.0	0.0		
	要介護2（n=89）	11.2	11.2	7.9	20.2	11.2	21.3	19.1	76.4	46.1	20.2	7.9	78.7	82.0	68.5	7.9	0.0	2.2		
	要介護3（n=33）	18.2	18.2	15.2	42.4	27.3	45.5	18.2	69.7	66.7	24.2	15.2	81.8	90.9	81.8	3.0	0.0	0.0		
	要介護4（n=17）	52.9	35.3	35.3	23.5	47.1	58.8	41.2	64.7	52.9	23.5	17.6	82.4	88.2	88.2	5.9	0.0	0.0		
	要介護5（n=13）	53.8	46.2	53.8	23.1	69.2	69.2	61.5	53.8	61.5	30.8	15.4	76.9	76.9	84.6	0.0	0.0	0.0		
年代別	65～69歳（n=5）	40.0	20.0	20.0	40.0	40.0	40.0	40.0	100.0	60.0	0.0	20.0	80.0	100.0	80.0	0.0	0.0	0.0		
	70～74歳（n=13）	7.7	15.4	7.7	15.4	7.7	38.5	7.7	53.8	15.4	0.0	0.0	61.5	69.2	46.2	7.7	0.0	0.0		
	75～79歳（n=44）	20.5	18.2	13.6	29.5	13.6	29.5	18.2	72.7	31.8	22.7	13.6	68.2	84.1	65.9	4.5	0.0	2.3		
	80～84歳（n=83）	12.0	8.4	7.2	16.9	15.7	18.1	14.5	77.1	36.1	19.3	7.2	56.6	77.1	63.9	3.6	0.0	2.4		
	85～89歳（n=70）	5.7	11.4	5.7	8.6	10.0	21.4	15.7	74.3	50.0	30.0	7.1	74.3	80.0	71.4	2.9	0.0	0.0		
	90～94歳（n=51）	11.8	13.7	17.6	29.4	17.6	25.5	19.6	68.6	47.1	15.7	11.8	70.6	74.5	60.8	9.8	0.0	0.0		
	95歳以上（n=21）	4.8	0.0	0.0	19.0	9.5	4.8	9.5	81.0	47.6	14.3	0.0	85.7	95.2	76.2	4.8	0.0	0.0		
認知症自立度別	I（n=71）	5.6	4.2	4.2	21.1	8.5	14.1	8.5	69.0	19.7	2.8	4.2	50.7	74.6	45.1	1.4	0.0	1.4		
	Ⅱa（n=69）	7.2	10.1	7.2	18.8	4.3	13.0	18.8	78.3	20.3	7.2	10.1	60.9	78.3	58.0	4.3	0.0	1.4		
	Ⅱb（n=96）	11.5	12.5	9.4	13.5	16.7	25.0	16.7	78.1	56.3	26.0	10.4	78.1	83.3	79.2	9.4	0.0	1.0		
	Ⅲa（n=28）	17.9	10.7	14.3	28.6	28.6	32.1	21.4	67.9	75.0	53.6	3.6	89.3	75.0	89.3	0.0	0.0	0.0		
	Ⅲb（n=16）	37.5	50.0	37.5	31.3	43.8	68.8	31.3	62.5	81.3	62.5	18.8	93.8	93.8	81.3	6.3	0.0	0.0		
	Ⅳ（n=1）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	M（n=0）※2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	自立（n=5）	40.0	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	80.0	20.0	0.0	0.0	40.0	80.0	40.0	0.0	0.0	0.0		
障害自立度別	A1（n=28）	7.1	3.6	3.6	7.1	10.7	17.9	10.7	78.6	35.7	21.4	3.6	67.9	85.7	53.6	3.6	0.0	3.6		
	A2（n=165）	6.7	9.1	6.1	21.2	9.1	17.6	12.7	75.2	40.6	20.0	9.7	67.3	77.6	64.8	5.5	0.0	0.6		
	B1（n=16）	31.3	31.3	31.3	31.3	31.3	50.0	37.5	93.8	50.0	25.0	18.8	81.3	81.3	75.0	6.3	0.0	0.0		
	B2（n=26）	42.3	30.8	30.8	38.5	46.2	57.7	38.5	53.8	65.4	15.4	7.7	88.5	88.5	88.5	3.8	0.0	0.0		
	C1（n=3）	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3	66.7	33.3	0.0	33.3	66.7	100.0	66.7	0.0	0.0	0.0		
	C2（n=2）	100.0	100.0	50.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0	0.0		
	J1（n=0）※2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	J2（n=46）	2.2	2.2	2.2	8.7	4.3	8.7	6.5	69.6	26.1	19.6	0.0	56.5	78.3	58.7	4.3	0.0	2.2		

※1 「その他」では、「通院」「書類整理」「転倒の見守り」「薬の管理」などがありました。

※2 ランク M、ランク J1 は0人のため集計対象外。

【問2において「ない」以外の方のみ】

問7 ご家族やご親族の中で、ご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか (複数回答)

ご家族やご親族の中でご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいるかについてみると、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が66.2%と最も高く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」が8.4%、「わからない」が3.5%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が最も高くなっています。

要介護度別にみると、要介護3では「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」が他の要介護度と比べて高くなっています。

単位: %		主な介護者が仕事を辞めた (転職除く)	主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた (転職除く)	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族が転職した	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	わからない	不明・無回答
全体 (n=287)		8.4	1.0	1.4	0.7	66.2	3.5	19.2
前回調査 (n=250)		6.8	0.0	2.4	0.0	62.0	6.0	22.8
性別	男性 (n=89)	10.1	1.1	0.0	1.1	64.0	2.2	21.3
	女性 (n=198)	7.6	1.0	2.0	0.5	67.2	4.0	18.2
要介護度別	要支援1 (n=19)	0.0	0.0	0.0	0.0	63.2	5.3	31.6
	要支援2 (n=30)	3.3	0.0	3.3	0.0	70.0	0.0	23.3
	要介護1 (n=86)	9.3	1.2	1.2	1.2	69.8	3.5	15.1
	要介護2 (n=89)	6.7	1.1	2.2	0.0	65.2	4.5	20.2
	要介護3 (n=33)	24.2	3.0	0.0	0.0	57.6	3.0	12.1
	要介護4 (n=17)	0.0	0.0	0.0	0.0	64.7	5.9	29.4
	要介護5 (n=13)	7.7	0.0	0.0	7.7	69.2	0.0	15.4

問8 現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください
(複数回答)

現在利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについてみると、「利用していない」が 66.8%と最も高く、次いで「外出同行(通院、買い物など)」が 9.5%、「買い物(宅配は含まない)」が 8.4%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「利用していない」が最も高くなっています。

地区別にみると、南地区では「利用していない」が他の地区と比べて高くなっています。

要介護度別にみると、要支援1では「外出同行(通院、買い物など)」が他の要介護度と比べて高くなっています。

世帯別にみると、いずれの世帯でも「利用していない」が最も高くなっています。

介護者の性別にみると、男性の介護者では「買い物(宅配は含まない)」「ゴミ出し」「外出同行(通院、買い物など)」が女性の介護者を上回っています。また、女性の介護者では「利用していない」が男性の介護者を上回っています。

単位: %		配食	調理	掃除・洗濯	買い物(宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行(通院、買い物など)	移送サービス(介護・福祉タクシー等)	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場	その他	利用していない	不明・無回答
全体 (n=380)		6.8	3.4	6.6	8.4	7.4	9.5	6.3	2.6	3.2	2.9	66.8	7.1
前回調査 (n=354)		9.0	3.7	6.2	6.8	5.6	10.5	5.6	4.0	3.4	4.5	59.3	12.7
性別	男性 (n=129)	4.7	0.8	3.1	2.3	3.1	7.8	4.7	2.3	2.3	2.3	71.3	10.1
	女性 (n=251)	8.0	4.8	8.4	11.6	9.6	10.4	7.2	2.8	3.6	3.2	64.5	5.6
地区別	西 (n=87)	4.6	2.3	4.6	9.2	9.2	10.3	6.9	2.3	2.3	3.4	64.4	6.9
	泉 (n=53)	3.8	0.0	3.8	9.4	3.8	11.3	7.5	0.0	1.9	1.9	60.4	9.4
	中央 (n=186)	8.6	5.4	8.1	8.1	8.1	9.7	6.5	3.8	3.2	2.7	67.2	8.1
	東 (n=26)	7.7	3.8	11.5	3.8	3.8	7.7	7.7	3.8	7.7	7.7	69.2	3.8
	南 (n=28)	7.1	0.0	3.6	10.7	7.1	3.6	0.0	0.0	3.6	0.0	82.1	0.0
要介護度別	要支援1 (n=37)	0.0	5.4	5.4	13.5	10.8	21.6	0.0	2.7	2.7	0.0	62.2	10.8
	要支援2 (n=50)	12.0	6.0	12.0	8.0	8.0	8.0	4.0	2.0	8.0	4.0	68.0	6.0
	要介護1 (n=118)	6.8	5.1	9.3	11.9	10.2	10.2	6.8	2.5	5.1	1.7	66.1	2.5
	要介護2 (n=99)	7.1	2.0	3.0	6.1	6.1	8.1	6.1	4.0	0.0	4.0	66.7	10.1
	要介護3 (n=41)	9.8	0.0	2.4	4.9	4.9	7.3	9.8	2.4	2.4	2.4	68.3	7.3
	要介護4 (n=19)	5.3	0.0	10.5	5.3	0.0	5.3	15.8	0.0	0.0	10.5	52.6	21.1
	要介護5 (n=16)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	93.8	0.0
世帯別	単身世帯 (n=99)	12.1	3.0	10.1	10.1	6.1	7.1	4.0	6.1	7.1	0.0	65.7	5.1
	夫婦のみ世帯 (n=140)	5.0	3.6	5.0	6.4	7.9	10.0	6.4	2.1	3.6	3.6	62.1	10.7
	その他 (n=139)	5.0	3.6	5.8	9.4	7.9	10.8	7.9	0.7	0.0	4.3	72.7	4.3
の介護者性別	男性 (n=110)	9.1	7.3	10.9	16.4	16.4	16.4	10.0	1.8	4.5	4.5	52.7	7.3
	女性 (n=172)	7.0	1.2	4.7	4.1	2.9	6.4	5.2	2.9	2.9	2.9	73.3	5.8

問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについて、ご回答ください(複数回答)

今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについてみると、「特になし」が 39.2%と最も高く、次いで「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が 27.4%、「外出同行(通院、買い物など)」が 22.1%となっています。前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男女ともに「特になし」が最も高くなっています。

地区別にみると、いずれの地区も「特になし」が最も高くなっています。

要介護度別にみると、要支援2では「掃除・洗濯」、要介護5では「買い物(宅配は含まない)」「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が他の要介護度と比べて高くなっています。

世帯別にみると、いずれの世帯も「特になし」が最も高くなっています。

介護者の性別にみると、女性の介護者では「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が 34.9%と、男性の介護者を 10.4 ポイント上回っています。

介護者の年代別にみると、50～70 代では「特になし」、80 歳以上では「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が最も高くなっています。

単位：％		配食	調理	掃除・洗濯	買い物（宅配は含まない）	ゴミ出し	外出同行（通院、買い物など）	福祉サービス（介護・移送サービス等）	通いの場	サロンなどの定期的な見守り、声かけ	その他※	特になし	不明・無回答
全体（n=380）		17.4	10.8	14.5	14.7	12.4	22.1	27.4	13.4	7.6	4.7	39.2	5.8
前回調査（n=354）		13.0	7.9	15.0	11.3	10.2	21.2	21.5	5.6	12.7	4.0	35.9	10.7
性別	男性（n=129）	14.7	9.3	11.6	12.4	9.3	21.7	29.5	10.1	7.8	5.4	38.0	7.8
	女性（n=251）	18.7	11.6	15.9	15.9	13.9	22.3	26.3	15.1	7.6	4.4	39.8	4.8
地区別	西（n=87）	23.0	12.6	17.2	12.6	11.5	24.1	29.9	16.1	8.0	4.6	36.8	3.4
	泉（n=53）	5.7	0.0	1.9	11.3	0.0	17.0	18.9	1.9	5.7	5.7	43.4	11.3
	中央（n=186）	17.2	12.9	17.7	16.1	16.7	23.1	30.1	16.7	8.1	5.4	37.6	4.8
	東（n=26）	15.4	19.2	7.7	15.4	3.8	23.1	19.2	11.5	11.5	0.0	46.2	11.5
	南（n=28）	25.0	3.6	14.3	17.9	17.9	17.9	25.0	7.1	3.6	3.6	42.9	3.6
要介護度別	要支援1（n=37）	10.8	8.1	8.1	16.2	8.1	27.0	18.9	10.8	2.7	0.0	56.8	8.1
	要支援2（n=50）	24.0	10.0	28.0	18.0	18.0	34.0	30.0	14.0	8.0	2.0	34.0	6.0
	要介護1（n=118）	21.2	14.4	17.8	17.8	16.9	22.0	26.3	13.6	10.2	5.9	33.9	5.1
	要介護2（n=99）	11.1	9.1	10.1	10.1	8.1	14.1	27.3	19.2	8.1	8.1	40.4	4.0
	要介護3（n=41）	22.0	12.2	14.6	12.2	9.8	24.4	31.7	9.8	7.3	0.0	43.9	7.3
	要介護4（n=19）	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	21.1	0.0	0.0	5.3	47.4	15.8
	要介護5（n=16）	18.8	12.5	6.3	31.3	18.8	31.3	43.8	6.3	6.3	6.3	25.0	0.0
世帯別	単身世帯（n=99）	21.2	9.1	20.2	20.2	14.1	29.3	28.3	20.2	5.1	5.1	30.3	4.0
	夫婦のみ世帯（n=140）	15.7	14.3	13.6	12.1	12.9	20.0	26.4	10.0	7.1	4.3	36.4	9.3
	その他（n=139）	16.5	8.6	11.5	13.7	10.8	19.4	28.1	12.2	10.1	5.0	48.9	2.2
の介護者性別	男性（n=110）	20.0	14.5	16.4	19.1	13.6	23.6	24.5	15.5	8.2	2.7	36.4	2.7
	女性（n=172）	20.3	12.8	13.4	16.9	13.4	26.7	34.9	18.0	10.5	6.4	32.6	4.1
介護者の年代別	30代（n=3）	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	40代（n=9）	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3	11.1	22.2	22.2	0.0	22.2	0.0
	50代（n=75）	25.3	13.3	17.3	20.0	16.0	30.7	24.0	22.7	13.3	4.0	33.3	2.7
	60代（n=86）	23.3	14.0	19.8	17.4	17.4	23.3	34.9	25.6	11.6	5.8	38.4	0.0
	70代（n=44）	6.8	2.3	2.3	0.0	0.0	22.7	22.7	9.1	4.5	6.8	43.2	2.3
	80歳以上（n=66）	15.2	16.7	13.6	22.7	12.1	22.7	40.9	4.5	4.5	3.0	30.3	10.6

※「その他」では、「家のリフォーム」「介護者への支援」「美容（散髪）」「話し相手」「娯楽サービス」などがありました。

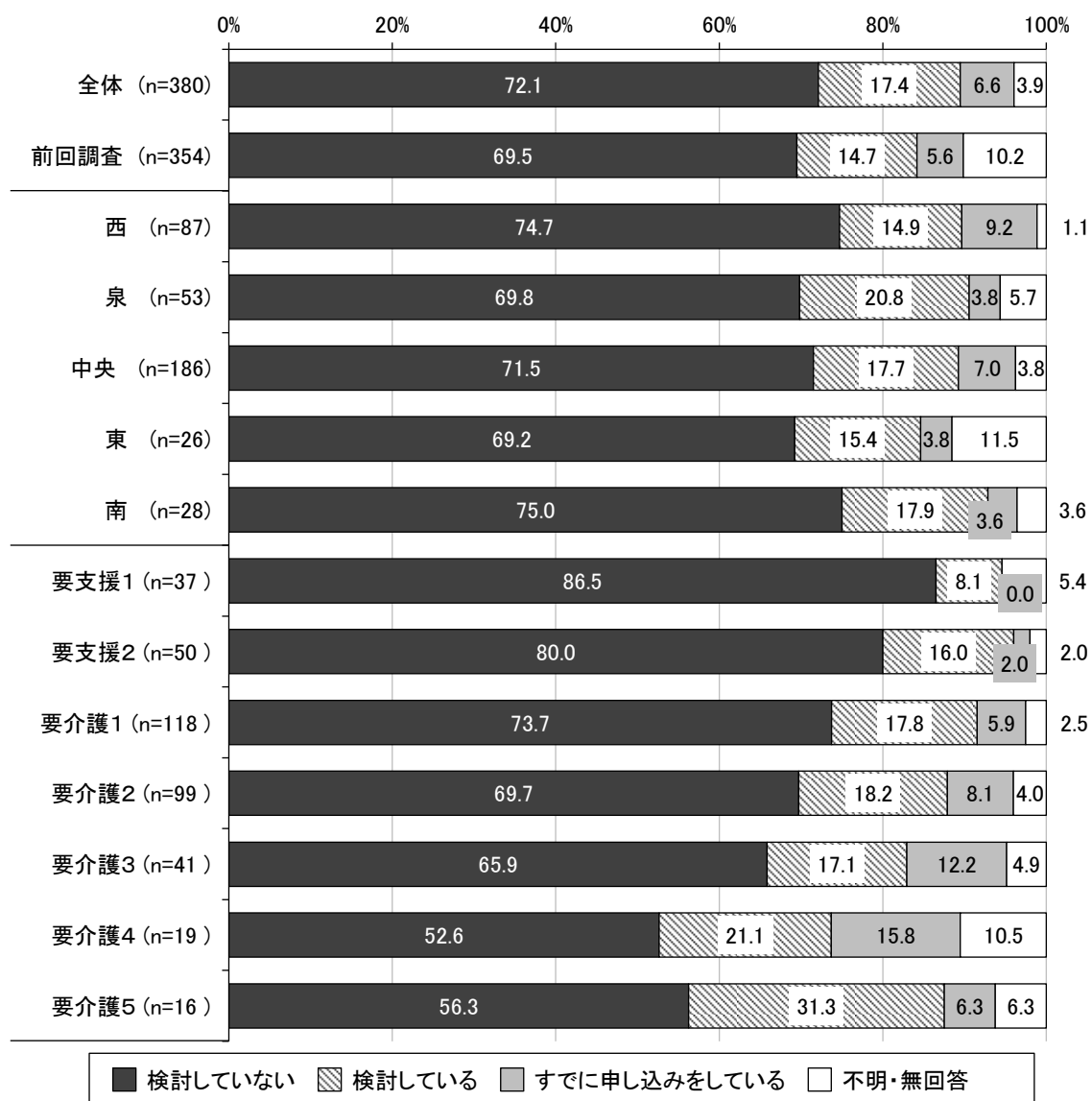
問 10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況についてご回答ください (単数回答)

施設等への入所・入居の検討状況についてみると、「検討していない」が 72.1%と最も高く、次いで「検討している」が 17.4%、「すでに申し込みをしている」が 6.6%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

地区別にみると、いずれの地区も「検討していない」が最も高くなっています。

要介護度別にみると、概ね要介護度が上がるにつれて「検討している」が高くなっています。



問 11 ご本人が、現在抱えている傷病について、ご回答ください

(複数回答)

現在抱えている傷病についてみると、「認知症」が 24.7%と最も高く、次いで「筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊椎管狭窄症等)」が 23.7%、「眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)」が 22.1%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男性では「認知症」、女性では「筋骨格系疾患」が最も高くなっています。

地区別にみると、西地区では「眼科・耳鼻科疾患」、東地区では「糖尿病」、南地区では「脳血管疾患(脳卒中)」が他の地区と比べて高くなっています。

要介護度別にみると、要支援2では「眼科・耳鼻科疾患」、要介護5では「呼吸器疾患」「認知症」が他の要介護度と比べて高くなっています。

年代別にみると、95 歳以上では「心疾患(心臓病)」「筋骨格系疾患」「変形性関節疾患」「眼科・耳鼻科疾患」が他の年代と比べて高くなっています。

有病率は、要介護2、要介護3では 2.00 以上となっています。

単位: %		脳血管疾患（脳卒中）	心疾患（心臓病）	悪性新生物（がん）	呼吸器疾患	腎疾患（透析）	筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）	膠原病（関節リウマチ含む）	変形性関節疾患	認知症	パーキンソン病	難病（パーキンソン病を除く）	糖尿病	眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）	その他※1	なし	わからない	不明・無回答
全体（n=380）		15.0	18.9	6.6	9.2	2.9	23.7	2.6	12.9	24.7	3.2	1.6	18.4	22.1	19.5	6.6	1.6	2.4
前回調査（n=354）		13.0	15.3	7.6	9.6	2.8	22.3	3.1	11.3	25.7	3.7	2.5	21.5	24.6	21.5	4.2	2.0	4.0
性別	男性（n=129）	22.5	24.8	7.8	13.2	3.9	14.0	0.8	4.7	27.1	2.3	2.3	18.6	24.0	16.3	4.7	2.3	3.9
	女性（n=251）	11.2	15.9	6.0	7.2	2.4	28.7	3.6	17.1	23.5	3.6	1.2	18.3	21.1	21.1	7.6	1.2	1.6
地区別	西（n=87）	13.8	19.5	8.0	11.5	0.0	21.8	0.0	13.8	32.2	2.3	1.1	16.1	32.2	19.5	6.9	1.1	1.1
	泉（n=53）	11.3	13.2	1.9	7.5	5.7	15.1	0.0	9.4	11.3	1.9	3.8	13.2	17.0	18.9	15.1	1.9	7.5
	中央（n=186）	16.1	20.4	7.5	8.6	2.7	27.4	2.7	11.3	27.4	2.7	1.1	19.9	19.9	21.5	5.9	2.2	1.6
	東（n=26）	7.7	15.4	0.0	7.7	7.7	23.1	7.7	15.4	19.2	3.8	3.8	30.8	23.1	15.4	0.0	0.0	3.8
	南（n=28）	25.0	21.4	10.7	10.7	3.6	21.4	10.7	25.0	14.3	10.7	0.0	14.3	14.3	10.7	0.0	0.0	0.0
要介護度別	要支援1（n=37）	5.4	16.2	8.1	5.4	2.7	16.2	0.0	16.2	2.7	0.0	0.0	10.8	18.9	10.8	18.9	0.0	10.8
	要支援2（n=50）	6.0	26.0	2.0	8.0	0.0	30.0	4.0	14.0	4.0	4.0	4.0	10.0	34.0	12.0	10.0	2.0	0.0
	要介護1（n=118）	15.3	15.3	6.8	6.8	0.8	22.0	1.7	12.7	30.5	3.4	0.8	17.8	22.0	27.1	5.9	1.7	0.0
	要介護2（n=99）	14.1	18.2	7.1	11.1	7.1	24.2	4.0	12.1	31.3	4.0	2.0	24.2	21.2	19.2	3.0	3.0	2.0
	要介護3（n=41）	29.3	22.0	12.2	9.8	4.9	36.6	0.0	12.2	29.3	0.0	0.0	31.7	24.4	19.5	2.4	0.0	4.9
	要介護4（n=19）	26.3	21.1	5.3	10.5	0.0	15.8	5.3	10.5	26.3	5.3	0.0	15.8	5.3	10.5	5.3	0.0	5.3
	要介護5（n=16）	18.8	25.0	0.0	25.0	0.0	6.3	6.3	12.5	43.8	6.3	6.3	0.0	12.5	18.8	6.3	0.0	0.0
年代別	65～69歳（n=7）	28.6	28.6	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	42.9	0.0	0.0	0.0
	70～74歳（n=24）	29.2	12.5	8.3	8.3	0.0	4.2	4.2	4.2	4.2	8.3	4.2	12.5	16.7	16.7	12.5	0.0	8.3
	75～79歳（n=62）	22.6	16.1	16.1	9.7	6.5	19.4	3.2	14.5	16.1	4.8	1.6	30.6	12.9	17.7	1.6	3.2	0.0
	80～84歳（n=116）	14.7	15.5	5.2	12.9	2.6	28.4	1.7	15.5	25.0	2.6	1.7	17.2	22.4	15.5	12.1	2.6	0.9
	85～89歳（n=91）	13.2	18.7	7.7	5.5	4.4	22.0	4.4	7.7	35.2	2.2	0.0	20.9	22.0	22.0	4.4	0.0	3.3
	90～94歳（n=58）	8.6	24.1	0.0	6.9	0.0	24.1	1.7	13.8	31.0	1.7	1.7	8.6	22.4	22.4	3.4	1.7	5.2
	95歳以上（n=22）	0.0	36.4	0.0	13.6	0.0	40.9	0.0	27.3	18.2	0.0	0.0	18.2	59.1	22.7	4.5	0.0	0.0

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
有病率※2	1.14	1.58	1.83	2.00	2.32	1.58	1.81
対象者数	37	50	118	99	41	19	16

※1 「その他」では、「高血圧」「頻尿」「便秘」「腰痛」「排尿障害」「うつ病」「骨折」「肺炎」などがありました。

※2 対象者1人当たりが「なし」「わからない」以外に○を付けた数の平均を有病率としています。

問 12 新しい認知症観を知っていますか

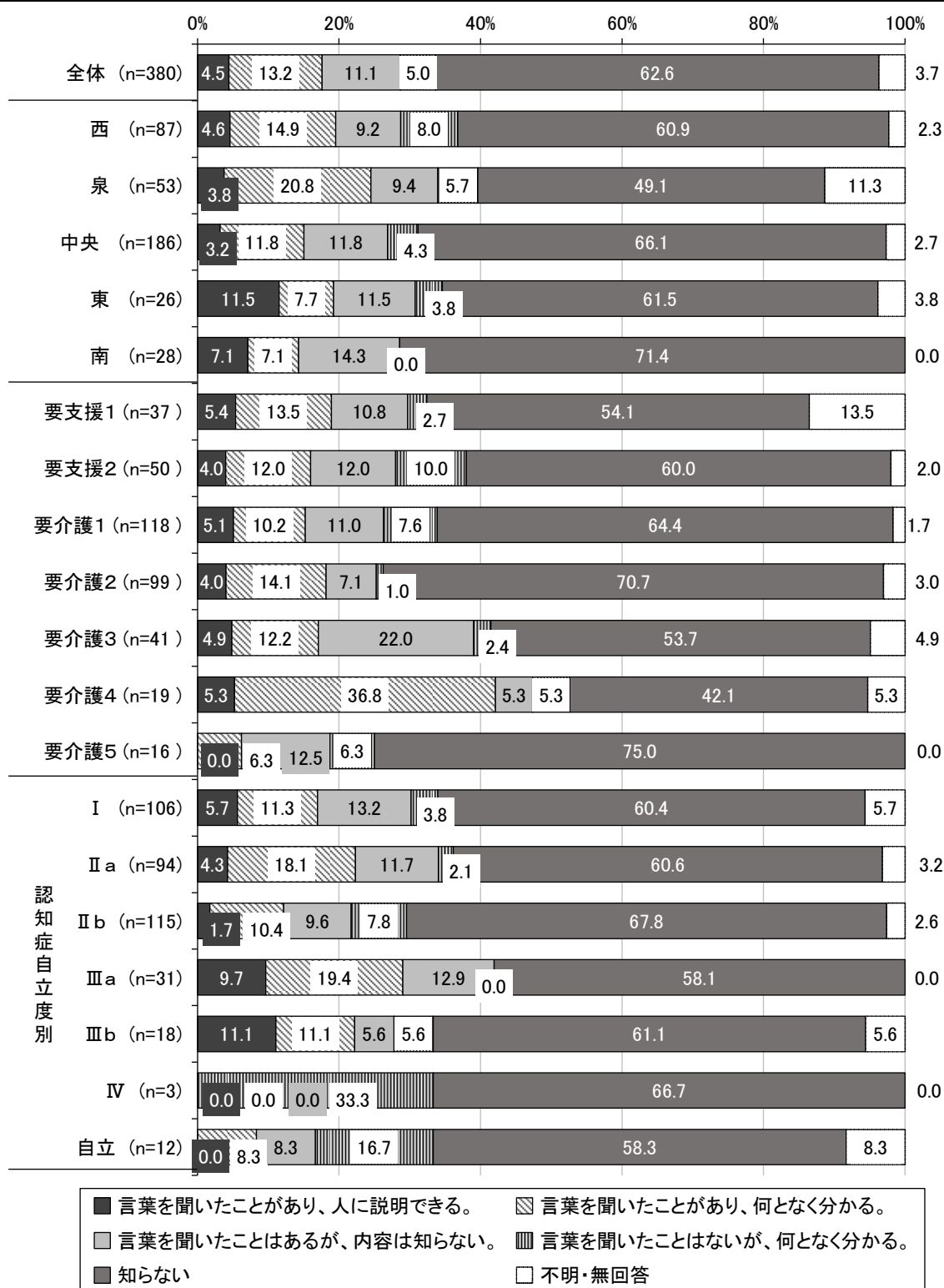
(単数回答)

新しい認知症観を知っているかについてみると、「知らない」が62.6%と最も高く、次いで「言葉を聞いたことがあり、何となく分かる。」が13.2%、「言葉を聞いたことはあるが、内容は知らない。」が11.1%となっています。また、「言葉を聞いたことがあり、人に説明できる。」「言葉を聞いたことがあり、何となく分かる。」「言葉を聞いたことはあるが、内容は知らない。」を合わせた『言葉を聞いたことがある』は28.8%となっています。

地区別にみると、泉地区では「知らない」が他の地区と比べて低くなっています。

要介護度別にみると、要介護4では「言葉を聞いたことがあり、何となく分かる。」が他の要介護度と比べて高くなっています。

認知症自立度別にみると、いずれのランクでも「知らない」が最も高くなっています。



問 13 あなたは、杉戸町が認知症の人にとって暮らしやすい町になっていると思いますか

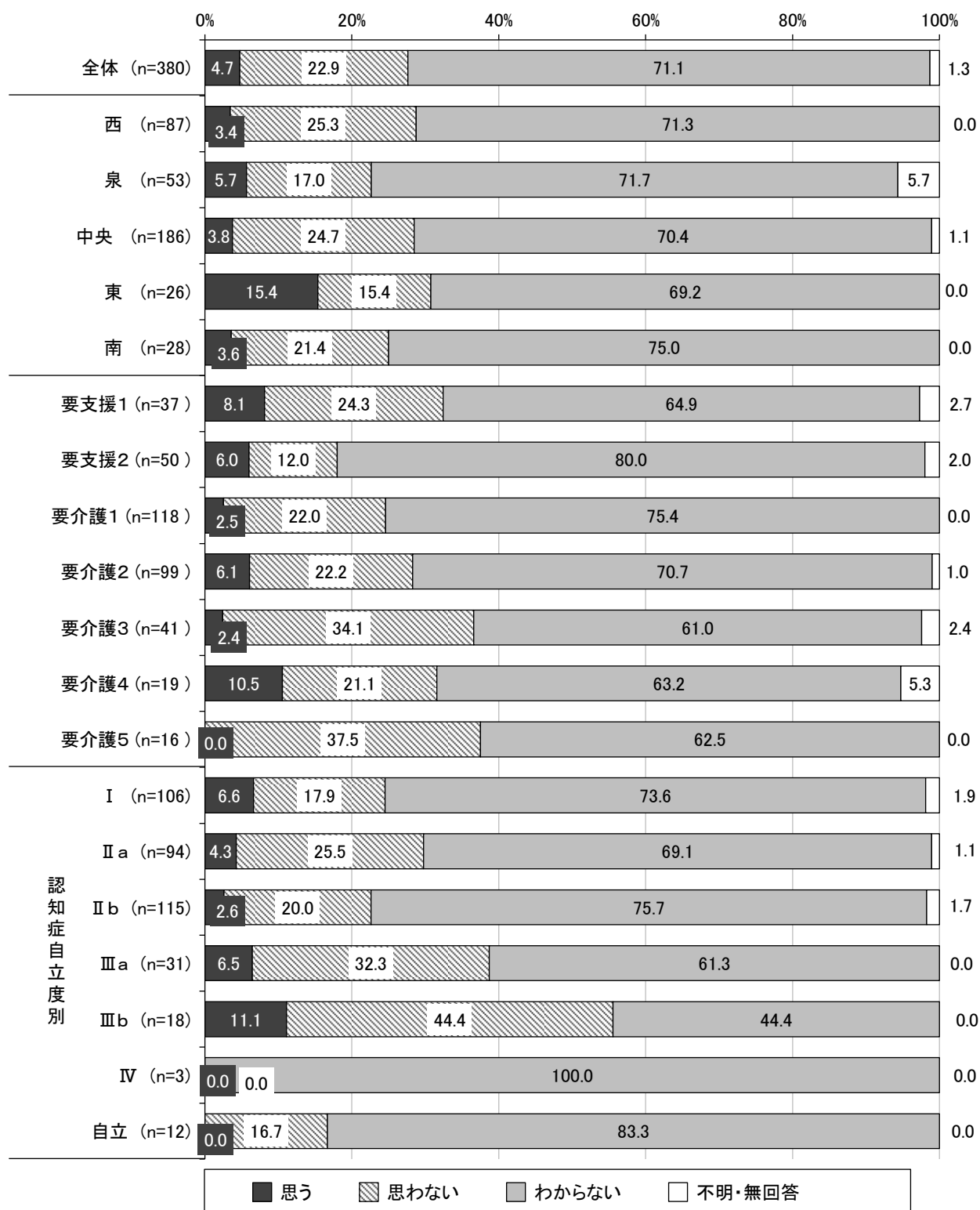
(単数回答)

杉戸町が認知症の人にとって暮らしやすい町になっていると思うかについてみると、「わからない」が 71.1%と最も高く、次いで「思わない」が 22.9%、「思う」が 4.7%となっています。

地区別にみると、東地区では「思う」が他の地区と比べて高くなっています。

要介護度別にみると、要介護3、要介護5では「思わない」が他の要介護度と比べて高くなっています。

認知症自立度別にみると、Ⅲb では「思わない」が他のランクと比べて高くなっています。



問 14 杉戸町が認知症の人にとって暮らしやすい町になるために、特に必要だと思うことを教えてください (単数回答)

杉戸町が認知症の人にとって暮らしやすい町になるために、特に必要だと思うことについてみると、「医療・介護等の相談体制の充実」が 28.2%と最も高く、次いで「地域での見守りや支え合い」が 20.0%、「外出や買い物の支援」が 11.3%となっています。

地区別にみると、西地区、泉地区、中央地区では「医療・介護等の相談体制の充実」、東地区、南地区では「地域での見守りや支え合い」が最も高くなっています。

要介護度別にみると、要支援1では「地域での見守りや支え合い」、要介護2では「地域での見守りや支え合い」「医療・介護等の相談体制の充実」、その他の要介護度では「医療・介護等の相談体制の充実」が最も高くなっています。

認知症自立度別にみると、いずれのランクでも「医療・介護等の相談体制の充実」が最も高くなっています。

単位: %		地域での見守りや支え合い	認知症への理解を深める啓発活動	医療・介護等の相談体制の充実	認知症の方の社会参加	認知症の症状への理解や交流	外出や買い物の支援	その他※1	不明・無回答
全体 (n=380)		20.0	8.9	28.2	2.6	1.3	11.3	4.7	22.9
地区別	西 (n=87)	12.6	6.9	27.6	1.1	1.1	17.2	4.6	28.7
	泉 (n=53)	20.8	9.4	26.4	1.9	1.9	15.1	3.8	20.8
	中央 (n=186)	19.9	9.7	29.0	4.3	1.1	8.6	3.8	23.7
	東 (n=26)	30.8	7.7	26.9	0.0	3.8	11.5	3.8	15.4
	南 (n=28)	32.1	10.7	28.6	0.0	0.0	3.6	14.3	10.7
要介護度別	要支援1 (n=37)	21.6	8.1	16.2	2.7	2.7	10.8	2.7	35.1
	要支援2 (n=50)	14.0	8.0	42.0	0.0	0.0	10.0	2.0	24.0
	要介護1 (n=118)	17.8	9.3	26.3	4.2	0.8	11.0	7.6	22.9
	要介護2 (n=99)	25.3	7.1	25.3	2.0	3.0	15.2	4.0	18.2
	要介護3 (n=41)	26.8	9.8	31.7	2.4	0.0	4.9	2.4	22.0
	要介護4 (n=19)	21.1	15.8	26.3	5.3	0.0	10.5	10.5	10.5
	要介護5 (n=16)	0.0	12.5	37.5	0.0	0.0	12.5	0.0	37.5
認知症自立度別	I (n=106)	23.6	7.5	27.4	0.0	0.0	11.3	2.8	27.4
	II a (n=94)	19.1	7.4	25.5	1.1	1.1	10.6	7.4	27.7
	II b (n=115)	20.9	9.6	29.6	6.1	3.5	10.4	5.2	14.8
	III a (n=31)	9.7	12.9	25.8	3.2	0.0	19.4	6.5	22.6
	III b (n=18)	16.7	11.1	22.2	0.0	0.0	16.7	0.0	33.3
	IV (n=3)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	M (n=0)※2	-	-	-	-	-	-	-	-
	自立 (n=12)	25.0	16.7	33.3	8.3	0.0	0.0	0.0	16.7

※1 「その他」では、「たまに話をする人」「医療機関の整備」などがありました。

※2 ランク M は 0 人のため集計対象外。

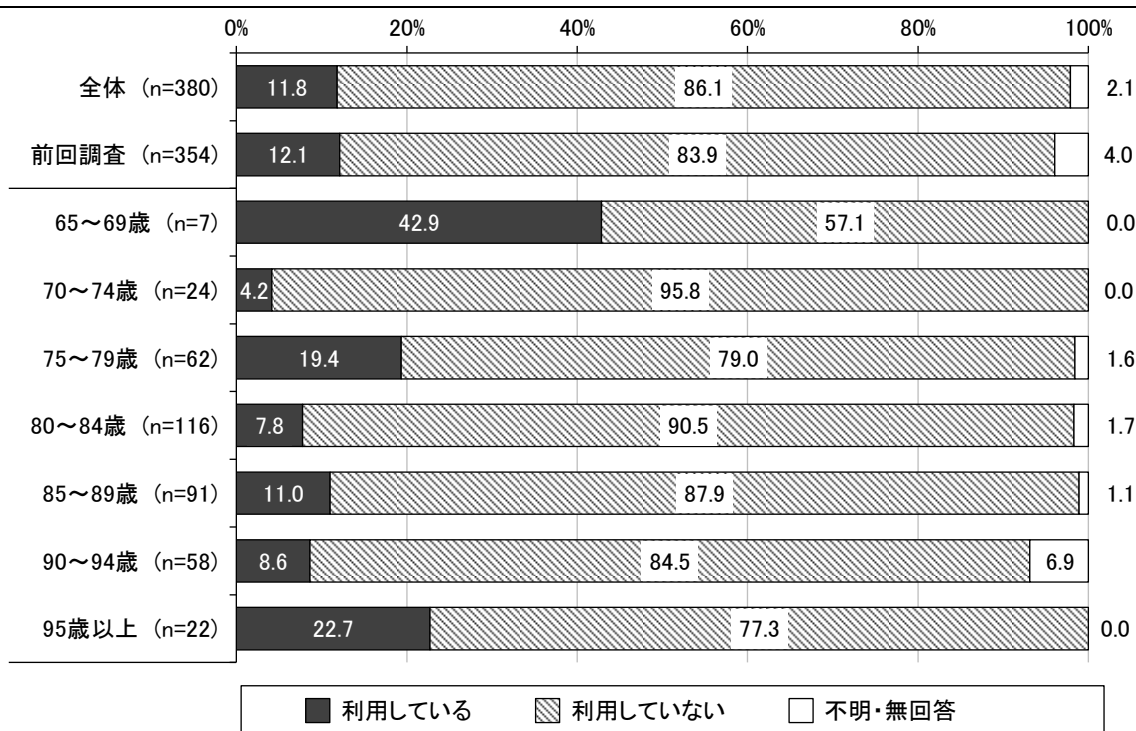
問 15 ご本人は、現在、訪問診療を利用していますか

(単数回答)

現在、訪問診療を利用しているかについてみると、「利用している」が11.8%、「利用していない」が86.1%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

年代別にみると、75～79歳、95歳以上では「利用している」が他の年代と比べて高くなっています(回答件数が少ない65～69歳を除く)。



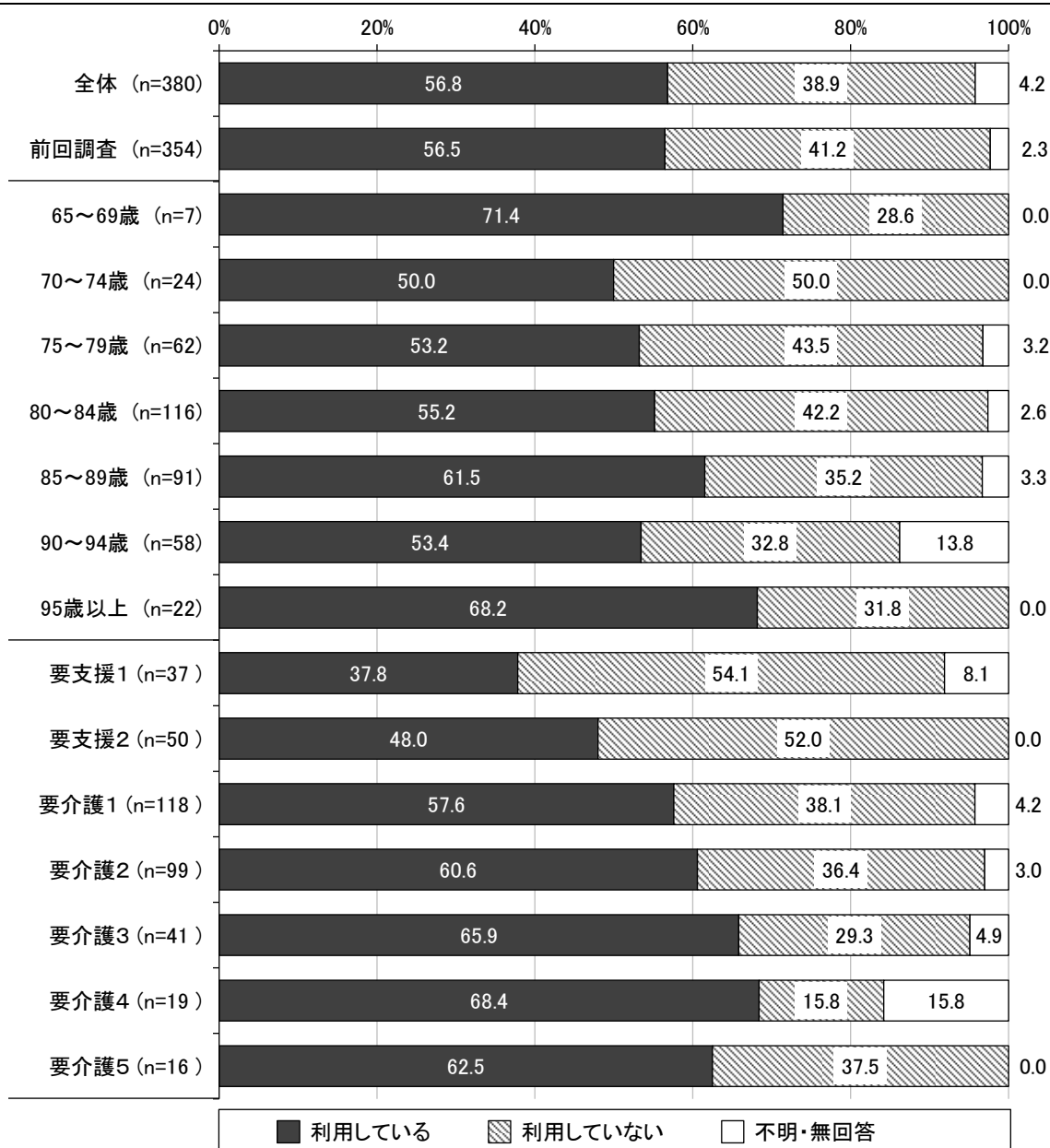
問 16 ご本人は、現在（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用していますか
(単数回答)

介護保険サービスを利用しているかについてみると、「利用している」が56.8%と、「利用していない」の38.9%を上回っています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

年代別にみると、70歳以上において、概ね年代が上がるにつれて「利用している」が高くなっています。

要介護度別にみると、要支援1から要介護4にかけて、要介護度が上がるにつれて「利用している」が高くなっています。



【問 16 において「利用していない」の方のみ】

問 17 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか

(複数回答)

介護保険サービスを利用していない理由についてみると、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 45.9%と最も高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が 27.7%、「家族が介護をするため必要ない」が 10.1%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

要介護度別にみると、要支援1では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、要支援2では「利用料を支払うのが難しい」、要介護3では「家族が介護をするため必要ない」が他の要介護度と比べて高くなっています。

年代別にみると、70～89 歳では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」、90～94 歳では「本人にサービス利用の希望がない」が最も高くなっています。

単位: %		ど現状では、サービスを利用するほど	本人にサービス利用の希望がない	家族が介護をするため必要ない	以前、利用していたサービスに不満があった	利用料を支払うのが難しい	利用したいサービスが利用できない、身近にない	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみに利用するため	サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない	その他	不明・無回答
全体 (n=148)		45.9	27.7	10.1	1.4	6.8	4.7	6.8	5.4	7.4	8.1
前回調査 (n=146)		43.8	21.9	16.4	3.4	4.8	3.4	11.6	3.4	4.8	9.6
要介護度別	要支援1 (n=20)	75.0	15.0	5.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0
	要支援2 (n=26)	50.0	26.9	7.7	3.8	19.2	3.8	11.5	0.0	3.8	3.8
	要介護1 (n=45)	40.0	37.8	6.7	2.2	6.7	2.2	4.4	8.9	8.9	8.9
	要介護2 (n=36)	50.0	19.4	13.9	0.0	5.6	5.6	8.3	11.1	5.6	5.6
	要介護3 (n=12)	25.0	33.3	25.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	8.3	25.0
	要介護4 (n=3)	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	要介護5 (n=6)	0.0	33.3	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	50.0	0.0
年代別	65～69歳 (n=2)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	70～74歳 (n=12)	66.7	0.0	8.3	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	8.3	16.7
	75～79歳 (n=27)	51.9	29.6	3.7	3.7	7.4	0.0	3.7	0.0	7.4	7.4
	80～84歳 (n=49)	46.9	22.4	16.3	2.0	6.1	6.1	10.2	4.1	4.1	12.2
	85～89歳 (n=32)	34.4	31.3	6.3	0.0	9.4	6.3	9.4	6.3	6.3	6.3
	90～94歳 (n=19)	36.8	47.4	5.3	0.0	5.3	5.3	0.0	10.5	15.8	0.0
	95歳以上 (n=7)	42.9	42.9	28.6	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6	14.3	0.0

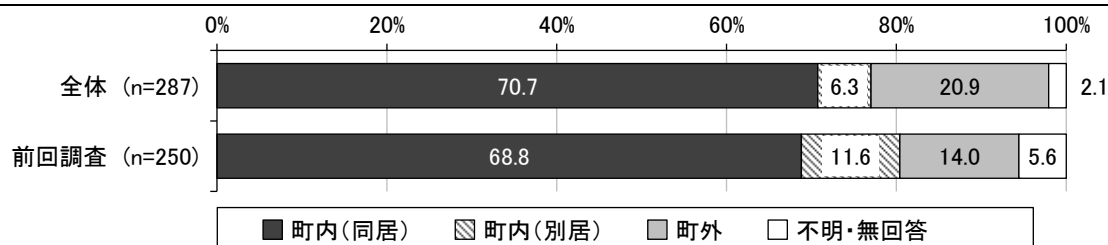
B 票 主な介護者の方について、お伺いします

※ご家族やご親族の方からの介護がある方（A 票問 2 で「ない」以外の方）のみ

問 1 主な介護者の方のお住まいについて、ご回答ください（単数回答）

主な介護者の方のお住まいについてみると、「町内（同居）」が 70.7%と最も高く、次いで「町外」が 20.9%、「町内（別居）」が 6.3%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

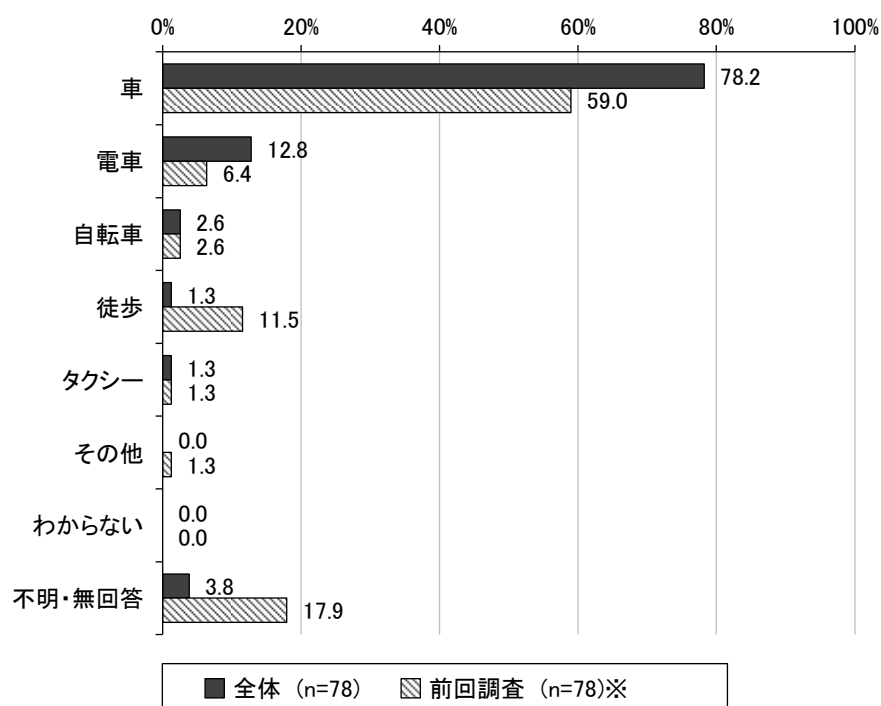


【問 1 において「町内（同居）」以外の方のみ】

問 2 ① 主な介護者の方の移動手段について、ご回答ください（単数回答）

主な介護者の方の移動手段についてみると、「車」が 78.2%と最も高く、次いで「電車」が 12.8%、「自転車」が 2.6%となっています。

前回調査と比較すると、「車」が 19.2 ポイント増加、「徒歩」が 10.2 ポイント減少しています。



※前回調査では、問 1 において「不明・無回答」であった回答者も集計に含めています。

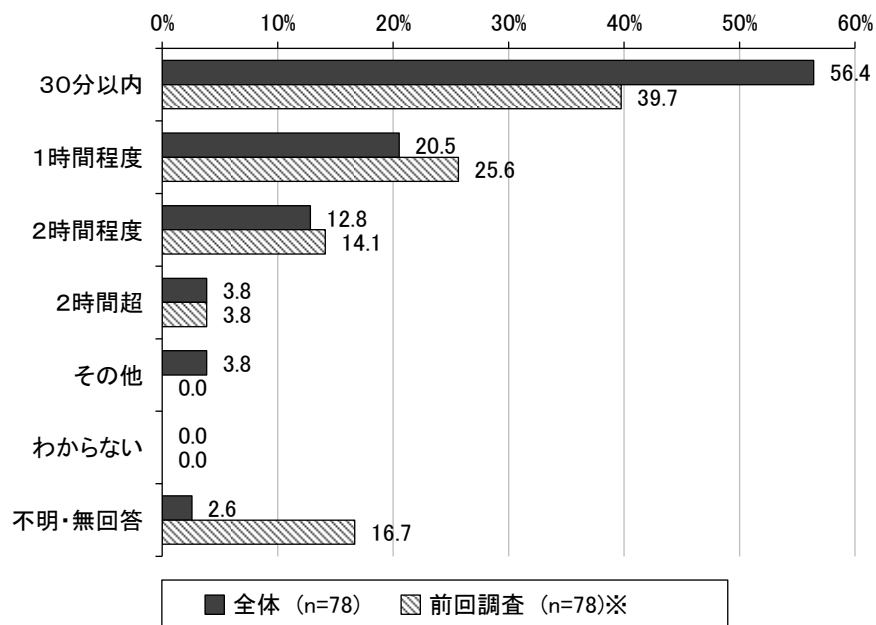
【問1において「町内（同居）」以外の方のみ】

問2②主な介護者の方の移動時間について、ご回答ください

（単数回答）

主な介護者の方の移動時間についてみると、「30分以内」が56.4%と最も高く、次いで「1時間程度」が20.5%、「2時間程度」が12.8%となっています。

前回調査と比較すると、「30分以内」が16.7ポイント増加しています。



※前回調査では、問1において「不明・無回答」であった回答者も集計に含めています。

問3 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください

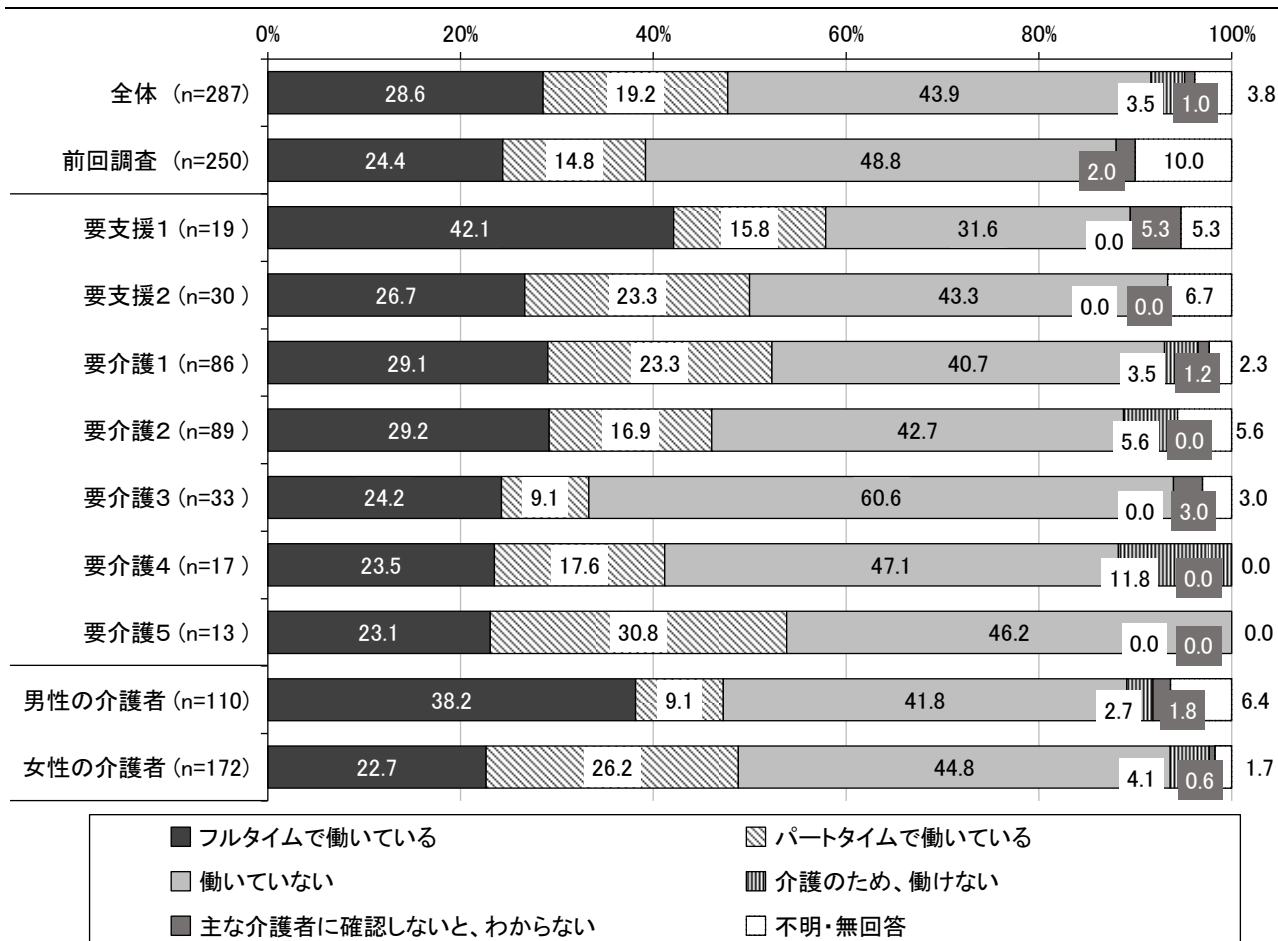
(単数回答)

主な介護者の方の勤務形態についてみると、「働いていない」が43.9%と最も高く、次いで「フルタイムで働いている」が28.6%、「パートタイムで働いている」が19.2%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

要介護度別にみると、要支援1では「フルタイムで働いている」が他の要介護度と比べて高く、要介護3では「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」を合わせた『働いている』が他の要介護度と比べて低くなっています。

介護者の性別にみると、「フルタイムで働いている」では男性が38.2%と、女性を15.5ポイント、「パートタイムで働いている」では女性が26.2%と、男性を17.1ポイント上回っています。



(全体の実人数) フルタイムで働いている：82 パートタイムで働いている：55 働いていない：126
介護のため、働けない：10 主な介護者に確認しないと、わからない：3

【問3において「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」の方のみ】

問4 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか
(複数回答)

介護をするにあたり働き方等の調整をしているかについてみると、「介護のために、労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)しながら、働いている」が34.3%と最も高く、次いで「特に行っていない」が33.6%、「介護のために、休暇(年休や介護休暇等)を取りながら、働いている」が26.3%となっています。

前回調査と比較すると、前回調査で最も高かった「特に行っていない」は9.3ポイント減少しています。

要介護度別にみると、要介護1、要介護2では「介護のために、労働時間を調整しながら、働いている」が他の要介護度と比べて高くなっています。

介護者の性別にみると、「特に行っていない」「介護のために、休暇を取りながら、働いている」では男性が女性を上回っています。また、「介護のために、労働時間を調整しながら、働いている」では女性が41.7%と、男性を20.5ポイント上回っています。

単位: %		特に行っていない	介護のために、労働時間を調整しながら、働いている	介護のために、休暇を取りながら、働いている	介護のために、在宅勤務を利用しながら、働いている	介護のために、労働時間を調整しながら、働いている・在宅勤務のための調整・働いている・在宅勤務のための調整・働いている	主な介護者に確認しないとわからない	不明・無回答
全体 (n=137)		33.6	34.3	26.3	13.1	13.9	0.0	1.5
前回調査 (n=98)		42.9	27.6	25.5	6.1	13.3	1.0	2.0
要介護度別	要支援1 (n=11)	54.5	9.1	18.2	18.2	9.1	0.0	9.1
	要支援2 (n=15)	40.0	26.7	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0
	要介護1 (n=45)	33.3	40.0	22.2	20.0	11.1	0.0	2.2
	要介護2 (n=41)	29.3	43.9	34.1	14.6	7.3	0.0	0.0
	要介護3 (n=11)	36.4	18.2	27.3	0.0	27.3	0.0	0.0
	要介護4 (n=7)	28.6	28.6	0.0	0.0	42.9	0.0	0.0
	要介護5 (n=7)	14.3	28.6	57.1	14.3	14.3	0.0	0.0
介護者の性別別	男性 (n=52)	42.3	21.2	34.6	9.6	9.6	0.0	0.0
	女性 (n=84)	28.6	41.7	21.4	15.5	16.7	0.0	2.4

【問3において「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」の方のみ】

問5 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか (複数回答)

どのような支援があれば仕事と介護の両立に効果があると思うかについてみると、「介護をしている従業員への経済的な支援」が37.2%と最も高く、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が35.0%、「労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)」が25.5%となっています。

前回調査と比較すると、「特にない」が15.0ポイント減少しています。

要介護度別にみると、要介護3では「介護をしている従業員への経済的な支援」が他の要介護度と比べて高くなっています。

介護者の性別にみると、「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」では男性が19.2%と、女性を13.2ポイント、「労働時間の柔軟な選択」では女性が29.8%と、男性を10.6ポイント上回っています。

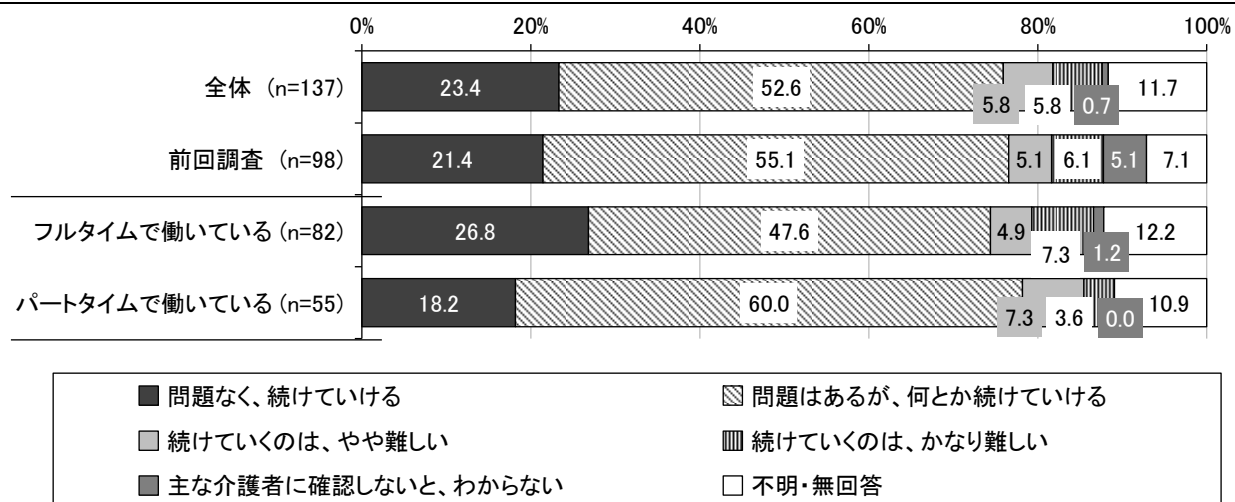
単位: %		め自 営業 ・勤 め先 はな い	の介 護休 業・ 介 護休 暇等 の制 度	り制 度 を利 用し やす い職 場づ く	（労 働時 間の 柔軟 な選 択 など ）	務・ 働く 場所 の多 様化 （在 宅勤 ）	報仕 事の 提供 と介 護の 両立 に関 する 情	担介 護に 関す る相 談窓 口・ 相談	介護 をして いる 従業 員へ の経 済的 な支 援	そ の 他	特 に な い	主 な介 護者 に確 認し ない と、	不 明・ 無回 答
全体 (n=137)		10.9	35.0	15.3	25.5	16.8	7.3	12.4	37.2	0.7	9.5	1.5	12.4
前回調査 (n=98)		16.3	32.7	17.3	23.5	12.2	13.3	11.2	34.7	7.1	24.5	10.2	13.3
要 介 護 度 別	要支援1 (n=11)	0.0	18.2	9.1	18.2	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1	54.5
	要支援2 (n=15)	13.3	20.0	6.7	6.7	13.3	0.0	6.7	46.7	0.0	6.7	0.0	26.7
	要介護1 (n=45)	6.7	42.2	17.8	26.7	22.2	6.7	17.8	31.1	0.0	8.9	2.2	13.3
	要介護2 (n=41)	22.0	31.7	12.2	29.3	14.6	12.2	12.2	43.9	2.4	9.8	0.0	0.0
	要介護3 (n=11)	0.0	54.5	36.4	27.3	9.1	0.0	0.0	63.6	0.0	0.0	0.0	9.1
	要介護4 (n=7)	14.3	14.3	0.0	28.6	0.0	14.3	14.3	42.9	0.0	28.6	0.0	0.0
	要介護5 (n=7)	0.0	57.1	28.6	42.9	14.3	14.3	28.6	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0
の介 護者 別	男性 (n=52)	19.2	34.6	9.6	19.2	13.5	5.8	13.5	40.4	0.0	11.5	1.9	5.8
	女性 (n=84)	6.0	35.7	19.0	29.8	19.0	8.3	11.9	35.7	1.2	8.3	0.0	16.7

【問3において「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」の方のみ】

問6 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか (単数回答)

主な介護者の方は今後も働きながら介護を続けていけそうかについてみると、「問題はあるが、何とか続けていける」が 52.6%と最も高く、次いで「問題なく、続けていける」が 23.4%、「続けていくのは、やや難しい」「続けていくのは、かなり難しい」が 5.8%となっています。

勤務形態別にみると、〈パートタイムで働いている〉介護者では「問題はあるが、何とか続けていける」が 60.0%と、〈フルタイムで働いている〉介護者を 12.4 ポイント上回っています。



問7 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください **(複数回答)**

現在の生活を継続していくにあたり主な介護者の方が不安に感じる介護等についてみると、「認知症状への対応」が25.1%と最も高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が24.0%、「夜間の排泄」が23.3%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

性別にみると、男性では「認知症状への対応」、女性では「夜間の排泄」が最も高くなっています。また、「外出の付き添い、送迎等」では男性が32.6%と、女性を12.4ポイント上回っています。

地区別にみると、西地区では「外出の付き添い、送迎等」「認知症状への対応」、泉地区、東地区では「夜間の排泄」、中央地区では「認知症状への対応」、南地区では「入浴・洗身」が最も高くなっています。

要介護度別にみると、要介護5では「入浴・洗身」が他の要介護度と比べて高くなっています。

年代別にみると、概ね年代が上がるにつれて「認知症状への対応」が高くなっており、特に95歳以上では42.9%と高くなっています。

認知症自立度別にみると、Ⅰ、Ⅱaでは「外出の付き添い、送迎等」、Ⅱb～Ⅲbでは「認知症状への対応」が最も高くなっています。

障害自立度別にみると、A1、B2では「外出の付き添い、送迎等」、A2では「認知症状への対応」、B1では「夜間の排泄」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が最も高くなっています。

介護者の性別にみると、男性では「認知症状への対応」、女性では「外出の付き添い、送迎等」「認知症状への対応」が最も高くなっています。

単位：%		日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬	認知症状への対応	栄養・ストーマ等	医療面での対応（経管	食事の準備（調理等）	洗濯、買い物等	その他の家事（掃除、	要な諸手続き	金銭管理や生活面に必	その他※1	不安に感じていること	主と、わからぬこと	不明・無回答
全体（n=287）		13.9	23.3	3.1	17.4	0.7	3.8	10.5	24.0	7.0	25.1	3.5	18.1	16.4	15.3	3.5	9.4	2.1	13.9			
前回調査（n=250）		7.2	14.8	4.0	17.6	2.0	3.6	7.2	16.8	7.6	29.2	3.6	10.8	14.8	8.8	1.6	6.8	2.0	33.2			
性別	男性（n=89）	9.0	19.1	1.1	14.6	1.1	4.5	9.0	32.6	10.1	34.8	3.4	22.5	18.0	19.1	5.6	6.7	2.2	11.2			
	女性（n=198）	16.2	25.3	4.0	18.7	0.5	3.5	11.1	20.2	5.6	20.7	3.5	16.2	15.7	13.6	2.5	10.6	2.0	15.2			
地区別	西（n=65）	9.2	20.0	1.5	16.9	0.0	3.1	10.8	29.2	12.3	29.2	4.6	24.6	24.6	26.2	4.6	6.2	3.1	7.7			
	泉（n=35）	17.1	25.7	0.0	14.3	0.0	5.7	11.4	20.0	11.4	17.1	2.9	22.9	17.1	5.7	0.0	11.4	2.9	14.3			
	中央（n=143）	14.0	25.2	4.2	16.1	1.4	3.5	9.8	22.4	4.2	26.6	2.8	14.0	14.0	12.6	4.9	7.0	1.4	18.2			
	東（n=22）	18.2	31.8	4.5	22.7	0.0	4.5	13.6	27.3	0.0	18.2	0.0	18.2	13.6	9.1	0.0	18.2	4.5	13.6			
	南（n=22）	18.2	9.1	4.5	27.3	0.0	4.5	9.1	22.7	9.1	22.7	9.1	18.2	9.1	22.7	0.0	22.7	0.0	4.5			
要介護度別	要支援1（n=19）	15.8	21.1	0.0	15.8	0.0	5.3	15.8	36.8	5.3	15.8	5.3	15.8	15.8	10.5	0.0	5.3	10.5	5.3			
	要支援2（n=30）	6.7	23.3	0.0	16.7	0.0	3.3	23.3	16.7	3.3	16.7	0.0	23.3	26.7	3.3	3.3	10.0	0.0	16.7			
	要介護1（n=86）	5.8	18.6	2.3	14.0	0.0	4.7	5.8	27.9	12.8	20.9	3.5	20.9	20.9	22.1	3.5	7.0	1.2	18.6			
	要介護2（n=89）	16.9	22.5	2.2	21.3	0.0	0.0	11.2	22.5	5.6	33.7	3.4	14.6	13.5	15.7	4.5	10.1	3.4	14.6			
	要介護3（n=33）	18.2	33.3	9.1	15.2	3.0	12.1	12.1	21.2	3.0	24.2	3.0	12.1	9.1	12.1	6.1	12.1	0.0	9.1			
	要介護4（n=17）	29.4	35.3	0.0	5.9	0.0	5.9	0.0	23.5	0.0	35.3	5.9	23.5	5.9	17.6	0.0	17.6	0.0	5.9			
	要介護5（n=13）	30.8	23.1	15.4	38.5	7.7	0.0	7.7	15.4	7.7	15.4	7.7	23.1	15.4	7.7	0.0	7.7	0.0	7.7			
年代別	65～69歳（n=5）	40.0	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0	20.0	60.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	70～74歳（n=13）	0.0	15.4	7.7	38.5	0.0	0.0	7.7	23.1	0.0	0.0	0.0	23.1	7.7	15.4	0.0	30.8	0.0	7.7			
	75～79歳（n=44）	13.6	18.2	0.0	22.7	0.0	2.3	6.8	29.5	2.3	22.7	9.1	25.0	22.7	22.7	4.5	11.4	4.5	9.1			
	80～84歳（n=83）	13.3	15.7	2.4	6.0	0.0	6.0	12.0	31.3	7.2	22.9	4.8	18.1	19.3	16.9	3.6	8.4	2.4	15.7			
	85～89歳（n=70）	14.3	25.7	2.9	20.0	0.0	2.9	11.4	18.6	12.9	30.0	1.4	18.6	18.6	17.1	4.3	7.1	2.9	11.4			
	90～94歳（n=51）	17.6	35.3	5.9	23.5	2.0	3.9	5.9	17.6	5.9	25.5	2.0	7.8	7.8	7.8	3.9	3.9	0.0	23.5			
	95歳以上（n=21）	9.5	33.3	4.8	9.5	4.8	4.8	19.0	9.5	4.8	42.9	0.0	23.8	4.8	4.8	0.0	19.0	0.0	9.5			
認知症自立度	I（n=71）	11.3	23.9	1.4	15.5	0.0	2.8	12.7	35.2	1.4	8.5	1.4	19.7	18.3	12.7	1.4	16.9	5.6	9.9			
	IIa（n=69）	15.9	21.7	4.3	20.3	0.0	2.9	13.0	29.0	8.7	14.5	4.3	24.6	24.6	17.4	2.9	5.8	2.9	15.9			
	IIb（n=96）	12.5	25.0	3.1	16.7	1.0	3.1	8.3	17.7	9.4	32.3	3.1	15.6	11.5	16.7	5.2	6.3	0.0	17.7			
	IIIa（n=28）	21.4	21.4	0.0	25.0	3.6	3.6	3.6	14.3	0.0	53.6	7.1	14.3	7.1	14.3	0.0	10.7	0.0	14.3			
	IIIb（n=16）	12.5	25.0	12.5	12.5	0.0	18.8	6.3	0.0	25.0	43.8	6.3	12.5	12.5	12.5	12.5	6.3	0.0	6.3			
	IV（n=1）	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	M（n=0）※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	自立（n=5）	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	60.0	0.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0			
障害自立度	A1（n=28）	7.1	14.3	0.0	10.7	0.0	3.6	0.0	32.1	14.3	25.0	7.1	14.3	17.9	17.9	0.0	10.7	7.1	14.3			
	A2（n=165）	14.5	27.3	2.4	20.6	0.0	3.0	13.9	21.2	6.7	27.9	3.6	15.8	12.1	12.1	3.6	9.1	1.2	15.2			
	B1（n=16）	25.0	31.3	12.5	25.0	6.3	18.8	18.8	25.0	0.0	12.5	0.0	6.3	6.3	31.3	0.0	6.3	0.0	12.5			
	B2（n=26）	19.2	26.9	7.7	15.4	3.8	0.0	3.8	30.8	3.8	26.9	0.0	19.2	7.7	7.7	3.8	15.4	0.0	7.7			
	C1（n=3）	66.7	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0			
	C2（n=2）	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	J1（n=0）※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	J2（n=46）	4.3	8.7	2.2	8.7	0.0	4.3	6.5	28.3	8.7	19.6	2.2	30.4	39.1	23.9	6.5	6.5	4.3	15.2			
の介護者性別	男性（n=110）	18.2	20.9	1.8	19.1	0.0	2.7	8.2	20.9	8.2	23.6	3.6	14.5	17.3	13.6	1.8	12.7	2.7	15.5			
	女性（n=172）	11.0	25.0	4.1	15.1	1.2	4.1	12.2	26.2	6.4	26.2	3.5	20.3	15.7	16.9	4.7	7.6	1.7	12.8			

※1 「その他」では、「介護者の健康」「収入減」「要介護者の悲観的な言葉」「夜間の徘徊」などがありました。

※2 認知症自立度のランク M、障害自立度のランク J1 は0人のため集計対象外。

問8 主な介護者の方は、現在、次の状況に当てはまりますか

(複数回答)

主な介護者の当てはまる状況についてみると、「いずれも該当しない」が 76.7%と最も高く、次いで「中学生・高校生・大学生を育てている」が 9.8%、「複数の人を介護している」が 7.7%となっています。

前回調査と比較すると、「いずれも該当しない」が 11.1 ポイント増加しています。

介護者の性別にみると、男女ともに「いずれも該当しない」が最も高くなっています。

単位: %		ども未 就等学 児を育 ててい る	小 学 生 を 育 て て い る	中 学 生 ・ 高 校 生 ・ 大 学 生 を 育 て て い る	複 数 の 人 を 介 護 し て い る	そ の 他	い ず れ も 該 当 し な い	不 明 ・ 無 回 答
全体 (n=287)		0.3	2.1	9.8	7.7	3.8	76.7	2.1
前回調査 (n=250)		0.8	0.8	6.4	7.2	6.0	65.6	13.6
の介 性護 別者	男性 (n=110)	0.9	0.9	6.4	2.7	5.5	81.8	2.7
	女性 (n=172)	0.0	2.3	12.2	11.0	2.9	73.3	1.7

【主な介護者の方が回答（問9～15に1つでも回答があった場合は介護者とみなす）】

問9 主な介護者の方にとって、どのような点に負担を感じますか

(単数回答)

①精神的負担

精神的負担についてみると、「普通」が 29.3%と最も高く、次いで「やや感じる」が 27.9%、「非常に感じる」が 20.9%となっています。また、精神的負担の平均※は 3.5 となっています。

前回調査と比較すると、「普通」が 11.3 ポイント増加しています。また、平均※でみると下がっています。

要介護度別にみると、要支援1から要介護3にかけて要介護度が上がるにつれて「非常に感じる」が高くなっています。また、その平均※について前回調査と比較すると、要介護3では上がっていますが、その他の要介護度では下がっています。

単位: %		感 じ な い	あ ま り 感 じ ない	普 通	や や 感 じ る	非 常 に 感 じ る	無 回 答 ・ 不 明	精 神 平 均 ※	前 回 平 均 ※
全体 (n=287)		6.3	9.1	29.3	27.9	20.9	6.6	3.5	3.8
前回調査 (n=239)		5.4	4.6	18.0	35.1	24.3	12.6	-	-
要 介 護 度 別	要支援1 (n=19)	26.3	10.5	26.3	5.3	5.3	26.3	2.4	3.1
	要支援2 (n=30)	6.7	20.0	33.3	23.3	6.7	10.0	3.0	3.2
	要介護1 (n=86)	5.8	8.1	34.9	33.7	15.1	2.3	3.5	3.8
	要介護2 (n=89)	4.5	6.7	28.1	24.7	28.1	7.9	3.7	3.9
	要介護3 (n=33)	3.0	9.1	18.2	24.2	39.4	6.1	3.9	3.7
	要介護4 (n=17)	5.9	5.9	29.4	35.3	23.5	0.0	3.6	4.4
	要介護5 (n=13)	0.0	7.7	23.1	53.8	15.4	0.0	3.8	4.4

※平均は「非常に感じる」=5、「やや感じる」=4、「普通」=3、「あまり感じない」=2、「感じない」=1として、その平均値を算出。

②体力的負担

体力的負担についてみると、「普通」が 32.4%と最も高く、次いで「やや感じる」が 28.2%、「非常に感じる」が 12.9%となっています。また、体力的負担の平均※は 3.3 です。

前回調査と比較すると、「普通」が 11.1 ポイント増加しています。また、平均※でみると下がっています。

要介護度別にみると、要介護3では「やや感じる」「非常に感じる」を合わせた『感じる』が 60.6%と比較的高くなっています。また、その平均※を前回調査と比較すると、要介護4、要介護5で特に下がっています。

単位：%		感じない	あまり感じない	普通	やや感じる	非常に感じる	無回答・不明	体力平均※	前回平均※
全体 (n=287)		8.0	10.8	32.4	28.2	12.9	7.7	3.3	3.5
前回調査 (n=239)		8.4	8.4	21.3	30.5	18.8	12.6	-	-
要介護度別	要支援1 (n=19)	26.3	5.3	15.8	15.8	5.3	31.6	2.5	3.1
	要支援2 (n=30)	6.7	10.0	43.3	30.0	0.0	10.0	3.1	3.0
	要介護1 (n=86)	9.3	15.1	32.6	27.9	10.5	4.7	3.2	3.2
	要介護2 (n=89)	3.4	11.2	37.1	23.6	16.9	7.9	3.4	3.8
	要介護3 (n=33)	12.1	3.0	18.2	39.4	21.2	6.1	3.6	3.5
	要介護4 (n=17)	5.9	5.9	35.3	35.3	17.6	0.0	3.5	4.3
	要介護5 (n=13)	0.0	15.4	30.8	38.5	15.4	0.0	3.5	4.2

※平均は「非常に感じる」=5、「やや感じる」=4、「普通」=3、「あまり感じない」=2、「感じない」=1として、その平均値を算出。

③経済的負担

経済的負担についてみると、「普通」が 33.8%と最も高く、次いで「やや感じる」が 23.0%、「感じない」が 12.9%となっています。また、経済的負担の平均※は 3.1 です。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

要介護度別にみると、要介護3では「やや感じる」「非常に感じる」を合わせた『感じる』が他の要介護度と比べて高くなっています。また、その平均※について前回調査と比較すると、要介護4で特に下がっており、要支援2・要介護3で特に上がっています。

単位：%		感じない	あまり感じない	普通	やや感じる	非常に感じる	無回答・不明	経済平均※	前回平均※
全体 (n=287)		12.9	10.1	33.8	23.0	11.5	8.7	3.1	3.1
前回調査 (n=239)		12.6	11.7	29.3	19.7	14.2	12.6	-	-
要介護度別	要支援1 (n=19)	31.6	10.5	15.8	5.3	5.3	31.6	2.2	2.6
	要支援2 (n=30)	13.3	6.7	36.7	23.3	10.0	10.0	3.1	2.4
	要介護1 (n=86)	11.6	11.6	39.5	25.6	8.1	3.5	3.1	3.0
	要介護2 (n=89)	13.5	14.6	24.7	20.2	15.7	11.2	3.1	3.5
	要介護3 (n=33)	3.0	6.1	36.4	30.3	18.2	6.1	3.6	3.0
	要介護4 (n=17)	17.6	0.0	47.1	29.4	0.0	5.9	2.9	3.7
	要介護5 (n=13)	7.7	0.0	53.8	23.1	15.4	0.0	3.4	3.6

※平均は「非常に感じる」=5、「やや感じる」=4、「普通」=3、「あまり感じない」=2、「感じない」=1として、その平均値を算出。

④ 3つの負担

①～③の3つの負担についてみると、「普通」が31.8%と最も高く、次いで「やや感じる」が26.4%、「非常に感じる」が15.1%となっています。また、平均※は3.3です。

前回調査と比較すると、大きな差はみられませんが、平均※でみると下がっています。

要介護度別にみると、要介護度3、要介護度5では「やや感じる」「非常に感じる」を合わせた『感じる』が5割を超えており、比較的高くなっています。また、その平均※について前回調査と比較すると、要介護4で特に下がっています。

単位：％		感じない	あまり感じない	普通	やや感じる	非常に感じる	無回答・不明	平均※	前回平均※
全体（n=287）		9.1	10.0	31.8	26.4	15.1	7.7	3.3	3.5
前回調査（n=239）		8.8	8.2	22.9	28.5	19.1	12.6	-	-
要介護度別	要支援1（n=19）	28.1	8.8	19.3	8.8	5.3	29.8	2.4	2.9
	要支援2（n=30）	8.9	12.2	37.8	25.6	5.6	10.0	3.1	2.9
	要介護1（n=86）	8.9	11.6	35.7	29.1	11.2	3.5	3.2	3.3
	要介護2（n=89）	7.1	10.9	30.0	22.8	20.2	9.0	3.4	3.7
	要介護3（n=33）	6.1	6.1	24.2	31.3	26.3	6.1	3.7	3.4
	要介護4（n=17）	9.8	3.9	37.3	33.3	13.7	2.0	3.4	4.1
	要介護5（n=13）	2.6	7.7	35.9	38.5	15.4	0.0	3.6	4.1

※平均は「非常に感じる」=5、「やや感じる」=4、「普通」=3、「あまり感じない」=2、「感じない」=1として、その平均値を算出。

【主な介護者の方が回答（問9～15に1つでも回答があった場合は介護者とみなす）】

問10 平日に介護をしている時間は1日何時間くらいですか（単数回答）

平日に介護をしている時間についてみると、「2時間以上4時間未満」が23.3%と最も高く、次いで「1時間未満」が23.0%、「1時間以上2時間未満」が17.8%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられませんが、平均時間※でみると短くなっています。

介護者の勤務形態別にみると、〈フルタイムで働いている〉介護者では「1時間未満」、〈パートタイムで働いている〉介護者、〈働いていない〉介護者では「2時間以上4時間未満」、〈介護のため、働けない〉介護者では「8時間以上」が最も高くなっています。また、その平均時間※についてみると、〈介護のため、働けない〉介護者では他の勤務形態と比べて長くなっています。

単位：％		1時間未満	1時間以上2時間未満	2時間以上4時間未満	4時間以上6時間未満	6時間以上8時間未満	8時間以上	不明・無回答	平均（時間）※
全体（n=287）		23.0	17.8	23.3	11.1	3.5	9.8	11.5	3.2
前回調査（n=239）		15.5	19.2	21.8	10.0	7.1	12.6	13.8	3.8
勤務形態別	フルタイムで働いている（n=82）	41.5	18.3	14.6	9.8	2.4	3.7	9.8	2.2
	パートタイムで働いている（n=55）	14.5	20.0	40.0	12.7	7.3	1.8	3.6	3.0
	働いていない（n=126）	18.3	19.0	22.2	10.3	3.2	15.1	11.9	3.7
	介護のため、働けない（n=10）	0.0	0.0	30.0	30.0	0.0	40.0	0.0	6.4
	主な介護者に確認しないと、わからない（n=3）	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	2.3

※平均は「1時間未満」=0.5、「1時間以上2時間未満」=1.5、「2時間以上4時間未満」=3.0、「4時間以上6時間未満」=5.0、「6時間以上8時間未満」=7.0、「8時間以上」=10.0として、その平均値を算出。

【主な介護者の方が回答（問9～15に1つでも回答があった場合は介護者とみなす）】

問11 休日に介護をしている時間は1日何時間くらいですか (単数回答)

休日に介護をしている時間についてみると、「2時間以上4時間未満」が22.3%と最も高く、次いで「1時間以上2時間未満」が19.2%、「1時間未満」が17.1%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられませんが、平均時間※でみると短くなっています。

介護者の勤務形態別にみると、〈フルタイムで働いている〉介護者では「1時間以上2時間未満」、〈パートタイムで働いている〉介護者、〈働いていない〉介護者では「2時間以上4時間未満」、〈介護のため、働けない〉介護者では「2時間以上4時間未満」「4時間以上6時間未満」「8時間以上」が最も高くなっています。また、その平均時間※についてみると、〈介護のため、働けない〉介護者では他の勤務形態と比べて長くなっています。

単位：%		1時間未満	2時間未満	2時間以上4時間未満	4時間以上6時間未満	6時間以上8時間未満	8時間以上	不明・無回答	平均（時間）※
全体（n=287）		17.1	19.2	22.3	13.2	5.2	11.5	11.5	3.6
前回調査（n=239）		12.1	17.2	21.3	11.7	5.9	15.1	16.7	4.2
介護者の勤務形態別	フルタイムで働いている（n=82）	22.0	24.4	20.7	12.2	4.9	6.1	9.8	2.9
	パートタイムで働いている（n=55）	14.5	21.8	27.3	18.2	9.1	5.5	3.6	3.4
	働いていない（n=126）	17.5	17.5	21.4	11.1	4.0	16.7	11.9	4.0
	介護のため、働けない（n=10）	0.0	0.0	30.0	30.0	10.0	30.0	0.0	6.1
	主な介護者に確認しないと、わからない（n=3）	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	2.3

※平均は「1時間未満」=0.5、「1時間以上2時間未満」=1.5、「2時間以上4時間未満」=3.0、「4時間以上6時間未満」=5.0、「6時間以上8時間未満」=7.0、「8時間以上」=10.0として、その平均値を算出。

【主な介護者の方が回答（問9～15に1つでも回答があった場合は介護者とみなす）】

問12 介護に関する悩みや不満、愚痴を話せる人はいますか。また、いる場合はどなたですか

（単数回答）

介護に関する悩みや不満、愚痴を話せる人についてみると、「配偶者」が17.8%と最も高く、次いで「子ども」が15.3%、「兄弟姉妹」が13.9%となっています

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

介護者の勤務形態別にみると、〈フルタイムで働いている〉介護者では「配偶者」、〈パートタイムで働いている〉介護者では「配偶者」「友人」、〈働いていない〉介護者では「子ども」、〈介護のため、働けない〉介護者では「兄弟姉妹」が最も高くなっています。

介護者の性別にみると、男性では「いない」、女性では「子ども」が最も高くなっています。また、「友人」では女性が12.8%と、男性を12.8ポイント、「いない」では男性が22.7%と、女性を15.1ポイント上回っています。

単位：%		記入 載る なし （具 体的	配 偶 者	子 ど も	兄 弟 姉 妹	親 戚	親	孫	近 所 の 方	友 人	民 生 委 員	ジ ャ ー マ ネ	セ ン タ ー 支 援	そ の 他	い な い	不 明 ・ 無 回 答
全体（n=287）		8.4	17.8	15.3	13.9	0.7	0.0	0.0	0.7	7.7	0.0	10.8	0.0	2.4	13.2	9.1
前回調査（n=239）			17.2	24.3	12.1	1.3	0.4	0.4	0.0	6.3	0.0	8.4	0.4	2.1	15.5	11.7
勤務 形態 別	フルタイムで働いている（n=82）	6.1	26.8	8.5	20.7	1.2	0.0	0.0	0.0	4.9	0.0	12.2	0.0	1.2	12.2	6.1
	パートタイムで働いている（n=55）	14.5	18.2	7.3	7.3	0.0	0.0	0.0	3.6	18.2	0.0	12.7	0.0	9.1	5.5	3.6
	働いていない（n=126）	7.1	14.3	24.6	11.9	0.8	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	9.5	0.0	0.8	16.7	7.9
	介護のため、働けない（n=10）	0.0	0.0	10.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	20.0	20.0
	主な介護者に確認しないと、わからない（n=3）	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
の 性 別 別	男性（n=110）	7.3	20.9	13.6	14.5	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	22.7	9.1
	女性（n=172）	9.3	15.1	16.9	12.8	0.0	0.0	0.0	1.2	12.8	0.0	11.0	0.0	4.1	7.6	9.3

【主な介護者の方が回答（問9～15に1つでも回答があった場合は介護者とみなす）】

問13 以下の中で、こんなサポートがあったらいいと思う項目はありますか（複数回答）

あったらいいサポートについてみると、「福祉サービスに関する情報がわかりやすく得られること」が38.7%と最も高く、次いで「困った時に相談できるスタッフや場所」が36.9%、「自分の代わりに家事や介護をしてくれる人がいること」が33.8%となっています。

前回調査と比較すると、大きな差はみられません。

要介護度別にみると、要支援2では「福祉サービスに関する情報がわかりやすく得られること」、要介護4では「家族の介護をしている他の介護者と話し合えること」が他の要介護度と比べて高くなっています。

介護者の勤務形態別にみると、〈フルタイムで働いている〉介護者では「自分の代わりに家事や介護をしてくれる人がいること」、〈介護のため、働けない〉介護者では「自分の自由になる時間が増えるようなサポート」が他の勤務形態と比べて高くなっています。

介護者の性別にみると、男性では「福祉サービスに関する情報がわかりやすく得られること」、女性では「困った時に相談できるスタッフや場所」が最も高くなっています。

単位：%		困った時に相談できる	他の介護者や家族の介護者と一緒に話し合えること	福祉サービスに関する情報がわかりやすく得られること	自分の代わりに家事や介護をしてくれる人がいること	自分の自由になる時間が増えるようなサポート	その他	特にな	不明・無回答
全体（n=287）		36.9	10.5	38.7	33.8	26.8	4.2	16.4	5.6
前回調査（n=239）		27.2	6.7	33.1	25.5	28.9	4.2	16.3	12.9
要介護度別	要支援1（n=19）	31.6	5.3	31.6	10.5	15.8	0.0	26.3	15.8
	要支援2（n=30）	46.7	10.0	60.0	33.3	23.3	3.3	10.0	13.3
	要介護1（n=86）	34.9	9.3	43.0	40.7	22.1	5.8	12.8	2.3
	要介護2（n=89）	39.3	6.7	33.7	34.8	33.7	4.5	19.1	6.7
	要介護3（n=33）	36.4	15.2	39.4	21.2	33.3	6.1	12.1	3.0
	要介護4（n=17）	29.4	29.4	29.4	41.2	17.6	0.0	29.4	0.0
	要介護5（n=13）	30.8	15.4	15.4	38.5	30.8	0.0	15.4	0.0
勤務形態別	フルタイムで働いている（n=82）	36.6	8.5	40.2	48.8	26.8	3.7	8.5	4.9
	パートタイムで働いている（n=55）	41.8	12.7	49.1	38.2	30.9	9.1	12.7	0.0
	働いていない（n=126）	36.5	12.7	34.9	24.6	24.6	3.2	23.0	4.0
	介護のため、働けない（n=10）	50.0	0.0	50.0	40.0	70.0	0.0	0.0	0.0
	主な介護者に確認しないと、わからない（n=3）	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3
介護者の性別	男性（n=110）	33.6	6.4	40.0	33.6	20.9	1.8	16.4	8.2
	女性（n=172）	39.5	13.4	37.8	34.9	30.8	5.2	15.1	4.1

【主な介護者の方が回答（問9～15に1つでも回答があった場合は介護者とみなす）】

問14 あなたの最近1カ月間の健康状態について教えてください

（単数回答）

最近1カ月間の健康状態についてみると、「普通」が42.9%と最も高く、次いで「おおむね良好」が19.2%、「やや不良」が18.5%と最も高くなっています。平均※は3.2となっています。

前回調査と比較すると、「やや不良」が14.6ポイント減少しています。

介護者の性別にみると、男女ともに「普通」が最も高くなっています。また、その平均※について前回調査と比較すると、男女ともに上がっています。

介護者の勤務形態別にみると、〈フルタイムで働いている〉介護者、〈パートタイムで働いている〉介護者、〈働いていない〉介護者では「普通」、〈介護のため、働けない〉介護者では「やや不良」が最も高くなっています。また、その平均※について前回調査と比較すると、概ね上がっています。

単位：%		良好	おおむね良好	普通	やや不良	不良	無回答・不明	平均※1	前回平均※1
全体（n=287）		11.1	19.2	42.9	18.5	3.8	4.5	3.2	2.9
前回調査（n=239）		7.1	17.2	31.0	33.1	5.9	5.9	—	—
の介護者性別	男性（n=110）	13.6	23.6	39.1	15.5	3.6	4.5	3.3	3.0
	女性（n=172）	9.3	15.7	45.9	20.3	4.1	4.7	3.1	2.7
勤務形態別の介護者	フルタイムで働いている（n=82）	15.9	22.0	46.3	13.4	0.0	2.4	3.4	3.0
	パートタイムで働いている（n=55）	10.9	27.3	40.0	16.4	5.5	0.0	3.2	3.2
	働いていない（n=126）	8.7	15.9	46.8	19.8	4.8	4.0	3.0	2.8
	介護のため、働けない（n=10）※2	10.0	20.0	20.0	40.0	10.0	0.0	2.8	—
	主な介護者に確認しないと、わからない（n=3）	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	2.5	2.4

※1 平均は「良好」=5、「おおむね良好」=4、「普通」=3、「やや不良」=2、「不良」=1として、その平均値を算出。

※2 前回調査にはない選択肢のため、前回平均はありません。

【主な介護者の方が回答（問9～15に1つでも回答があった場合は介護者とみなす）】

問15 あなたは今の生活に満足していますか

（単数回答）

今の生活に満足しているかについてみると、「普通」が52.3%と最も高く、次いで「どちらかと言えば不満」が22.6%、「どちらかと言えば満足」が11.1%と最も高くなっています。平均※は2.8となっています。

前回調査と比較すると、「どちらかと言えば不満」が10.0ポイント減少しています。

介護者の性別にみると、男女ともに「普通」が最も高くなっています。

介護者の勤務形態別にみると、〈介護のため、働けない〉介護者では「どちらかと言えば不満」、その他の勤務形態では「普通」が最も高くなっています。

単位：％		満足	どちらか えど ば満 足か と言	普通	どちらか えど ば不 満か と言	不満	不明・ 無回 答	平均※ 1	前回 平均※ 1
全体（n=287）		3.5	11.1	52.3	22.6	5.6	4.9	2.8	2.7
前回調査（n=239）		3.8	11.3	43.1	32.6	6.3	2.9	-	-
の介護 性別者	男性（n=110）	4.5	10.0	57.3	20.0	3.6	4.5	2.9	2.8
	女性（n=172）	2.3	11.6	49.4	24.4	7.0	5.2	2.8	2.7
勤務 形態 別 の 介護 者	フルタイムで働いている（n=82）	3.7	11.0	50.0	26.8	6.1	2.4	2.8	2.8
	パートタイムで働いている（n=55）	3.6	7.3	67.3	14.5	7.3	0.0	2.9	2.9
	働いていない（n=126）	4.0	15.1	50.8	21.4	4.0	4.8	2.9	2.6
	介護のため、働けない（n=10）※2	0.0	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0	2.0	-
	主な介護者に確認しないと、わからない（n=3）	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	3.0	2.4

※1 平均は「満足」=5、「どちらかと言えば満足」=4、「普通」=3、「どちらかと言えば不満」=2、「不満」=1として、その平均値を算出。

※2 前回調査にはない選択肢のため、前回平均はありません。

問16 その他、高齢者福祉、介護保険についてご意見等がございましたら、ご自由にご記入ください

（自由記述）

主に以下のような意見がありました。

- ・利用できるサービスの選択肢が少ない
- ・誰もが利用しやすいサービスを提供してほしい
- ・現状が変化したらすぐ対応できるようにしてほしい
- ・孤立した介護にならないよう、介護福祉を充実してほしい
- ・介護をしている人のケアが欲しい
- ・利用しやすいサービスがあって助かっている
- ・自由に行けるお店、話ができる場所があるとよい
- ・老老介護になっているので体力的な負担を感じる
- ・介護者が相談できる窓口があったらよい
- ・バス・タクシー（オンデマンドなど）の希望

V 介護支援専門員調査

I 回答者について

問1 あなたの性別、年齢、勤務形態、福祉や保健サービスの仕事の経験年数、ケアマネジャーの
仕事の経験年数、兼務状況を教えてください。 (単数回答)

性別についてみると、「女性」が84.8%と、「男性」の15.2%を上回っています。

年齢についてみると、「50～59歳」が42.4%と最も高く、次いで「60歳以上」が30.3%、「40～49歳」が21.2%となっています。

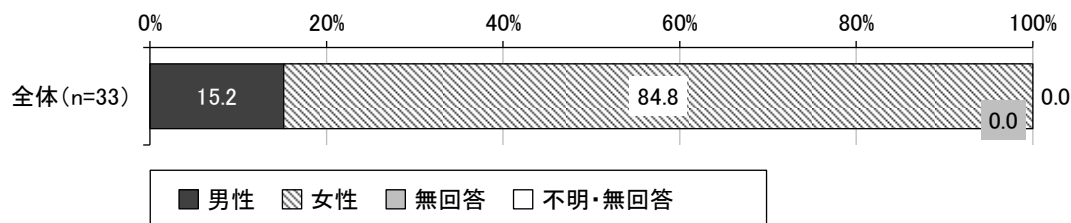
勤務形態についてみると、「常勤」が84.8%と、「非常勤」の12.1%を上回っています。

福祉や保健サービスの仕事の経験年数についてみると、「15年以上」が75.8%と最も高く、次いで「5年以上10年未満」が9.1%となっています。

ケアマネジャーの仕事の経験年数についてみると、「15年以上」が51.5%と最も高く、次いで「10年以上15年未満」が18.2%、「5年以上10年未満」が15.2%となっています。

兼務状況についてみると、「ケアマネジャー専任である」が97.0%と、「ケアマネジャー以外に他の業務を兼務している」の3.0%を上回っています。

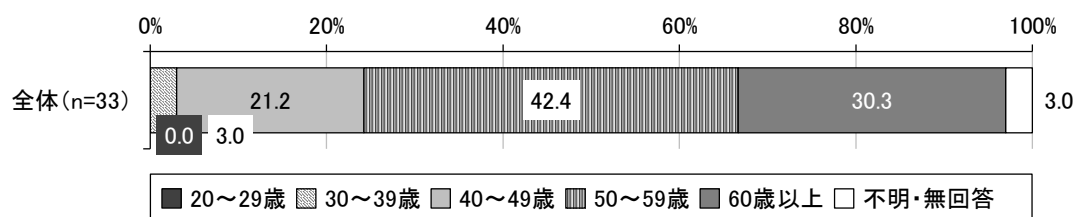
■性別



※無回答という選択肢があります。

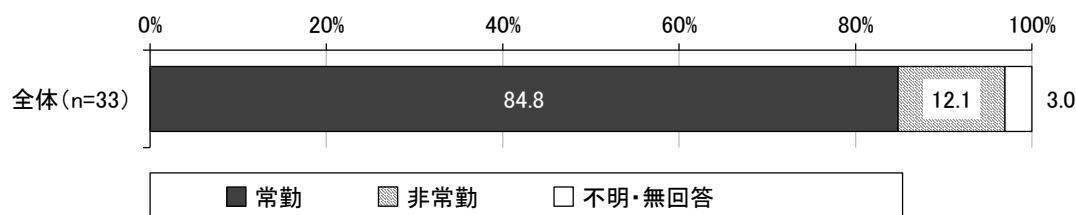
(全体の実人数) 男性：5 女性：28 無回答：0

■年齢



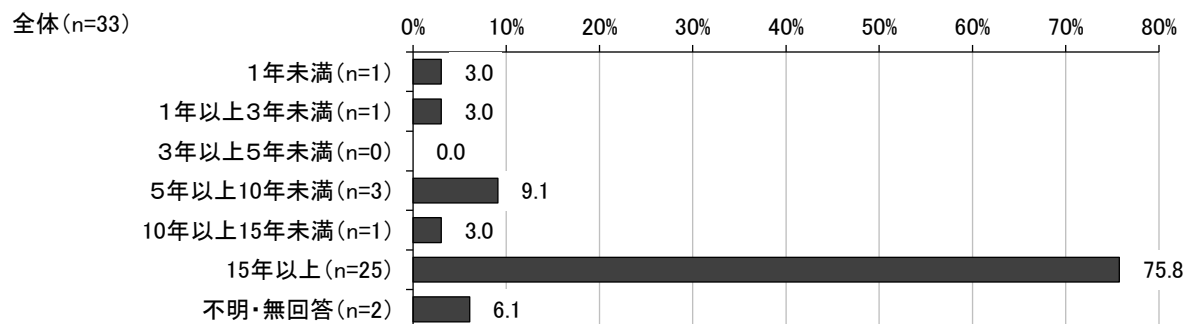
(全体の実人数) 20～29歳：0 30～39歳：1 40～49歳：7 50～59歳：14 60歳以上：10

■勤務形態

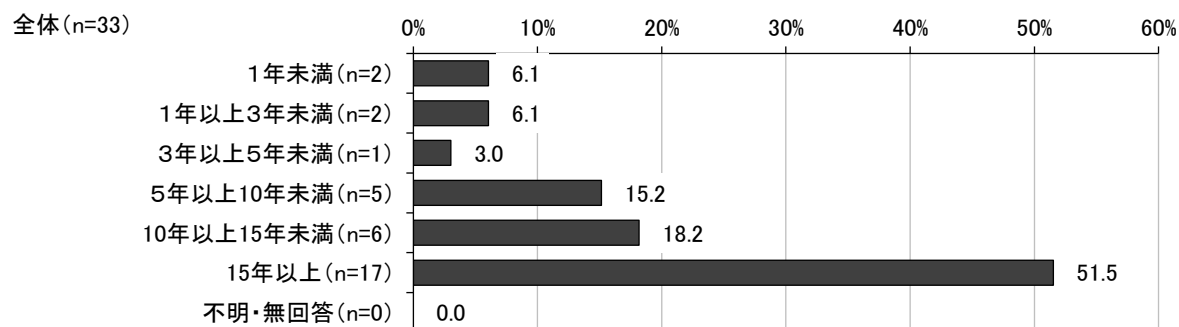


(全体の実人数) 常勤：28 非常勤：4

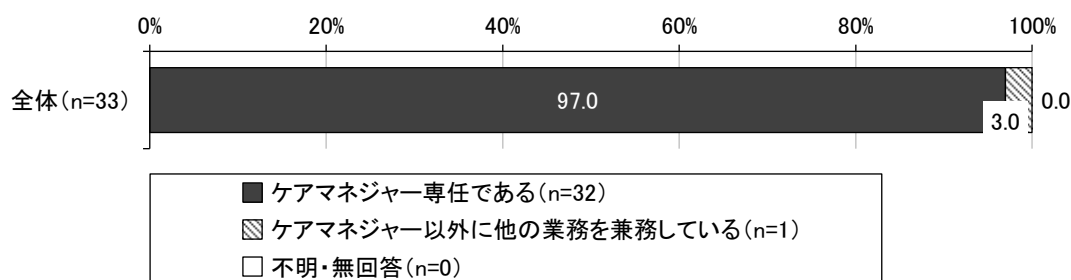
■福祉や保健サービスの仕事の経験年数



■ケアマネジャーの仕事の経験年数

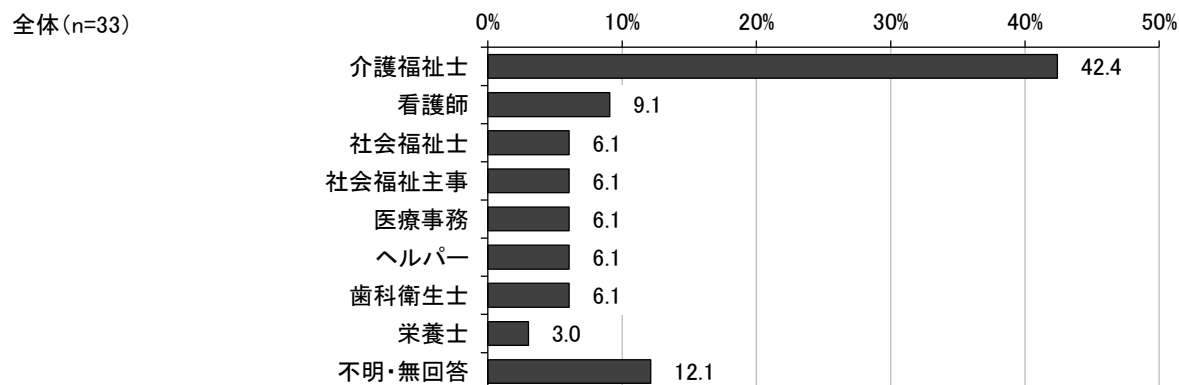


■兼務状況



問2 あなたは、介護支援専門員以外にどのような資格をお持ちですか (自由回答※)

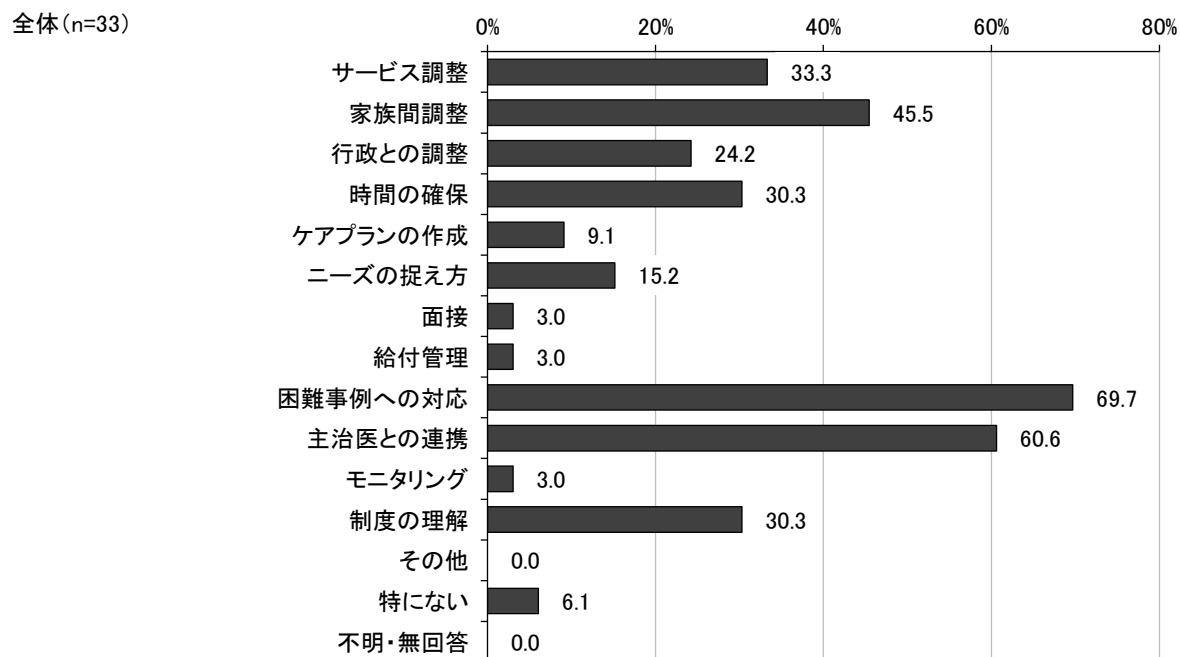
介護支援専門員以外に所持している資格についてみると、「介護福祉士」が 42.4%と最も高く、次いで「看護師」が 9.1%となっています。



※自由回答を幾つかの項目に分類し、集計。

問3 介護支援専門員の業務として難しいと思っていることは何ですか (複数回答)

介護支援専門員の業務として難しいと思っていることについてみると、「困難事例への対応」が 69.7%と最も高く、次いで「主治医との連携」が 60.6%、「家族間調整」が 45.5%となっています。



問4 あなたが担当している利用者支援者数は何人ですか (単数回答)

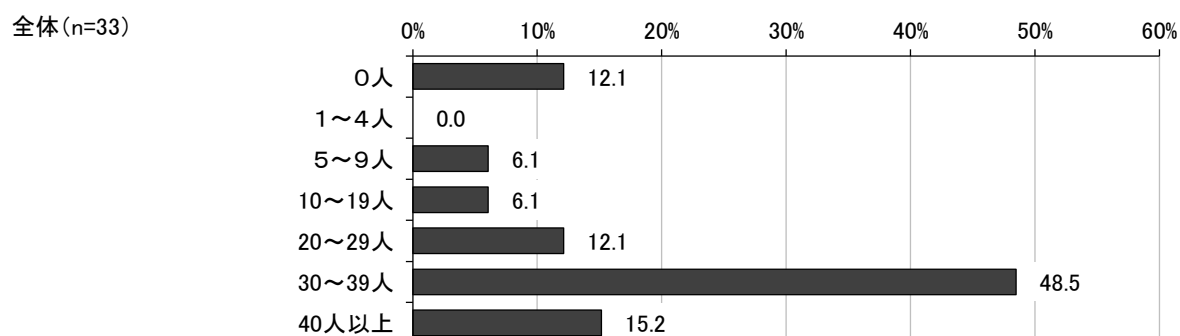
担当している介護サービスの利用者数についてみると、介護支援者数では「30～39 人」が 48.5%と最も高く、次いで「40 人以上」が 15.2%、「0人」「20～29 人」が 12.1%となっています。また、平均は 29.8 人となっています。

予防支援者数では「1～4人」が 54.5%と最も高く、次いで「5～9人」が 15.2%、「0人」「10～19 人」が 12.1%となっています。また、平均は 7.4 人となっています。

事業対象者数では「0人」が 87.9%と最も高く、次いで「1～4人」が 6.1%、「5～9人」「10～19 人」が 3.0%となっています。また、平均は 1.0 人となっています。

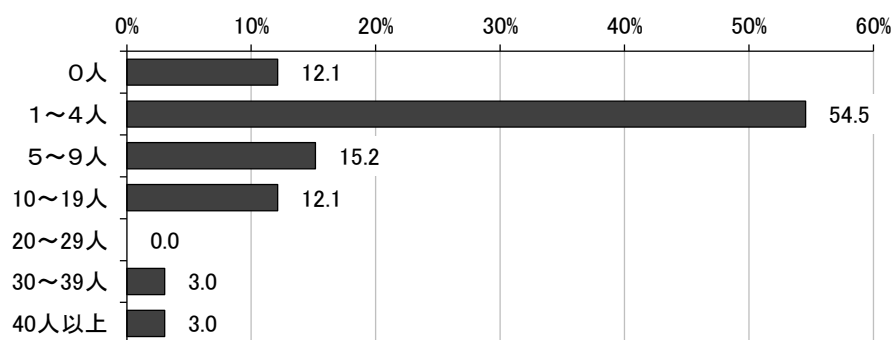
利用支援者数の合計では、「30～39 人」が 45.5%と最も高く、次いで「40 人以上」が 33.3%、「20～29 人」が 12.1%となっています。また、平均は 38.2 人となっています。

■介護支援者数



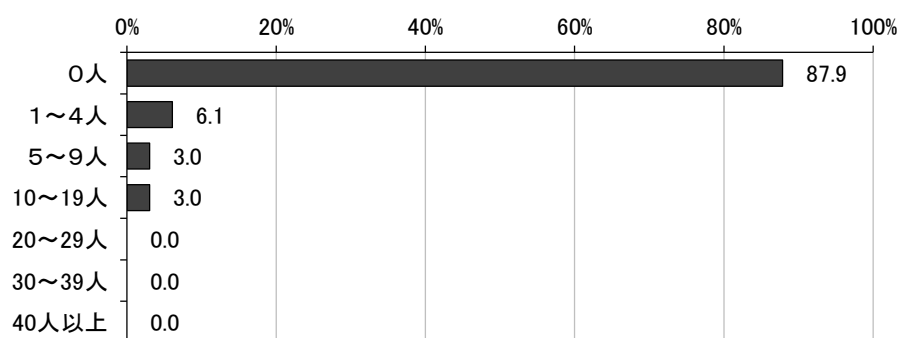
■ 予防支援者数

全体 (n=33)



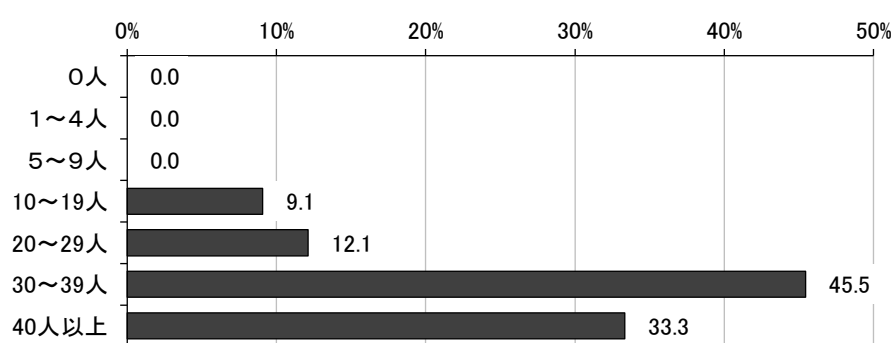
■ 事業対象者数

全体 (n=33)



■ 利用支援者数の合計

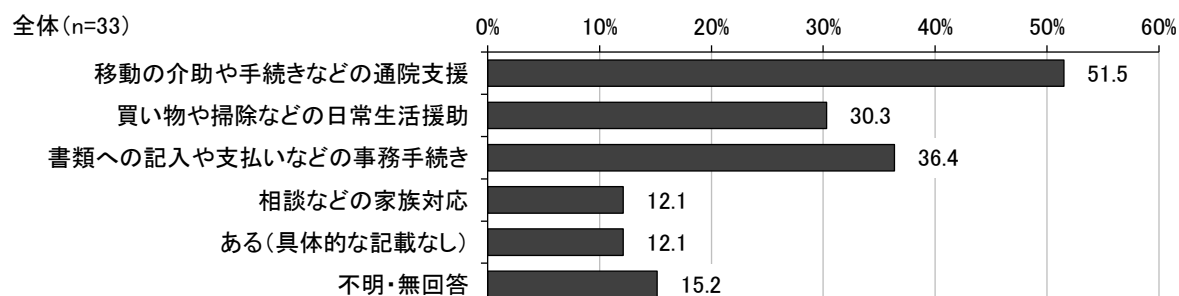
全体 (n=33)



2 介護支援専門員の業務について

問5 あなたは、本来ケアマネジャーの業務範囲ではないと思うものの対応をしたことはありますか
(自由回答※)

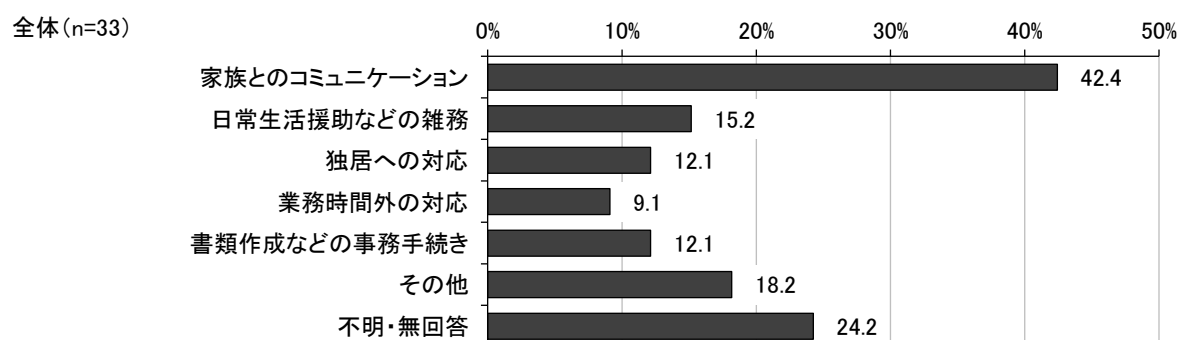
本来ケアマネジャーの業務範囲ではないと思うものについてみると、「移動の介助や手続きなどの通院支援」が51.5%と最も高く、次いで「書類への記入や支払いなどの事務手続き」が36.4%、「買い物や掃除などの日常生活援助」が30.3%となっています。



※自由回答を幾つかの項目に分類し、集計。

問6 ケアマネジャーの仕事で負担に思うことを記入してください (自由回答※1)

ケアマネジャーの仕事で負担に思うことについてみると、「家族とのコミュニケーション」が42.4%と最も高く、次いで「その他※2」が18.2%、「日常生活援助などの雑務」が15.2%となっています。



※1 自由回答を幾つかの項目に分類し、集計。

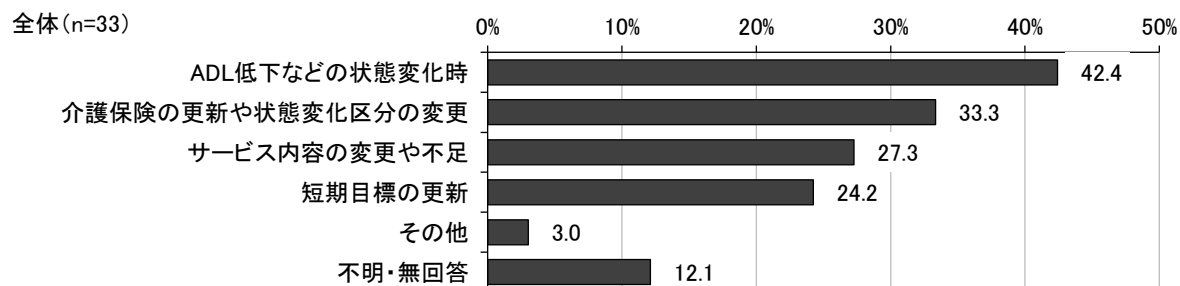
※2 「その他」では、「医師からの無理な注文」「困難ケースの相談相手がいない」などがありました。

問7 アセスメント見直しのタイミングを教えてください。また見直しするまでの期間は何か月くらいになりますか（直近のケースでお答えください）（自由回答※）

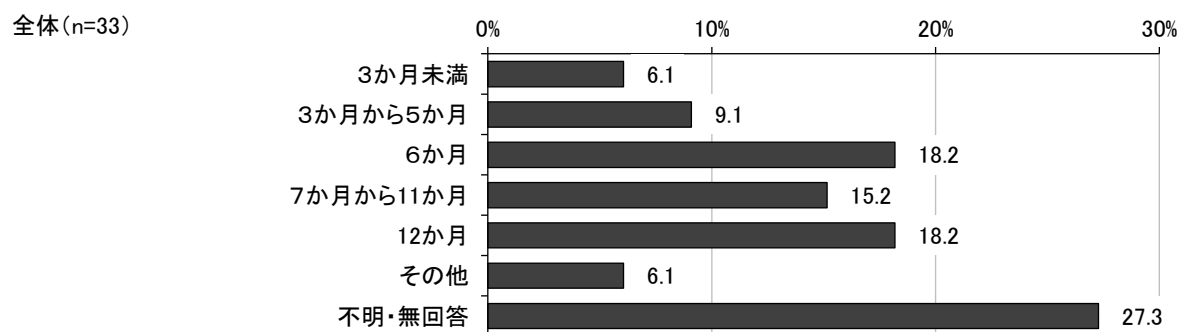
アセスメント見直しのタイミングについてみると、「ADL低下などの状態変化時」が 42.4%と最も高く、次いで「介護保険の更新や状態変化区分の変更」が 33.3%、「サービス内容の変更や不足」が 27.3%となっています。

見直しするまでの期間についてみると、「6か月」「12 か月」が 18.2%と最も高く、次いで「7か月から 11 か月」が 15.2%、「3か月から5か月」が 9.1%となっています。

■見直しのタイミング



■見直しするまでの期間



※自由回答を幾つかの項目に分類し、集計。

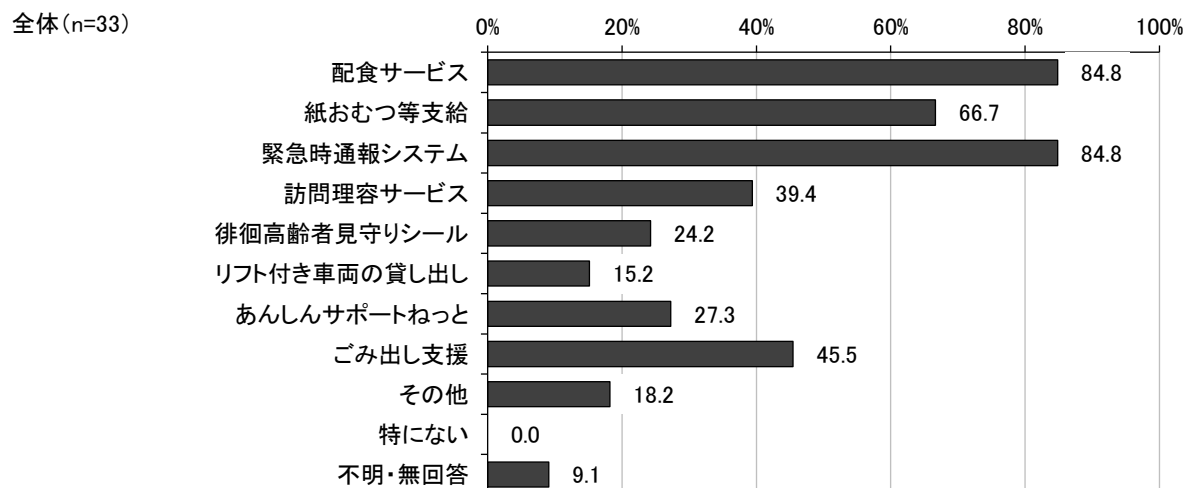
問 8 あなたは、杉戸町での介護サービスの種類や量は、それぞれの利用者の需要に対して充足していると思いますか (単数回答)

杉戸町の介護サービスの種類や量は、それぞれの利用者の需要に対して充足していると思うかについてみると、27 事業中 12 事業で「不足」が最も高くなっています。

単位: %	供給過多	充足	やや不足	不足	わからない	不明・無回答
①居宅介護支援(n=33)	3.0	27.3	36.4	9.1	12.1	12.1
②介護予防支援(n=33)	0.0	18.2	27.3	21.2	18.2	15.2
③訪問介護(n=33)	0.0	6.1	18.2	60.6	3.0	12.1
④訪問入浴介護(n=33)	0.0	12.1	21.2	45.5	6.1	15.2
⑤訪問看護(n=33)	3.0	24.2	30.3	18.2	3.0	21.2
⑥訪問リハビリテーション(n=33)	0.0	18.2	42.4	18.2	3.0	18.2
⑦居宅療養管理指導(n=33)	0.0	30.3	15.2	12.1	24.2	18.2
⑧通所介護(n=33)	9.1	42.4	21.2	15.2	0.0	12.1
⑨通所リハビリテーション(n=33)	0.0	6.1	36.4	45.5	0.0	12.1
⑩短期入所生活介護(n=33)	3.0	12.1	36.4	33.3	0.0	15.2
⑪短期入所療養介護(n=33)	0.0	6.1	18.2	45.5	12.1	18.2
⑫住宅改修(n=33)	6.1	54.5	9.1	6.1	6.1	18.2
⑬福祉用具貸与(n=33)	3.0	63.6	12.1	6.1	3.0	12.1
⑭福祉用具購入(n=33)	3.0	63.6	9.1	6.1	6.1	12.1
⑮特定施設入所者生活介護(n=33)	3.0	27.3	6.1	21.2	21.2	21.2
⑯介護老人福祉施設(n=33)	0.0	30.3	30.3	21.2	3.0	15.2
⑰介護老人保健施設(n=33)	0.0	9.1	24.2	51.5	3.0	12.1
⑱介護医療院(n=33)	0.0	0.0	12.1	36.4	33.3	18.2
⑲認知症対応型共同生活介護(n=33)	0.0	27.3	18.2	18.2	21.2	15.2
⑳認知症対応型通所介護(n=33)	0.0	15.2	33.3	30.3	6.1	15.2
㉑小規模多機能型居宅介護(n=33)	0.0	15.2	15.2	36.4	18.2	15.2
㉒夜間対応型訪問介護(n=33)	0.0	0.0	9.1	48.5	27.3	15.2
㉓定期巡回・随時対応型訪問介護看護(n=33)	0.0	3.0	6.1	51.5	24.2	15.2
㉔複合型サービス(看護小規模多機能型居宅介護)(n=33)	0.0	3.0	6.1	39.4	36.4	15.2
㉕地域密着型通所介護(n=33)	0.0	21.2	24.2	24.2	15.2	15.2
㉖総合事業(通所)(n=33)	0.0	24.2	12.1	21.2	24.2	18.2
㉗総合事業(訪問)(n=33)	0.0	6.1	15.2	36.4	24.2	18.2

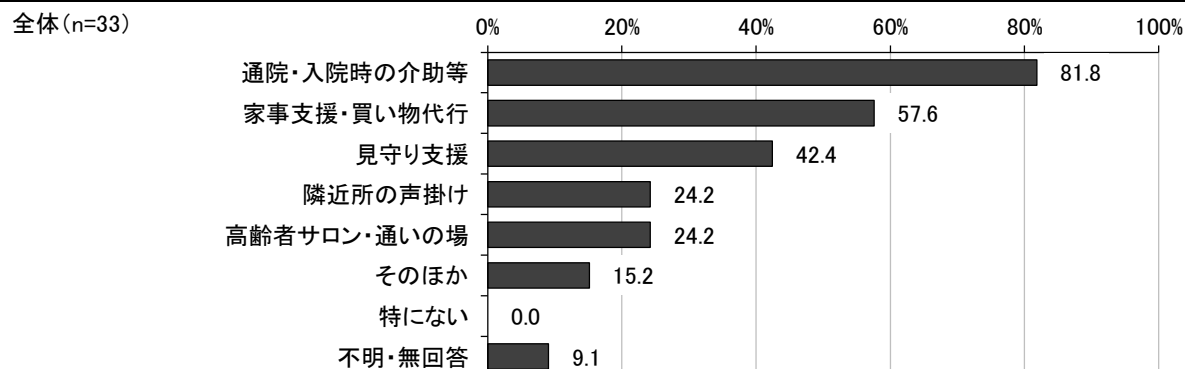
問9 ケアプランを作成する際に、介護保険以外のサービスで組み合わせたことのあるサービスはどのようなサービスですか (複数回答)

ケアプランを作成する際に、介護保険以外のサービスで組み合わせたことのあるサービスについてみると、「配食サービス」「緊急時通報システム」が 84.8%と最も高く、次いで「紙おむつ等支給」が 66.7%、「ごみ出し支援」が 45.5%となっています。



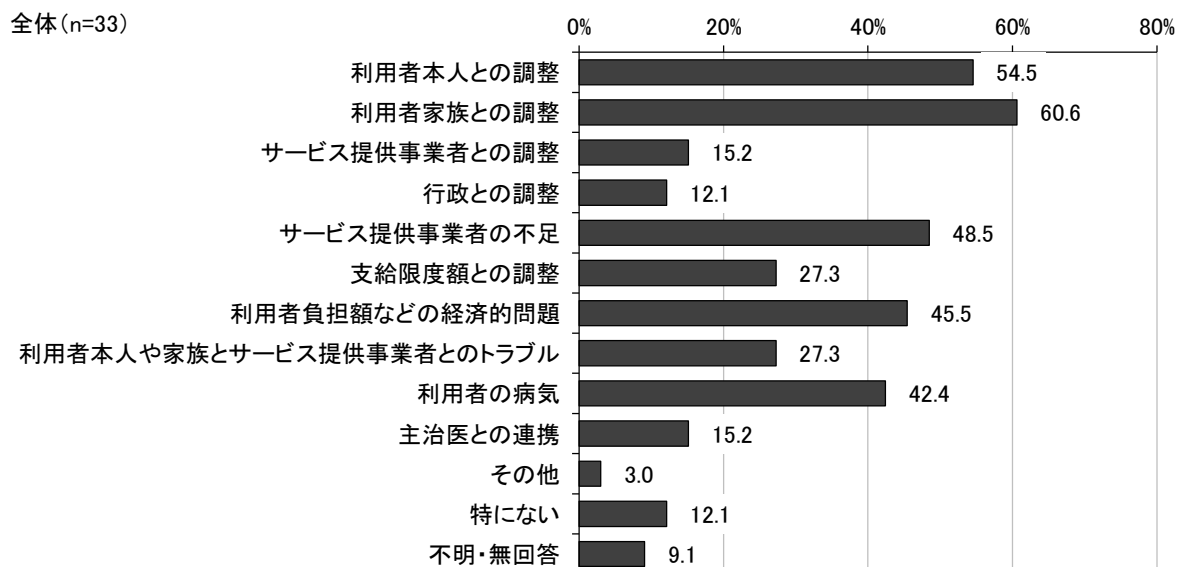
問10 上記の他に、介護保険以外の高齢者向けサービスでどのようなサービスが必要だと思いますか (複数回答)

問9で挙げた他に介護保険以外の高齢者向けサービスで必要なサービスについてみると、「通院・入院時の介助等」が 81.8%と最も高く、次いで「家事支援・買い物代行」が 57.6%、「見守り支援」が 42.4%となっています。



問 11 あなたが担当する利用者について、ケアプラン作成などで何か問題が生じたことはありますか。それはどんなことですか (複数回答)

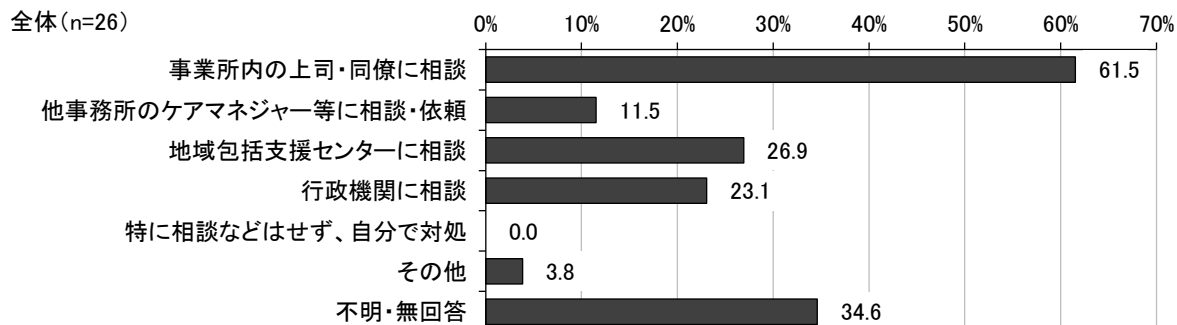
ケアプラン作成などで生じた問題についてみると、「利用者家族との調整」が 60.6%と最も高く、次いで「利用者本人との調整」が 54.5%、「サービス提供事業者の不足」が 48.5%となっています。



【問 11 において「特にない」「不明・無回答」以外の方のみ】

問 11-1 問題解決のために、どのように対処していますか (複数回答)

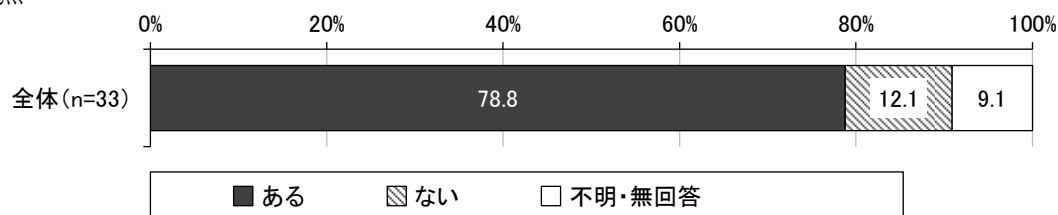
ケアプラン作成などで生じた問題の対処方法についてみると、「事業所内の上司・同僚に相談」が 61.5%と最も高く、次いで「地域包括支援センターに相談」が 26.9%、「行政機関に相談」が 23.1%となっています。



問 12 あなたが担当している利用者について、過去 1 年間に在宅での生活が困難と思われる事例はありますか (単数回答)

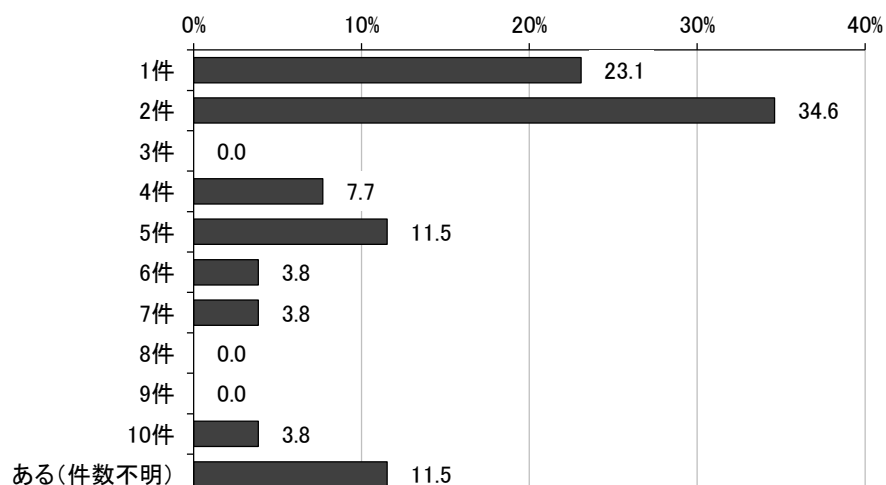
過去 1 年間に在宅での生活が困難と思われる事例があったかについてみると、「ある」が 78.8%となっています。事例の件数についてみると、「2件」が 34.6%と最も高く、次いで「1件」が 23.1%、「5件」「ある(件数不明)」が 11.5%となっています。

■ 事例の有無



■事例の件数

全体(n=26)



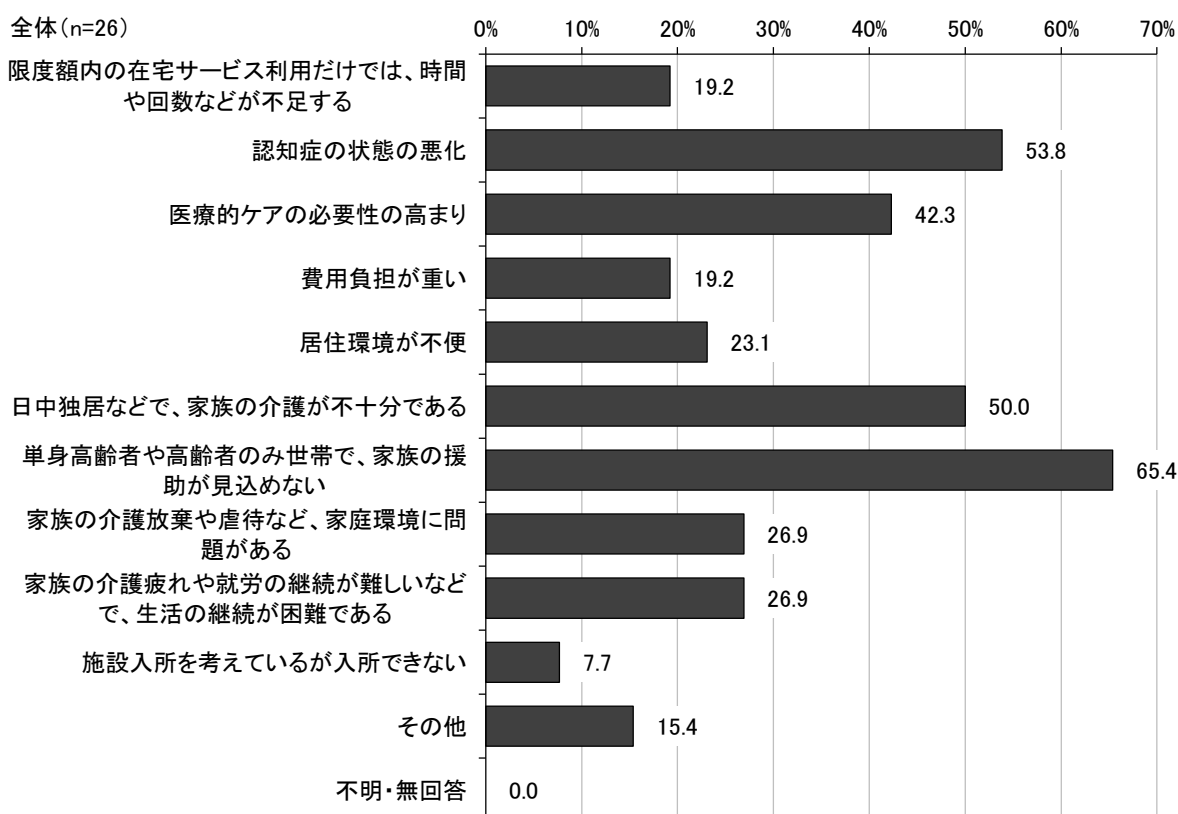
【問 12 において「ある」の方のみ】

問 12-1 それは具体的にどのような理由ですか

(複数回答)

在宅での生活が困難と思われる理由についてみると、「単身高齢者や高齢者のみ世帯で、家族の援助が見込めない」が 65.4%と最も高く、次いで「認知症の状態の悪化」が 53.8%、「日中独居などで、家族の介護が不十分である」が 50.0%となっています。

全体(n=26)



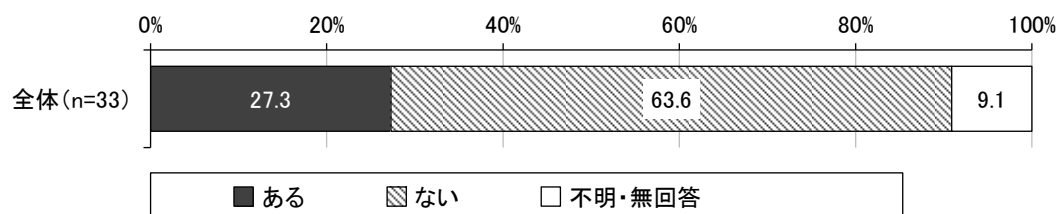
3 虐待・認知症など権利擁護について

問 13 あなたが担当している（した）利用者の中で、過去 1 年間に虐待が疑われるような事例を経験したことはありますか （単数回答）

過去 1 年間に虐待が疑われるような事例を経験したかについてみると、「ある」が 27.3%となっています。

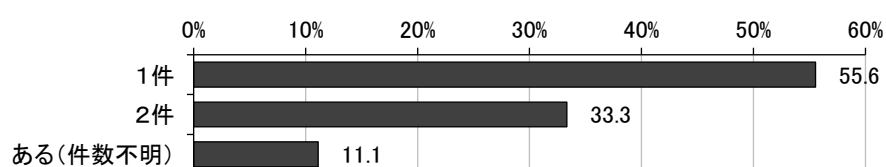
件数についてみると、「1件」が 55.6%と最も高く、次いで「2件」が 33.3%、「ある（件数不明）」が 11.1%となっています。

■ 事例の有無



■ 事例の件数

全体 (n=9)

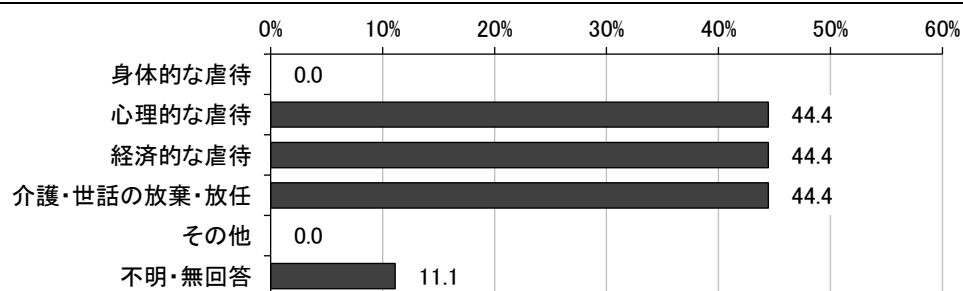


【問 13 において「ある」の方のみ】

問 13-1 それはどのような内容ですか （複数回答）

虐待が疑われる事例の内容についてみると、「心理的な虐待」「経済的な虐待」「介護・世話の放棄・放任」が 44.4%となっています。

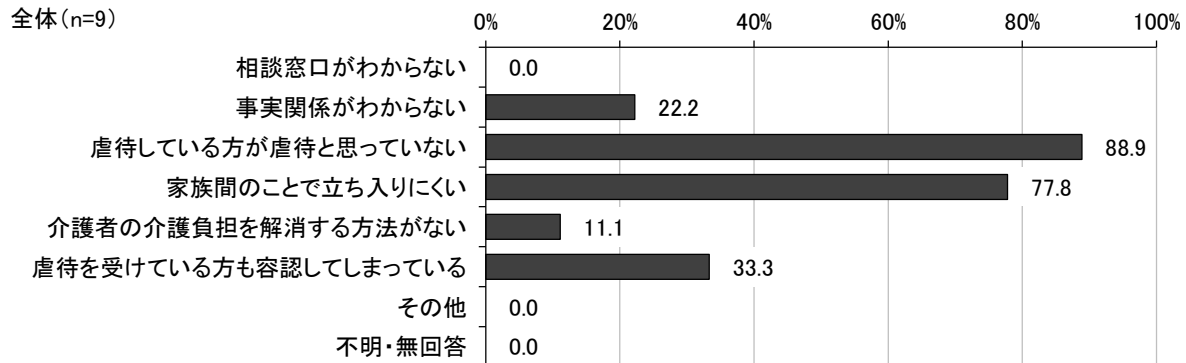
全体 (n=9)



【問 13 において「ある」の方のみ】

問 13-2 高齢者への虐待の対応にあたり、どのような問題がありますか (複数回答)

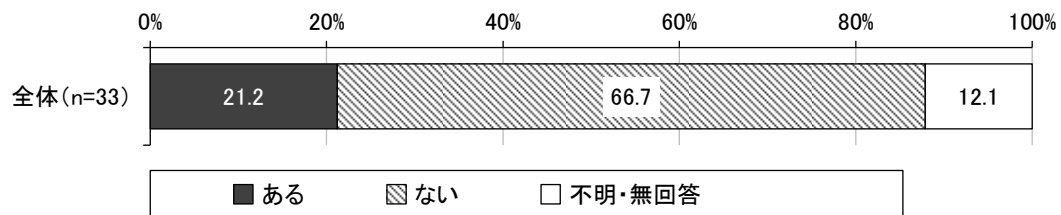
高齢者への虐待の対応にあたっての問題についてみると、「虐待している方が虐待とっていない」が 88.9% と最も高く、次いで「家族間のことで立ち入りにくい」が 77.8%、「虐待を受けている方も容認してしまっている」が 33.3%となっています。



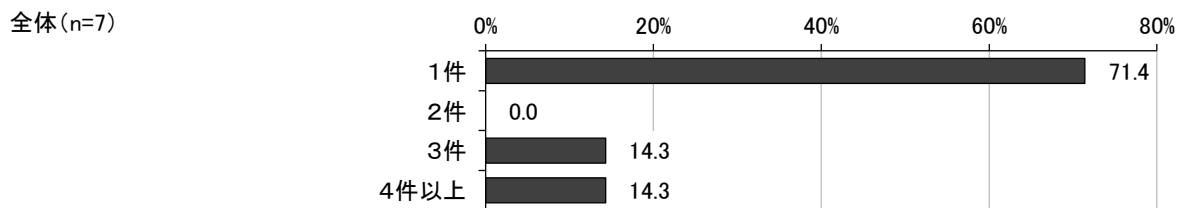
問 14 あなたが担当している（した）利用者の中で、過去 1 年間に孤独・孤立と思われる事例はありますか (単数回答)

過去 1 年間に孤独・孤立と思われる事例があったかについてみると、「ある」が 21.2%となっています。件数についてみると、「1件」が 71.4%と最も高く、次いで「3件」「4件以上」が 14.3%となっています。

■ 事例の有無



■ 事例の件数



【問 14 において「ある」の方のみ】

問 14-1 それは、具体的にどのような状況ですか

(自由回答)

孤独・孤立と思われる事例の状況について、主に以下のような意見がありました。

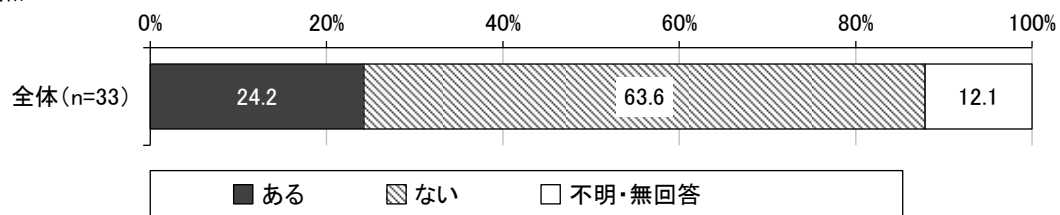
- ・独居、金銭的に余裕がなくデイサービスに行けない。家族は離れて暮らしている。
- ・離婚され親戚からも縁を切られており、一切かかわりがないケース
- ・高齢者独居、子なし。親族が遠方で訪問や介護状況無し。認知症あり。車の運転が危険
- ・県外に独居で生活していたが、認知が進み長男夫婦宅に住むことになった。家族が言葉でつらく当たっており、家にいても誰も味方がいない。
- ・独居、子供なし、隣近所との付き合いなし
- ・家族が関わらず隣近所との関係もない
- ・母と二人暮らしだったが、その母が亡くなり、独居。姉は見放しており近所付き合いもない(精神病がある)

問 15 高齢者や高齢者の家族から相談を受け、成年後見人の選任申し立てをすべきだと考えたが、結局申し立てに至らなかったケースはありますか (単数回答)

高齢者や高齢者の家族から相談を受け、成年後見人の選任申し立てをすべきだと考えたが、結局申し立てに至らなかったケースはあるかについてみると、「ある」が 24.2%となっています。

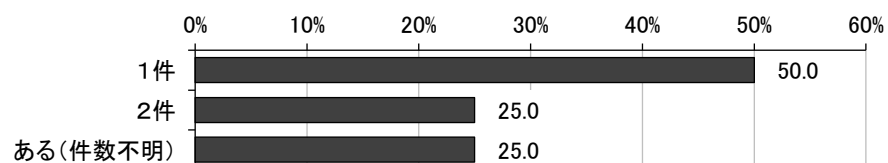
件数についてみると、「1件」が 50.0%と最も高く、次いで「2件」「ある(件数不明)」が 25.0%となっています。

■事例の有無



■事例の件数

全体 (n=8)



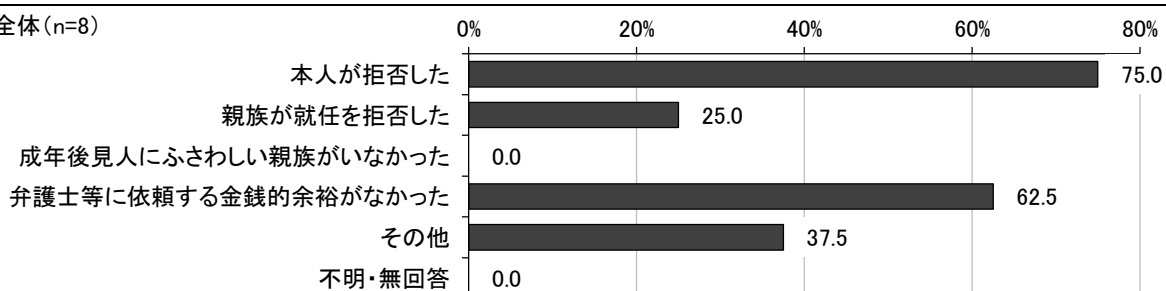
【問 15 において「ある」の方のみ】

問 15-1 成年後見人の申し立てに至らなかった理由はどのようなものですか

(複数回答)

成年後見人の申し立てに至らなかった理由についてみると、「本人が拒否した」が 75.0%と最も高く、次いで「弁護士等に依頼する金銭的余裕がなかった」が 62.5%、「その他」が 37.5%となっています。

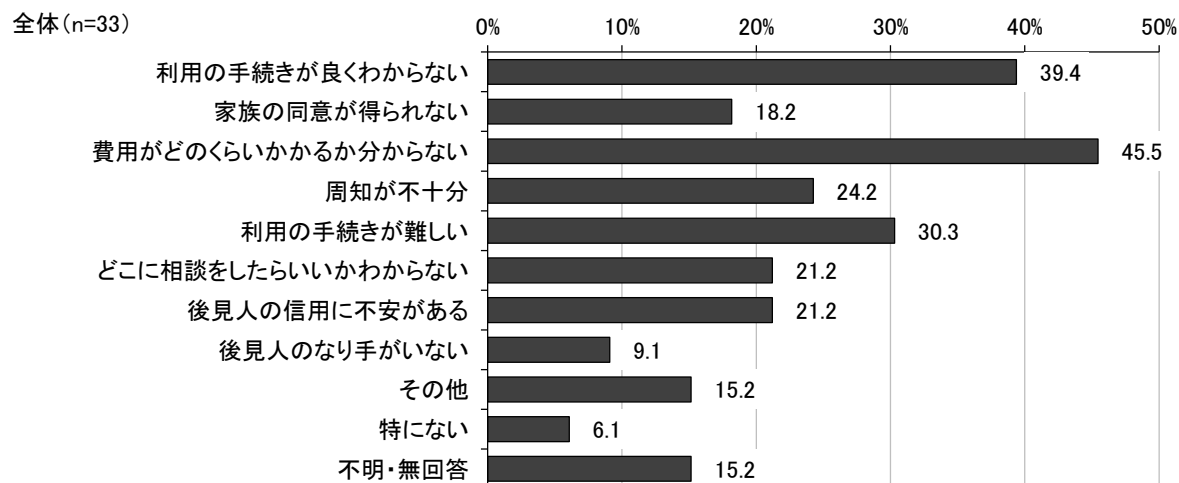
全体 (n=8)



問 16 成年後見制度が利用しにくいと思うのはどのような点ですか

(複数回答)

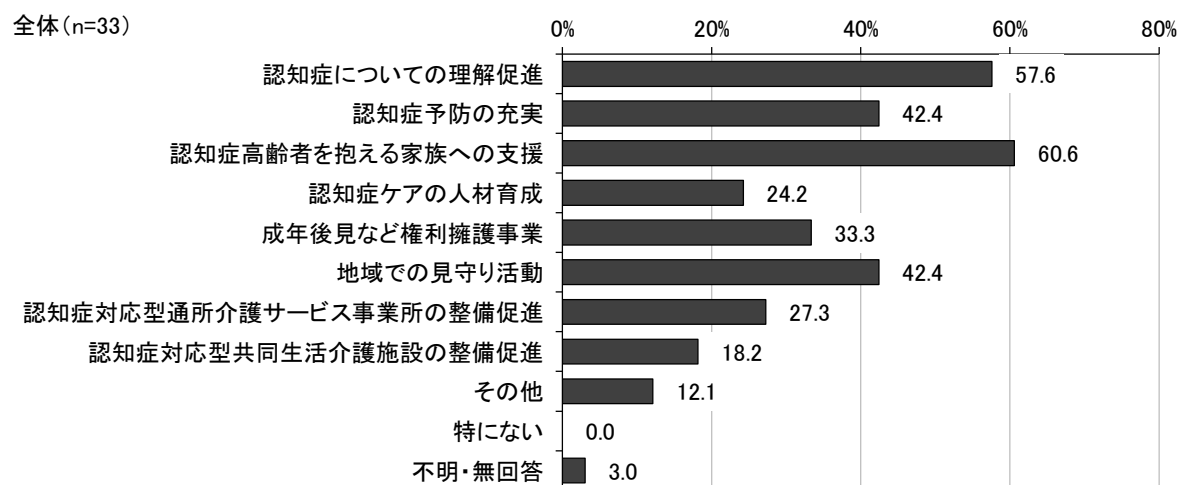
成年後見制度が利用しにくいと思う点についてみると、「費用がどのくらいかかるか分からない」が 45.5%と最も高く、次いで「利用の手続きが良くわからない」が 39.4%、「利用の手続きが難しい」が 30.3%となっています。



問 17 認知症高齢者の介護に関して、今後どのようなことを進める必要があると思いますか

(複数回答)

認知症高齢者の介護に関して、今後進める必要があると思うことについてみると、「認知症高齢者を抱える家族への支援」が 60.6%と最も高く、次いで「認知症についての理解促進」が 57.6%、「認知症予防の充実」「地域での見守り活動」が 42.4%となっています。

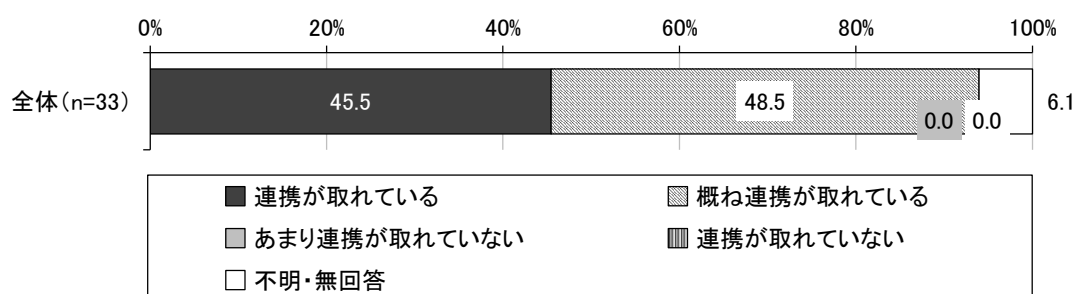


4 業務連携の状況について

問 18 介護保険サービス提供事業所との連携は取れていますか

(単数回答)

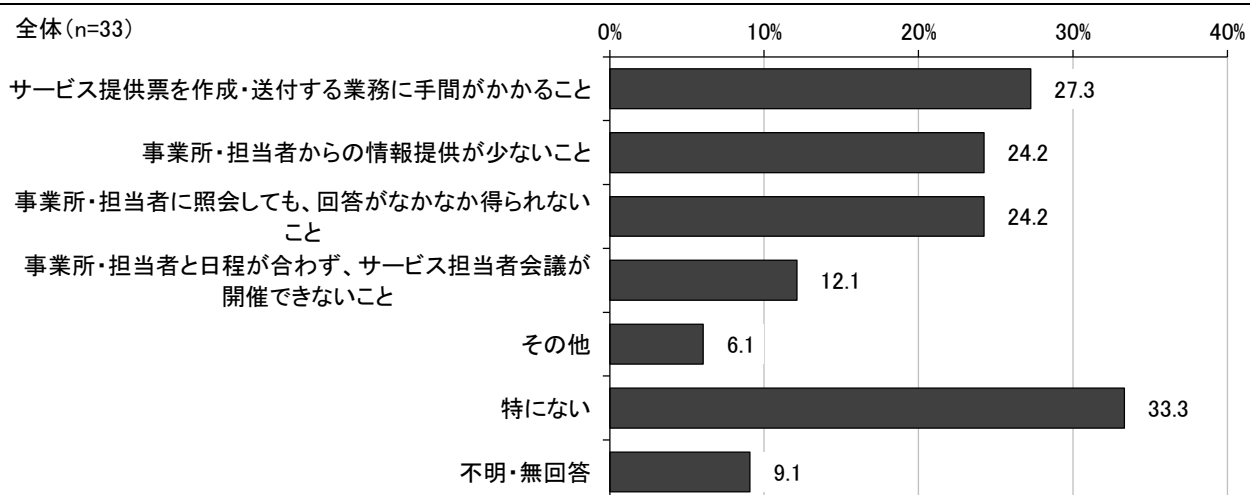
介護保険サービス提供事業所との連携についてみると、「概ね連携が取れている」が 48.5%と最も高く、次いで「連携が取れている」が 45.5%となっています。



問 19 介護保険サービス提供事業所との連携における課題は何だと思いますか

(複数回答)

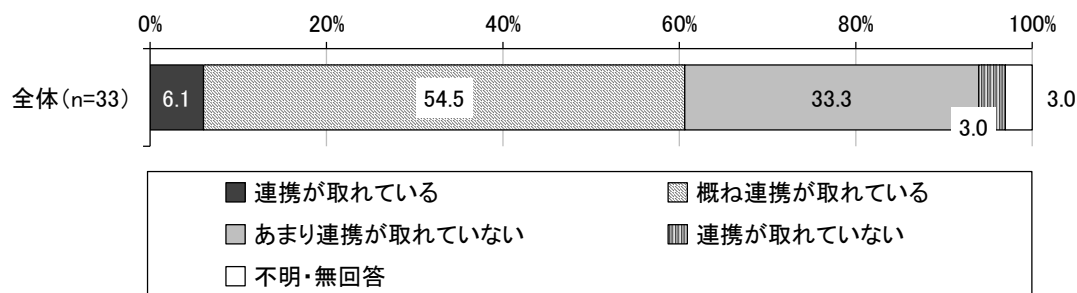
介護保険サービス提供事業所との連携における課題についてみると、「特にない」が 33.3%と最も高く、次いで「サービス提供票を作成・送付する業務に手間がかかること」が 27.3%、「事業所・担当者からの情報提供が少ないこと」「事業者・担当者に照会しても、回答がなかなか得られないこと」が 24.2%となっています。



問 20 医療機関との連携は取れていますか

(単数回答)

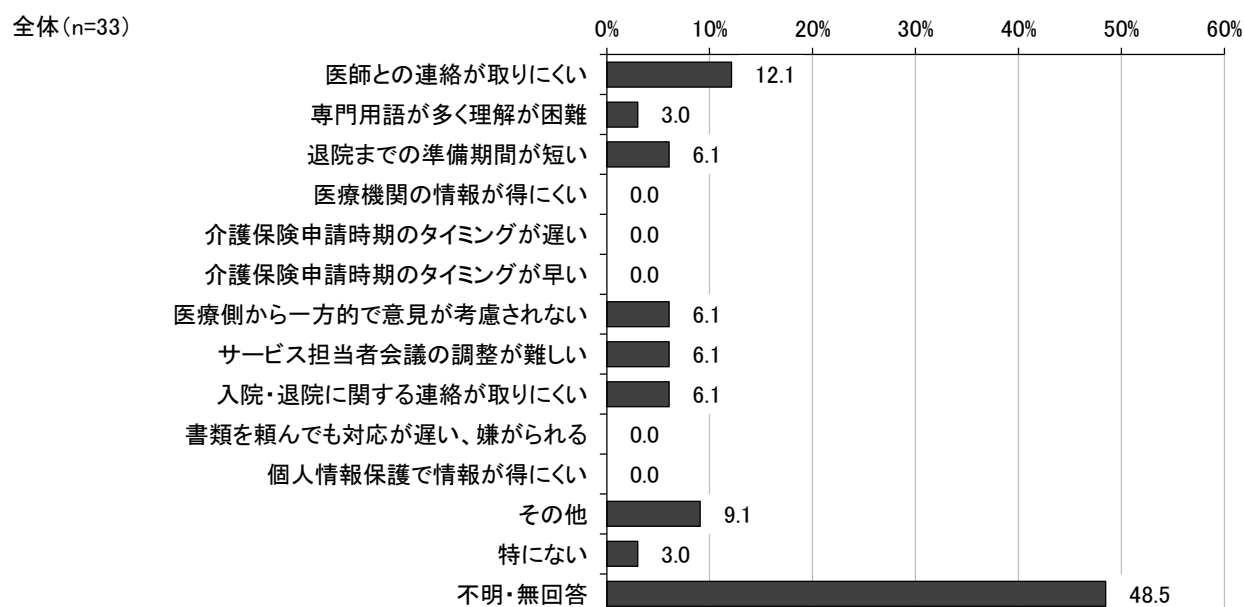
医療機関との連携についてみると、「概ね連携が取れている」が 54.5%と最も高く、次いで「あまり連携が取れていない」が 33.3%、「連携が取れている」が 6.1%となっています。



問 21 医療機関との連携における課題は何だと思いますか

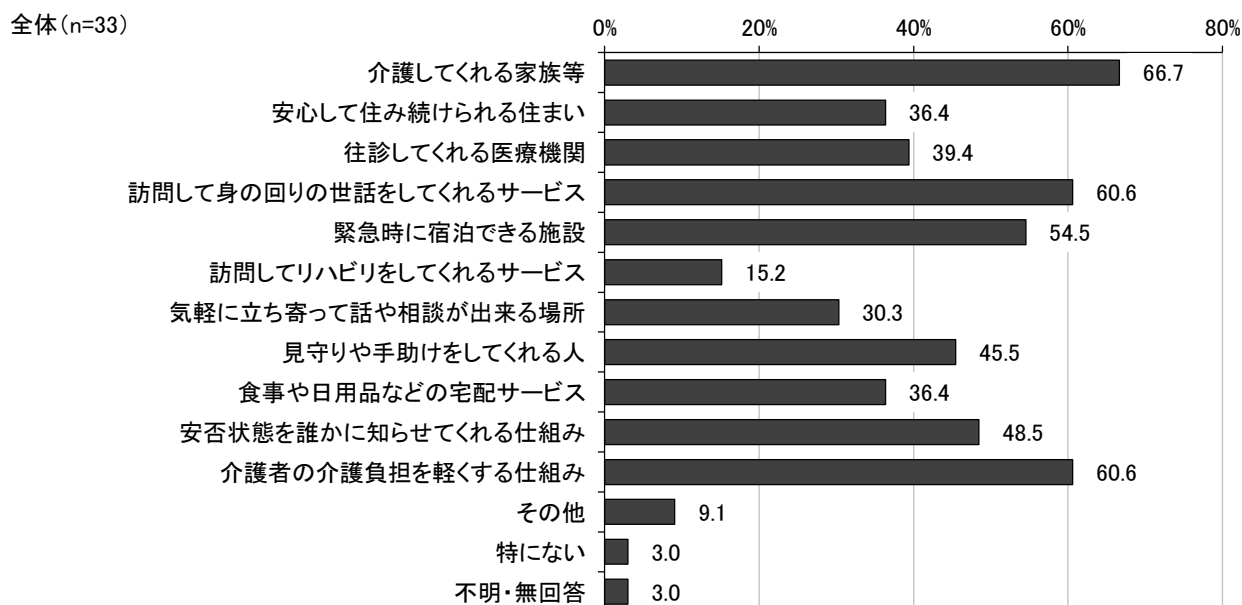
(単数回答)

医療機関との連携における課題についてみると、「医師との連絡が取りにくい」が 12.1%と最も高く、次いで「その他」が 9.1%となっています。



問 22 要介護者等が在宅で暮らし続けるために、特に重要と思うものは何ですか (複数回答)

要介護者等が在宅で暮らし続けるために、特に重要と思うものについてみると、「介護してくれる家族等」が 66.7%と最も高く、次いで「訪問して身の回りの世話をしてくれるサービス」「介護者の介護負担を軽くする仕組み」が 60.6%、「緊急時に宿泊できる施設」が 54.5%となっています。



5 自由意見

問 23 最後に、介護保険制度や杉戸町の高齢者福祉について、御意見や御要望などがございましたらご記入ください。 (自由回答)

意見を記載していただいた方は15人です。主な意見を下記のとおりまとめました。

- ・介護サービスの不足(半日通所介護、訪問看護、夜間のヘルパーなど) : 4件
- ・介護認定に時間がかかるので早く出してほしい : 4件
- ・ケアマネの負担が多い(独居者への対応、書類煩雑) : 3件
- ・町に困難事例の相談ができる部署があると助かる : 2件
- ・町のサービスの充実(住宅改修等受領委任払、タクシー助成など) : 2件

他にも、泉地区等の利便性向上や空家利用管理などがありました。

Ⅵ 介護サービス提供事業所調査

Ⅰ 事業所で実施しているサービスについて

問1 貴事業所の名称と事業者名（企業名）をご記入ください※

※本設問は、事業所の特定につながるため、非掲載とします。

問2 職員の構成をご回答ください

（単数回答）

職員の人数についてみると、常勤では「3人以下」が34.5%と最も高く、次いで「4～5人」が27.6%、「14人以上」が13.8%、非常勤では「4～5人」が27.6%と最も高く、次いで「6～7人」が20.7%、「3人以下」が17.2%となっています。

職員の平均年齢についてみると、常勤では「45歳以上50歳未満」が27.6%と最も高く、次いで「55歳以上60歳未満」が17.2%、「60歳以上65歳未満」が13.8%、非常勤では「60歳以上65歳未満」「65歳以上」が17.2%と最も高く、次いで「50歳以上55歳未満」「55歳以上60歳未満」が13.8%となっています。

介護福祉士の比率についてみると、「20%～40%未満」が34.5%と最も高く、次いで「40%～60%未満」が24.1%、「20%未満」が17.2%となっています。

介護福祉士実務者研修修了者の比率についてみると、「20%未満」が62.1%と最も高く、次いで「20%～40%未満」が24.1%、「40%～60%未満」が3.4%となっています。

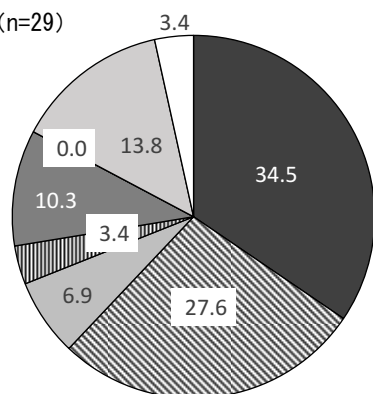
介護職員初任者研修修了者の比率についてみると、「20%未満」が37.9%と最も高く、次いで「20%～40%未満」が27.6%、「60%～80%未満」が13.8%となっています。

上記3つのいずれかに該当する職員の比率についてみると、「80%以上」が51.7%と最も高く、次いで「40%～60%未満」が17.2%、「60%～80%未満」が13.8%となっています。

■人数

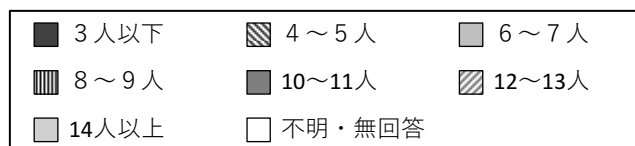
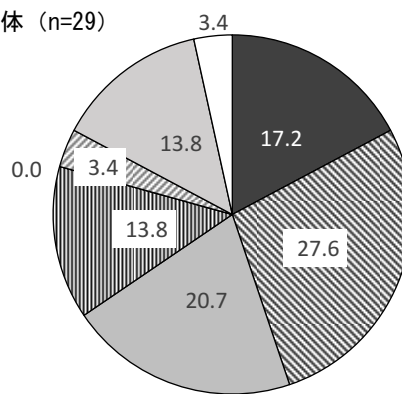
【常勤】

全体（n=29）



【非常勤】

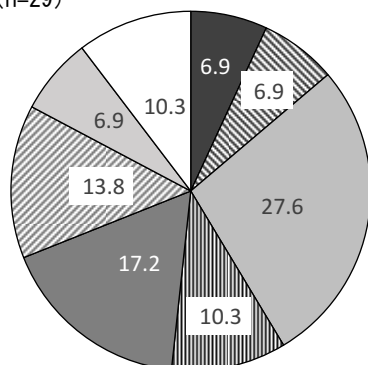
全体（n=29）



■平均年齢

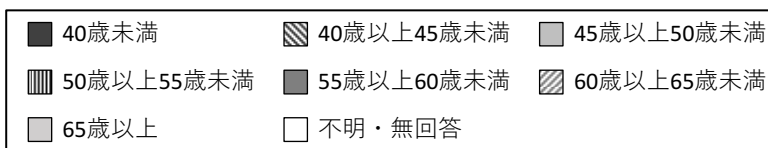
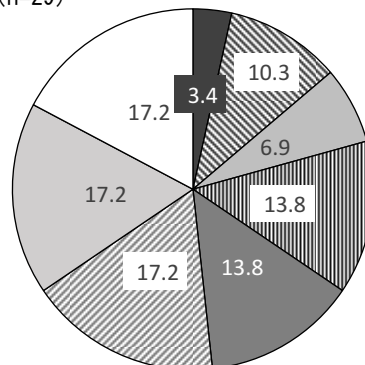
【常勤】

全体 (n=29)

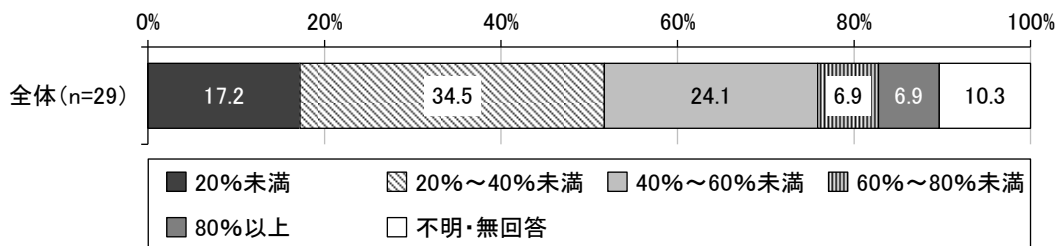


【非常勤】

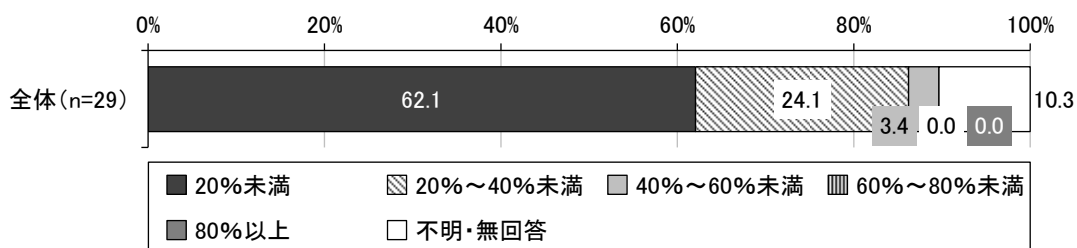
全体 (n=29)



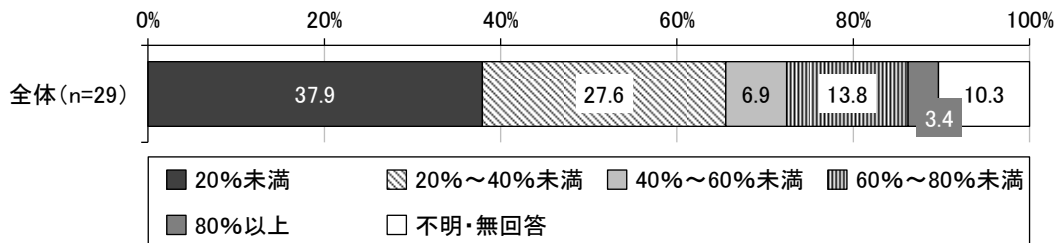
■①介護福祉士の比率



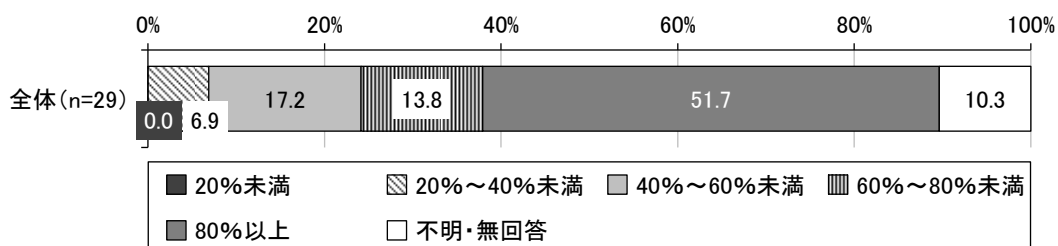
■②介護福祉士実務者研修修了者の比率



■③介護職員初任者研修修了者の比率

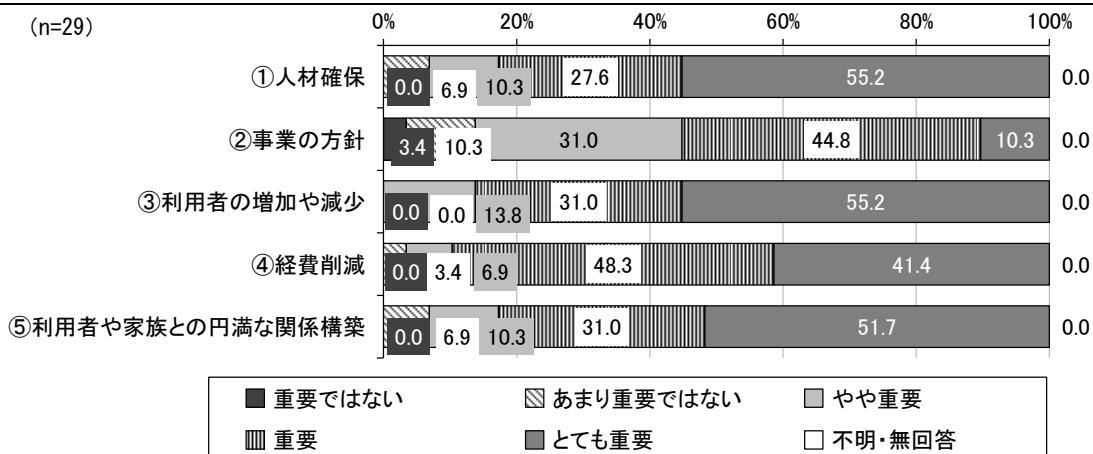


■①～③のいずれかに該当する職員の比率



問3 現在の課題をご回答ください。下記の5段階評価の数字で選択してください（単数回答）

現在の課題についてみると、〈人材確保〉〈利用者の増加や減少〉〈利用者や家族との円満な関係構築〉では「とても重要」、〈事業の方針〉〈経費削減〉では「重要」が最も高くなっています。



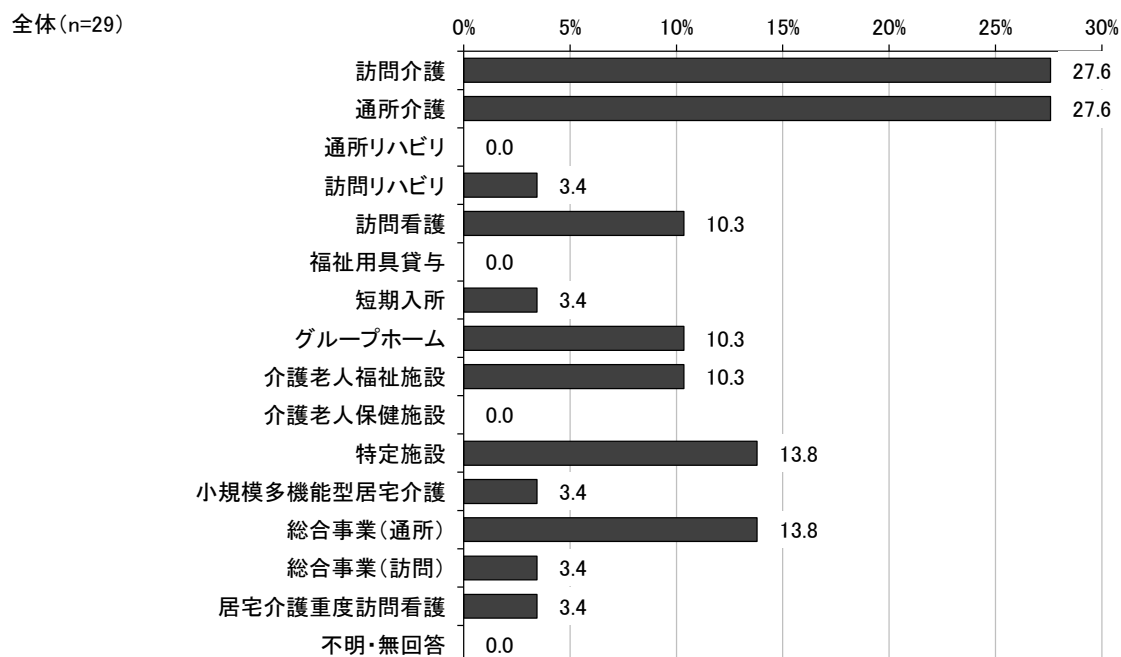
問4 提供している介護サービスの利用者数と今後の予定を回答枠にご記入ください

提供しているサービスについてみると、「訪問介護」「通所介護」が 27.6%と最も高く、次いで「特定施設」「総合事業(通所)」が 13.8%となっています。

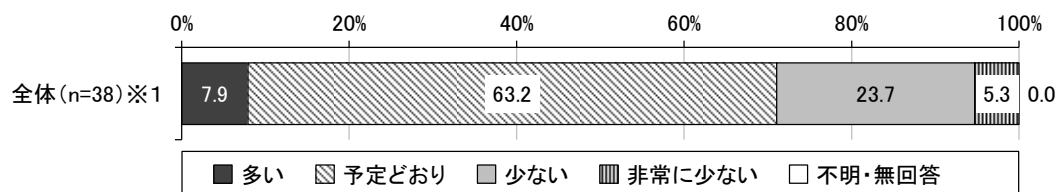
提供している介護サービスの利用者数についてみると、「予定どおり」が 63.2%と最も高く、次いで「少ない」が 23.7%、「多い」が 7.9%となっています。

提供している介護サービスの今後の予定についてみると、「現状維持」が 73.7%と最も高く、次いで「拡大」が 18.4%、「縮小」が 5.3%となっています。

■ 提供しているサービス（複数回答）



■利用者数（単数回答）



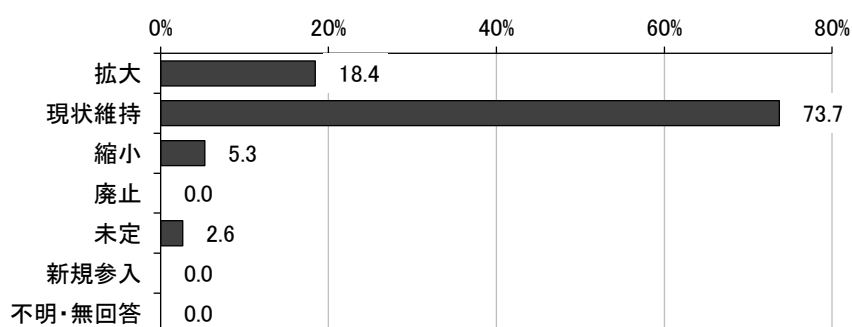
※1 複数のサービスを提供している事業者があり、1つのサービスごとに集計しているため、回答数の合計は38となります。

※2 選択肢の指す状態は、当初予定していた人数に対して、どのくらいの割合となっているかを示すものです。その割合は、以下のとおりです。

・多い：100%以上 ・予定どおり：80%～99% ・少ない：50%～79% ・非常に少ない：50%未満

■今後の予定（単数回答）

全体(n=38)※



※複数のサービスを提供している事業者があり、1つのサービスごとに集計しているため、回答数の合計は38となります。

問5 杉戸町で、サービス提供量が不足しているもしくは供給過多と思うサービスはありますか。
サービスを最大4つまで選んで下記の6段階評価でご記入ください。（単数回答）

杉戸町で、サービス提供量が不足しているもしくは供給過多と思うサービスについてみると、「非常に不足」が44.0%と最も高く、次いで「やや不足」が8.0%となっています。

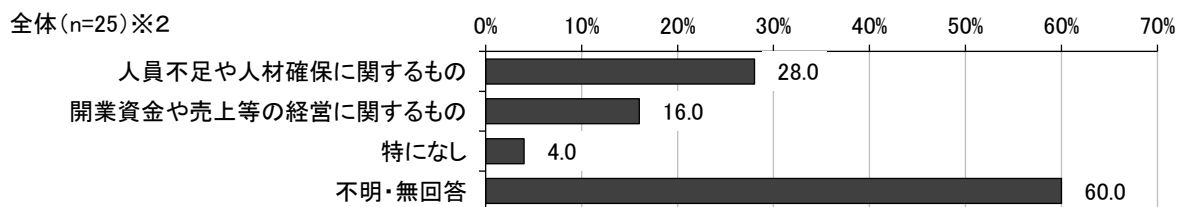
単位：%		非常に不足	不足	やや不足	やや過多	過多	非常に過多
全体(n=25)※		44.0	44.0	8.0	0.0	0.0	4.0
提供サービス別	訪問介護(n=8)	37.5	50.0	12.5	0.0	0.0	0.0
	通所リハビリ(n=1)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	訪問リハビリ(n=2)	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	短期入所(n=2)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	グループホーム(n=1)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	介護老人福祉施設(n=2)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	介護老人保健施設(n=3)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	特定施設(n=3)	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3
	総合事業(通所)(n=2)	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	総合事業(訪問)(n=1)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※回答事業所15か所、未回答事業所14か所で複数の回答をしている事業所があるため、回答数の合計は25となります。

問6 貴事業者が新規事業に参入する際に課題となることは何ですか

複数経営している事業者の場合は最も規模の大きい事業所の調査票にて記入いただき、その他の調査票には「他事業所の調査票に記載」としてください。 (自由回答※¹)

新規事業に参入する際の課題についてみると、「人員不足や人材確保に関するもの」が28.0%と最も高く、次いで「開業資金や売上等の経営に関するもの」が16.0%、「特になし」が4.0%となっています。

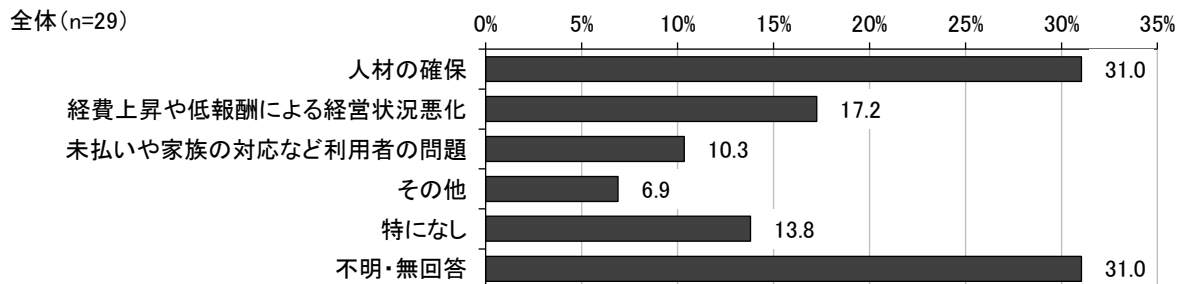


※1 自由回答を幾つかの項目に分類し、集計。

※2 29件中、「他事業所に記載」の4件を除く25件が対象。

問7 現在事業所の経営上で問題もしくは課題がありましたら教えてください (自由回答※)

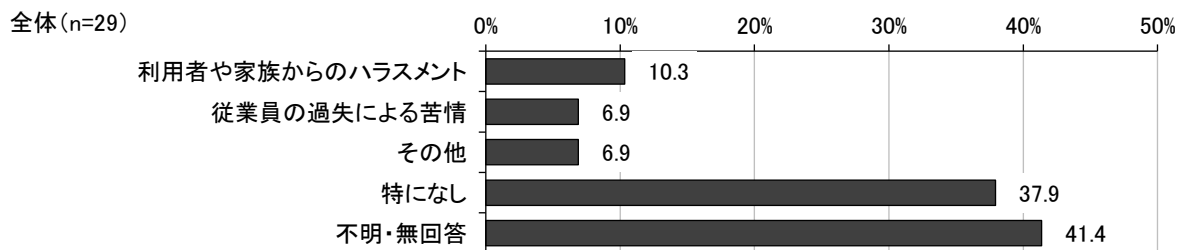
現在事業所の経営上で問題もしくは課題となっていることについてみると、「人材の確保」が31.0%と最も高く、次いで「経費上昇や低報酬による経営状況悪化」が17.2%、「特になし」が13.8%となっています。



※自由回答を幾つかの項目に分類し、集計。

問8 この1年間で利用者や家族から苦情やトラブルがありましたら教えてください (自由回答※)

この1年間であった利用者や家族からの苦情やトラブルについてみると、「特になし」が37.9%と最も高く、次いで「利用者や家族からのハラスメント」が10.3%、「従業員の過失による苦情」「その他」が6.9%となっています。

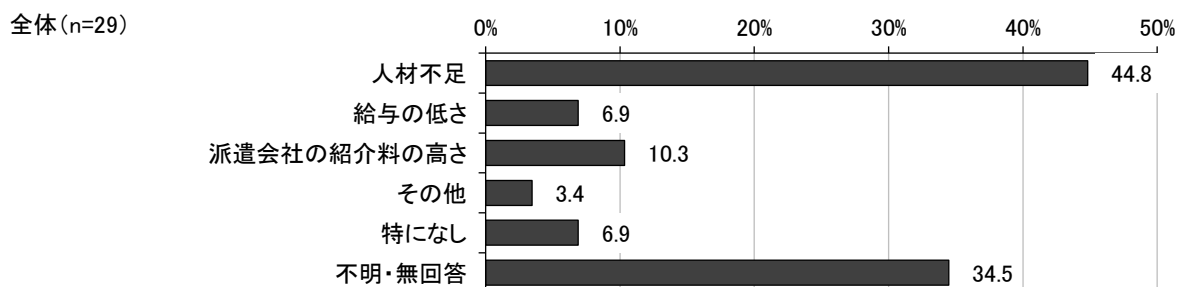


※自由回答を幾つかの項目に分類し、集計。

2 人材について

問9 人材確保や雇用管理において問題もしくは課題がありましたら教えてください（自由回答※）

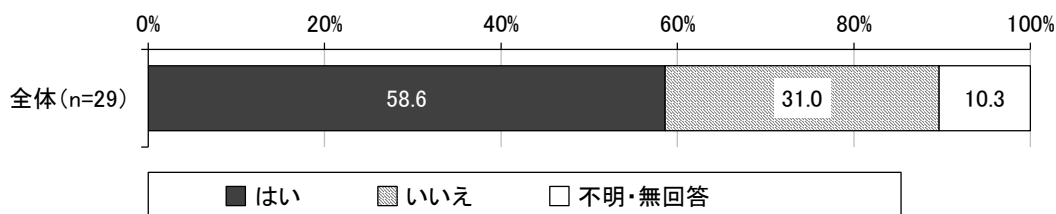
人材確保や雇用管理における問題もしくは課題についてみると、「人材不足」が44.8%と最も高く、次いで「派遣会社の紹介料の高さ」が10.3%、「給与の低さ」「特になし」が6.9%となっています。



※自由回答を幾つかの項目に分類し、集計。

問10 職員の技術・知識向上のための外部研修を受講させていますか（単数回答）

職員の技術・知識向上のための外部研修を受講させているかについてみると、「はい」が58.6%と、「いいえ」の31.0%を上回っています。



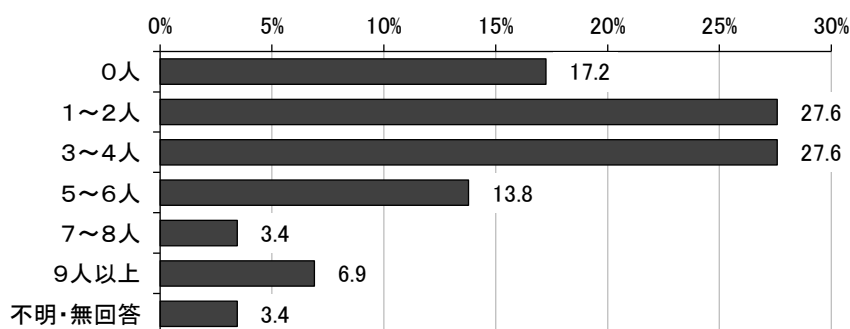
問11 この1年間の人材の確保状況はいかがですか（その後、退職した人も含みます）（単数回答）

この1年間の採用人数についてみると、「1～2人」「3～4人」が27.6%と最も高く、次いで「0人」が17.2%、「5～6人」が13.8%となっています。

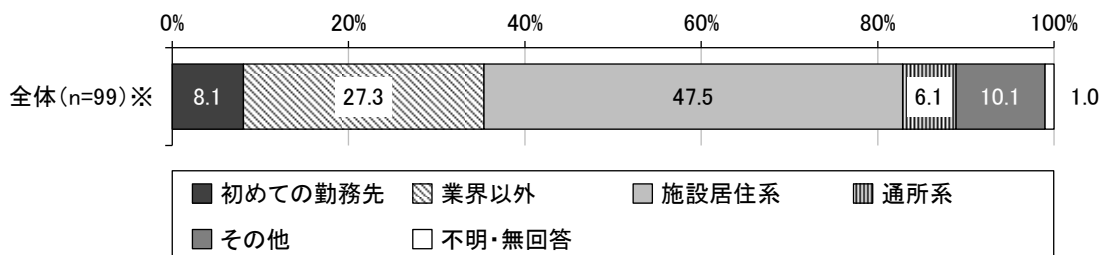
採用した人材の直前の職場についてみると、「施設居住系」が47.5%と最も高く、次いで「業界以外」が27.3%、「その他」が10.1%となっています。

■採用人数

全体 (n=29)



■採用した人材の直前の職場



※回答した28事業所の全採用者数です。

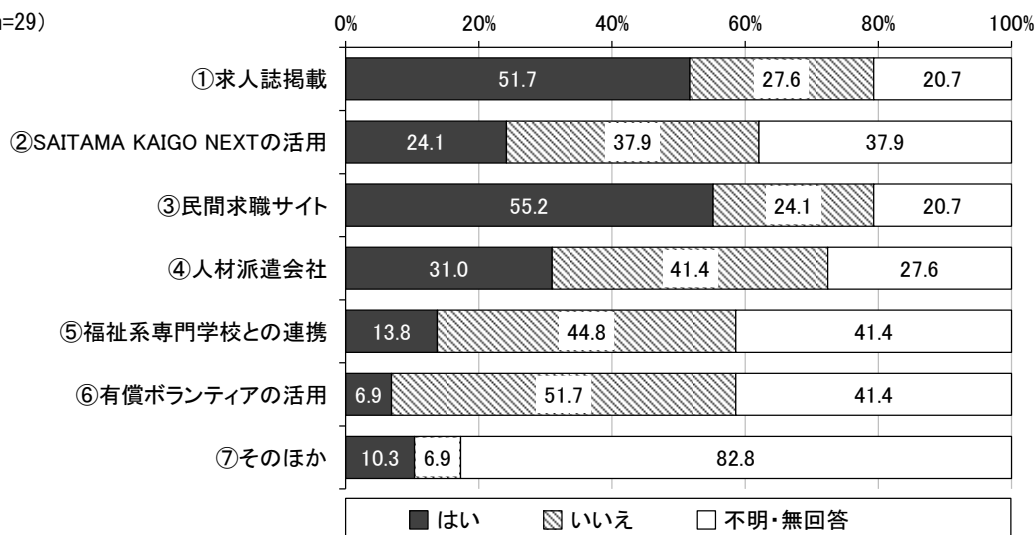
問 12 ①～⑦の人材確保の取組について、現在の取組と今後予定している取組をご回答ください。
また今後この取組に年間でかけられる経費上限（確保するための広告やシステムなどに対する利用料や委託料であり、確保された人材の人件費は含まない）もお答えください

人材確保の現在の取組についてみると、「はい」が〈民間求職サイト〉では 55.2%、〈求人誌掲載〉では 51.7%、〈人材派遣会社〉では 31.0%となっています。

今後予定している取組についてみると、「はい」が〈民間求職サイト〉では 55.2%、〈求人誌掲載〉では 48.3%、〈SAITAMA KAIGO NEXT の活用〉では 34.5%となっています。

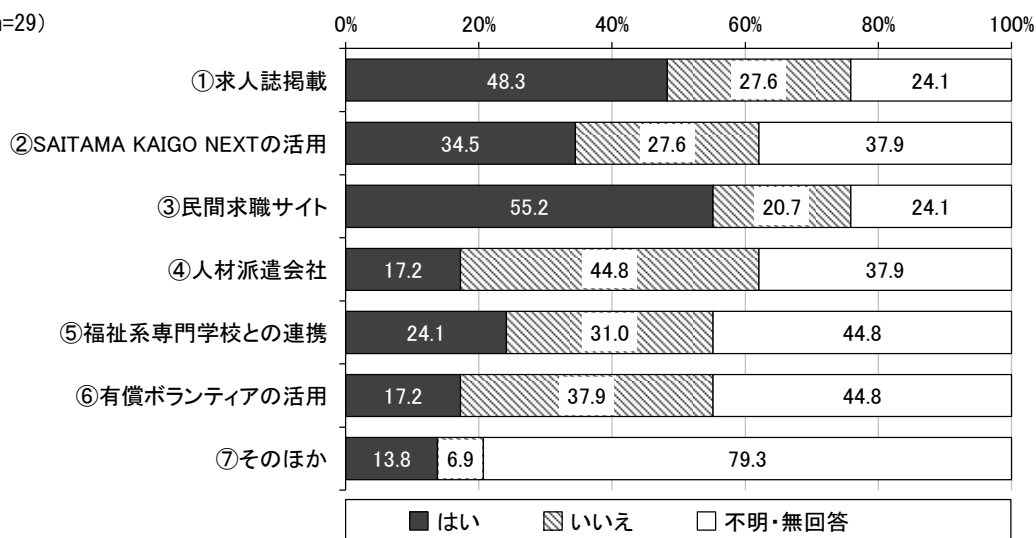
■現在の取組（単数回答）

(n=29)



■今後の取組（単数回答）

(n=29)



■選択した取組にかけられる年間経費上限（自由回答）

	回答数	平均
①求人誌掲載	7	12.3万円
②SAITAMA KAIGO NEXTの活用	0	-
③民間求職サイト	3	35万円
④人材派遣会社	1	1200万円
⑤福祉系専門学校との連携	0	-
⑥有償ボランティアの活用	1	25万円
⑦そのほか	1	240万円

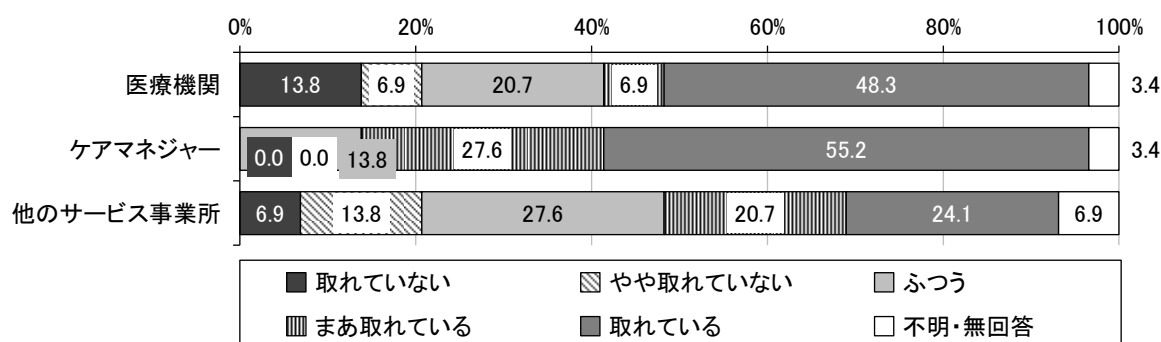
3 業務連携の状況について

問 13 医療機関やケアマネジャー、他のサービス事業所との連携は取れていますか。また課題がありましたら教えてください (単数回答)

関係機関との連携についてみると、〈医療機関〉〈ケアマネジャー〉では「取れている」、〈他のサービス事業所〉では「ふつう」が最も高くなっています。

課題としては、「電話以外での情報共有」「連携がケアマネに依存している」「医療機関とどう連絡を取っているかわからない」などがありました。

(n=29)

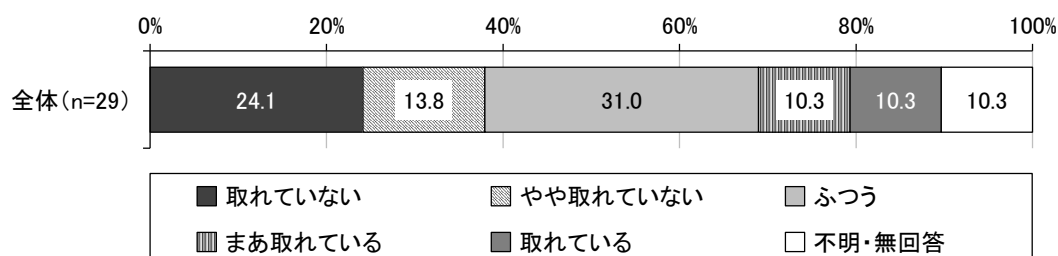


問 14 地域の各種団体や組織（民生委員・自治会等）とのかかわりの状況はいかがですか。また貴事業所が交流のある団体や組織を選択してください

地域の各種団体や組織（民生委員・自治会等）とのかかわりの状況についてみると、「ふつう」が 31.0%と最も高く、次いで「取れていない」が 24.1%、「やや取れていない」が 13.8%となっています。

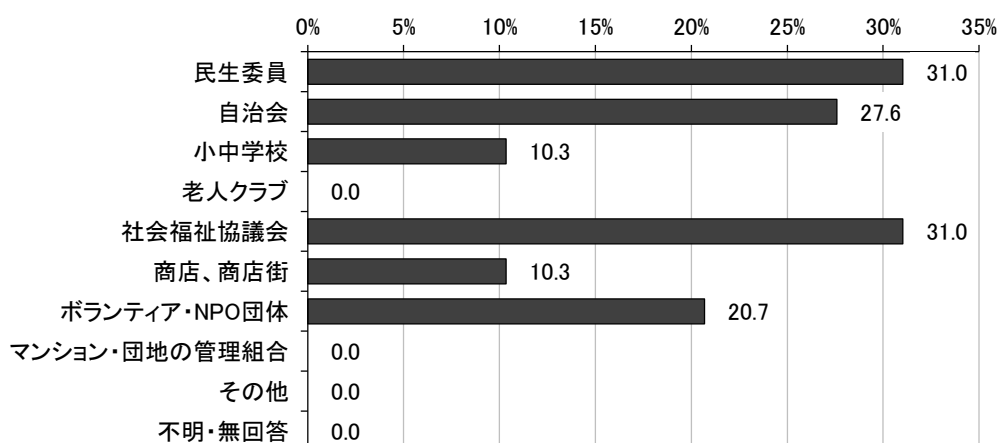
交流のある団体や組織についてみると、「民生委員」「社会福祉協議会」が 31.0%と最も高く、次いで「自治会」が 27.6%、「ボランティア・NPO団体」が 20.7%となっています。

■ かかわりの状況 (単数回答)



■ 交流のある団体や組織 (複数回答)

全体 (n=29)



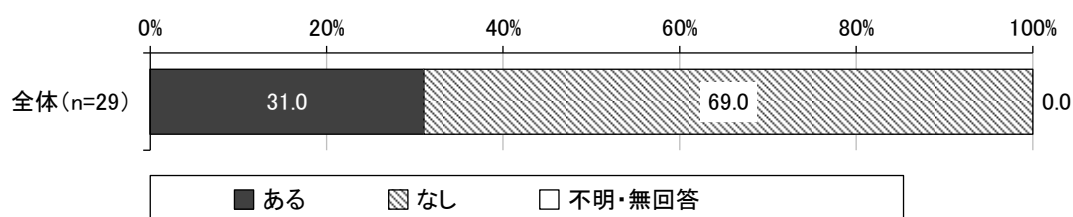
4 虐待・認知症など権利擁護について

問 15 サービス利用者の中で、家族からの虐待が疑われるような事例を過去に経験したことはありますか。また、ある場合は件数と、具体的な内容をご記入ください (単数回答)

家族からの虐待が疑われるような事例を過去に経験したことはあるかについてみると、「ある」が 31.0%となっています。

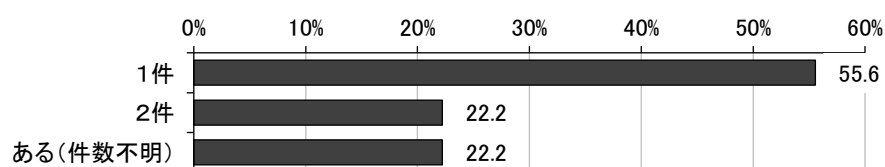
件数としては、「1件」が 55.6%と最も高く、次いで「2件」「ある(件数不明)」が 22.2%となっており、具体例としては、「頬を叩いた」「ネグレクト」「暴言」「モラハラ」などがありました。

■事例の有無



■事例の件数

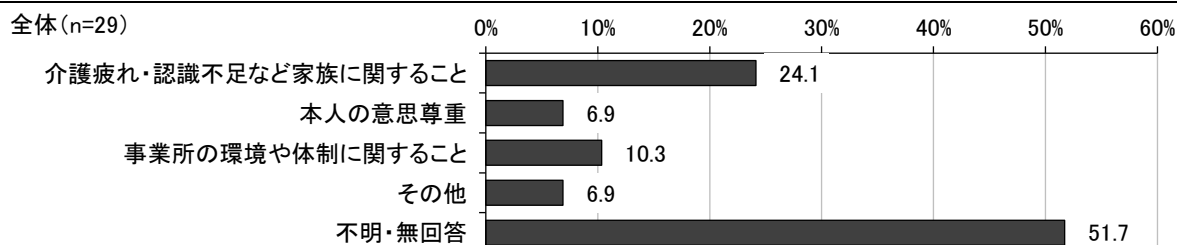
全体 (n=9)



(実人数) 1件 : 5 2件 : 2 ある(件数不明) : 2

問 16 高齢者への虐待の対応に当たり、どのような問題がありますか (自由回答※)

高齢者への虐待の対応にあたっての課題についてみると、「介護疲れ・認識不足など家族に関すること」が 24.1%と最も高く、次いで「事業所の環境や体制に関すること」が 10.3%となっています。

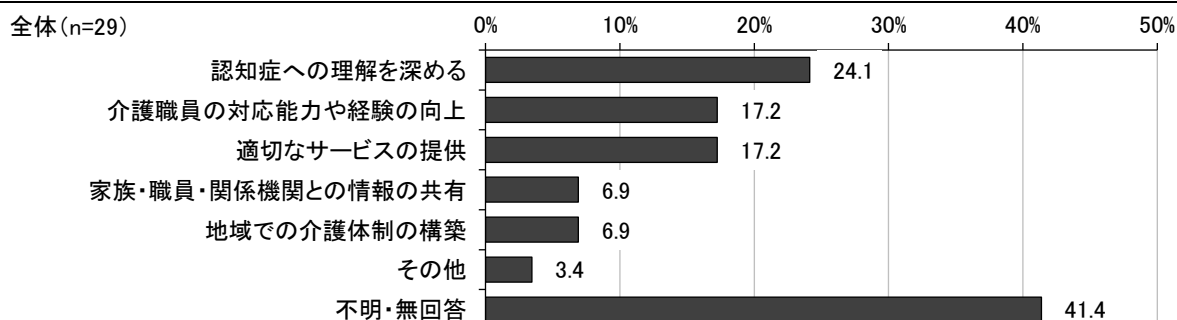


※自由回答を幾つかの項目に分類し、集計。

問 17 認知症高齢者の介護に関して、今後どのようなことを進める必要があると思いますか

(自由回答※)

認知症高齢者の介護に関して、今後進める必要があると思うことについてみると、「認知症への理解を深める」が 24.1%と最も高く、次いで「介護職員の対応能力や経験の向上」「適切なサービスの提供」が 17.2%、「家族・職員・関係機関との情報の共有」「地域での介護体制の構築」が 6.9%となっています。

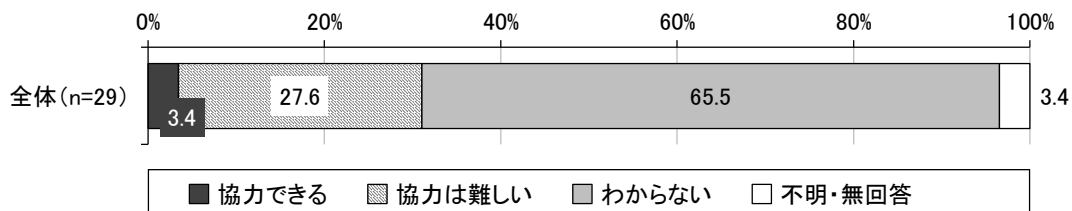


※自由回答を幾つかの項目に分類し、集計。

5 町で行っている買い物支援事業について

問 18 杉戸町では現在、一部地区において老人福祉施設の送迎を利用した買い物支援事業を行っています。同様の事業を行う場合、貴事業所の協力のご意向をお答えください（単数回答）

買い物支援事業と同様の事業を行う場合、協力できるかについてみると、「わからない」が 65.5%と最も高く、次いで「協力は難しい」が 27.6%、「協力できる」が 3.4%となっています。



6 自由意見

問 19 介護保険制度や杉戸町の高齢者福祉施策等についてご意見やご要望がありましたらご記入ください。（自由回答）

意見を記載していただいた事業所は5か所です。意見は次のとおりです。

- ・杉戸町助成制度の継続
- ・総合事業が少ないので認定の基準を考えてほしい。
- ・物価高ゆえ助成金の増額を希望
- ・訪問介護の価値をもっと評価してほしい。
- ・良くない事業者もある。

Ⅶ 資料編（使用した調査票）

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

杉戸町 高齢者実態調査

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査ご協力をお願い

日頃から杉戸町の介護保険制度にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
杉戸町では、高齢者福祉や介護保険事業の適切な運営に向け、令和8年度に「杉戸町高齢者保健福祉計画」第10期介護保険事業計画の策定を予定しております。策定にあたり、第10期計画がより実りある計画となるよう、高齢者の皆さまの生活実態や要望、課題を把握する基礎資料とするため調査を行うことになりました。
皆さまにおかれましては、お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をいただけますようお願いいたします。
なお、ご回答いただきました内容は、調査目的以外に使用することはありませんので、率直なお答えとご意見をお聞かせください。

令和8年1月 杉戸町長 窪田 裕之

1 本調査の対象者

令和7年12月1日現在、要介護認定を受けていない介護保険第1号被保険者(65歳以上)の方から無作為に抽出した2,000名

2 回答方法

(1) ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、

2月2日(月)までにご投函ください。

※返信用封筒への住所・氏名の記入は不要です。

※調査票のページは切り離さず、そのまま返信してください。

(2) 調査票の記入にあたっては、令和8年1月1日時点での状況を基準にしてください。

問い合わせ先: 杉戸町 高齢介護課 介護保険担当
電話: 0480-33-1111(代表) FAX: 0480-33-4550(代表)

【個人情報の保護及び活用目的について】

個人情報の保護及び活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。
なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものと見なさせていただきます。

● この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、杉戸町による介護保険事業計画策定の目的以外には利用いたしません。また、当該情報については、杉戸町内で適切に管理いたします。

● ただし、介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する市町村外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析するなど、個人が識別されない形で利用することがあります。

【記入に際してのお願い】

1. この調査票は、あて名のご本人に記入していただきますが、ご本人の記入が難しい場合、ご本人に確認しながら、ご本人以外の方が記入していただいても差し支えありません。
2. お答えは、あてはまる番号を1つ選んで、○印をつけてください。
3. 「いくつでも」の指定がある場合は、あてはまるものすべてに○印をつけてください。
4. 「その他()」を選んだ場合は、カッコ内にその内容を具体的に記入してください。
5. 数字を記入する際は、右詰め(例 kg)でご記入ください。
6. 回答は、鉛筆・ボールペンでご記入ください。

記入日 令和8年 月 日

■ 調査票を記入されたのはどなたですか(1つに○)

1. あて名のご本人が記入
2. ご家族が記入(あて名のご本人からみた続柄)
3. その他

問1 あなたとご家族や生活状況について

(1) 性別を教えてください(1つに○)

1. 男性
2. 女性
3. 無回答

(2) 年齢を教えてください(1つに○)【令和8年1月1日時点】

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 65～69歳 | 2. 70～74歳 | 3. 75～79歳 | 4. 80～84歳 |
| 5. 85～89歳 | 6. 90～94歳 | 7. 95～99歳 | 8. 100歳以上 |

(3) 居住地区を教えてください(1つに○)

1. 西地区(下野・下高野・大島・茨島・高野台東・高野台南・高野台西)
2. 中央地区(杉戸・内田・清地・倉松・本島)
3. 東地区(大塚・北蓮沼・才羽・佐左工門・遠野・並塚・広戸沼)
4. 泉地区(木津内・霧巣・木野川・宮前・目沼・屏風・深輪・樺)
5. 南地区(堤根・本郷)

(4) 要支援認定を受けていますか(1つに○)

1. 総合事業対象者
2. 要支援1
3. 要支援2
4. 認定は受けていない

(5) 家族構成を教えてください(1つに○)

1. 1人暮らし
2. 夫婦2人暮らし(配偶者 65歳以上)
3. 夫婦2人暮らし(配偶者 64歳以下)
4. 息子・娘との2世帯
5. その他

- (6) あなたは、普段の生活でとなたかの介護・介助が必要ですか(1つに○)

1. 介護・介助は必要ない
 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在には受けていない
 3. 現在、何らかの介護を受けている
- (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

【(6)において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

- ① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか(いくつでも)

1. 脳卒中(脳出血・脳梗塞など)
2. 心臓病
3. がん(悪性新生物)
4. 呼吸器の病気(肺炎腫・肺炎など)
5. 関節の病気(リウマチなど)
6. 認知症(アルツハイマー病など)
7. パーキンソン病
8. 糖尿病
9. 腎疾患(透析)
10. 視覚・聴覚障がい
11. 骨折・転倒
12. 脊椎損傷
13. 高齢による衰弱
14. その他()
15. 不明

【(6)において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

- ② 主にどなたの介護、介助を受けていますか(いくつでも)

1. 配偶者(夫・妻) 2. 息子 3. 娘
4. 子の配偶者 5. 孫 6. 兄弟・姉妹
7. 介護サービスのヘルパー 8. その他()

(7)現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか(1つに○)

- | | | |
|-------------|-------------|--------|
| 1. 大変苦しい | 2. やや苦しい | 3. ふつう |
| 4. ややゆとりがある | 5. 大変ゆとりがある | |

(8)お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか(1つに○)

1. 持家(一戸建て)
2. 持家(集合住宅)
3. 公営賃貸住宅
4. 民間賃貸住宅(一戸建て)
5. 民間賃貸住宅(集合住宅)
6. 借家
7. その他()

問2 からだを動かすことについて

- (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか(1つに○)

1. できるし、している 2. できるだけしていない 3. できない

- (2)椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか(1つに○)

1. できるし、している 2. できるだけしていない 3. できない

- (3) 15分位続けて歩いていきますか(1つに○)

1. できるし、している
2. できるけどしていない
3. できない

(4)過去1年間に転んだ経験がありますか(1つに○)

- | | | |
|----------|---------|-------|
| 1. 何度もある | 2. 1度ある | 3. ない |
|----------|---------|-------|

【(4)において「1. 何度もある」「2. 1度ある」の方のみ】

- ①どこで転びましたか(いくつでも)

- | | | |
|----------------|--------|-----------|
| 1. 家の中 | 2. 道路 | 3. 階段 |
| 4. 外出先の施設・交通手段 | 5. 庭・畑 | 6. その他() |

(5)転倒に対する不安は大まいですか(1つに○)

1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない

(6)週に1回以上は外出していますか(1つに○)

1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2~4回 4. 週5回以上

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか(1つに○)

1. とも減っている 2. 減っている 3. あまり減っていない 4. 減っていない

(8) 外出を控えていますか(1つに○)

1. はい
2. いいえ

【(8)において「1.はい」の方のみ】

- ① 外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)

1. 病氣
2. 障がい(脳卒中の後遺症など)
3. 足腰などの痛み
4. トイレの心配(失禁など)
5. 耳の障がい(聞こえの問題など)
6. 目の障がい
7. 外での楽しみがない
8. 経済的に出られない
9. 交通手段がない
10. その他()

(9)外出する際の移動手段はなんですか(いくつでも)

1. 徒歩
2. 自転車
3. バイク
4. 自動車(自分で運転)
5. 自動車(人に乗せてもらう)
6. 電車
7. 路線バス
8. 町営の巡回バス
9. 病院や施設のバス
10. 高い
11. 電動車いす(カート)
12. 歩行器・シルバーカー
13. タクシー
14. その他()

(10) 現在、移動手段で困っていることはありますか(1つに○)

1. はい 2. いいえ

① ① どのような場合に困っていますか(いくつでも)

- (11) 移動時にどのような支援や配慮があるとよいですか(いくつでも)

- (12)以下の取り組みを知っていますか(いくつでも)

1. 町の巡回バス
2. リフト付き直面の貸し出し
3. 買い物物支援モデル事業

1. 町の巡回バス 2. リフト付き車両の貸し出し 3. 買い物支援モデル事業

4. 使いたいと思わない(理由:)

(1)身長・体重を教えてください(小数点以下を四捨五入し、右詰めで数字を記入)

1. 自分の菌は20本以上、かつ入れ菌を利用
2. 自分の菌は20本以上、入れ菌の利用なし
3. 自分の菌は19本以下、かつ入れ菌を利用
4. 自分の菌は19本以下、入れ菌の利用なし

1. 毎日ある
2. 週に何度かある
3. 月に何度かある
4. 年に何度かある
5. ほとんどない

1. 同居の家族
2. 別居の家族
3. 近所の人
4. ヘルパー
5. ごみ出し支援サポーター
6. その他(

(25) あなたは、次の項目について、どれくらいの頻度で感じていますか

※①～④それぞれに回答してください(1つに○)

	決してない	ほとんどない	時々ある	常にある
① 自分には人とのつきあいがないと 感じることがある	1	2	3	4
② 自分を取り残されていると感じることが ある	1	2	3	4
③ 自分は他の人たちから孤立していると 感じることがある	1	2	3	4
④ 自分は孤独であると感じることがある	1	2	3	4

問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループなどにどのくらいの頻度で参加していますか

※①～⑧それぞれに回答してください(1つに○)

	週4回以上	週2～3回	週1回	月に1～3回	年に数回	参加していない
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ (シニアサロンなど)介護予防のための 通いの場	1	2	3	4	5	6
⑥ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか(1つに○)

1. 是非参加したい	2. 参加してもよい	3. 参加したくない	4. 既に参加している
------------	------------	------------	-------------

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか(1つに○)

1. 是非参加したい	2. 参加してもよい	3. 参加したくない	4. 既に参加している
------------	------------	------------	-------------

(4) 通いの場(「シニアサロン」など)でやってみたいことはありませんか(いくつでも)

1. 休養	2. 休養以外の運動・スポーツ(ウォーキング・ゲートボールなど)
3. 農作業	4. 趣味活動(手芸・音楽・美術・書道・映画鑑賞など)
5. ゲーム(将棋・オセロ・花札など)	6. 料理・食事会
7. 茶話会	8. ボランティア活動
9. 勉強	10. 多世代交流
11. その他()	12. 特にない

問6 就労について

(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか(いくつでも)

1. 働いている	2. 引退した	3. 常勤(フルタイム)
4. 非常勤(パート・アルバイトなど)	5. 自営業	6. 求職中
7. その他()		

【(1)において「2. 引退した」の方のみ】

① あなたはいつ引退しましたか(右詰め数字を記入)

1. 昭和	年	2. 平成	年	3. 令和	年
-------	---	-------	---	-------	---

問7 たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人はいませんか(いくつでも)

1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人
7. その他()	8. そのような人はいない	

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人はいませんか(いくつでも)

1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人
7. その他()	8. そのような人はいない	

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいませんか(いくつでも)

1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人
7. その他()	8. そのような人はいない	

(12) 現在、補聴器は必要ですか(1つに○)

1. 日常生活に困らないので必要ない
2. 補聴器の購入を考えている
3.すでに補聴器を使っている
4. 補聴器は持っているが使用していない

問9 認知症について

(1) あなたは「認知症」にどの程度関心がありますか(1つに○)

1. とても関心がある
2. まあまあ関心がある
3. あまり関心がない
4. まったく関心がない

(2) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか(1つに○)

1. はい
2. いいえ

(3) 認知症に関する相談窓口を知っていますか(1つに○)

1. はい
2. いいえ

(4) 認知症サポーターを知っていますか(1つに○)

1. はい
2. いいえ

(5) オレンジカフェ(すぎびよかんカフェ)を知っていますか(1つに○)

1. はい
2. いいえ

(6) もし、自分や家族が認知症になったとき、もしくは心配な症状が見られるようになったときに、認知症の対策として必要だと思うことはなんですか(いくつでも)

1. 認知症に関する知識を得る機会
2. 地域住民の理解・サポート
3. 認知症のことを相談できる窓口
4. 認知症の方司士の交流の場
5. 家族(介護者)同士の情報交換や交流の場
6. 自宅でも安心して生活できる支援の充実
7. 認知症の方が安心して生活できる施設や住まいの充実
8. 早期の検診又は医療機関への受診
9. その他(具体的に:)
10. 特にない

問10 日常生活支援全般について

(1) 高齢者福祉について、いろいろな情報や知恵をどこから得ていますか(いくつでも)

1. 家族
2. 近所の人や知り合い
3. 所属しているサークルや団体
4. 民生委員・児童委員
5. 町の広報紙、パンフレット
6. 社会福祉協議会の広報紙
7. ラジオ・テレビ・インターネット
8. 新聞・雑誌
9. 勤務先
10. かかりつけの病院・薬局
11. その他()

(2) 日常生活の中で困っていることはありますか(1つに○)

1. はい
2. いいえ

【(2)において「1. はい」の方のみ】

① どのようなことに困っていますか(いくつでも)

1. 通院
2. 日々の買い物
3. 料理・食事の準備
4. ごみ出し
5. 掃除・洗濯
6. 庭の手入れ
7. 医療機関が遠い
8. 財産やお金の管理
9. 新聞や本の文字の読み取り
10. テレビやラジオの音声の聞き取り
11. 家族が近くにいない
12. 友人が近くにいない
13. 排泄
14. 入浴
15. その他()

(3) 有償ボランティアを活用したいと思えますか(1つに○)

1. はい
2. いいえ

【(3)において「1. はい」の方のみ】

① どのようなときに有償ボランティアを活用したいと思えますか(いくつでも)

1. ごみ出し
2. 買い・物移動支援
3. 病院移動支援
4. 料理・掃除・洗濯
5. 庭の手入れ
6. 財産やお金の管理
7. その他()

(4) 有償ボランティアとして働くことに興味はありますか(1つに○)

1. はい
2. いいえ

【(4)において「1. はい」の方のみ】

① どのようにして有償ボランティアとして働く場所を探そうと考えていますか(いくつでも)

1. 杉戸町社会福祉協議会のまごころどけ隊
2. 民間のマッチングサイト
3. 口コミや事業所への直接訪問
4. まだそこまで考えていない
5. その他()

1. まごころどけ隊とは…杉戸町社会福祉協議会で行っている「日常のちょっとした援助を必要とする高齢者などに暮らしのお手伝い」をする有償ボランティアです。

2. 民間のマッチングサイトとは…介護職や介護ボランティアの検索サイトです。

スケッターなどがあります。

(5) 介護職で働くことに興味はありますか(1つに○)

1. はい
2. いいえ

【(5)において「1. はい」の方のみ】

① どのような手段を通じて「介護職の就職先を探そう」と思っていますか(いくつでも)

1. 公的な就業支援窓口(ハローワークなど)
2. SAITAMA KAIGO NEXT
3. 民間の就業あっせんサービス
4. 事業所のホームページまたは直接の訪問
5. まだそこまで考えていない
6. その他()

SAITAMA KAIGO NEXT とは…埼玉県が実施する介護業界への就業を支援する事業です。仕事検索サイト・運営のほか、就業支援・相談会を実施しています。

(6) 今後、住み慣れた地域で暮らし続けるために、高齢者に対する施策や支援として、充実してほしいと思うものはなんですか(いくつでも)

1. 認知症になった時の支援	2. 短期間施設に入所できるサービス
3. 長期間施設に入所できるサービス	4. 住診してくれる医療機関
5. 介護保険以外の家事援助/生活支援サービス	6. いつでもヘルパーの相談や訪問を受けられるサービス
7. かかりつけ医などの身近な医療機関	8. 見守りのある高齢者専用住宅
9. 住宅改修の支援	10. 家族介護者への支援
11. 食事や日用品などの宅配サービス	12. サロンなど気軽に立ち寄って話や相談ができる場所
13. 特にない	14. その他()

問 11 介護希望について

(1) あなた自身に介護が必要になった場合の希望をおたずねします(1つに○)

1. 自宅で家族による介護を受けたい
2. 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい
3. 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい
4. 有料老人ホームやサームやサービス付き高齢者向け住宅に住み替えて介護を受けたい
5. 特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい
6. 医療機関に入院して介護を受けたい
7. その他()

(2) あなたの両親や配偶者など、家族に介護が必要になった場合の希望をおたずねします(1つに○)

1. 自宅で家族による介護を受けさせたい
2. 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けさせたい
3. 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けさせたい
4. 有料老人ホームやサームやサービス付き高齢者向け住宅に住み替えて介護を受けさせたい
5. 特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けさせたい
6. 医療機関に入院して介護を受けさせたい
7. 両親や配偶者など、家族はいない
8. その他()

(3) あなたは終末期の生活の場について、どこを希望しますか(1つに○)

1. 自宅(子どもや兄弟などの家を含む)	2. 医療機関
3. 介護施設(特別養護老人ホームや、有料老人ホームなど)	4. わからない

問 12 成年後見制度について

(1) 成年後見制度を知っていますか(1つに○)

1. よく知っている	2. 名前は知っているが、内容はわからない	3. 知らない
------------	-----------------------	---------

成年後見制度とは…判断能力が不十分になった方に対し、家庭裁判所で選任した成年後見人が、本人の代理人として財産の管理や契約の手続きなどを行う制度です。

(2) あなたはご自身やご家族が判断能力不十分な状態になった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか(1つに○)

1. はい	2. いいえ	3. わからない
-------	--------	----------

(3) 成年後見制度に関する相談窓口として、以下を知っていますか(いくつでも)

1. 杉戸町成年後見支援センター	2. 地域包括支援センター	3. 町役場
4. 法テラス	5. 弁護士など	6. NPO 法人
7. その他()	8. いずれもわからない	

杉戸町成年後見支援センター

杉戸町では令和7年7月に認知症・知的障がい・精神障がいなどにふり判断能力が十分でない方が、適切に成年後見制度を利用できるように、杉戸町成年後見支援センターを開設しました。成年後見制度の利用についてお気軽にご相談ください。

【場所】すざとピア(社会福祉協議会内) 【電話】0480-32-7402

(4) ご自身が成年後見人をお願いするならば、誰に頼みたいですか(いくつでも)

1. 家族	2. 親族	3. 弁護士など
4. 親しい友人	5. ボランティア(市民後見人)	6. その他()
7. 頼みたい人はいない		

(5) その他、高齢者福祉・介護保険についてご意見などがございましたら、ご自由にご記入ください

--

以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、2月2日(月)までにご投函ください。返信用封筒への住所・氏名の記入は不要です。

第10期

杉戸町 高齢者実態調査
在宅介護実態調査ご協力をお願い

日頃から杉戸町の介護保険制度にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
杉戸町では、高齢者福祉や介護保険事業の適切な運営に向け、令和8年度に「杉戸町高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画」の策定を予定しております。策定にあたり、第10期計画がより実りある計画となるよう、高齢者の皆さまの生活実態や要望、課題を把握する基礎資料とするため調査を行うことになりました。
皆さまにおかれましては、お忙しいところ誠に恐縮存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をいただきますようお願いいたします。
なお、ご回答いただきました内容は、調査目的の以外に利用することはありませんので、率直なお答えとご意見をお聞かせください。

令和8年1月
杉戸町長 窪田 裕之

- 1 本調査の対象者
令和7年12月1日現在、杉戸町の介護保険にて要支援1～2及び要介護度1～5と認定された第1号被保険者で施設に入所されていない方から無作為抽出した600名
- 2 回答方法
(1) ご記入いただきました調査票（A票とB票）は、同封の返信用封筒（切手不要）をご利用のうえ、令和8年2月6日（金）までにご投函ください。
※返信用封筒への住所・氏名の記入は不要です。
(2) 調査票の記入にあたっては、令和8年1月1日時点での状況を基準にしてください。
- 問い合わせ先：杉戸町 高齢給付課 介護保険担当
TEL 0480-33-1111（代表）・FAX 0480-33-4650（代表）

記入に際してのお願い

- この調査票は、封筒のご本人とその介護者について記入していただきますが、ご本人の記入が難しい場合、ご本人に確認しながら、ご本人以外の方が記入していただいても差し支えありません。またご本人が入院中などの場合も、できるだけご回答ください。
- お答えはあてはまる番号を1つ、もしくは「複数選択可」の場合はあてはまるものすべてに、○印をつけてください。
- 「その他（ ）」を選んだ場合は、カッコ内にその内容を具体的に記入してください。
- ご記入は、鉛筆・ボールペンでご記入ください。

個人情報の取り扱いについて

- 個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。
なお、本調査票のご送達をもちまして、下記にご同意いただいたものと見なさせていただきます。
- 【個人情報の保護および活用目的について】
- この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、杉戸町による介護保険事業計画策定の目的以外には利用いたしません。また当該情報については、杉戸町高齢介護課内で適切に管理いたします。
 - 回答者と回答者の介護状態等を紐づけて統計をとりますが、個人が特定されることがないよう配慮いたします。また回答していただいた内容によって回答者の現在の要介護度やサービス内容に影響することはありません。
 - 介護保険事業計画策定期間中に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する市町村外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析することがあります。

在宅介護実態調査 調査票

※ ご本人様もしくはご本人様にご確認しながらご本人様以外の方にご回答・ご記入(調査票の該当する番号に○)をお願いします
【A票をご回答している方は、どなたですか】(複数選択可)

- 調査対象者本人
- 主な介護者となつてゐる家族・親族
- 主な介護者以外の家族・親族
- 調査対象者のケアマネジャー
- その他()

A票 あて名のご本人様について、お伺いします。

問1 世帯類型について、ご回答ください(1つを選択)

- 単身世帯
- 夫婦のみ世帯
- その他()

問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)(1つを選択)

- ない
- 家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない
- 週に1〜2日ある
- 週に3〜4日ある
- ほぼ毎日ある

問3 主な介護者の方は、どなたですか(1つを選択)

- 配偶者
- 子
- その配偶者
- 孫
- 兄弟・姉妹
- その他()

問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください(1つを選択)

- 男性
- 女性
- 無回答

問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください(1つを選択)

- 小学生
- 中学生
- 高校生
- 1〜3以外の20歳未満
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代
- 70代
- 80歳以上
- わからない

だぐく

問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください(複数選択可)

- 日中の排泄
- 夜間の排泄
- 食事の介助(食べるとき)
- 入浴・洗身
- 身だしなみ(浴衣・歯磨き等)
- 衣服の着脱
- 身内の移乗・移動
- 外出の付き添い、送迎等
- 認知症状への対応
- 服薬
- 医療面での対応(経管栄養、スローマ 等)
- 食事の準備(調理等)
- 金銭管理や生活面に必要な諸手続き
- その他()
- わからない
- その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等)

問7 ご家族やご親族の中で、ご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)(複数選択可)

- 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)
- 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)
- 主な介護者が転職した
- 主な介護者以外の家族・親族が転職した
- 介護のために仕事を辞めた家族・親族は、いない
- わからない

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

● ここから再び、全員の方にお伺いします。

問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外の支援・サービスについて、ご回答ください(複数選択可)

- 配食
- 調理
- 掃除・洗濯
- 買い物(宅配は含まない)
- ゴミ出し
- 外出行(通院、買い物等)
- 移送サービス(介護・福祉タクシー等)
- 見守り、声かけ
- サレンなどの定期的な通いの場
- その他()
- 利用していない

※総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含まれます。

問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、ご回答ください(複数選択可)

- 配食
- 調理
- 掃除・洗濯
- 買い物(宅配は含まない)
- ゴミ出し
- 外出行(通院、買い物等)
- 移送サービス(介護・福祉タクシー等)
- 見守り、声かけ
- サレンなどの定期的な通いの場
- その他()
- 特になし

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

問10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください(1つを選択)

1. 検討していない
2. 検討している
3. すでに申し込みをしている

※「施設等」とは、特別看護老人ホーム、老人保健施設、介護医療院、特定施設（有料老人ホーム等）、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

問11 ご本人が、現在抱えている傷病について、ご回答ください(複数選択可)

1. 脳血管疾患(脳卒中)
2. 心疾患(心臓病)
3. 悪性新生物(がん)
4. 呼吸器疾患
5. 腎疾患(透析)
6. 筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)
7. 膠原病(関節リウマチ含む)
8. 変形性関節疾患
9. 認知症
10. パーキンソン病
11. 認知(パーキンソン病を除く)
12. 糖尿病
13. 眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を含むもの)
14. その他()
15. なし
16. わからない

問12 新しい認知症観を知っていますか(1つを選択)

1. 言葉聞いたことがあり、人に説明できる。
2. 言葉聞いたことがあり、何となく分かる。
3. 言葉聞いたことはあるが、内容に知らない。
4. 言葉聞いたことはないが、何となく分かる。
5. 知らない

問13 あなたは、杉戸町が認知症の人にとって暮らしやすい町になっていると思いますか(1つを選択)

1. 思う
2. 思わない
3. わからない

問14 杉戸町が認知症の人にとって暮らしやすい町になるために、特に必要だと思うことを教えてください(1つを選擇)

1. 地域での見知りや支え合い、
2. 認知症への理解を深める啓発活動
3. 医療・介護職の相談体制の充実
4. 認知症の方の社会参加機会
5. 認知症カフェ等交流の場の充実
6. 外出支援、物の支援
7. その他（ ）

問15 ご本人は、現在、訪問診療を利用していますか(1つを選択)

1. 利用している
2. 利用していない

※訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。

3

問16 ご本人は、現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用していますか(1つを選択)

問17【問16で「2.」を回答した方のみ回答してください】

介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（複数選択可）

2. 本人にサービス利用の希望がない
4. 以前、利用していたサービスに不慣れがあった
6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない
7. 利用料を支払うのが難しい
8. サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない
9. その他()

●問2で「2.」～「5.」を選択した場合は、「主な介護者」の方にB票へのご回答・ご記入をお願いします。

4

B票 主な介護者の方について、お伺いします。

番号()

※主に介護をしている方についてご回答・ご記入(調査票の該当する番号に○をお願いします。)

問1 主な介護者の方のお住まいについて、ご回答ください。(1つを選択)

1. 町内(同居) 2. 町内(別居) 3. 町外

問2 問1で「1, 2」に回答した方にお伺いします。

(1) 主な介護者の方の移動手段について、ご回答ください。(1つを選択)

1. 車 2. 電車 3. 自転車 4. 徒歩 5. タクシー
6. その他() 7. わからない

(2) 主な介護者の方の移動時間について、ご回答ください。(1つを選択)

1. 30分以内 2. 1時間程度 3. 2時間程度 4. 2時間超
5. その他() 6. わからない

問3 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください(1つを選択)

1. フルタイムで働いている } 問4へ
2. パートタイムで働いている }
3. 働いていない }
4. 介護のため、働けない。 } 問7(裏面)へ
5. 主な介護者に確認しないと、わからない }

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方が該当します。いわゆる「アルバイト」「嘱託」「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等からフルタイム・パートタイムのいずれかを選択してください。

問4 問3で「1, 2」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか(複数選択可)

1. 特に行っていない
2. 介護のために、労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、退出・早帰・中抜け等)しながら、働いている
3. 介護のために、休暇(年末や介護休暇等)を取っている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、2〜4以外の調整をしながら、働いている
6. 主な介護者に確認しないと、わからない

1

問5 問3で「1, 2」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか(3つまで選択可)

1. 自営業・フリーランス等のため、勤務先はない
2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実
3. 制度を利用しやすい・働きぶり
4. 労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制等)
5. 働く場々の多様化(在宅勤務・テレワーク等)
6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供
7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
8. 介護をしている従業員への経済的な支援
9. その他()
10. 特になし

問6 問3で「1, 2」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけるかどうか(1つを選択)

1. 問題なく、続けたい
2. 問題はありますが、何とか続けていける
3. 続けていくのは、やや難しい
4. 続けていくのは、かなり難しい
5. 主な介護者に確認しないと、わからない

○ここから再び、全員の方にお伺いします。

問7 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください(現状で行っているか否かは問いません)(3つまで選択可)

1. 日中の排泄
2. 夜間の排泄
3. 食事の介助(食べるとき)
4. 入浴・洗身
5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)
6. 衣服の着脱
7. 屋内の移乗・移動
8. 外出の付き添い、送迎等
9. 服薬
10. 認知症状への対応
11. 医師面でのケア(経管栄養、スローマ 等)
12. 食事の準備(調理等)
13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等)
14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き
15. その他()
16. 不安に感じていることは、特になし
17. 主な介護者に確認しないと、わからない

問8 主な介護者の方は、現在、次の状況に当てはまりますか(複数選択可)

1. 未婚学児(小学校入学前の子ども等)を育てている
2. 小学生を育てている
3. 中学生・高校生・大学生を育てている
4. 複数の人を介護している
5. その他()
6. いずれも該当しない

2

問9 主な介護者の方にとって、どのような点に負担を感じますか、負担を5段階評価「1:感じない 2:あまり感じない 3:普通 4:やや感じる 5:非常に感じる」で該当する数字に○をつけてください(それぞれ1つを選択)

	介護
精神的負担	(負担小) 1・2・3・4・5 (負担大)
体力的負担	(負担小) 1・2・3・4・5 (負担大)
経済的負担	(負担小) 1・2・3・4・5 (負担大)

問10 平日に介護をしている時間は1日何時間くらいですか(1つを選択)

1. 1時間未満
2. 1時間以上2時間未満
3. 2時間以上4時間未満
4. 4時間以上6時間未満
5. 6時間以上8時間未満
6. 8時間以上

問11 休日に介護をしている時間は1日何時間くらいですか(1つを選択)

1. 1時間未満
2. 1時間以上2時間未満
3. 2時間以上4時間未満
4. 4時間以上6時間未満
5. 6時間以上8時間未満
6. 8時間以上

問12 介護に関する悩みや不満、愚痴を話せる人はいますか、また、いる場合はどなたですか(1つを選択)

1. いる 配偶者、子ども、兄弟姉妹、親戚、親、 孫、 近所の方、友人、 民生委員、
ケアマネジャー、 地域包括支援センター、 その他()
2. いない

問13 主な介護者の方にとって、以下の中で、こんなサポートがあったらいいと思う項目はありますか(複数選択可)

1. 困った時に相談できるスタッフや場所
2. 家族の介護をしている他の介護者と話し合えること
3. 福祉サービスに関する情報がすぐ得られること
4. 自分のために家事や介護してくれる人がいること
5. 自分の自由になる時間が増えるようなサポート
6. その他 (具体的に:)
7. 特になし

問14 主な介護者の方の最近 1 か月間の健康状態について教えてください(1つを選択)

1. 良好
2. おおむね良好
3. 普通
4. やや不良
5. 不良

問15 主な介護者の方にとって、今の生活に満足していますか(1つを選択)

1. 満足
2. どちらかと言えば満足
3. 普通
4. どちらかと言えば不満
5. 不満

問16 その他、高齢者福祉、介護保険についてご意見等ございましたら、ご自由に記入ください。

以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

杉戸町 高齢者実態調査

介護支援専門員調査御協力をお願い

日頃から介護保険事業推進のため、御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

杉戸町では、令和8年度に「杉戸町高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画」の策定を予定しております。策定にあたり、介護支援専門員の皆様の御意見やお考えなどを把握するため調査を行うことになりました。

皆さまにおかれましては、お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、調査の趣旨を御理解いただき、御協力をいただけますようお願いいたします。

なお、御回答いただきました内容は、調査目的以外に使用することはありませんので、率直なお答えと御意見をお聞かせください。

令和8年11月 杉戸町長 窪田裕之

記入に際してのお願い

1. 本調査の対象者

杉戸町の居宅介護支援事業所等にお勤めの介護支援専門員

2. 回答方法

(1) 御記入いただきました調査書は、別添の返信用封筒(切手不要)

に入れて、宛先に

令和8年2月12日(木) までに御返函ください。

※ 返信用封筒への住所・氏名の記入は不要です。

(2) 調査書の記入にあたっては、令和8年11月1日時点で、また1年間

と云う場合は令和7年1月から12月で御記入ください。

(3) 回答にあたり、お答えになりたくない項目につきましては、無理

にお答えいただく必要はありません。その場合は、回答欄に斜線

等を引いておいてください。

3. 個人情報の保護及び活用目的について

この調査は無記名であり、個人が特定されることはありません。また本調査で得ら

れた情報につきましては、杉戸町による高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計

画策定の目的以外には利用いたしません。

問い合わせ先：杉戸町 高齢介護課 介護保険担当

電話：0480-33-1111(代表)

メール：koreikaigo@town.sugito.lg.jp

介護支援専門員調査

【介護支援専門員調査票】

問1 あなたの性別、年齢、勤務形態、福祉や介護サービスの仕事の経験年数、ケアマネジャーの仕事の経験年数、業務担当を教えてください。(それぞれ1つに○)

性別	1. 男性	2. 女性	3. 無回答			
年齢	1. 20～29歳	2. 30～39歳	3. 40～49歳	4. 50～59歳	5. 60歳以上	
勤務形態	1. 常勤	2. 非常勤	3. 無回答			
福祉や介護サービスの仕事	1. 1年以下	2. 1年以上3年未満	3. 3年以上5年未満	4. 5年以上10年未満	5. 10年以上15年未満	6. 15年以上
ケアマネジャーの仕事	1. 1年以下	2. 1年以上3年未満	3. 3年以上5年未満	4. 5年以上10年未満	5. 10年以上15年未満	6. 15年以上
業務担当	1. ケアマネジャー専任である。	2. ケアマネジャー以外に他の業務を兼務している。(兼務している業務：)				

問2 あなたは、介護支援専門員以外にどのような資格をお持ちですか。

--

問3 介護支援専門員の業務として働いていることは何ですか。(当てはまるものを全てに○)

1. サービス相談	8. 給付管理
2. 家族調査	9. 困難事例(主に認知症や虐待)への対応
3. 行政との調整	10. 自治会との連携
4. 時間の確保	11. セミタリング
5. ケアプランの作成	12. 制度の理解
6. ニーズの掘り出し	13. その他()
7. 面接	14. 特になし

問4 あなたが担当している利用者支援者数は何人ですか。

予防支援者数	()人
介護支援者数	()人
支援対象者数	()人

問5 あなたは、本来ケアマネジャーの業務範囲ではないと思うものの対応をしたことはありますか。

--

問6 ケアマネジャーの仕事で負担に感じていることを記入してください。

--

問7 アセスメント見直しのタイミングを教えてください。また見直しするまでの期間が何ヶ月くらいになりますか。(直近のケースでお答えください)

ヶ月

問8 あなた、杉町での介護サービスの経験や量は、それぞれの利用者の需要（希望）に対して、充足していると思いますか（項目ごとに1つに○）

項目	供給 過多	充足	やや 不足	不足	わから ない
① 居宅介護支援	1	2	3	4	5
② 介護予防支援	1	2	3	4	5
③ 訪問介護	1	2	3	4	5
④ 訪問入浴介護	1	2	3	4	5
⑤ 訪問看護	1	2	3	4	5
⑥ 訪問リハビリテーション	1	2	3	4	5
⑦ 居宅介護支援計画	1	2	3	4	5
⑧ 通所介護	1	2	3	4	5
⑨ 通所リハビリテーション	1	2	3	4	5
⑩ 短期入所生活介護	1	2	3	4	5
⑪ 短期入所介護	1	2	3	4	5
⑫ 在宅改修	1	2	3	4	5
⑬ 福祉用具貸与	1	2	3	4	5
⑭ 福祉用具購入	1	2	3	4	5

問9 ケアプランを作成する際に、介護保険以外のサービスで組み合わせたことのあるサービスはどのようなサービスですか（当てはまるもの全てに○）

1. 配食サービス	7. リフト付き車両の貸出し
2. 昼食及び夕食	8. ご褒美支援
3. 緊急通報システム	9. その他（ ）
4. 訪問看護サービス	10. 特になし
5. 訪問介護者見守りシステム	

問10 上記の他に、介護保険以外の高齢者向けサービスでどのようなサービスが必要だと感じますか（当てはまるもの全てに○）

1. 認定・入居の介助等	4. 隣近所の介助	7. 特になし
2. 家事支援・買い物代行	5. 高齢者サロン・居・の場	
3. 見守り支援	6. その他（ ）	

問11 あなたが担当している利用者について、ケアプラン作成などで何らかの問題が生じたことはありませんか。それはどんなことですか（当てはまるもの全てに○）

1. 利用者本人との関係（サービス拒否など）	7. 利用介護者などの経済的問題
2. 利用者家族との関係（無断など）	8. 利用者本人や家族とサービス提供事業者とのトラブル
3. サービス提供事業者との関係	9. 利用者の病気（精神疾患、認知症など）
4. 行政との関係	10. 主治医との連携
5. サービス提供事業者の不足	11. その他（ ）
6. 支給限度額との関係	12. 特になし

【上記で「B. 特になし」以外の方にお聞きします。】

問11-1 問題解決のために、どのように対処していますか（当てはまるもの全てに○）

1. 事業所内の上司・関係機関（市・県・国保健など）に相談
2. 専門職のケアマネジャー等に相談
3. 地域包括支援センターに相談
4. 行政機関（市・県・国保健など）に相談
5. 特に相談などはせず、自分で対応
6. その他（ ）

問12 あなたが担当している利用者について、過去1年間に発生した事例を振り返る事例がありますか（1つに○ ある場合は件数を記入してください）

1. ある（ ）	2. ない
----------	-------

【上記で「1. ある」の方にお聞きします】

問12-1 それは具体的にどのような理由で発生した（当てはまるもの全てに○）

1. 関係機関の連携が不十分で、関係機関の連携が不十分で	7. 単身高齢者や高齢者のみで、家族の援助が不足している
2. 認知症の症状が進行し、認知症の症状が進行し	8. 家族の介護が重なり、介護負担が重なり
3. 認知症の症状が進行し、認知症の症状が進行し	9. 家族の介護が重なり、介護負担が重なり
4. 費用負担が重い	10. 施設入所を希望しているが入所できない
5. 居住環境が不便	11. その他（ ）
6. 日中独居などで、家族の介護が不十分である	

問13 あなたが担当している（した）利用者の中で、過去1年間に事例が起きたような事例を経験したことはありますか（1つに○ ある場合は件数を記入してください）

1. ある（ ）	2. ない
----------	-------

【上記で「1. ある」の方にお聞きします】

問13-1 それはどのような内容ですか（当てはまるもの全てに○）

1. 身体的な障害	4. 介護・世帯の放棄・虐待
2. 心理的な障害	5. その他（ ）
3. 経済的な障害	

問13-2 高齢者への虐待の対応にあたり、どのような問題がありますか（当てはまるもの全てに○）

1. 相談窓口がわからない	5. 介護の連携が不十分である
2. 事例がわからない	6. 虐待を受けているが対応していない
3. 虐待を受けているが対応していない	7. その他（ ）
4. 事例のことで悩んでいる	

問14 あなたが担当している（した）利用者の中で、過去1年間に虐待と見られる事例はありますか（1つに○ ある場合は件数を記入してください）

1. ある（ ）	2. ない
----------	-------

【上記で「1. ある」の方にお聞きします】

問14-1 それは、具体的にどのような状況ですか

--

問15 高齢者や高齢者の家族から相談を受け、成年後見人の選任申請を立てるべきだと考えたが、届出申請までに行かなかったケースはありますか（1つに○ ある場合は件数を記入してください）

1. ある（ ）

【上記で「1. ある」の方にお聞きします】

問15-1 成年後見人の選任申請を立てるに至らなかった理由は何ですか（当てはまるもの全てに○）

1. 本人が同意しない	4. 弁護士等に依頼する金額が高額であった
2. 家族が選任を拒否した	5. その他（ ）
3. 成年後見人にふさわしい選任者がいなかった	

問16 成年後見制度の利用に気づくと、思うような状況ではない（当てはまるもの全てに○）

1. 利用の手続きがうまくいかない	6. どこに相談をしたか分からない
2. 後援の同意が得られない	7. 後見人の費用に不足がある
3. 費用が足りないか分からない	8. 後見人のない手配がない
4. 認知が不十分	9. その他（ ）
5. 利用の手続きが難しい	10. 特になし

問17 認知症高齢者の介護に関して、今後どのようなことを進める必要があると思いますか。(当てはまるもの全てに○)	6. 地域での見守り活動 7. 認知症対応型通所介護サービス事業所の整備促進 8. 認知症対応型共同生活介護施設（グループホーム）の整備促進 9. その他（ ） 10. 特になし
問18 介護施設サービス提供事業との連携は取れていますか。(1つに○)	1. 連携が取れている 2. 概ね連携が取れている 3. あまり連携が取れていない 4. 連携が取れていない
問19 介護施設サービス提供事業所との連携における課題は何かと思いませんか。(当てはまるもの全てに○)	1. サービス提供費の算定・送付する業務に手間がかかること 2. 事業所・担当者の負担が大きいこと 3. 事業所・担当者の負担が大きいこと、回答がなかなか得られないこと 4. 特になし
問20 医療機関との連携は取っていますか。(1つに○)	1. 連携が取れている 2. 概ね連携が取れている 3. あまり連携が取れていない 4. 連携が取れていない
問21 医療機関との連携における課題は何かと思いませんか。(1つに○)	1. 医師との連絡が取りにくい 2. 専門用品が多く調達が困難 3. 遠隔地での連携が難しい 4. 医療機関の情報収集が難しい 5. 介護保険申請期間のタイミミングが悪い 6. 介護保険申請期間のタイミミングが悪い 7. 医療機関から一方的な意見が寄せられない
問22 要介護者等が在宅で暮らして続けるために、特に重要と思うものは何ですか。(当てはまるもの全てに○)	1. 介護士 2. 安心して住み続けられる住まい 3. 住み続けられる医療機関 4. 訪問しての生活のサポートをしてくれるサービス 5. 緊急時に駆けつける施設 6. 訪問してリハビリをしてもらえるサービス 7. 気軽に立ち寄って話や相談ができる場所
問23 最後に、介護保険制度や利用者の高齢者福祉について、御意見や御要望などございましたらご記入ください。	

質問は以上で終わります。調査にご協力いただき、ありがとうございます。

杉戸町 高齢者実態調査

介護サービス提供事業所調査御協力をお願い

日頃より町政に、御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。
杉戸町では、令和8年度に「杉戸町高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画」の策定を予定しております。策定にあたり、介護サービス提供事業所の皆様が現在抱えている課題や、今後の事業見込、御意見やお考えなどを把握するため調査を行うことになりました。
お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、調査の趣旨を御理解いただき、御協力をいただけますようお願いいたします。
なお、御回答いただきました内容は、統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。

令和8年1月 杉戸町長 窪田 裕之

記入に際してお願い

1. 本調査の対象者
杉戸町にある介護サービス提供事業所
2. 回答方法
(1) 御記入された調査書は、別添の返信用封筒(切手不要)に入れて、
令和8年2月12日(木)までに御投函ください。
※ 返信用封筒への住所・事業所の記入は不要です。
(2) 調査票の記入にあたっては、令和8年1月1日時点で、また1年間という場合は令和7年1月から12月で御記入ください。
(3) 回答は回答枠に御記入もしくは選択してください。
(4) 回答にあたり、一部薄い文字で記入例がありますので、参考にしていただき、お答えになりたくない項目につきましては、無理にお答えいただく必要はありません。その際は、「ー」などを御記入ください。
(5) 複数事業所を営んでいる事業者は、指定があるもの以外は、各事業所単位でお考え下さい。
3. 活用目的について
この調査は、記名式ですが、御回答いただいた内容を個別に公表することはありません。また本調査で得られた情報につきましては、杉戸町による高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定の目的以外には利用いたしません。

問い合わせ先：杉戸町 高齢介護課 介護保険担当

電話：0480-33-1111(代表)

メール：koreikaigo@town.sugito.lg.jp

介護サービス提供事業所調査

【介護サービス提供事業所調査】

問1 貴事業所の名称と事業者名(企業名)をご記入ください。

事業所の名称	
事業者名(企業名)	

問2 従業員の構成をご回答ください。
〔注意〕にちらは事業所についてたずねています。質問に事業者と明示されていない場合は、各事業所についてご回答ください。〔お願ひ〕の2(5)をご覧ください。〕

常勤：_____人	平均年齢：_____歳
非常勤：_____人	平均年齢：_____歳
資格について	
① 介護福祉士：_____人	
② 介護福祉士実務者研修修了者：_____人	
③ 介護職員初任者研修修了者：_____人	
※ 複数資格をお持ちの方は上位資格でカウントしてください。	

問3 現在の課題をご回答ください。下記の5段階評価の数字で選択してください。(項目ごとに1つに○)

	と も 重 要	重 要	や や 重 要	い 重 要 で あ り ま す	重 要 で な い
① 人材確保(採用や教育)	5	4	3	2	1
② 事業の方針(拡大や新規参入、廃止)	5	4	3	2	1
③ 利用者の増加や減少	5	4	3	2	1
④ 経費削減	5	4	3	2	1
⑤ 利用者や家族との円滑な関係構築	5	4	3	2	1
⑥ その他()	5	4	3	2	1

問4 提供している介護サービスの利用者数と今後の予定を回答枠にご記入ください。

サービスの種類※	(1)利用者数	(2)今後の予定
記入例)15.その他(介護施設等)	1 2 3 4 1 2 3 4 5 6	1 2 3 4 1 2 3 4 5 6
	1 2 3 4 1 2 3 4 5 6	1 2 3 4 1 2 3 4 5 6
	1 2 3 4 1 2 3 4 5 6	1 2 3 4 1 2 3 4 5 6

※ サービスの種類は、以下からお選びください

1. 訪問介護
2. 通所介護
3. 通所リハビリ
4. 訪問リハビリ
5. 訪問看護
6. 福祉用具貸与
7. 短期入所
8. グループホーム
9. 介護老人福祉施設
10. 介護老人保健施設
11. 特定施設
12. 小多機
13. 総合事業(通所)

14. 総合事業（訪問） 15. その他（具体的に ）
- （枠内に項目ごとに1つに○）
- 利用者数
- この1年間のサービス利用者（当初予定していた人数に対して）
1. 多い（100%以上） 2. 予定どおり（～80%）
3. 少ない（79%～50%） 4. 非常に少ない（50%未満）
- （2） 今後の予定
1. 拡大 2. 現状維持 3. 縮小 4. 廃止 5. 未定 6. 新規参入
- 【注意】複数の事業所を経営している事業者の方で新規サービスに参入する場合は、最も規模の大きい事業所の調査票にて、（1）を空白のまま（2）に「6. 新規参入」としてご下さい。

問5 杉戸町で、サービス提供量が不足しているもしくは供給過多と思うサービスはありますか。サービスを最大4つまで選んで下記の6段階評価でご記入ください。（項目ごとに1つに○）

サービスの種類※	足 足 不 不 不 不						過 過 多 多 常 常					
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
記入例）13. 総合事業（通所）	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

※ サービスの種類は、問4の※の中から選んでご記入ください。

問6 貴事業者が新規事業に参入する際に課題となることは何ですか。
稼数経営している事業者の場合は最も規模の大きい事業所の調査票にて記入いただき、その他の調査票には「他事業所の調査票に記載」としてください。

問7 現在事業所の経営上で問題もしくは課題がありましたら教えてください。

問8 この1年間で利用者や家族から苦情やトラブルがありましたら教えてください。

問9 人材確保や雇用管理において問題もしくは課題がありましたら教えてください。

問10 職員の技術・知識向上のための外部研修を受講させていますか。

はい

はい

はい

問11 この1年間の人材の確保状況はいかがですか。（その後、退職した人も含みます。）

① 1年間の採用者数 人

② その直前の職場

(ア) 現在の職場が初めての勤務先 人

(イ) 介護業界以外の職場 人

(ウ) 施設・居住系サービス 人

(エ) 通所系サービス 人

(オ) その他の介護サービス 人

問12 ①～⑦の人材確保の取組について、現在の取組と今後予定している取組をご回答ください。また今後この取組に年間でかけられる経費上限（確保するための広告やシステム等に対する利用料や委託料であり、確保された人材の人事費は含まない）もお答えください。

例）○○○○	現在の取組	今後の取組	年間経費上限
① 求人誌掲載	はい	はい	はい
② SAITAMA KAIGO NEXT の活用	はい	はい	はい
③ 民間求職サイト	はい	はい	はい
④ 人材派遣会社	はい	はい	はい
⑤ 福祉系専門学校との連携	はい	はい	はい
⑥ 有償ボランティアの活用※	はい	はい	はい
⑦ その他（ ）	はい	はい	はい

※ 未経験者に有償で短期間、主に介護以外の業務（掃除や配膳）の利用等があります。民間の有償ボランティア検索サイト（スカッター等）の利用等があります。

問13 医療機関やケアマネジャー、他のサービス事業所との連携は取れていますか。下記の5段階評価で数字を選択してください。また課題がありましたら教えてください。

	取 る 取 り あ い だ す 取 り あ い だ す 取 り あ い だ す	取 り あ い だ す	取 り あ い だ す	取 り あ い だ す	取 り あ い だ す
① 医療機関	5	4	3	2	1
② ケアマネジャー	5	4	3	2	1
③ 他のサービス事業所	5	4	3	2	1

【課題について】

問14 地域の各種団体や組織（民生委員・自治会等）とのかかわりの状況はいかがですか（1つに○） また貴事業所が交流のある団体や組織を選択してください（いくつでも）。

【かかわり】	5.取れている	4.まあ取れている	3.ふつう	2.やや取れてない	1.取れていない
【交流ある団体や組織】					
	1. 民生委員	2. 自治会	3. 小中学校	4. 老人クラブ	
	5. 社会福祉協議会	6. 商店、商店街	7. ボランティア・NPO団体		
	8. マンション・団地の管理組合	9. その他（	）		

問15 サービス利用者の中で、家族からの虐待が疑われるような事例を過去に経験したことはありますか。また、ある場合は件数と、具体的な内容をご記入ください。

【経験の有無】	ある（	件）	・	なし
【具体的内容】				

問16 高齢者への虐待の対応に当たり、どのような問題がありますか

--

問17 認知症高齢者の介護に関して、今後どのようなことを進める必要があると思いますか

--

問18 杉戸町では現在、一部地区において老人福祉施設の送迎を利用した買い物支援事業を行っています。同様の事業を行う場合、貴事業所の協力のご意向をお答えください。（1つに○）

1. 協力できる	2. 協力は難しい	3. わからない
----------	-----------	----------

問19 介護保険制度や杉戸町の高齢者福祉施策等についてご意見やご要望がありましたらご記入ください。

--

質問は以上で終わりです。調査にご協力いただき、ありがとうございます。

杉戸町高齢者保健福祉計画・
第10期介護保険事業計画策定に係る
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
在宅介護実態調査
介護支援専門員調査
介護サービス提供事業所調査
結 果 報 告 書

発行：令和8年3月
杉戸町 高齢介護課
〒345-8502
埼玉県北葛飾郡杉戸町清地2丁目9番29号
電話：0480-33-1111（代表）
FAX：0480-33-6484
URL：<https://www.town.sugito.lg.jp/>